

裾野市
教育に関するアンケート調査
報告書

裾野市
平成 26 年 10 月

目次

I 調査概要	1
II 調査結果	3
< i 児童・生徒編 >	3
1 属性	3
(1) 通学先	3
(2) 性別	3
2 学校生活について	4
(1) 学校生活についての満足度	4
(2) 普段感じていること	6
(3) 勉強する理由	8
(4) 好きな授業や学習	10
(5) 勉強が分からない時の行動	12
(6) 相談相手	13
(7) 学校や先生への要望	14
(8) 身につけたいこと	16
3 地域の歴史や文化について	18
(1) 地域の歴史や文化への興味の有無	18
4 読書について	19
(1) 読書量	19
(2) 読書をあまりしない理由	20
5 普段の生活について	22
(1) できていること	22
(2) 親に言われること	24
(3) 普段すること	26
(4) 親と話す頻度	28
(5) 親との関係性	30
6 食について	32
(1) 家庭での食事環境	32
(2) 給食の評価	33
7 近所の人との交流について	34
(1) 近所の人との交流	34
8 学校以外の行事や活動について	36
(1) 参加したことのある学校以外の行事や活動	36
< ii 保護者編 >	39
1 属性	39

(1) 性別	39
(2) 年代	39
(3) 調査対象者の通学先	40
(4) 調査対象者以外の子の有無	41
(5) 調査対象者以外の子の学年	42
2 お子さんについて	44
(1) 子どもの普段の様子	44
(2) 子どもに言うこと	46
3 子どもの教育について	48
(1) 子どもの教育について関心があること	48
(2) 小中学校に期待する役割	50
(3) 学校の教師に期待すること	52
(4) 学校に協力したり参加しても良いと思われること	54
(5) どのような子どもに育ててほしいか	56
(6) 地域ぐるみ教育についての課題	58
(7) 育児をするうえで地域で力を入れるべきこと	60
(8) 就学前に身につけておきたいこと	62
(9) 家庭や親子を取り巻く状況について感じること	64
(10) 子どもの教育について気になることや心配なこと	66
(11) 就学前教育の充実のために必要なこと	68
(12) 学校以外で子どもたちにやらせたい（やっている）こと	70
(13) 重要な裾野市が取り組む教育施策	72
< iii 一般市民編 >	77
1 属性	77
(1) 性別	77
(2) 年代	77
(3) 居住地区	78
(4) 同居する未成年者	79
2 学習活動について	82
(1) 現在行っている学習活動	82
(2) 今後行ってみたい学習活動	88
(3) 習得した知識や技能を生かしたい機会	94
(4) イベントへの参加状況	97
(5) 1 か月間の読書量	105
(6) 裾野市立鈴木図書館（文化センター分館も含む）の利用状況	106
(7) 図書館を利用しない理由	107
3 文化財や文化施設について	110
(1) 郷土の歴史や文化への興味の有無	110
(2) 知っている裾野市の文化財や施設	111
4 裾野市の子どもたちについて	114
(1) 地域の子どもたちとの接し方	114

(2) 裾野市の子どもたちに望む資質.....	117
(3) 子どもたちが健やかに育つために身につけるべきこと	120
(4) 学校に対して協力してみたいこと	123
5 裾野市の教育施策や教育事業について.....	126
(1) 特に力を入れて行う必要のある学校教育に関する教育施策や事業.....	126
(2) 特に力を入れて行う必要のある生涯学習に関する教育施策や事業.....	132
(3) 特に力を入れて行う必要のあるスポーツ活動に関する教育施策や事業.....	135
(4) 就学前教育の充実のために必要なこと	138
(5) 子どもの生涯学習に不足しているもの.....	141
(6) 「家庭での教育」に必要な取り組み	144
(7) 「地域ぐるみ教育」を進めるために必要な取り組み.....	147
Ⅲ 調査票.....	151
(1) 児童・生徒向けアンケート調査票.....	151
(2) 保護者向けアンケート調査票	158
(3) 一般市民向けアンケート調査票.....	166

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、裾野市における明確な教育施策の中長期的ビジョンを示すための、裾野市教育振興基本計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的とする。

2 調査設計

(1) 対象地域：裾野市全域

(2) 対象者

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ① 裾野市内の小学5年生および中学2年生（児童・生徒） | 1,017人（悉皆調査） |
| ② ①の保護者 | 1,017人（悉皆調査） |
| ③ 裾野市在住の20歳以上の男女（一般市民） | 800人（標本調査） |

(3) 調査期間

- | |
|-------------------|
| ① 平成26年7月1日～7月4日 |
| ② 平成26年7月1日～7月4日 |
| ③ 平成26年7月24日～8月7日 |

(4) 調査方法：

- | |
|--------------------------|
| ① 学校配布・学校回収 |
| ② 学校配布・学校回収 |
| ③ 郵送配布・郵送回収（お礼兼督促状 1回送付） |

3 調査内容

①児童・生徒

- ・回答者の属性
- ・学校生活について
- ・地域の歴史や文化について
- ・読書について
- ・普段の生活について
- ・食について
- ・近所の人との交流について
- ・学校以外の行事や活動について

②保護者

- ・回答者の属性
- ・お子さんについて
- ・子どもの教育について

③一般市民

- ・回答者の属性
- ・学習活動について
- ・文化財や文化施設について
- ・裾野市の子どもたちについて
- ・裾野市の教育施策や教育事業について

4 回収状況

		対象者数	有効回収数	有効回収率
児童・生徒	小学生	502	479	95.4%
	中学生	515	477	92.6%
保護者	小学生保護者	502	420	83.7%
	中学生保護者	515	466	90.5%
一般市民		800	357	44.6%

5 注意事項

※回答は各質問の回答者数（n）を奇数とした百分率（%）で示してある。

※百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため百分率の合計が100%にならないことがある。

※1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

※帯グラフでは5%未満は表記していない。

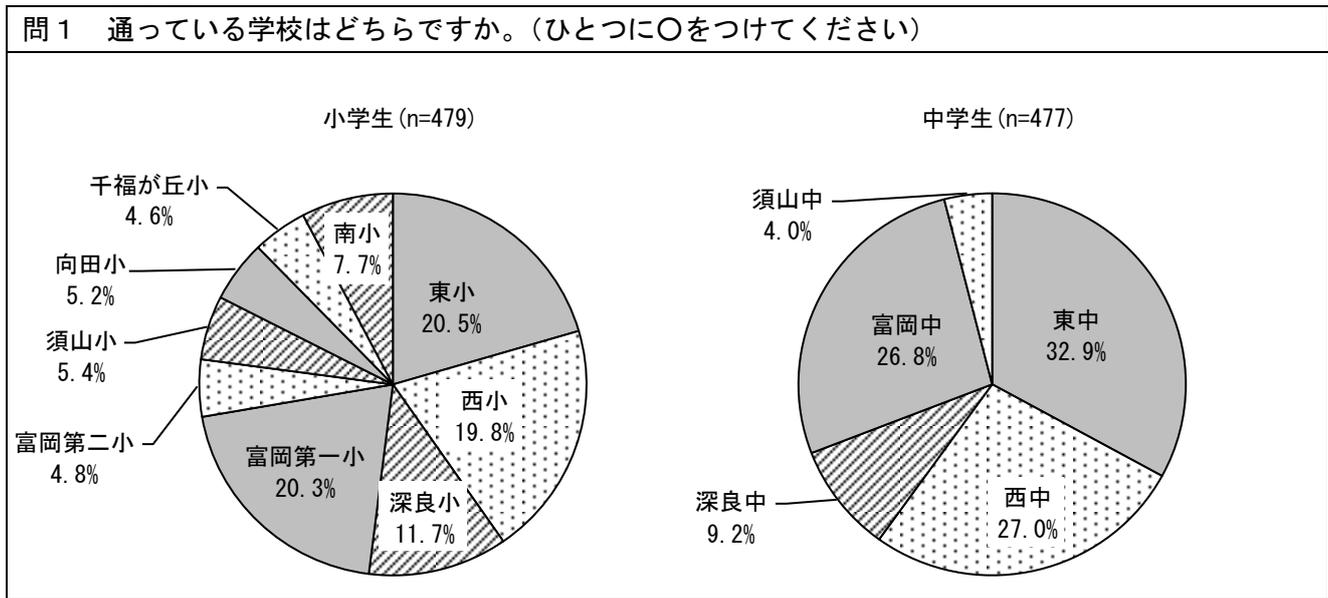
※一部設問、選択肢の文言を省略している箇所がある。

Ⅱ 調査結果

< i 児童・生徒編 >

1 属性

(1) 通学先



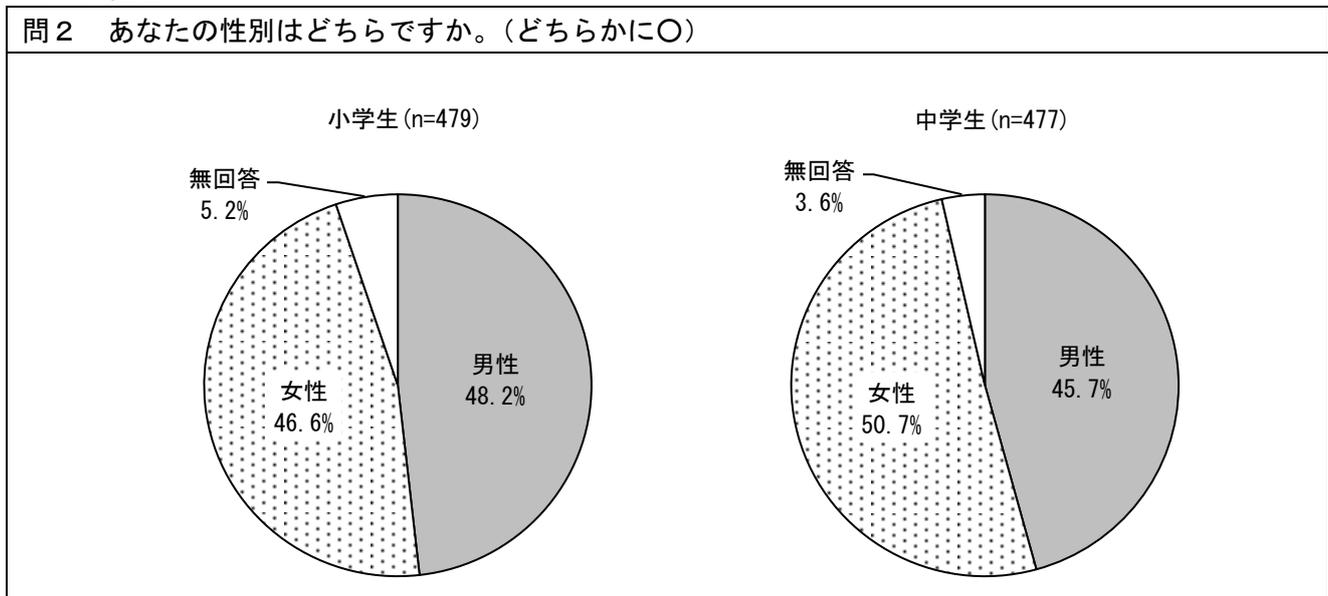
【小学生】

通学先は、「東小」(20.5%)、「富岡第一小」(20.3%)、「西小」(19.8%)が2割前後と多くなっている。

【中学生】

通学先は、「東中」(32.9%)が最も多く、次いで、「西中」(27.0%)、「富岡中」(26.8%)となっている。

(2) 性別



【小学生】

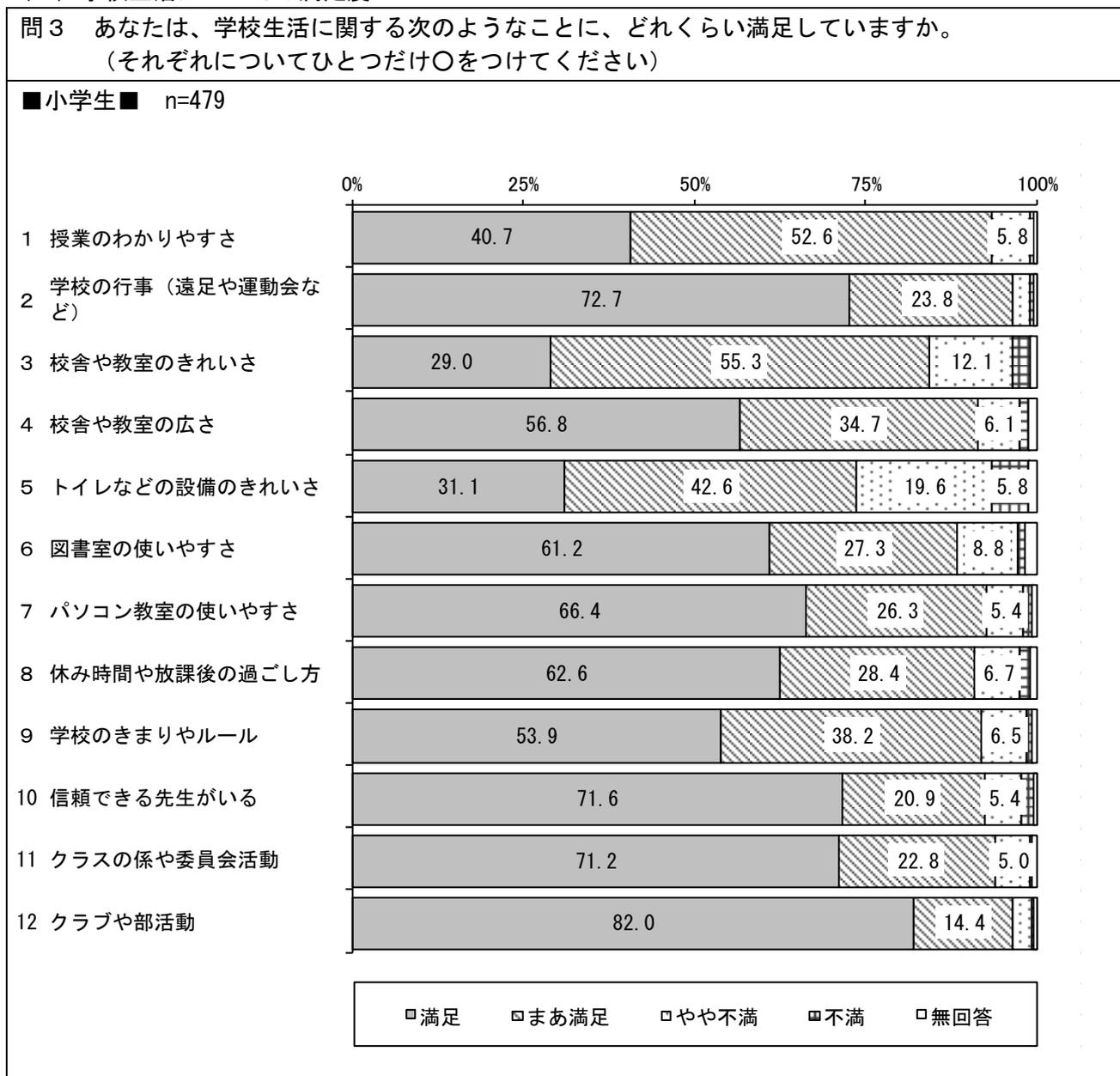
性別は、「男性」(48.2%)、「女性」(46.6%)となっている。

【中学生】

性別は、「男性」(45.7%)、「女性」(50.7%)となっている。

2 学校生活について

(1) 学校生活についての満足度

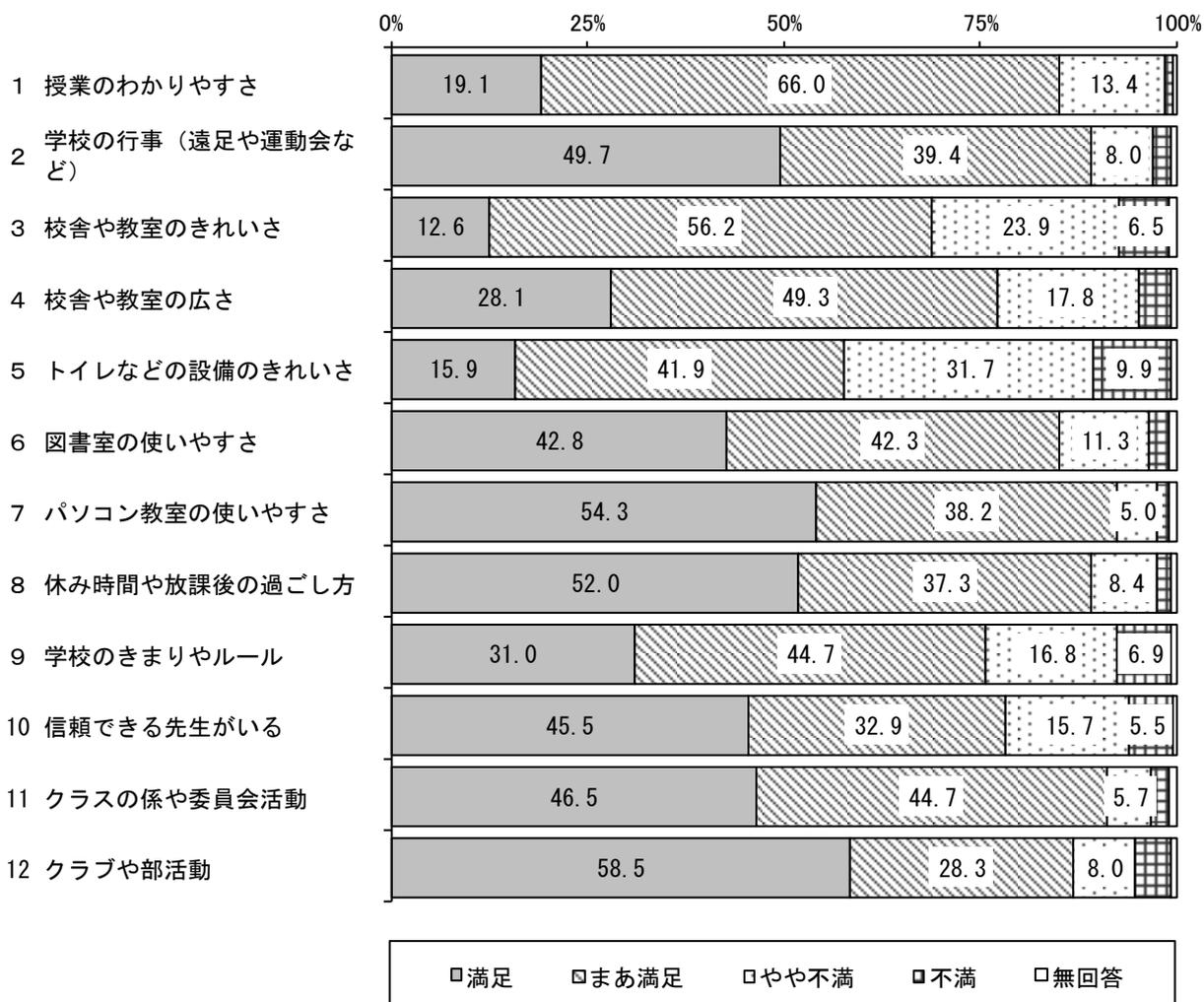


【小学生】

学校生活についての満足度で、「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が多い項目は、“2 学校の行事（遠足や運動会など）”（96.5%）、“12 クラブや部活動”（96.4%）であり、いずれも9割台半ばとなっている。

他方、『満足』が少ない項目は、“5 トイレなどの設備のきれいさ”（73.7%）、“3 校舎や教室のきれいさ”（84.3%）となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

学校生活についての満足度で、「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が多い項目は、“7 パソコン教室の使いやすさ”（92.5%）、“11 クラスの係や委員会活動”（91.2%）であり、いずれも9割台となっている。

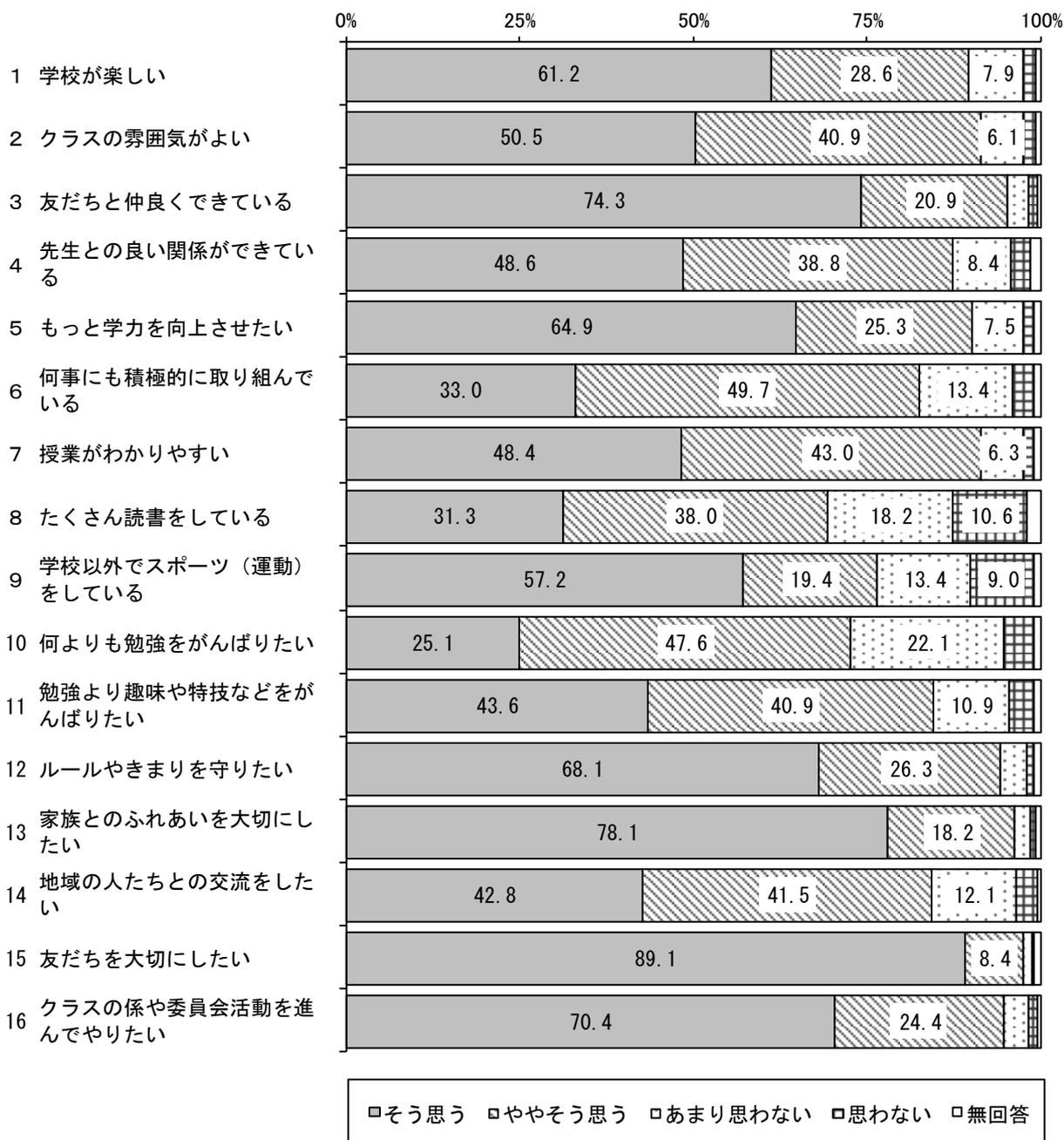
他方で、『満足』が少ない項目は、“5 トイレなどの設備のきれいさ”（57.8%）、“3 校舎や教室のきれいさ”（68.8%）となっている。

(2) 普段感じていること

問4 あなたは、次のことについて、どのように感じていますか。

(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

■小学生 ■ n=479

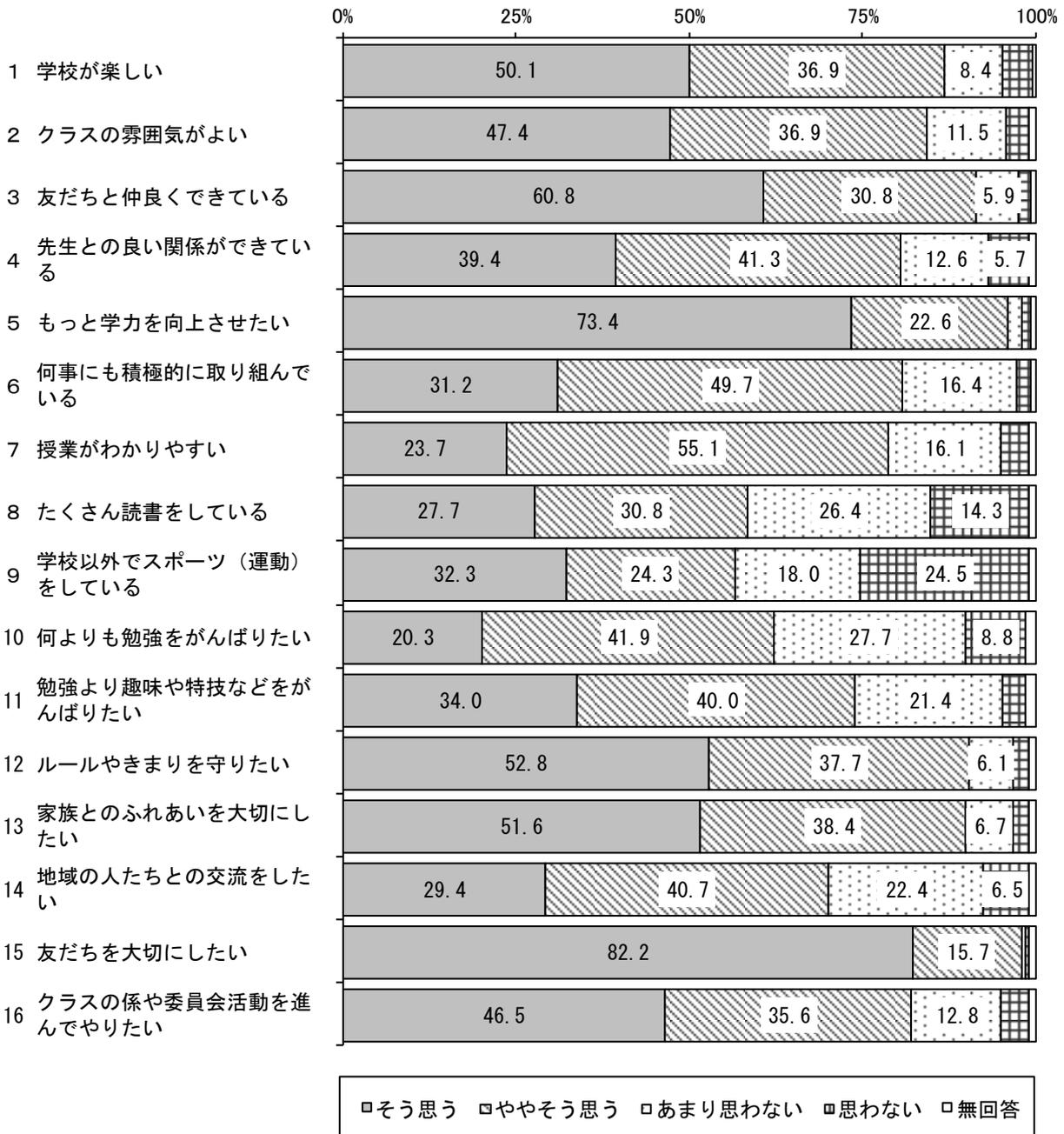


【小学生】

普段感じていることで、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“15 友だちを大切にしたい” (97.5%)、“13 家族とのふれあいを大切にしたい” (96.3%)、“3 友だちと仲良くできている” (95.2%) であり、いずれも9割台後半となっている。

他方、『そう思う』が少ない項目は、“8 たくさん読書をしている” (69.3%)、“10 何よりも勉強をがんばりたい” (72.7%)、“9 学校以外でスポーツ（運動）をしている” (76.6%) となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

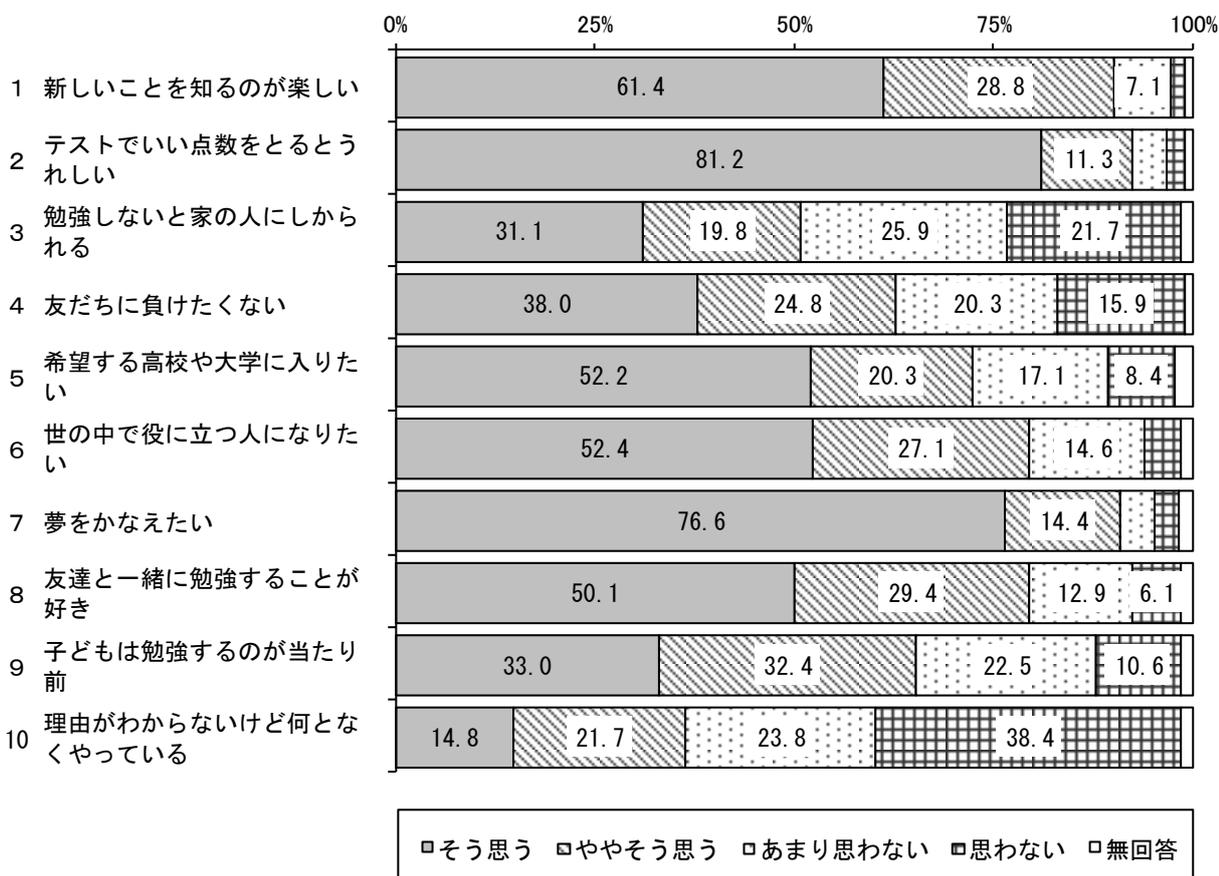
普段感じていることで、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“15 友だちを大切にしたい”（97.9%）、“5 もっと学力を向上させたい”（96.0%）、“3 友だちと仲良くできている”（91.6%）、“12 ルールやきまりを守りたい”（90.5%）、“13 家族とのふれあいを大切にしたい”（90.0%）であり、いずれも9割台となっている。

他方、『そう思う』が少ない項目は、“9 学校以外でスポーツ（運動）をしている”（56.6%）、“8 たくさん読書をしている”（58.5%）、“10 何よりも勉強をがんばりたい”（62.2%）となっている。

(3) 勉強する理由

問5 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

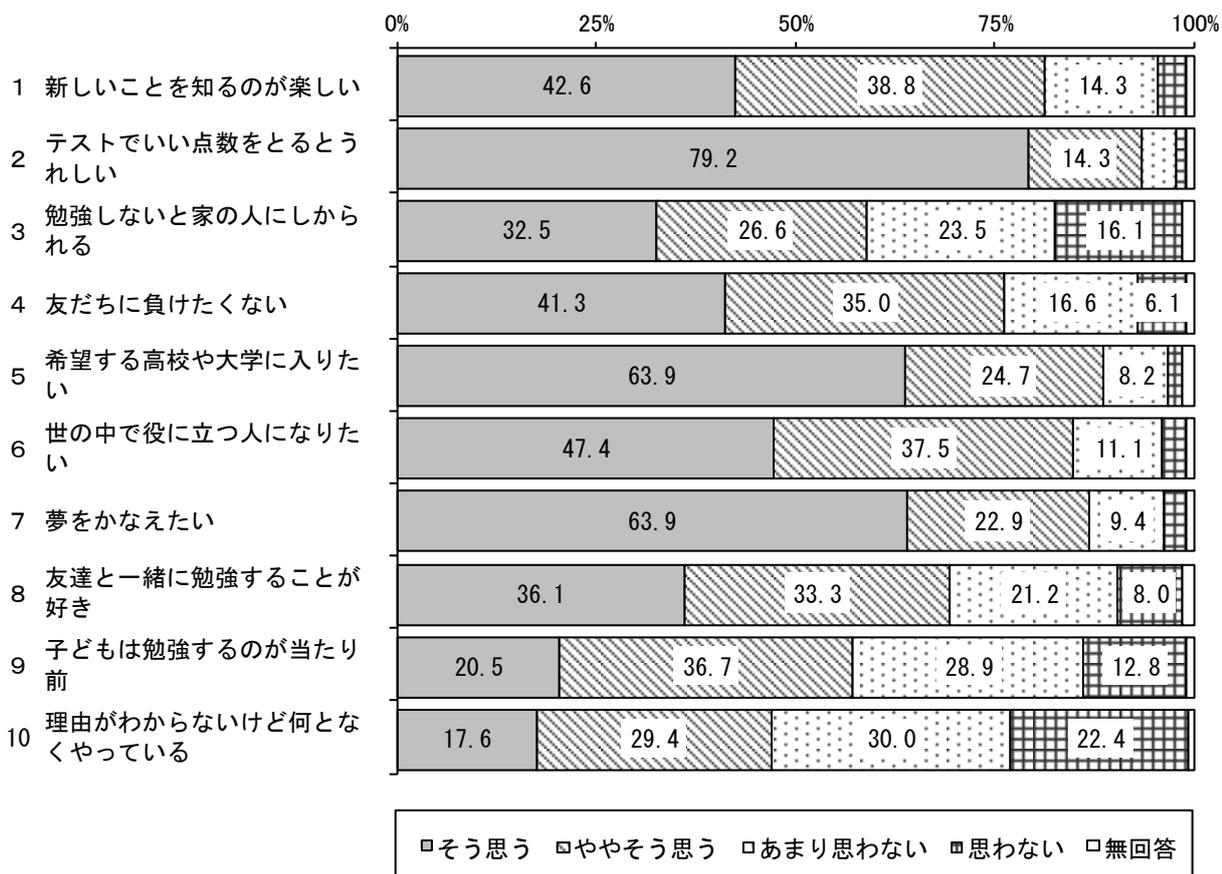
■小学生■ n=479



【小学生】

勉強する理由で、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“2 テストでいい点数をとるとうれい” (92.5%)、“7 夢をかなえたい” (91.0%)、“1 新しいことを知るのが楽しい” (90.2%) であり、いずれも9割台となっている。

■中学生■ n=477



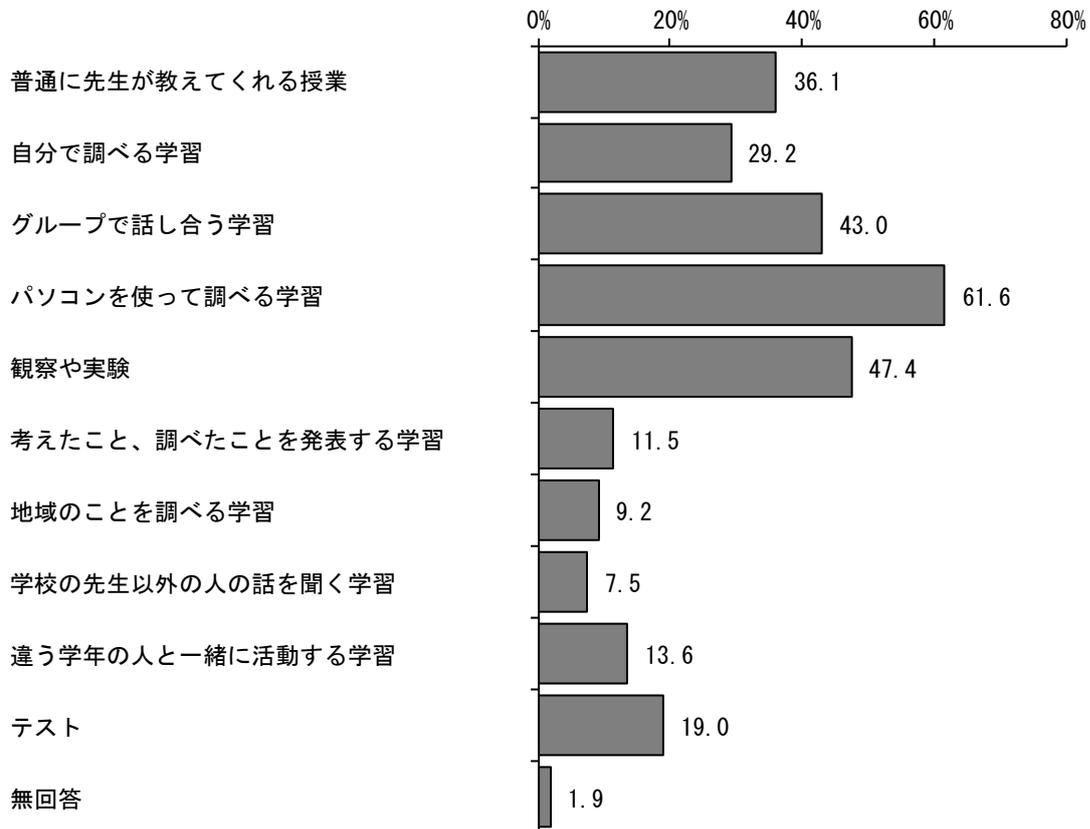
【中学生】

勉強する理由で、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“2 テストでいい点数をとるとうれい” (93.5%)、“5 希望する高校や大学に入りたい” (88.6%)、“7 夢をかなえたい” (86.8%) となっている。

(4) 好きな授業や学習

問6 あなたはどのような授業、学習が好きですか。(3つまで○をしてください)

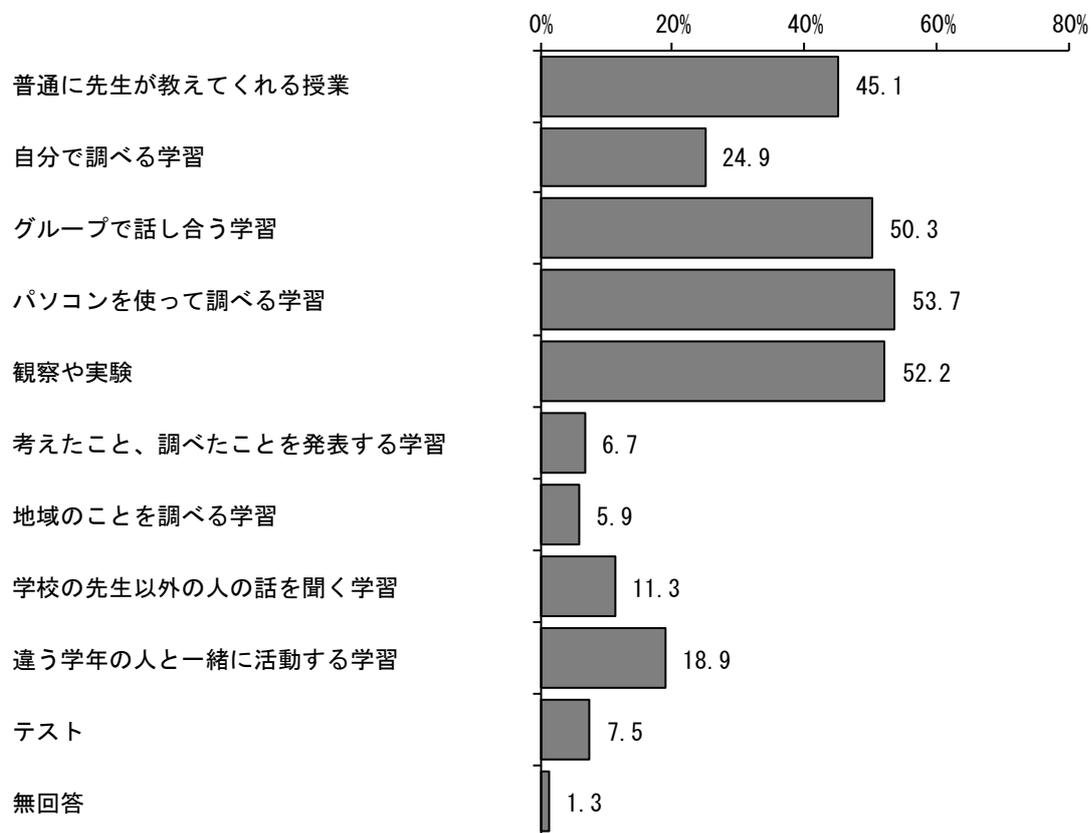
■小学生 ■ n=479



【小学生】

好きな授業や学習は、「パソコンを使って調べる学習」(61.6%)が6割を超えて最も多く、次いで、「観察や実験」(47.4%)、「グループで話し合う学習」(43.0%)となっている。

■ 中学生 ■ n=477



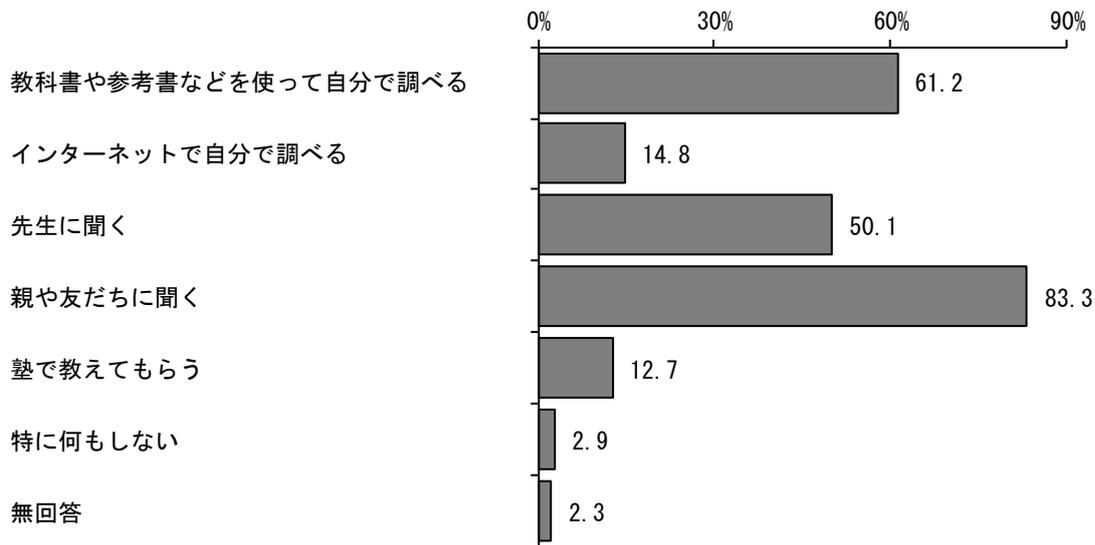
【中学生】

好きな授業や学習は、「パソコンを使って調べる学習」(53.7%)、「観察や実験」(52.2%)、「グループで話し合う学習」(50.3%)が5割台と多くなっている。次いで、「普通に先生が教えてくれる授業」(45.1%)となっている。

(5) 勉強が分からない時の行動

問7 あなたは勉強が分からない時どうしていますか。(当てはまるものにすべて○をしてください)

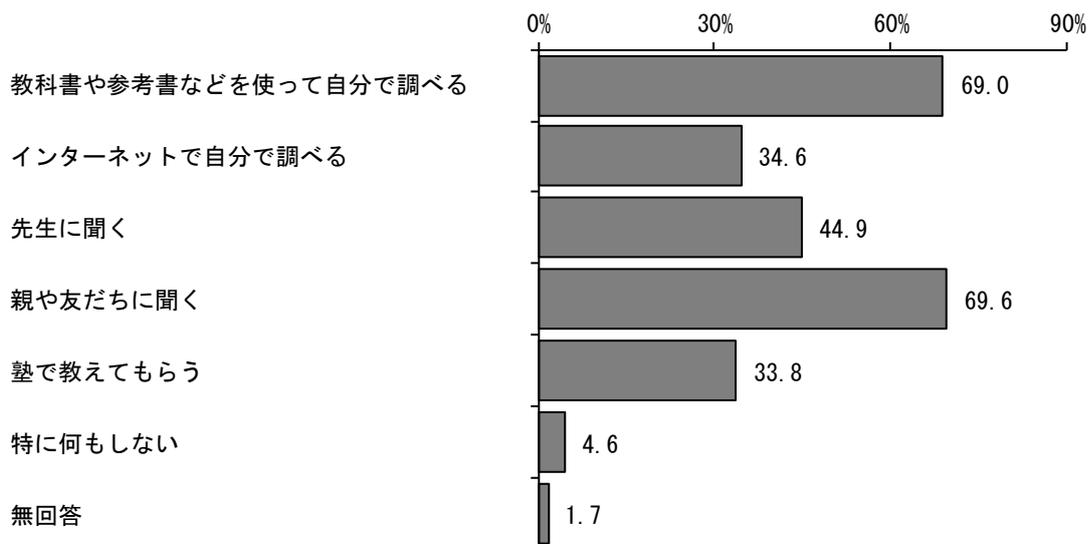
■小学生■ n=479



【小学生】

勉強が分からない時の行動は、「親や友だちに聞く」(83.3%)が8割台半ばと最も多くなっている。次いで、「教科書や参考書などを使って自分で調べる」(61.2%)、「先生に聞く」(50.1%)となっている。

■中学生■ n=477



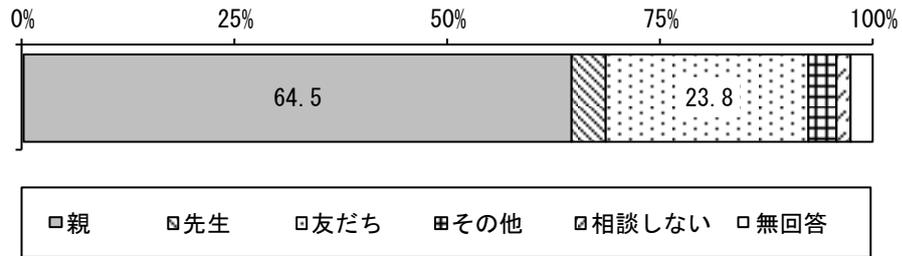
【中学生】

勉強が分からない時の行動は、「親や友だちに聞く」(69.6%)、「教科書や参考書などを使って自分で調べる」(69.0%)がともに約7割と多くなっている。

(6) 相談相手

問8 あなたは悩み事や困ったことがある場合まず誰に相談しますか。
(ひとつだけ○をしてください)

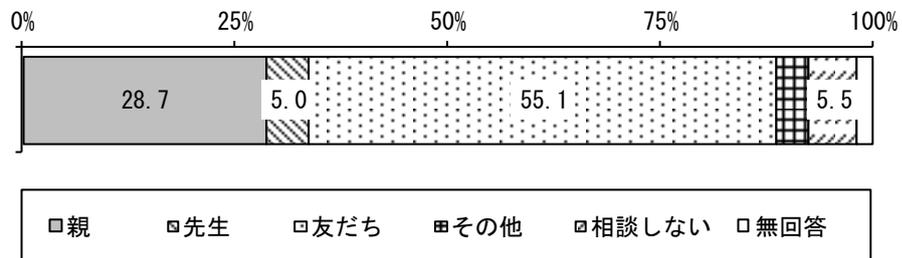
■小学生■ n=479



【小学生】

相談相手は、「親」(64.5%)が6割台半ばと最も多く、次いで、「友だち」(23.8%)となっている。

■中学生■ n=477



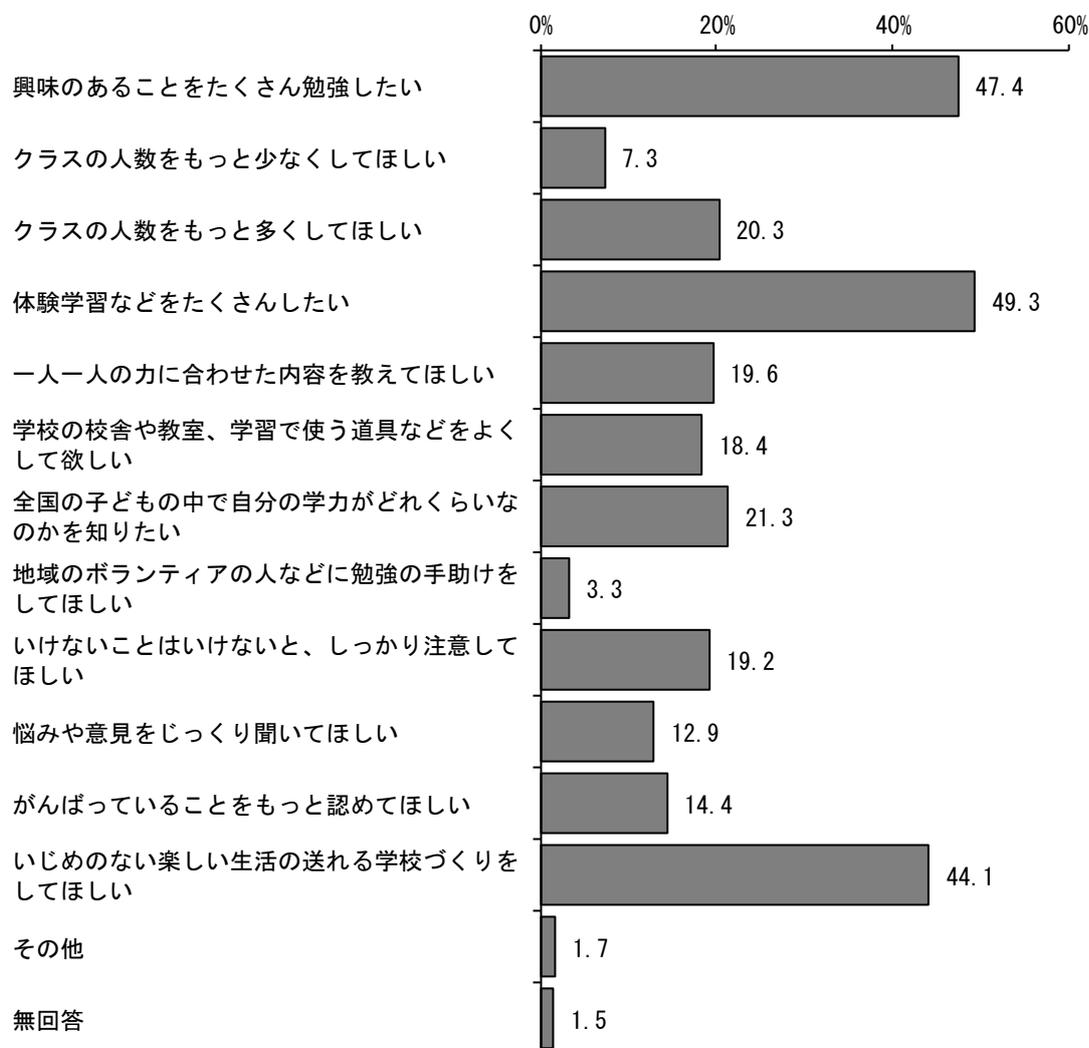
【中学生】

相談相手は、「友だち」(55.1%)が5割台半ばと最も多く、次いで、「親」(28.7%)となっている。

(7) 学校や先生への要望

問9 学校や先生に対して、どのようなことを望みますか。(3つまで○をつけてください)

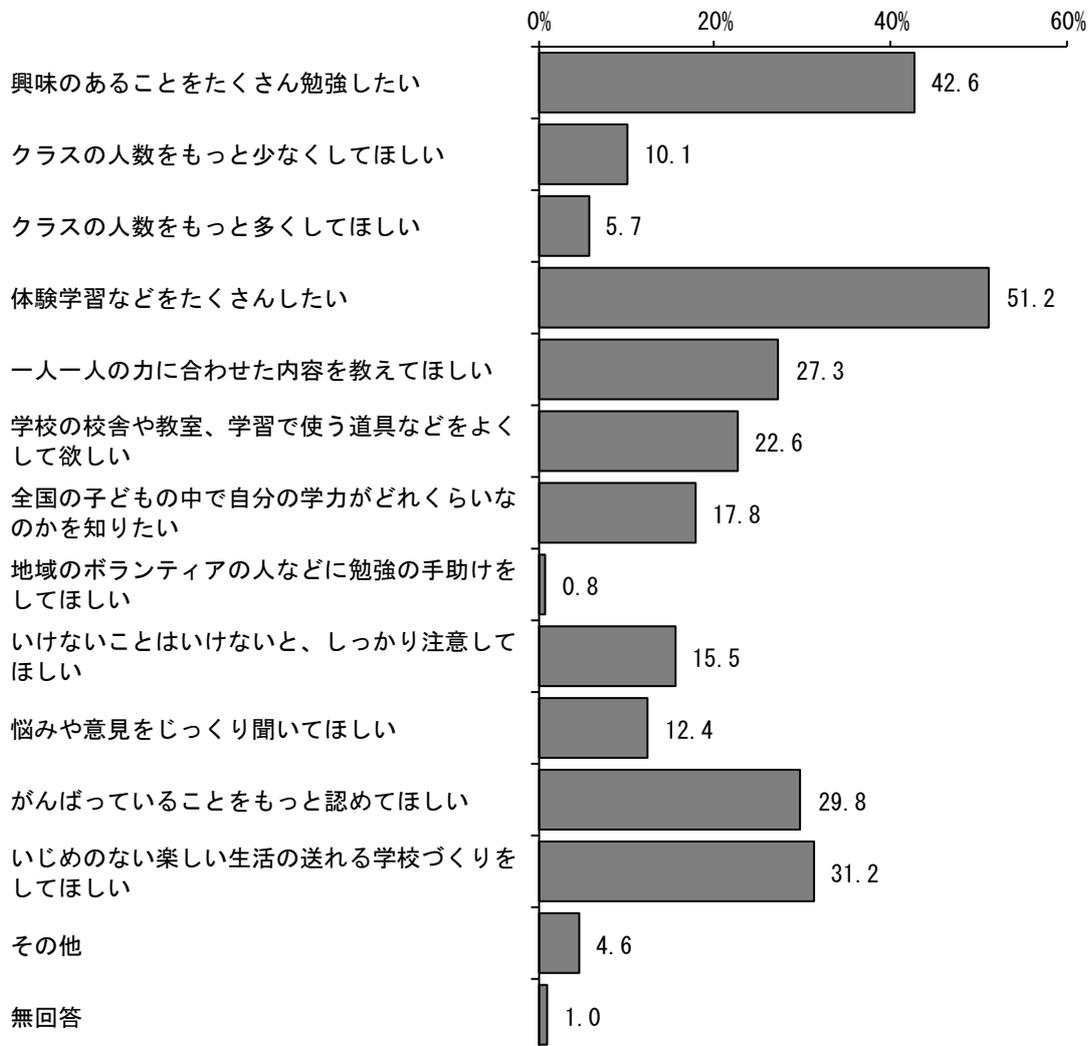
■小学生 ■ n=479



【小学生】

学校や先生への要望は、「体験学習などをたくさんしたい」(49.3%)、「興味のあることをたくさん勉強したい」(47.4%)、「いじめのない楽しい生活の送れる学校づくりをしてほしい」(44.1%)が4割台と多くなっている。

■中学生■ n=477



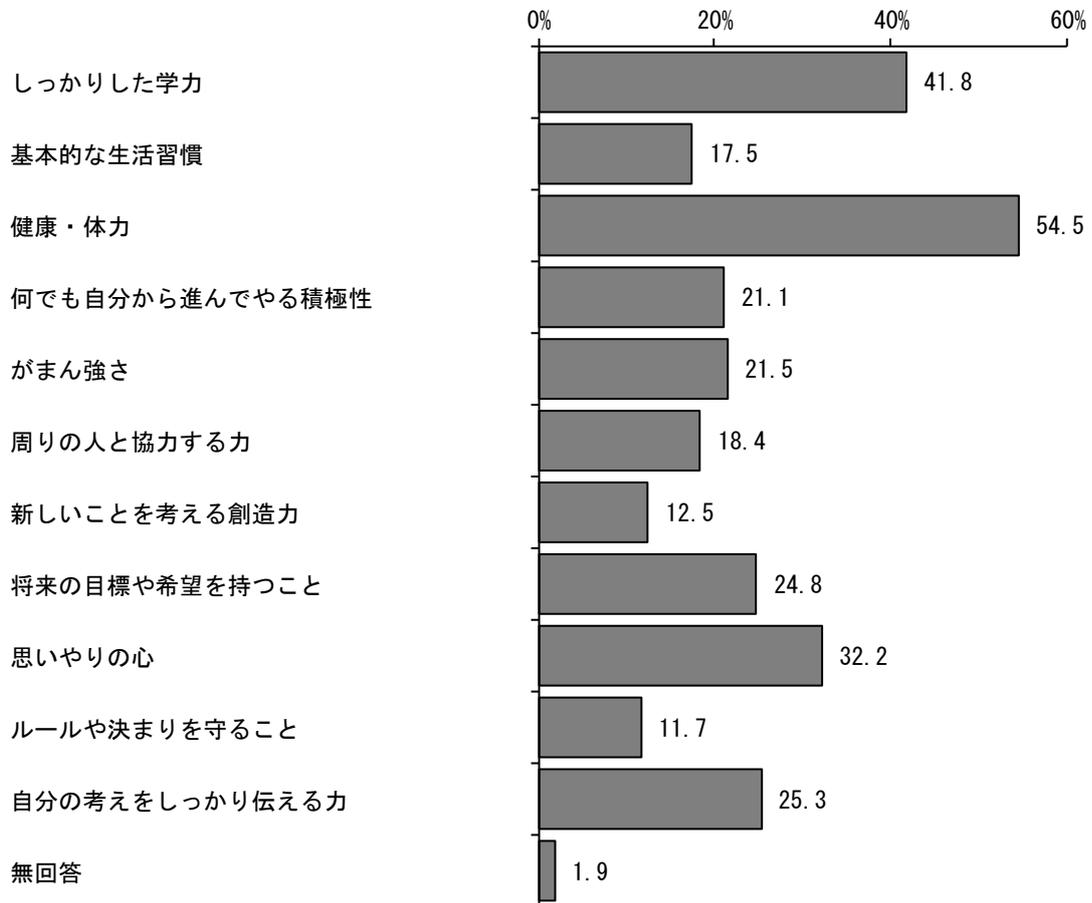
【中学生】

学校や先生への要望は、「体験学習などをたくさんしたい」(51.2%)が5割を超えて最も多く、次いで、「興味のあることをたくさん勉強したい」(42.6%)となっている。

(8) 身につけたいこと

問10 あなたはどのようなことを身につけたいと思いますか。(3つまで○をつけてください)

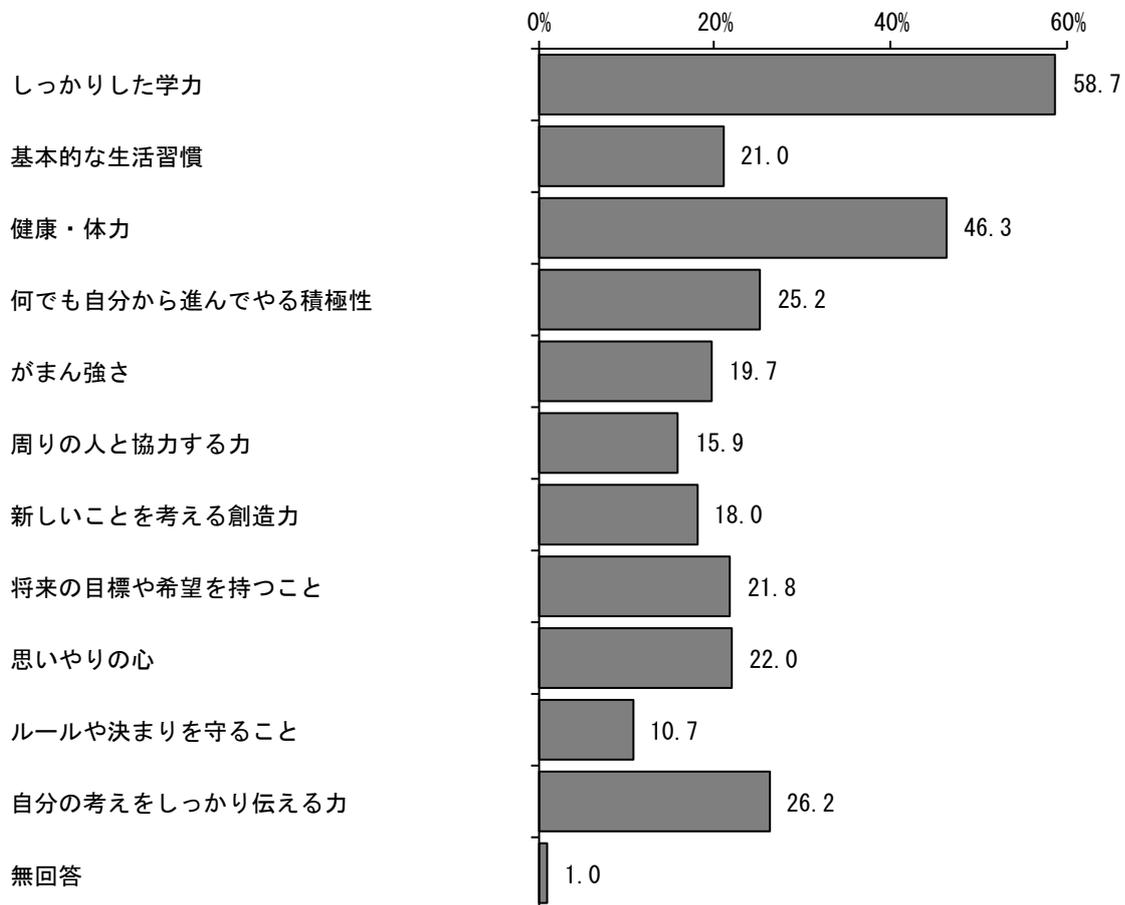
■小学生■ n=479



【小学生】

身につけたいことは、「健康・体力」(54.5%)が5割台半ばで最も多く、次いで、「しっかりした学力」(41.8%)となっている。

■ 中学生 ■ n=477



【中学生】

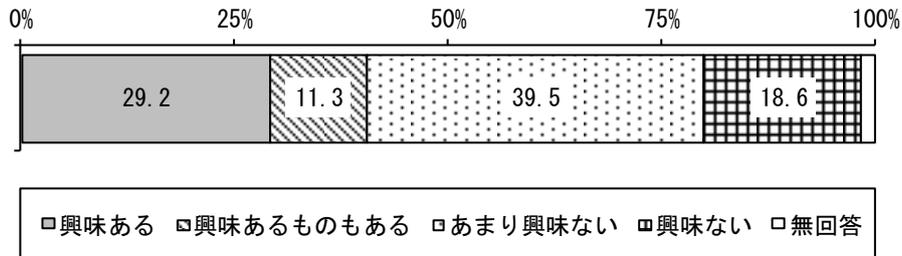
身につけたいことは、「しっかりした学力」(58.7%)が約6割と最も多く、次いで、「健康・体力」(46.3%)となっている。

3 地域の歴史や文化について

(1) 地域の歴史や文化への興味の有無

問 11 あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。(例えば、深良用水、宗祇の墓、佐野原神社、葛山城址、須山浅間神社などの文化財やその物語など) (ひとつだけ○をつけてください)

■小学生■ n=479

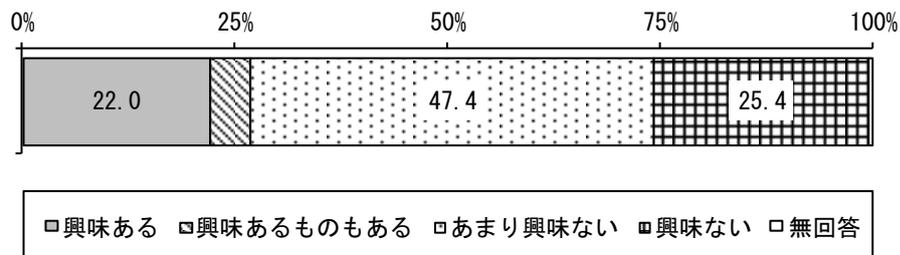


【小学生】

地域の歴史や文化への興味の有無は、「あまり興味ない」(39.5%)と「興味ない」(18.6%)を合わせた『興味ない』(58.1%)が約6割となっている。『興味ない』が「興味ある」(29.2%)と「興味あるものもある」(11.3%)を合わせた『興味ある』(40.5%)よりも多くなっている。

「興味あるものもある」(11.3%)の内容としては、「深良用水」(19人)、「葛山城址」(3人)などがあった。

■中学生■ n=477

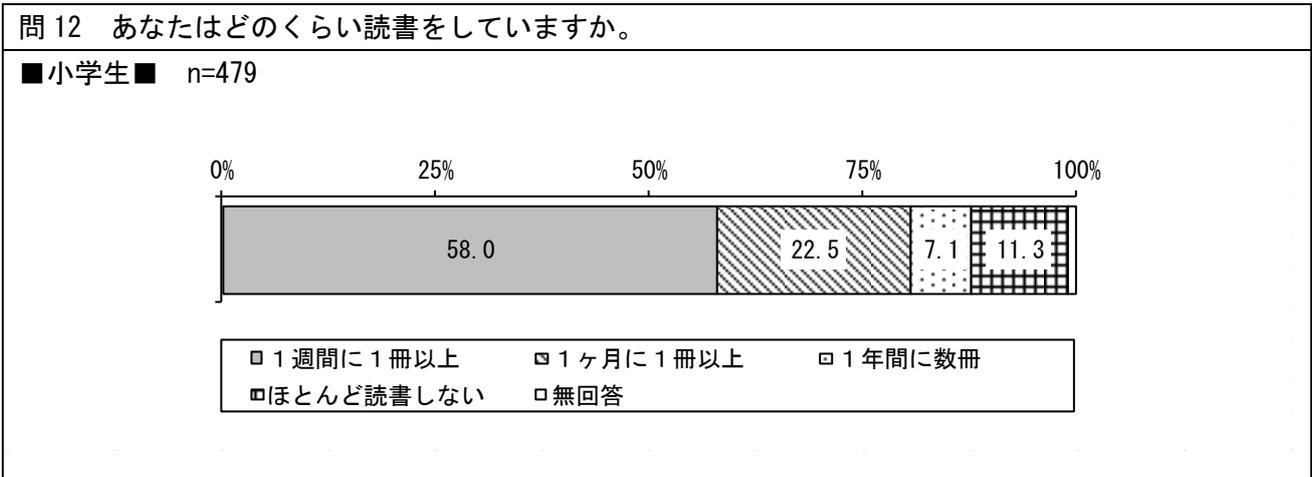


【中学生】

地域の歴史や文化への興味の有無は、「あまり興味ない」(47.4%)と「興味ない」(25.4%)を合わせた『興味ない』(72.8%)が7割を超えている。『興味ない』が「興味ある」(22.0%)と「興味あるものもある」(4.8%)を合わせた『興味ある』(26.8%)よりも多くなっている。

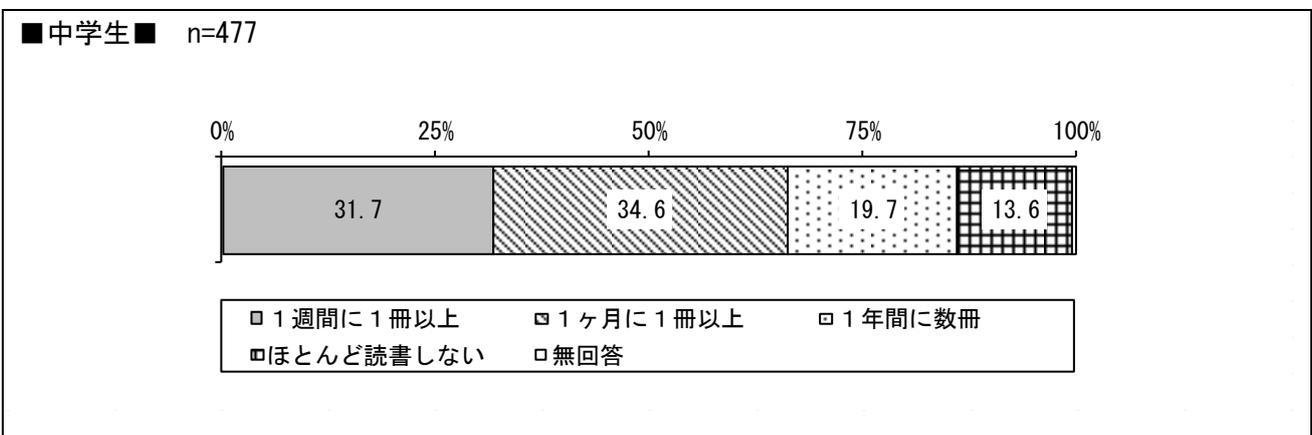
4 読書について

(1) 読書量



【小学生】

読書量は、「1週間に1冊以上」(58.0%)が約6割と最も多く、次いで、「1ヶ月に1冊以上」(22.5%)となっている。



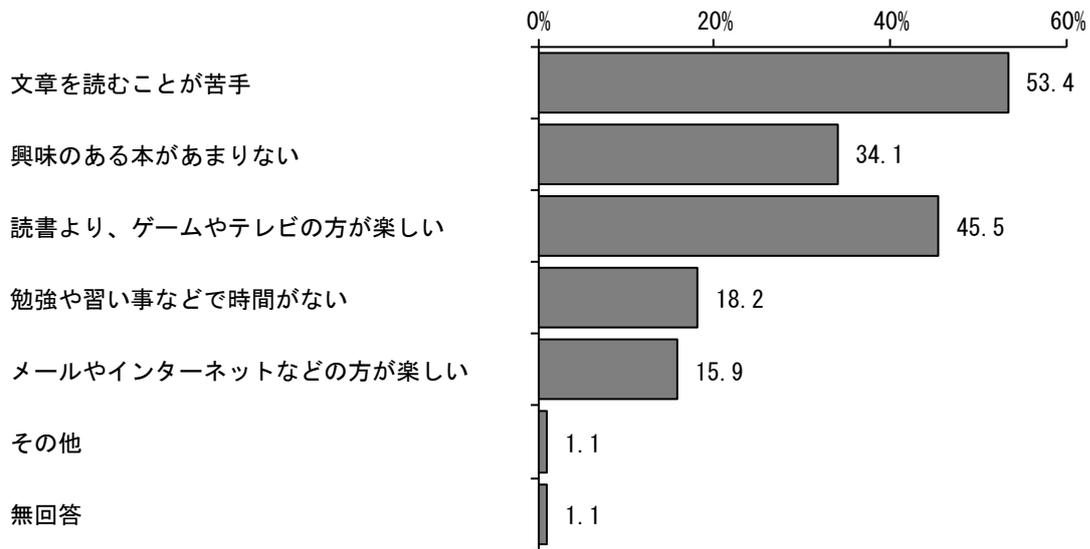
【中学生】

読書量は、「1ヶ月に1冊以上」(34.6%)が3割台半ばと最も多く、次いで、「1週間に1冊以上」(31.7%)となっている。

(2) 読書をあまりしない理由

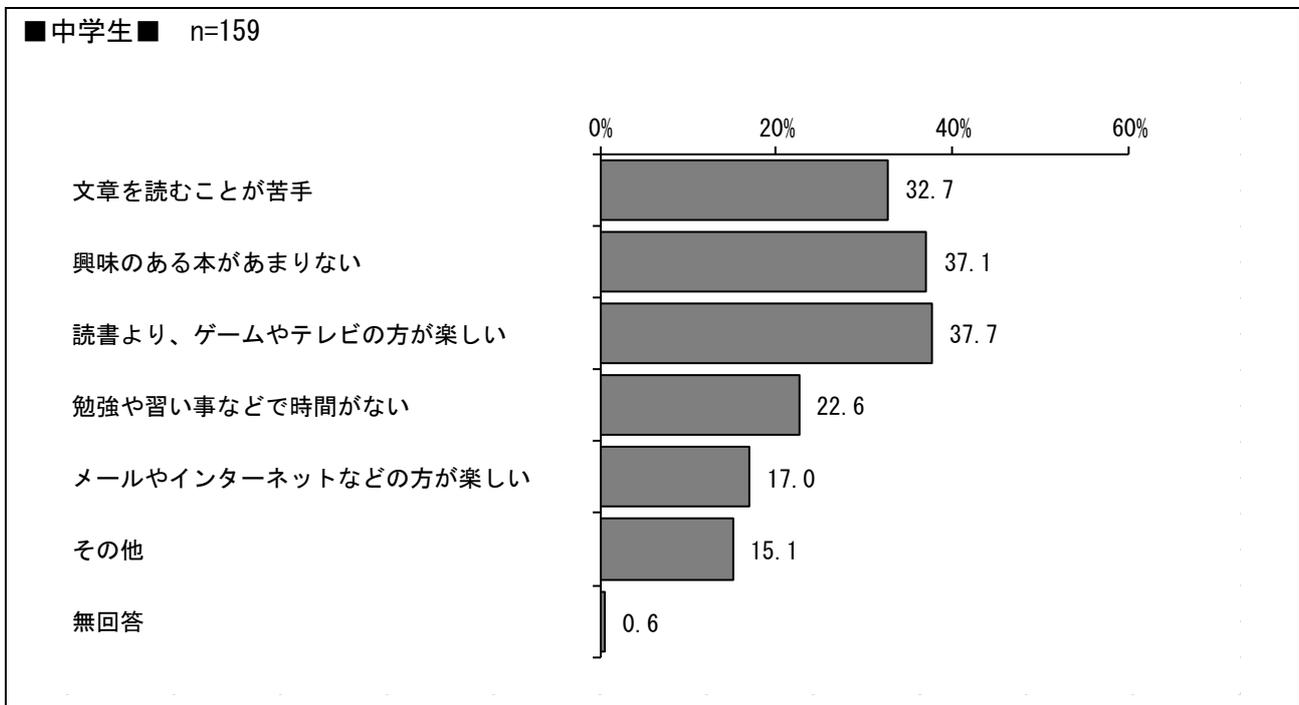
問 13 問 12 で、「1 年間に数冊」または「ほとんど読書しない」と回答した人に質問します。
あなたが読書をあまりしない理由はなんですか。(ふたつまで○をつけてください)

■小学生 ■ n=88



【小学生】

読書をあまりしない理由は、「文章を読むことが苦手」(53.4%)が5割台半ばで最も多く、次いで、「読書より、ゲームやテレビの方が楽しい」(45.5%)、「興味のある本があまりない」(34.1%)となっている。



【中学生】

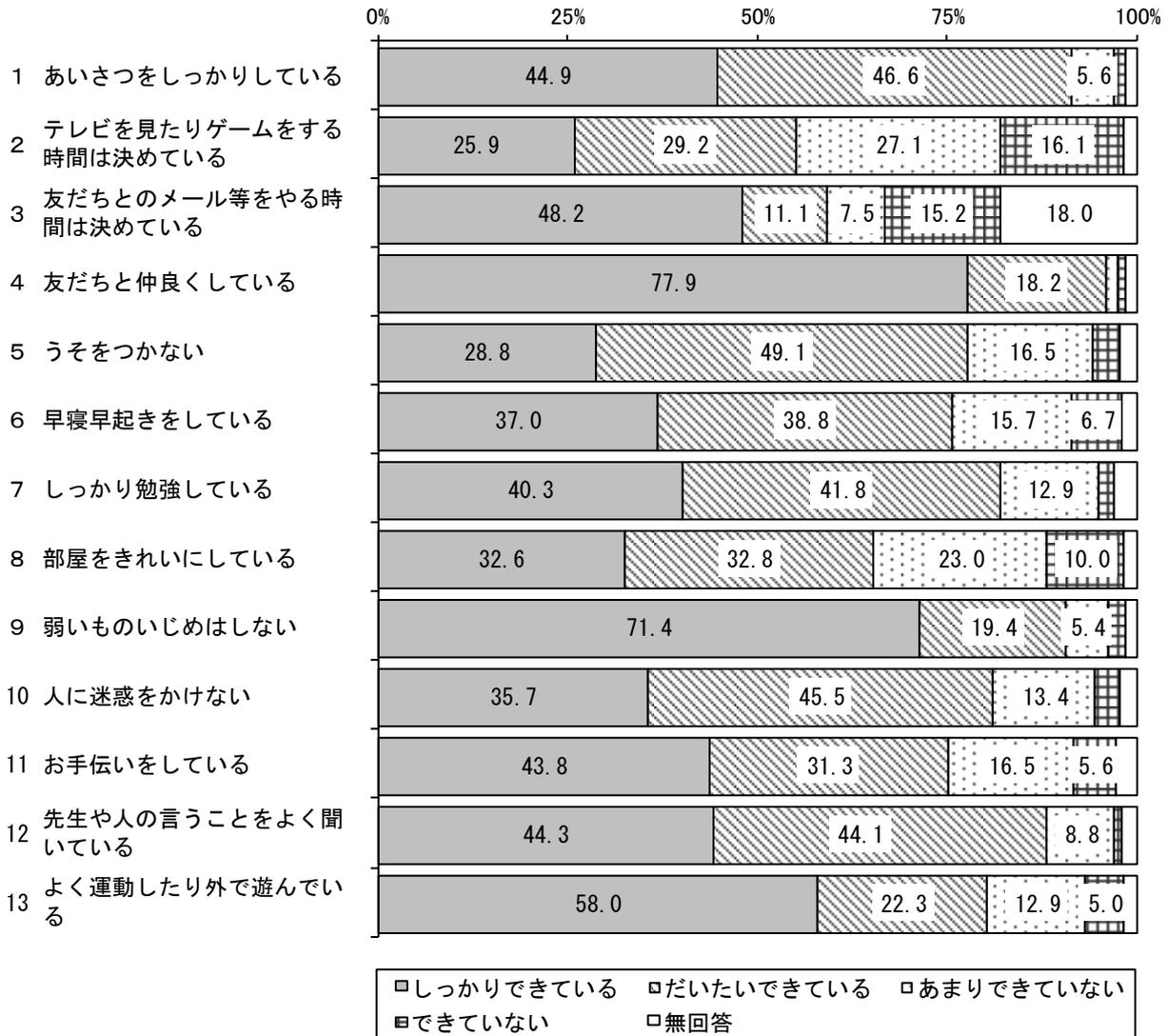
読書をあまりしない理由は、「読書より、ゲームやテレビの方が楽しい」(37.7%)、「興味のある本があまりない」(37.1%)が約4割と多くなっている。次いで、「文章を読むことが苦手」(32.7%)となっている。

5 普段の生活について

(1) できていること

問 14 あなたは次のことについて、自分がどの程度できていると思いますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

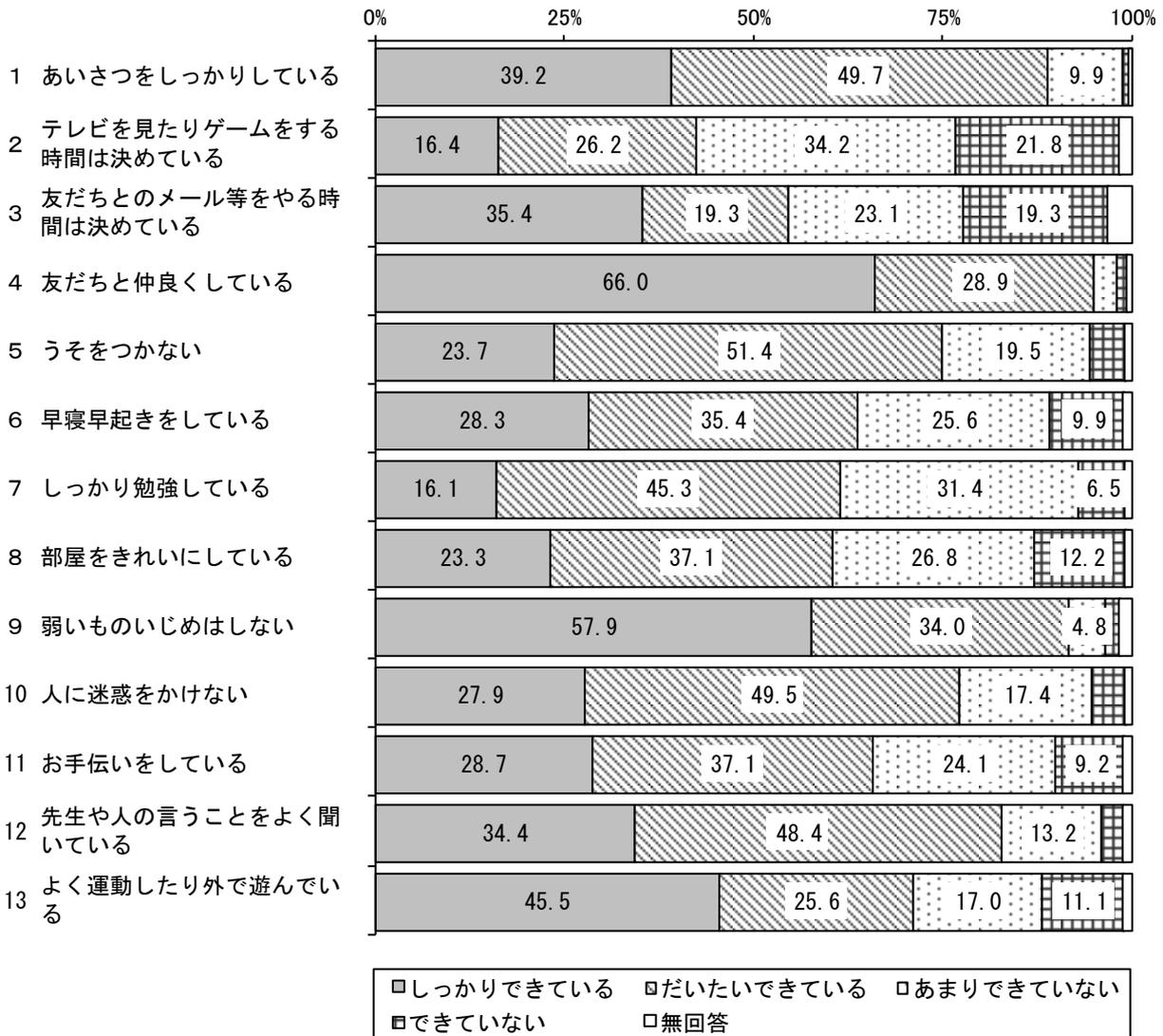
■小学生■ n=479



【小学生】

できていることで、「しっかりできている」と「だいたいできている」を合わせた『できている』が多い項目は、“4 友だちと仲良くしている” (96.1%) が9割台半ばと最も多くなっている。次いで、“1 あいさつをしっかりしている” (91.5%)、“9 弱いものいじめはしない” (90.8%)、“12 先生や人の言うことをよく聞いている” (88.4%) となっている。

■中学生■ n=477



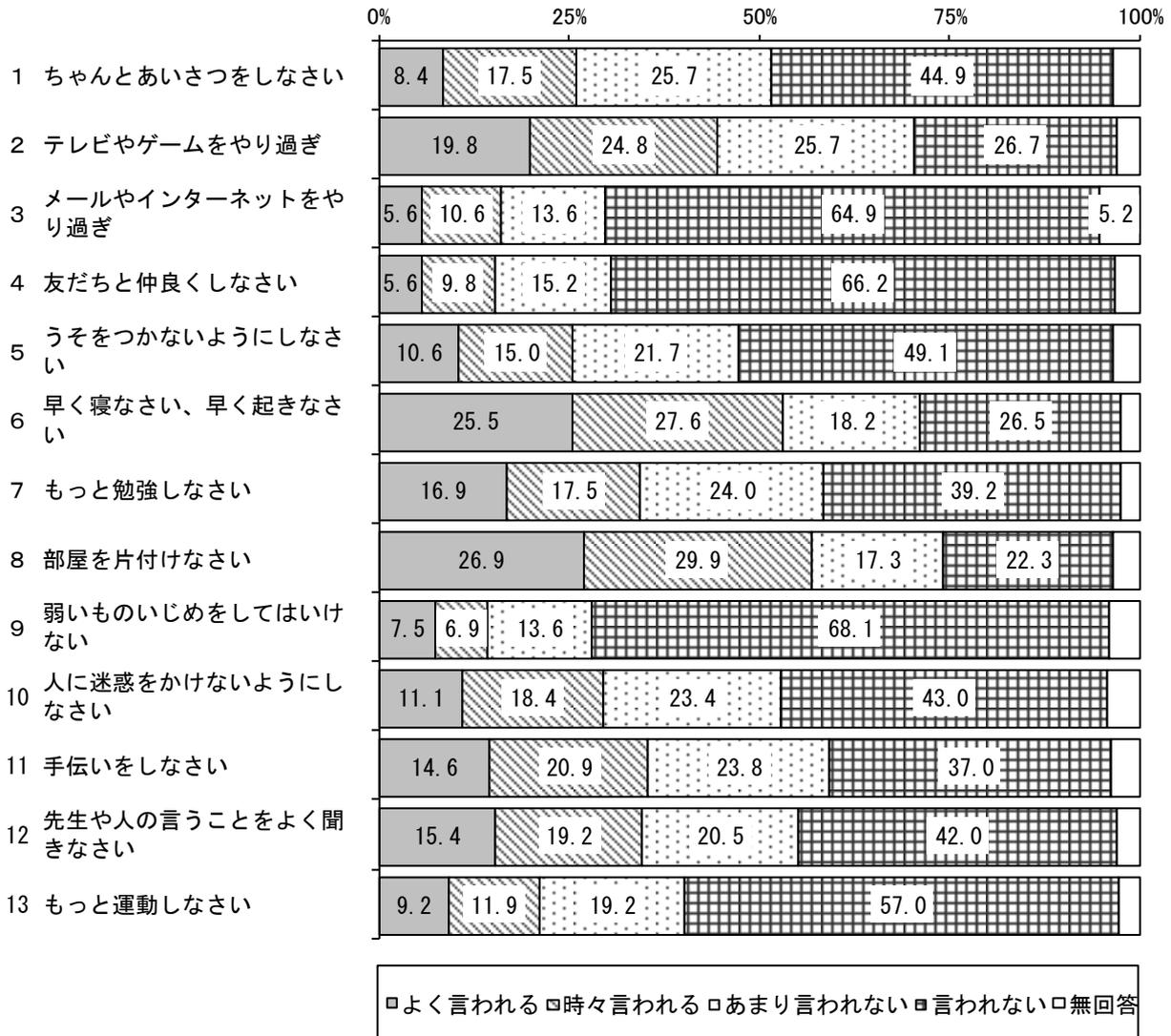
【中学生】

できていることで、「しっかりできている」と「だいたいできている」を合わせた『できている』が多い項目は、“4 友だちと仲良くしている” (94.9%)、“9 弱いものいじめはしない” (91.9%)、“1 あいさつをしっかりしている” (88.9%) となっている。

(2) 親に言われること

問 15 あなたはお父さんやお母さんから次のことを言われますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

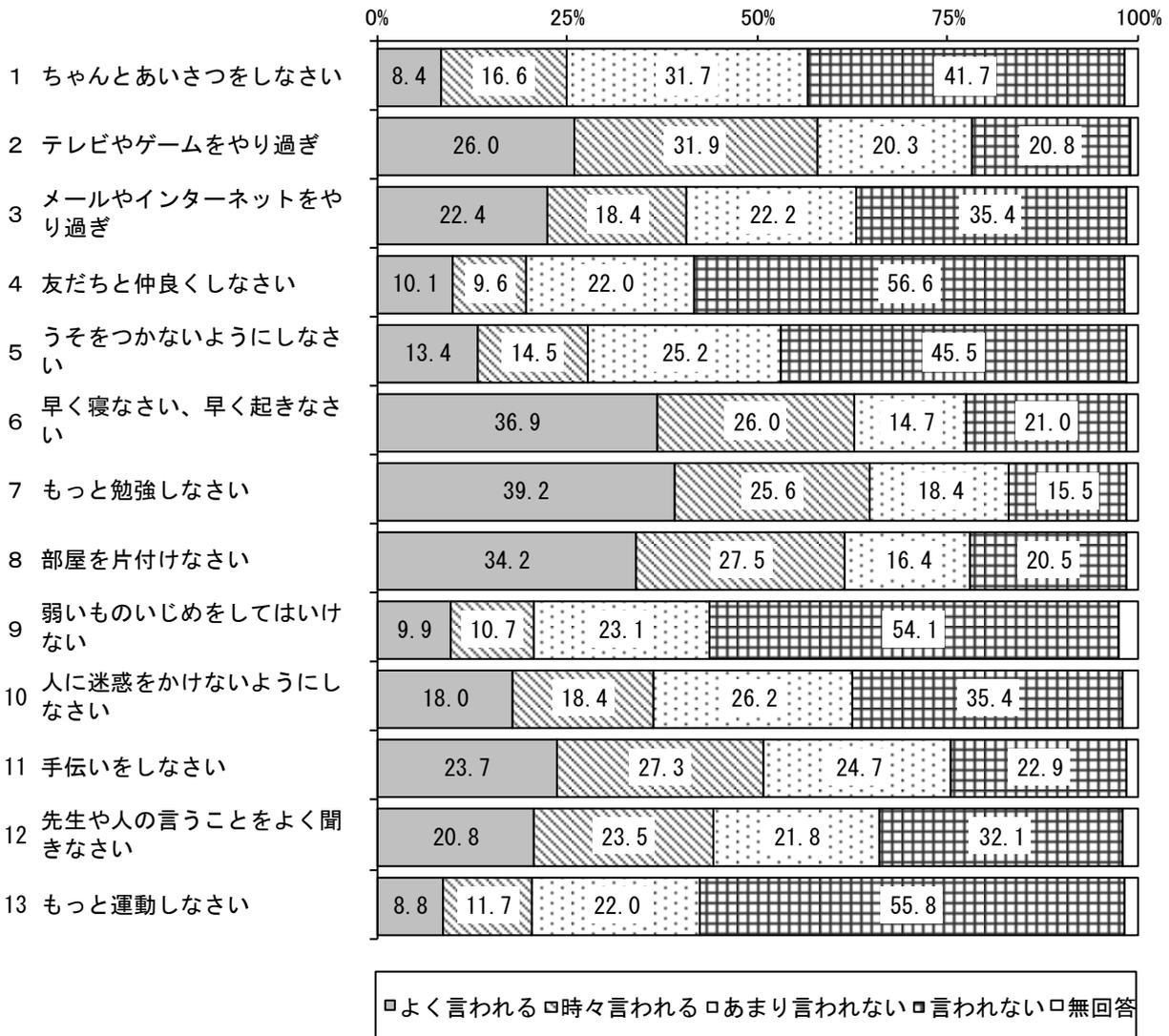
■小学生■ n=479



【小学生】

親に言われることで、「よく言われる」と「時々言われる」を合わせた『言われる』が多い項目は、“8 部屋を片付けなさい” (56.8%)、“6 早く寝なさい、早く起きなさい” (53.1%)、“2 テレビやゲームをやり過ぎ” (44.6%) となっている。

■中学生■ n=477



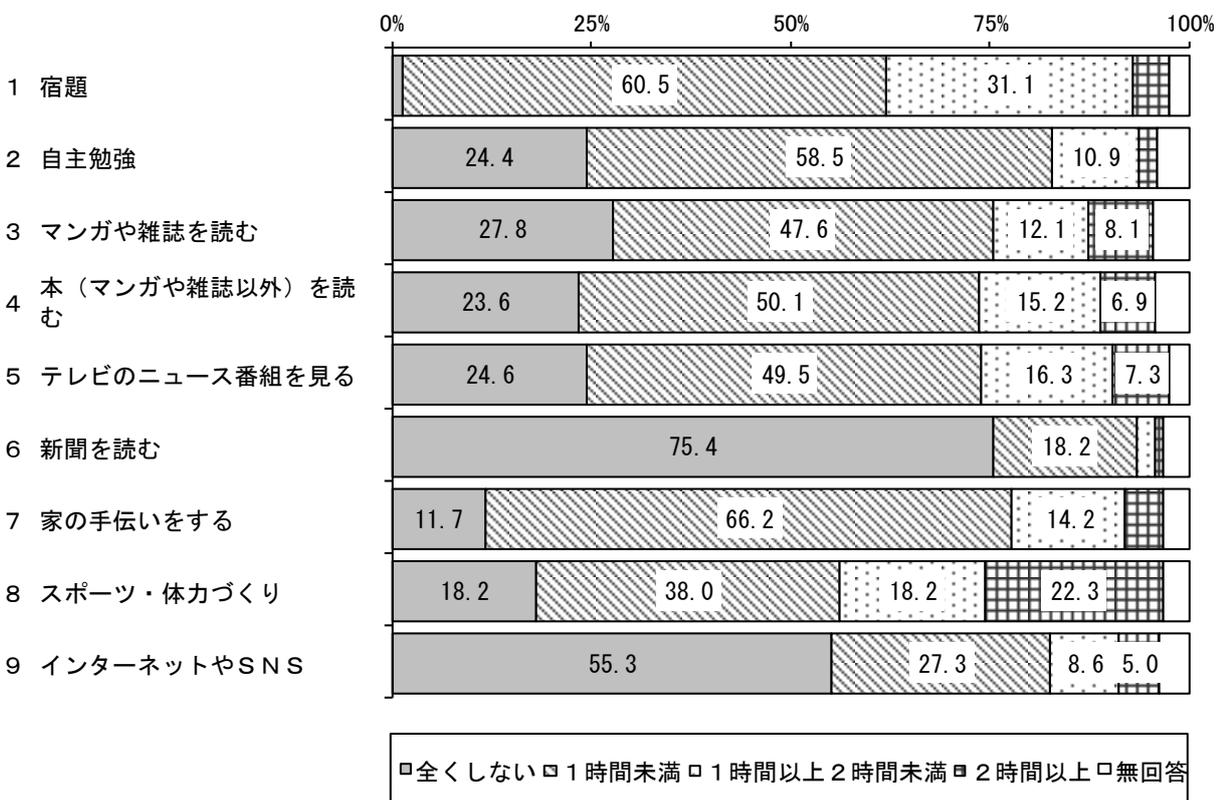
【中学生】

親に言われることで、「よく言われる」と「時々言われる」を合わせた『言われる』が多い項目は、“7 もっと勉強しなさい” (64.8%)、“6 早く寝なさい、早く起きなさい” (62.9%)、“8 部屋を片付けなさい” (61.7%)、“2 テレビやゲームをやり過ぎ” (57.9%) となっている。

(3) 普段すること

問 16 あなたは、ふだん（平日）次のことをすることがどれぐらいありますか。
（それぞれについてひとつだけ○をつけてください）

■小学生■ n=479



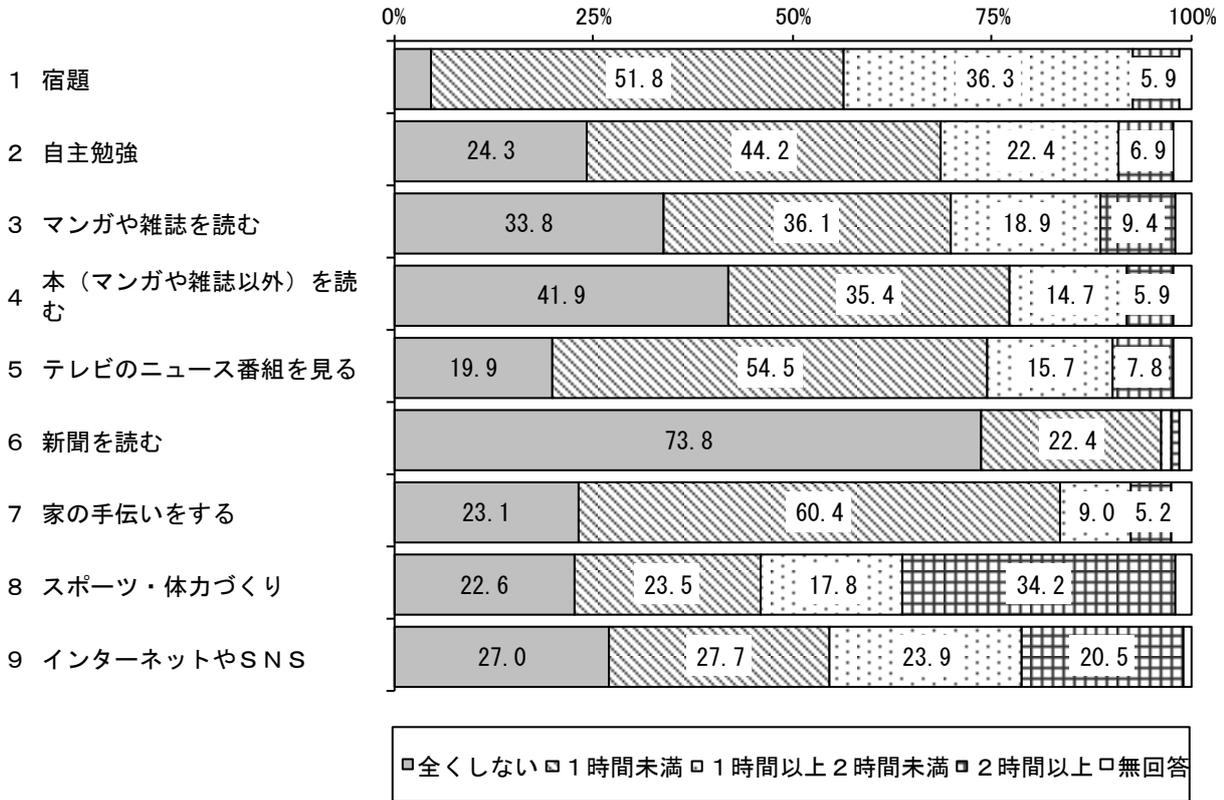
【小学生】

普段することで、「2時間以上」が多い項目は、「8 スポーツ・体づくり」（22.3%）となっている。

「1時間未満」が多い項目は、「7 家の手伝いをする」（66.2%）、「1 宿題」（60.5%）、「2 自主勉強」（58.5%）、「4 本（マンガや雑誌以外）を読む」（50.1%）、となっている。

「全くしない」が多い項目は、「6 新聞を読む」（75.4%）、「9 インターネットやSNS」（55.3%）となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

普段することで、「2時間以上」が多い項目は、「8 スポーツ・体力づくり」(34.2%)、「9 インターネットやSNS」(20.5%)となっている。

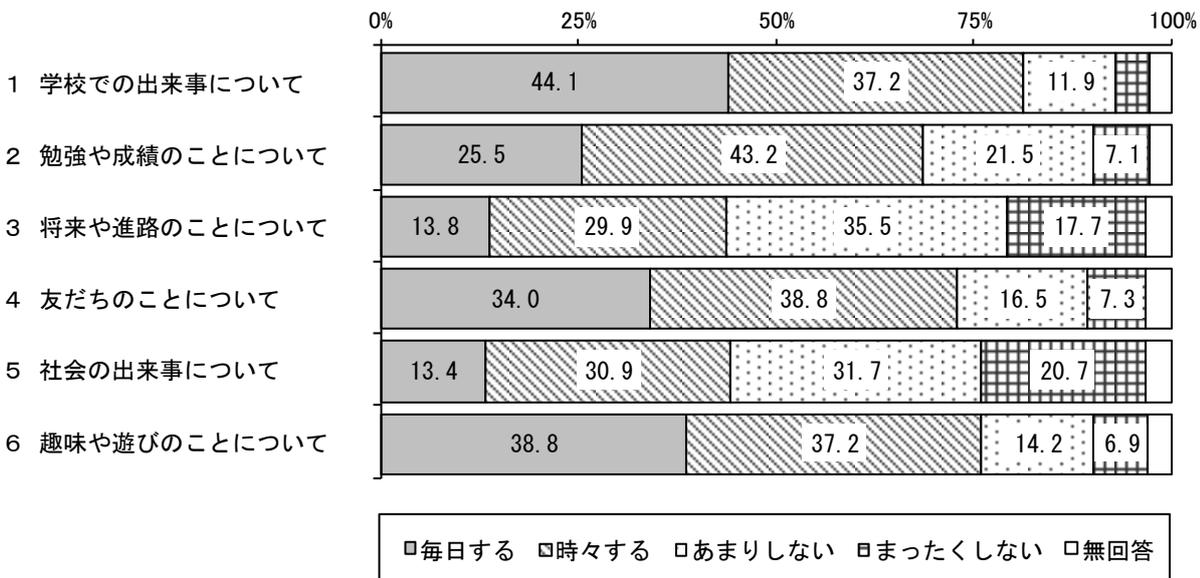
「1時間未満」が多い項目は、「7 家の手伝いをする」(60.4%)、「5 テレビのニュース番組を見る」(54.5%)、「1 宿題」(51.8%)、となっている。

「全くしない」が多い項目は、「6 新聞を読む」(73.8%)が7割台半ばとなっている。

(4) 親と話す頻度

問17 あなたは次のことについて、親とどのくらい話をしますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

■小学生■ n=479

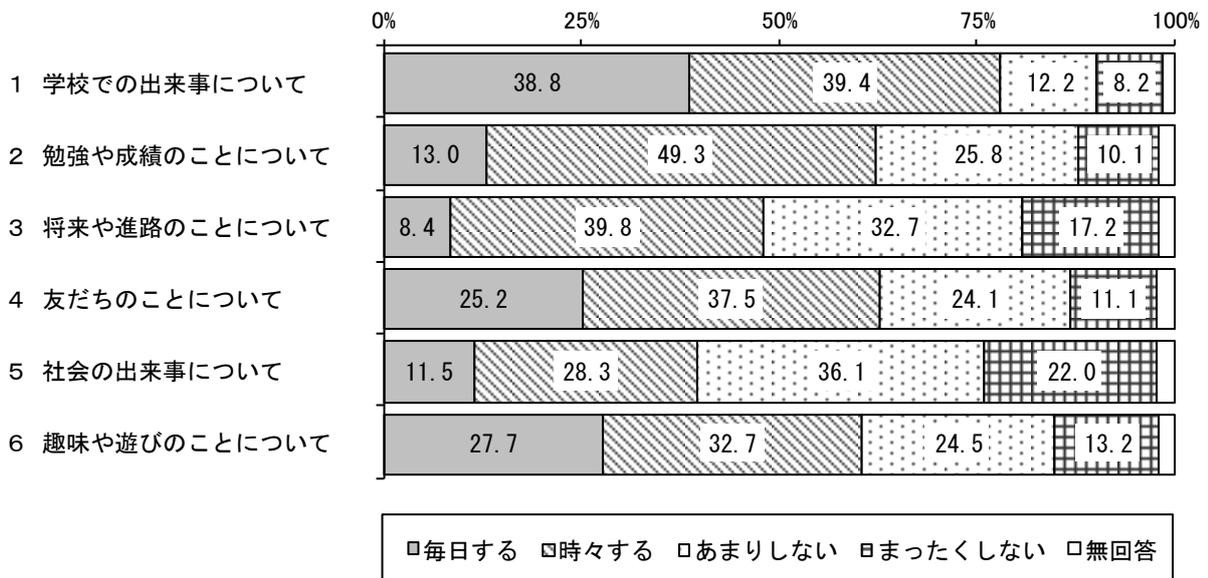


【小学生】

親と話す頻度で、「毎日する」が多い項目は、“1 学校での出来事について” (44.1%)、“6 趣味や遊びのことについて” (38.8%)、“4 友だちのことについて” (34.0%) となっている。

他方、「まったくしない」が多い項目は、“5 社会の出来事について” (20.7%)、“3 将来や進路のことについて” (17.7%) であり、約2割となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

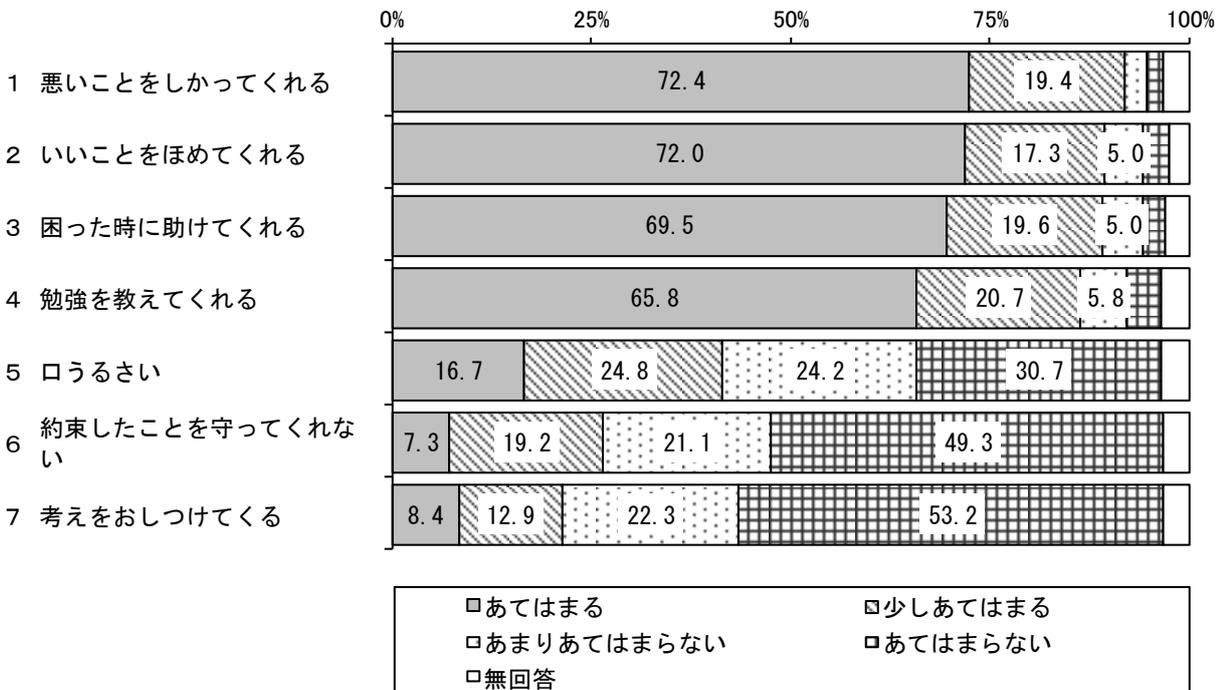
親と話す頻度で、「毎日する」が多い項目は、“1 学校での出来事について” (38.8%)、“6 趣味や遊びのことについて” (27.7%)、“4 友だちのことについて” (25.2%) となっている。

他方、「まったくしない」が多い項目は、“5 社会の出来事について” (22.0%) となっている。

(5) 親との関係性

問 18 親との関係について、次のことはあてはまりますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

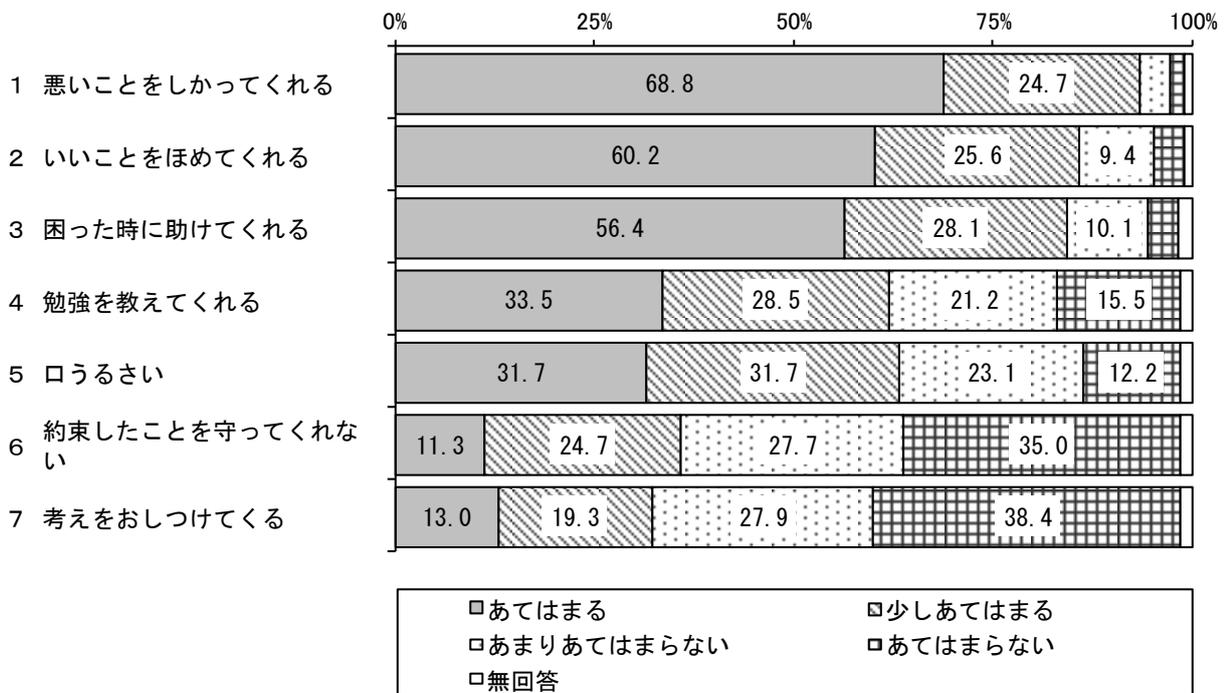
■小学生■ n=479



【小学生】

親との関係性で、「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が多い項目は、“1 悪いことをしかってくれる” (91.8%)、“2 いいことをほめてくれる” (89.3%)、“3 困った時に助けてくれる” (89.1%)、“4 勉強を教えてくれる” (86.5%) となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

親との関係性で、「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が多い項目は、“1 悪いことをしかってくれる” (93.5%) が9割台半ばと最も多くなっている。次いで、“2 いいことをほめてくれる” (85.8%)、“3 困った時に助けてくれる” (84.5%) となっている。

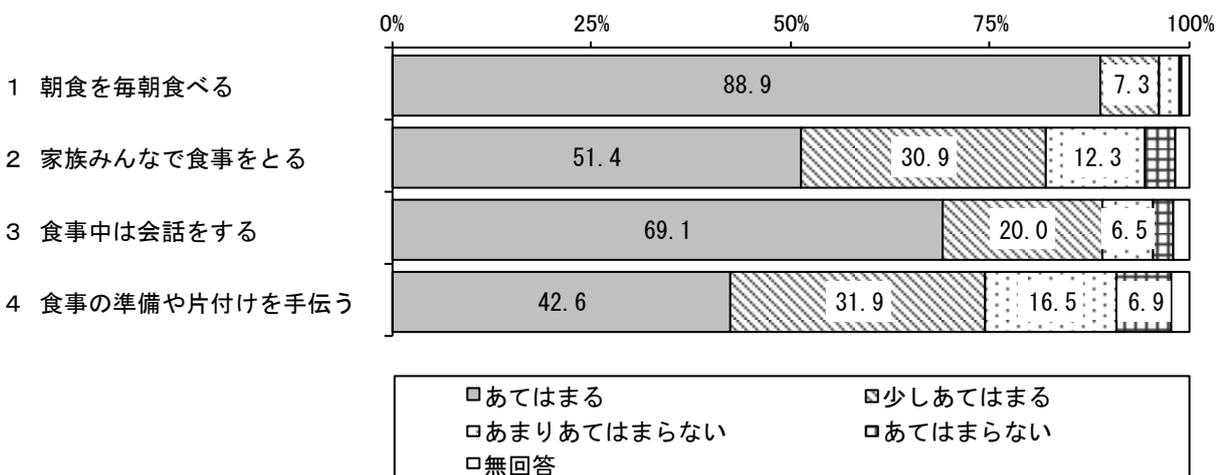
6 食について

(1) 家庭での食事環境

問 19 食に関して、次のことはあてはまりますか。(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

(1) 家庭での食事について

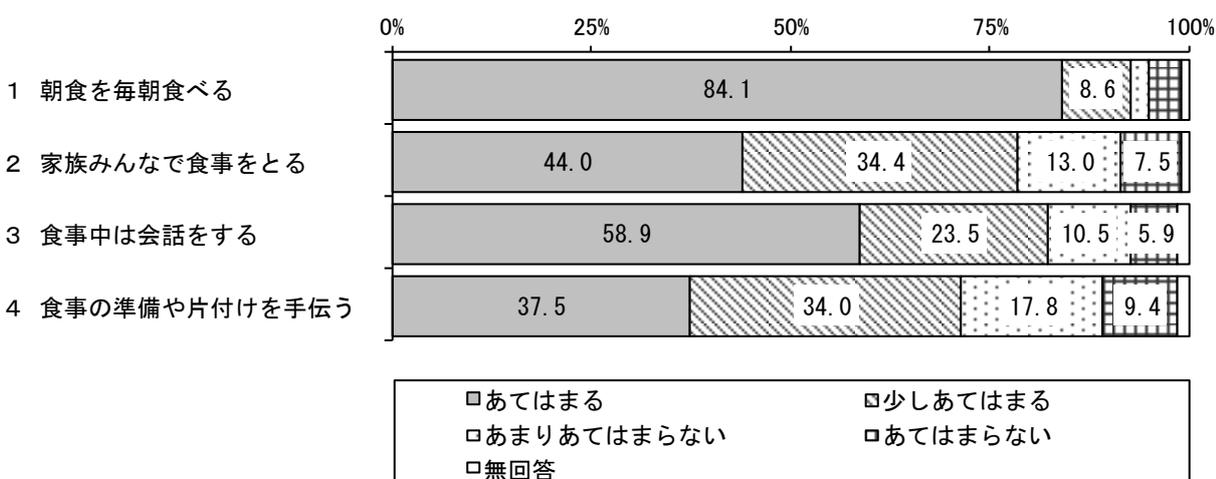
■小学生■ n=479



【小学生】

家庭での食事環境で、“1 朝食を毎朝食べる”は、「あてはまる」(88.9%)と「少しあてはまる」(7.3%)を合わせた『あてはまる』が96.2%と多くなっている。また、“3 食事中は会話をする”も、『あてはまる』が89.1%と多くなっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

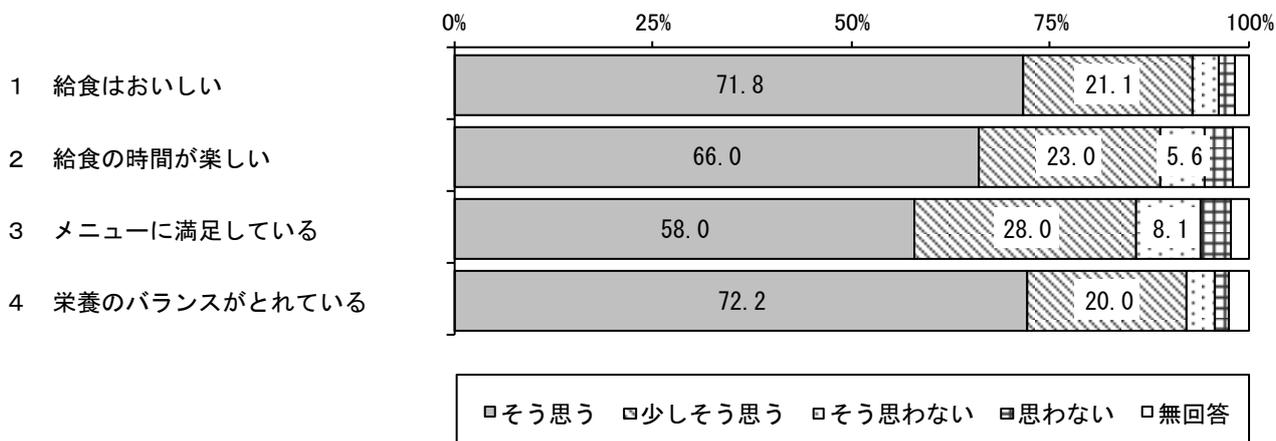
家庭での食事環境で、“1 朝食を毎朝食べる”は、「あてはまる」(84.1%)と「少しあてはまる」(8.6%)を合わせた『あてはまる』が92.7%と多くなっている。

(2) 給食の評価

問 19 食に関して、次のことはあてはまりますか。(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

(2) 給食について

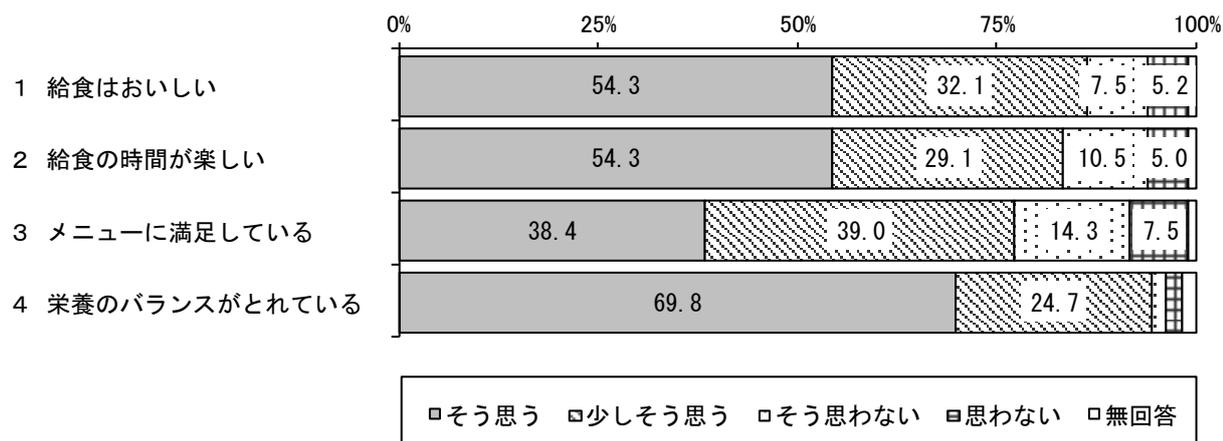
■小学生■ n=479



【小学生】

給食の評価で、「そう思う」と「少しそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“1 給食はおいしい” (92.9%)、“4 栄養のバランスがとれている” (92.2%) となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

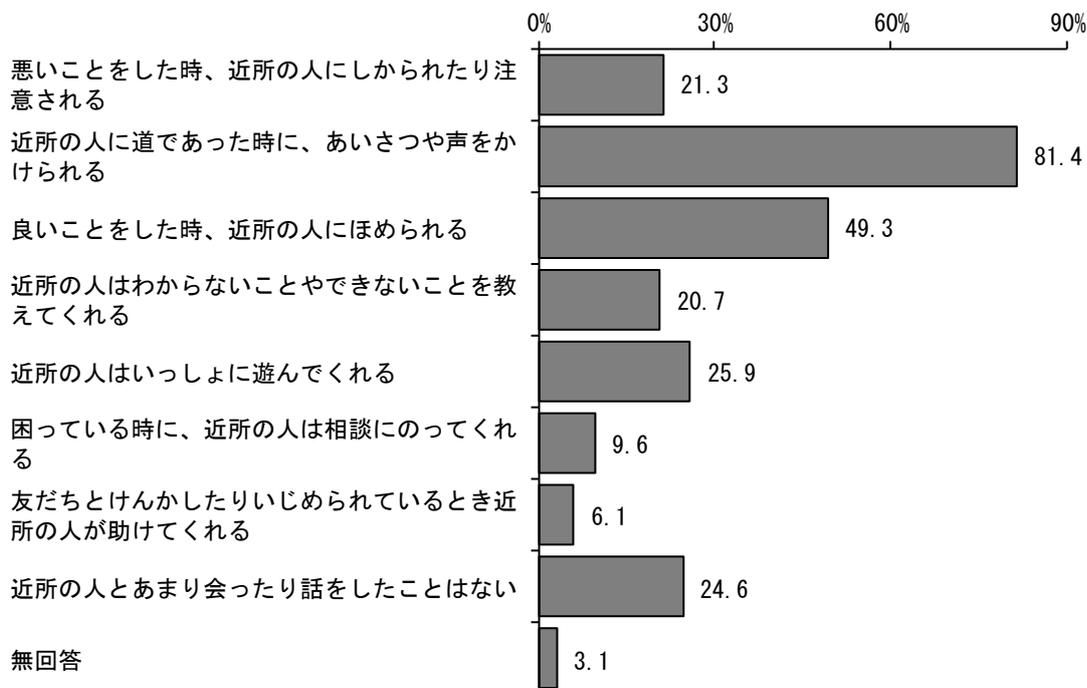
給食の評価で、「そう思う」と「少しそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、“4 栄養のバランスがとれている” (94.5%) となっている。

7 近所の人との交流について

(1) 近所の人との交流

問 20 あなたは次のような経験がありますか。(あてはまるものにすべて○を付けてください)

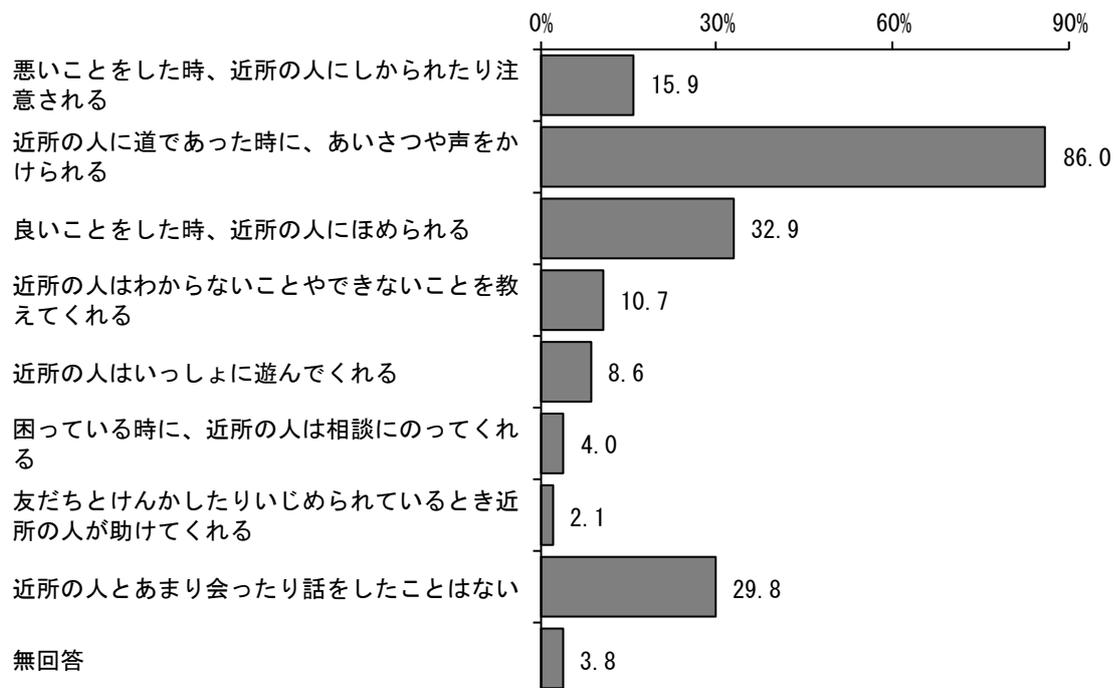
■小学生 ■ n=479



【小学生】

近所の人との交流は、「近所の人に道であった時に、あいさつや声をかけられる」(81.4%)が8割を超えて最も多く、次いで、「良いことをした時、近所の人にほめられる」(49.3%)となっている。

■ 中学生 ■ n=477



【中学生】

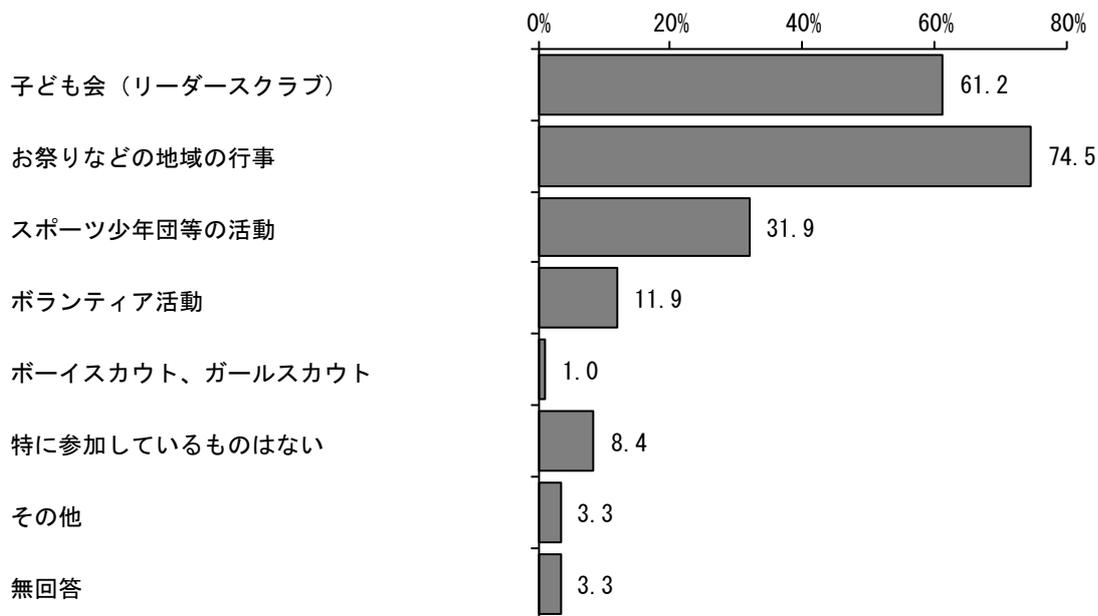
近所の人との交流は、「近所の人に道であった時に、あいさつや声をかけられる」(86.0%)が8割台半ばと最も多くなっている。次いで、「良いことをした時、近所の人にほめられる」(32.9%)、「近所の人とあまり会ったり話をしたことはない」(29.8%)となっている。

8 学校以外の行事や活動について

(1) 参加したことがある学校以外の行事や活動

問 21 あなたは学校以外の行事や活動に参加していますか。
(あてはまるものにすべて○を付けてください)

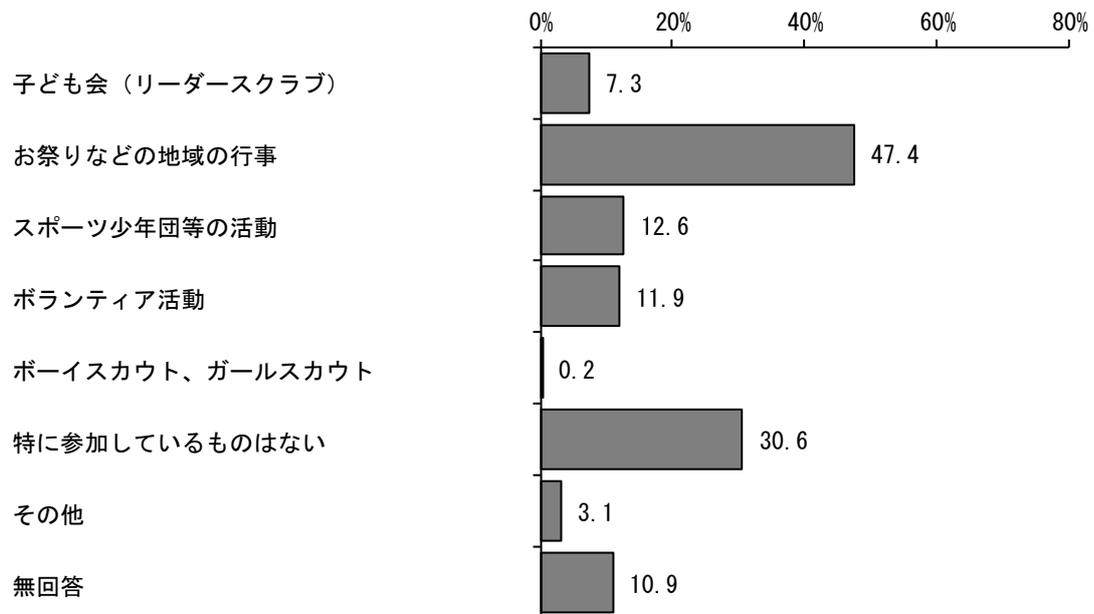
■小学生 ■ n=479



【小学生】

参加したことがある学校以外の行事や活動は、「お祭りなどの地域の行事」(74.5%)が7割台半ばと最も多くなっている。次いで、「子ども会 (リーダーズクラブ)」(61.2%)、「スポーツ少年団等の活動」(31.9%)となっている。

■中学生■ n=477



【中学生】

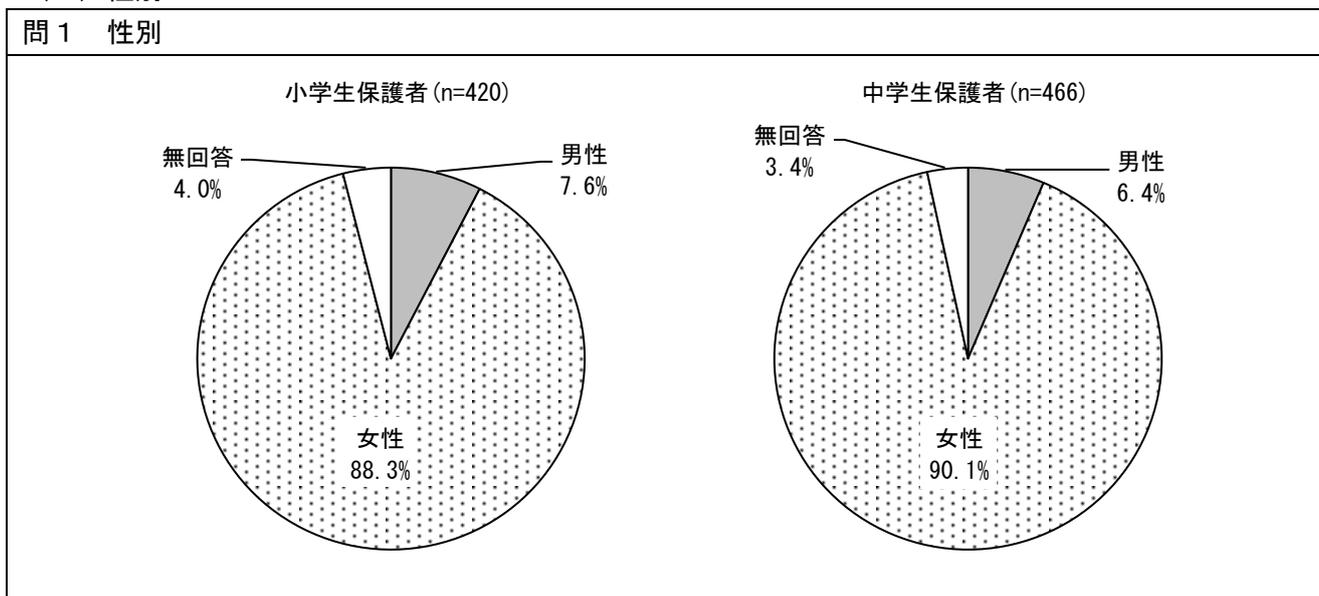
参加したことがある学校以外の行事や活動は、「お祭りなどの地域の行事」（47.4%）が約5割と最も多くなっている。他方で、「特に参加しているものはない」（30.6%）が次いで多くなっている。

Ⅱ 調查結果

< ii 保護者編 >

1 属性

(1) 性別



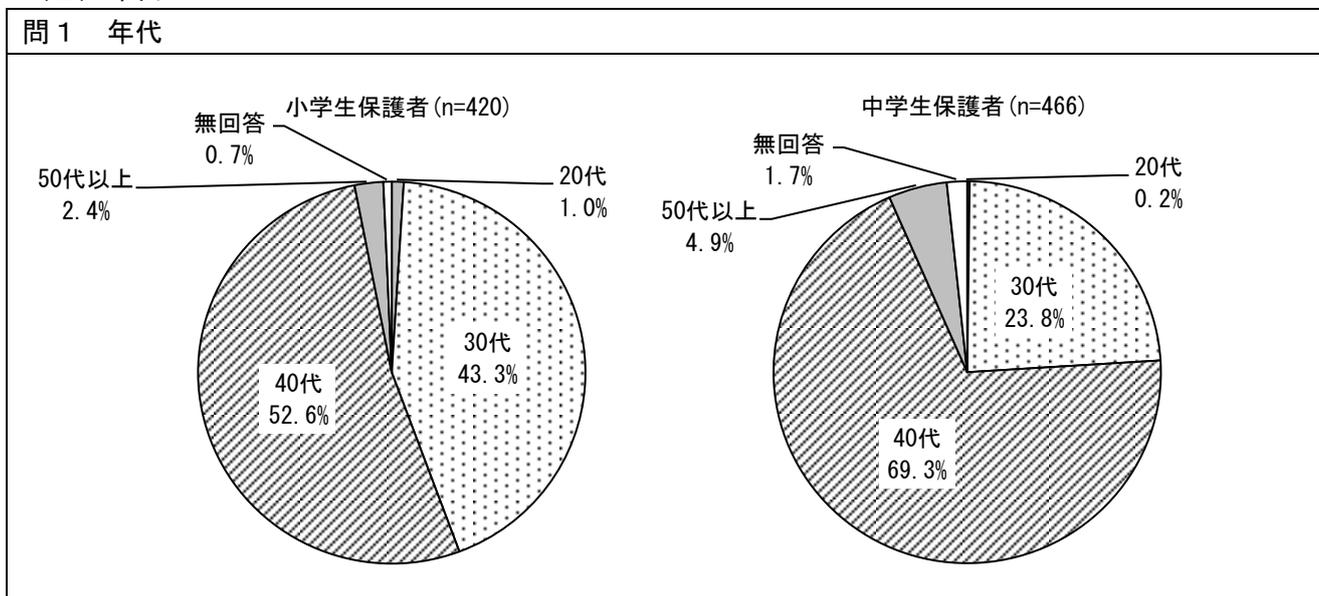
【小学生保護者】

性別は、「女性」(88.3%)が約9割で、「男性」(7.6%)が1割未満となっている。

【中学生保護者】

性別は、「女性」(90.1%)が約9割で、「男性」(6.4%)が1割未満となっている。

(2) 年代



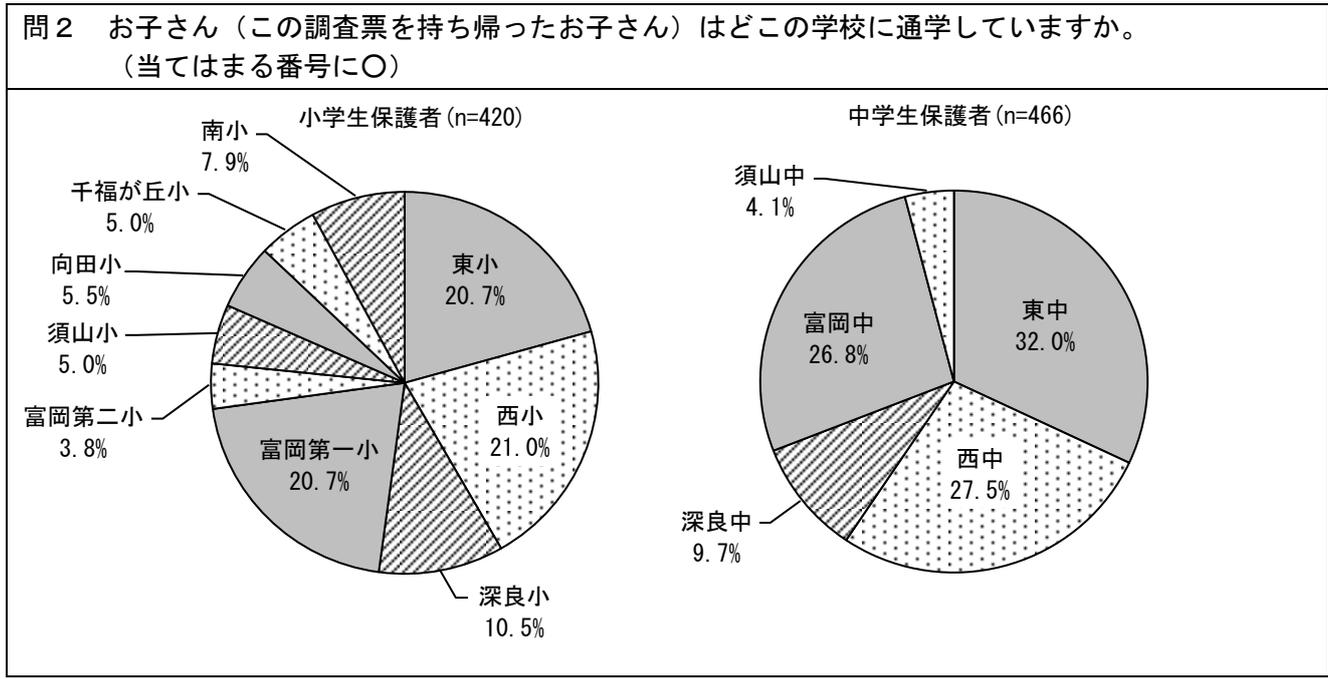
【小学生保護者】

年代は、「40代」(52.6%)が5割を超えて最も多く、次いで、「30代」(43.3%)となっている。

【中学生保護者】

年代は、「40代」(69.3%)が約7割と最も多く、次いで、「30代」(23.8%)となっている。

(3) 調査対象者の通学先



【小学生保護者】

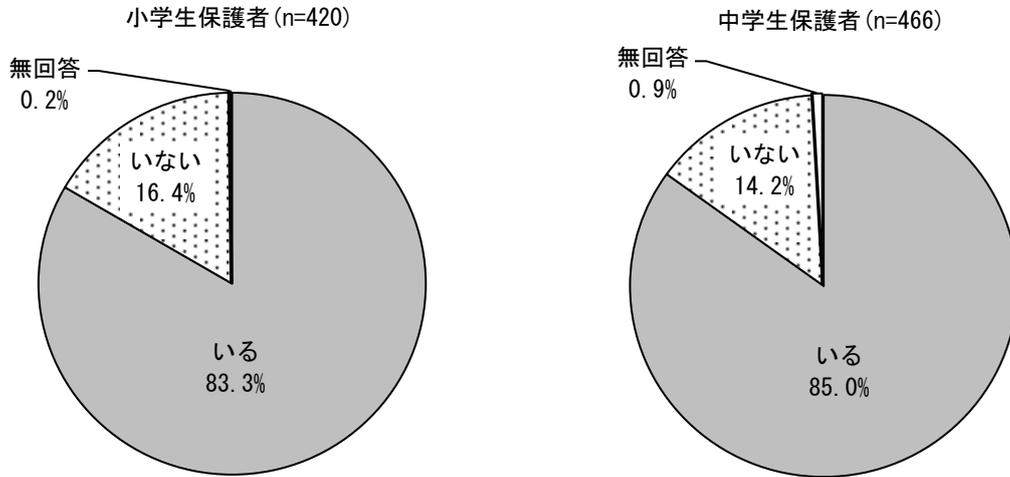
調査対象者の通学先は、「西小」(21.0%)、「東小」(20.7%)、「富岡第一小」(20.7%)が約2割と多くなっている。

【中学生保護者】

調査対象者の通学先は、「東中」(32.0%)が3割を超えて最も多く、次いで、「西中」(27.5%)、「富岡中」(26.8%)となっている。

(4) 調査対象者以外の子の有無

問3 この調査票を持ち帰ったお子さん以外にお子さんはいますか。
(当てはまる番号に○)



【小学生保護者】

調査対象者以外の子の有無は、「いる」(83.3%)、「いない」(16.4%)となっており、子どもが2人以上いる家庭が8割以上となっている。

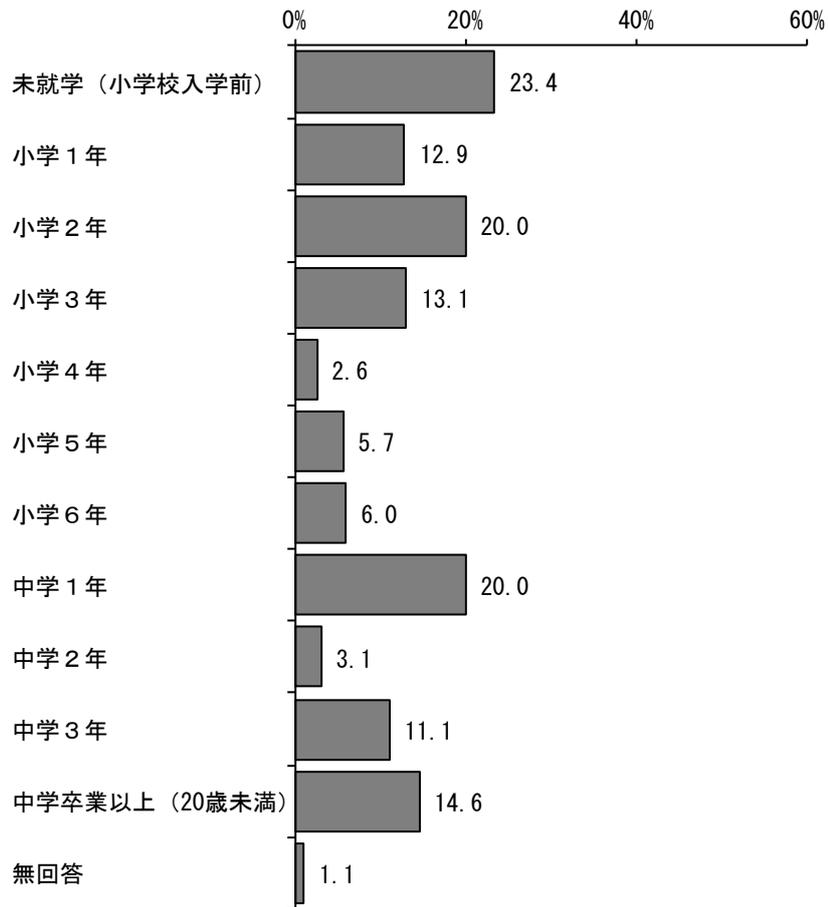
【中学生保護者】

調査対象者以外の子の有無は、「いる」(85.0%)、「いない」(14.2%)となっており、子どもが2人以上いる家庭が8割以上となっている。

(5) 調査対象者以外の子の学年

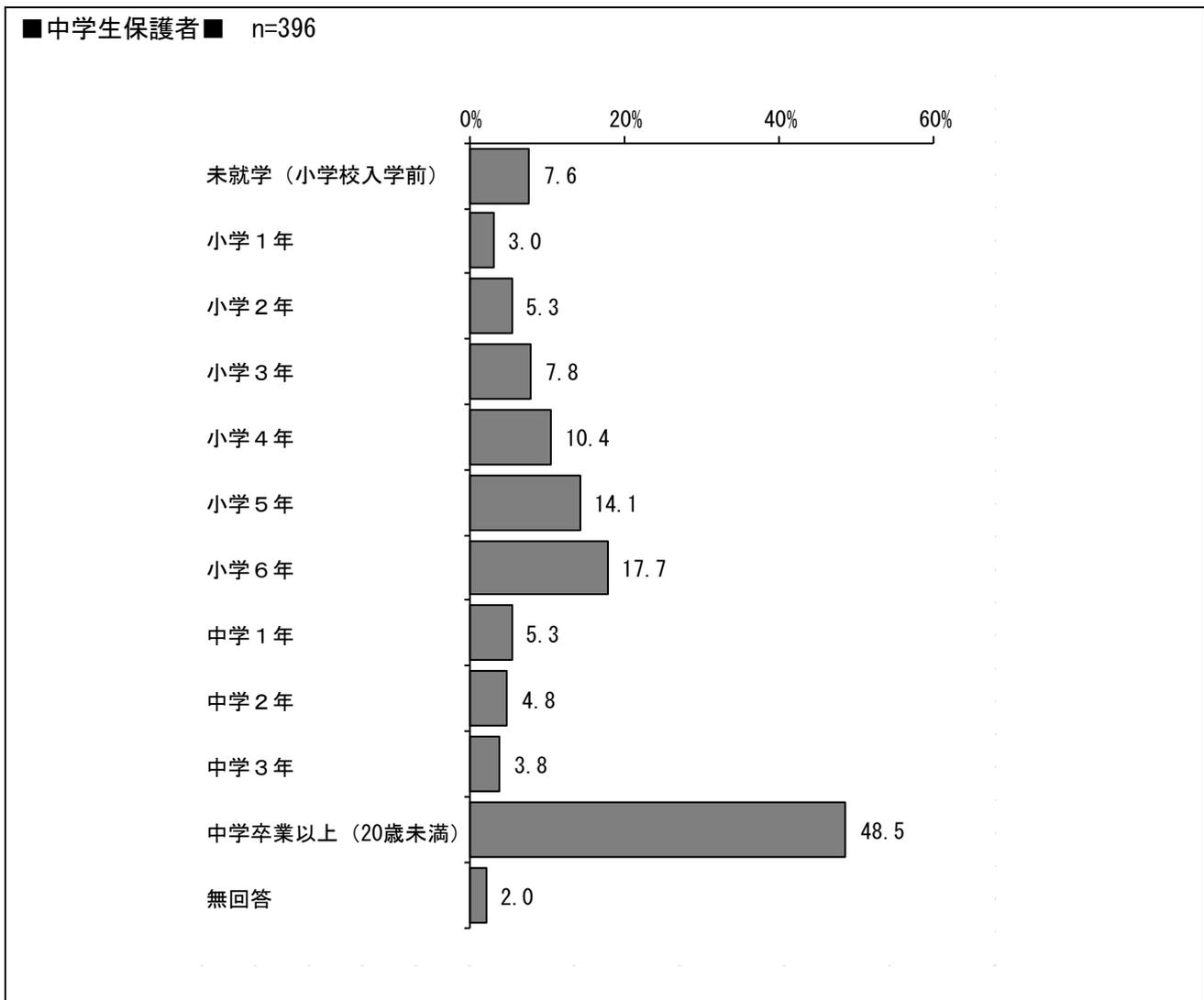
問4 問3で「いる」と回答した方にうかがいます。そのお子さんは何年生ですか。
(該当するものすべてに○)

■小学生保護者■ n=350



【小学生保護者】

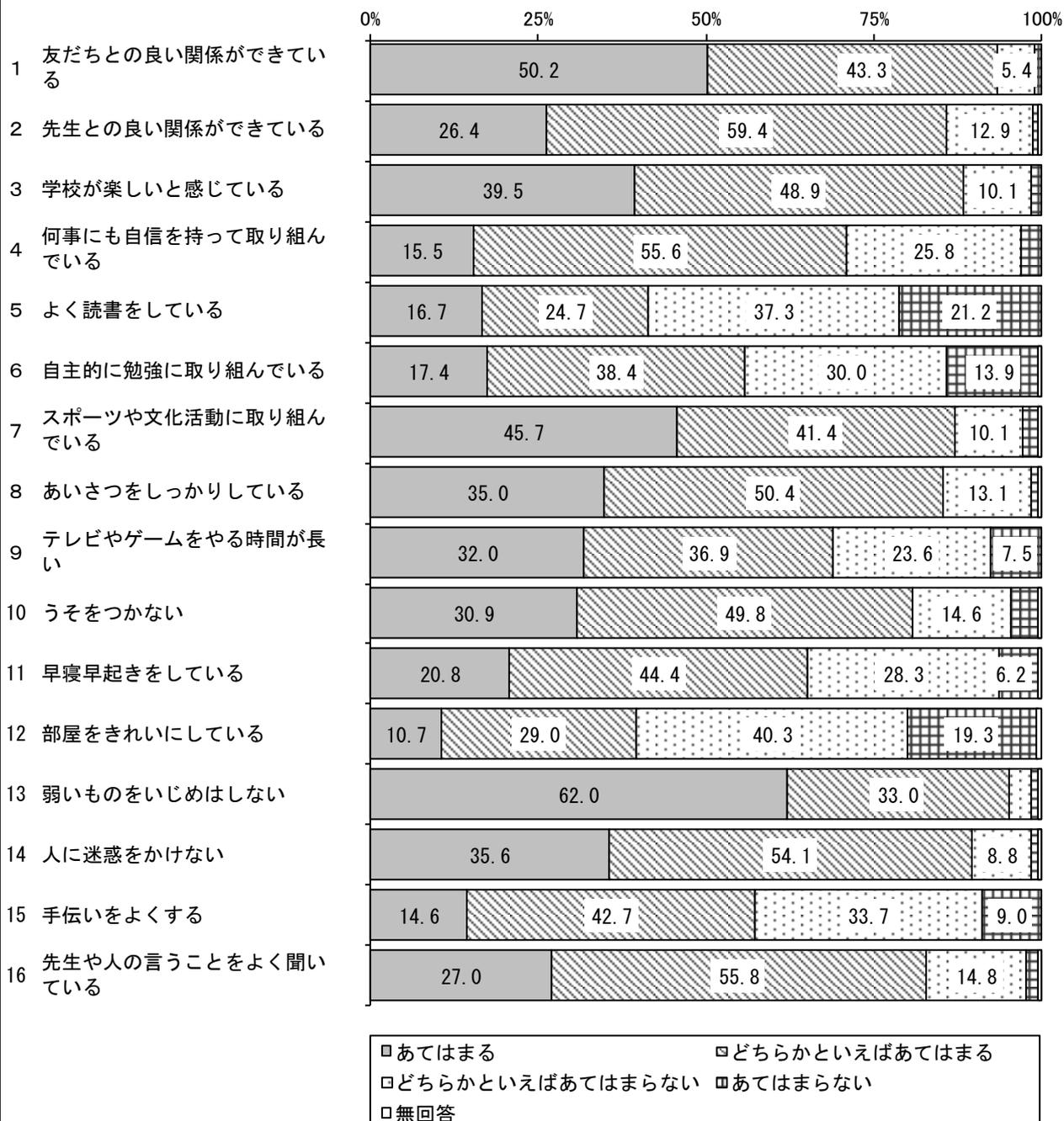
調査対象者以外の子の学年は、「未就学 (小学校入学前)」(23.4%)、「小学2年」(20.0%)、「中学1年」(20.0%)が2割台と多くなっている。



【中学生保護者】

調査対象者以外の子の学年は、「中学卒業以上 (20歳未満)」(48.5%) が約 5 割と多くなっている。

■中学生保護者■ n=466



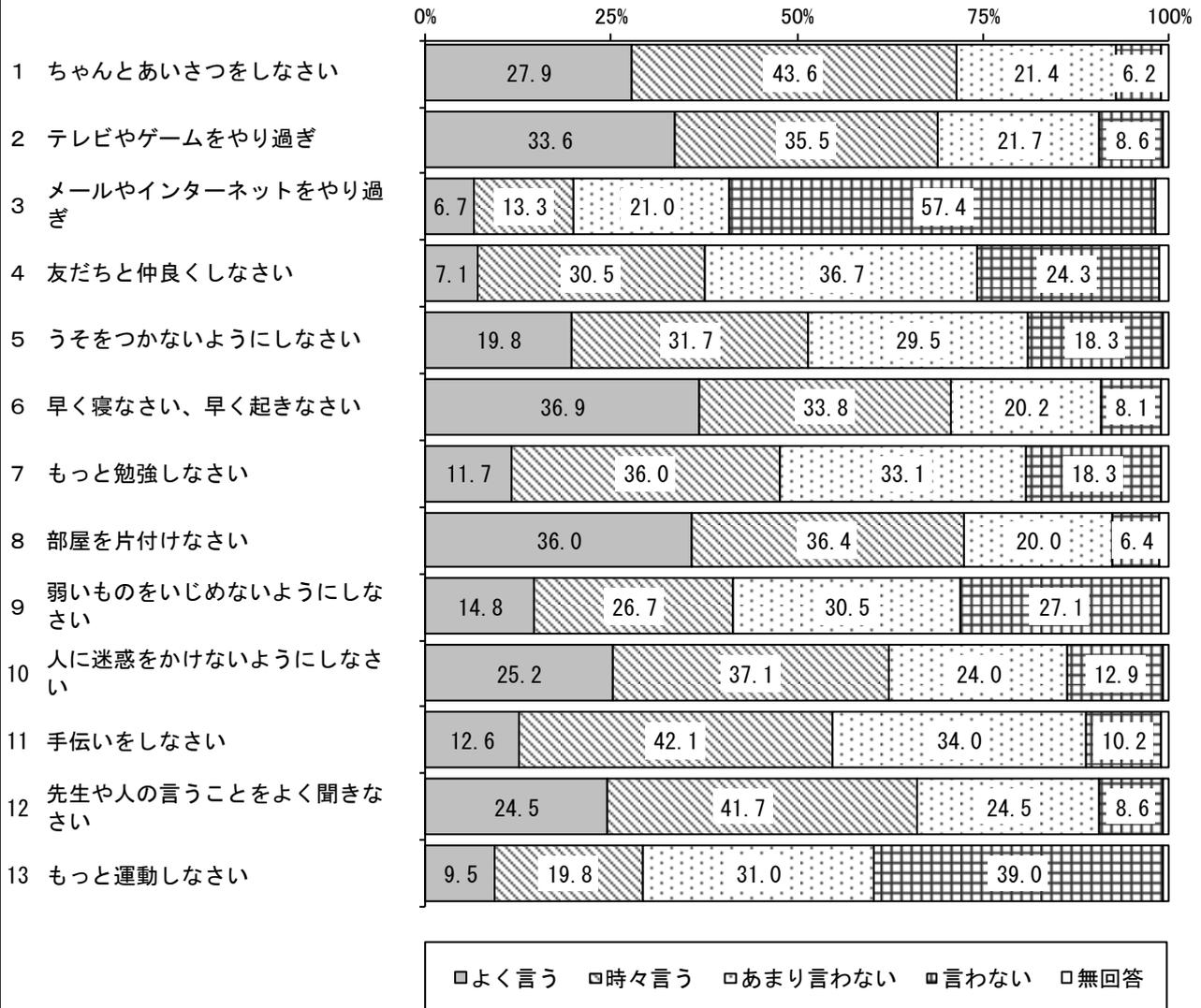
【中学生保護者】

子どもの普段の様子で、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が多い項目は、“13 弱いものをいじめはしない”（95.0%）、“1 友だちとの良い関係ができています”（93.5%）であり、いずれも9割台となっている。

(2) 子どもに言うこと

問6 あなたはお子さんに次のようなことを言いますか。
(それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

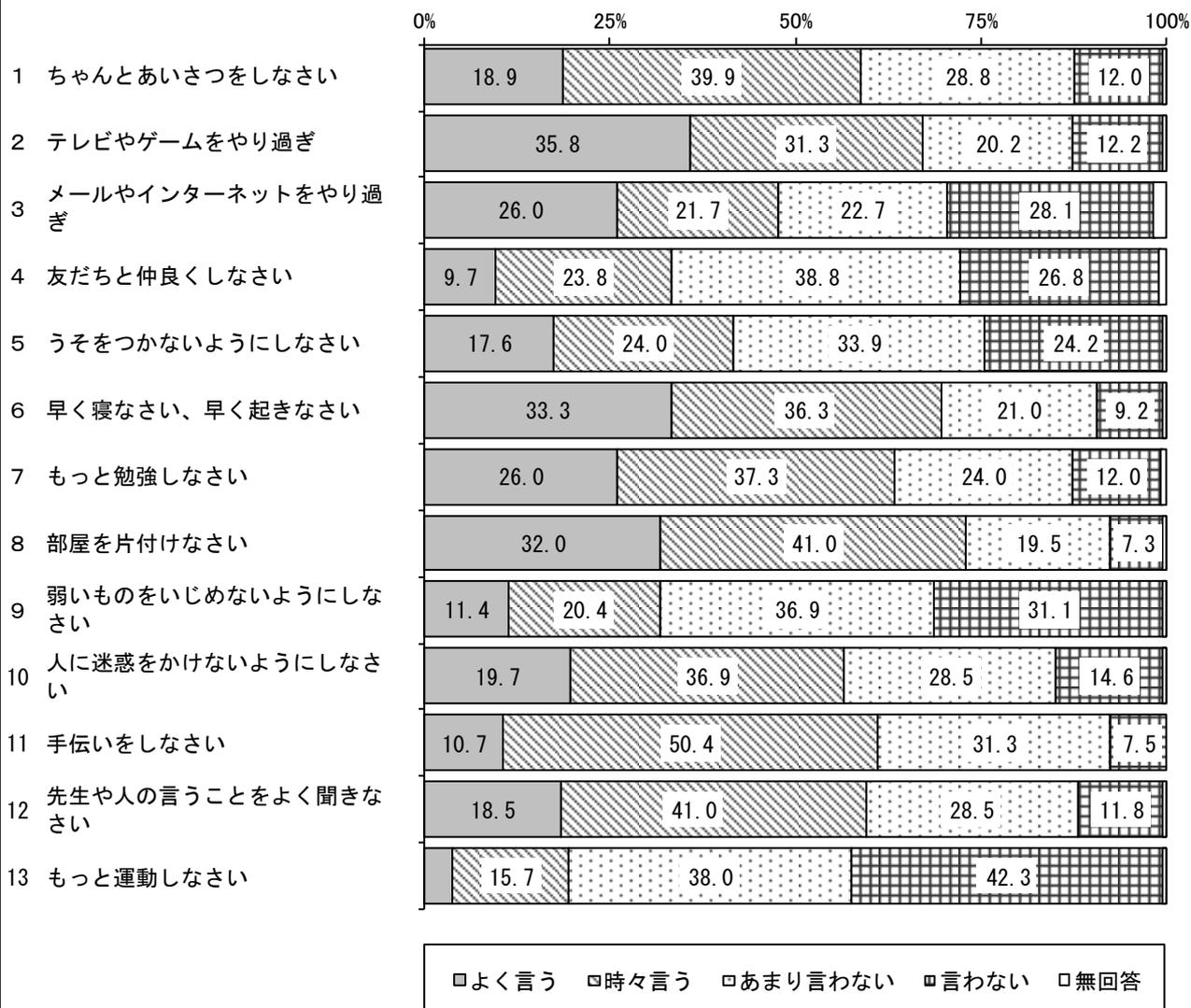
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

子どもに言うことで、「よく言う」と「時々言う」を合わせた『言う』が多い項目は、“8 部屋を片付けなさい” (72.4%)、“1 ちゃんとあいさつをしなさい” (71.5%)、“6 早く寝なさい、早く起きなさい” (70.7%)、“2 テレビやゲームをやり過ぎ” (69.1%)、“12 先生や人の言うことをよく聞きなさい” (66.2%)、“10 人に迷惑をかけないようにしなさい” (62.3%)で6割以上となっている。

■中学生保護者■ n=466

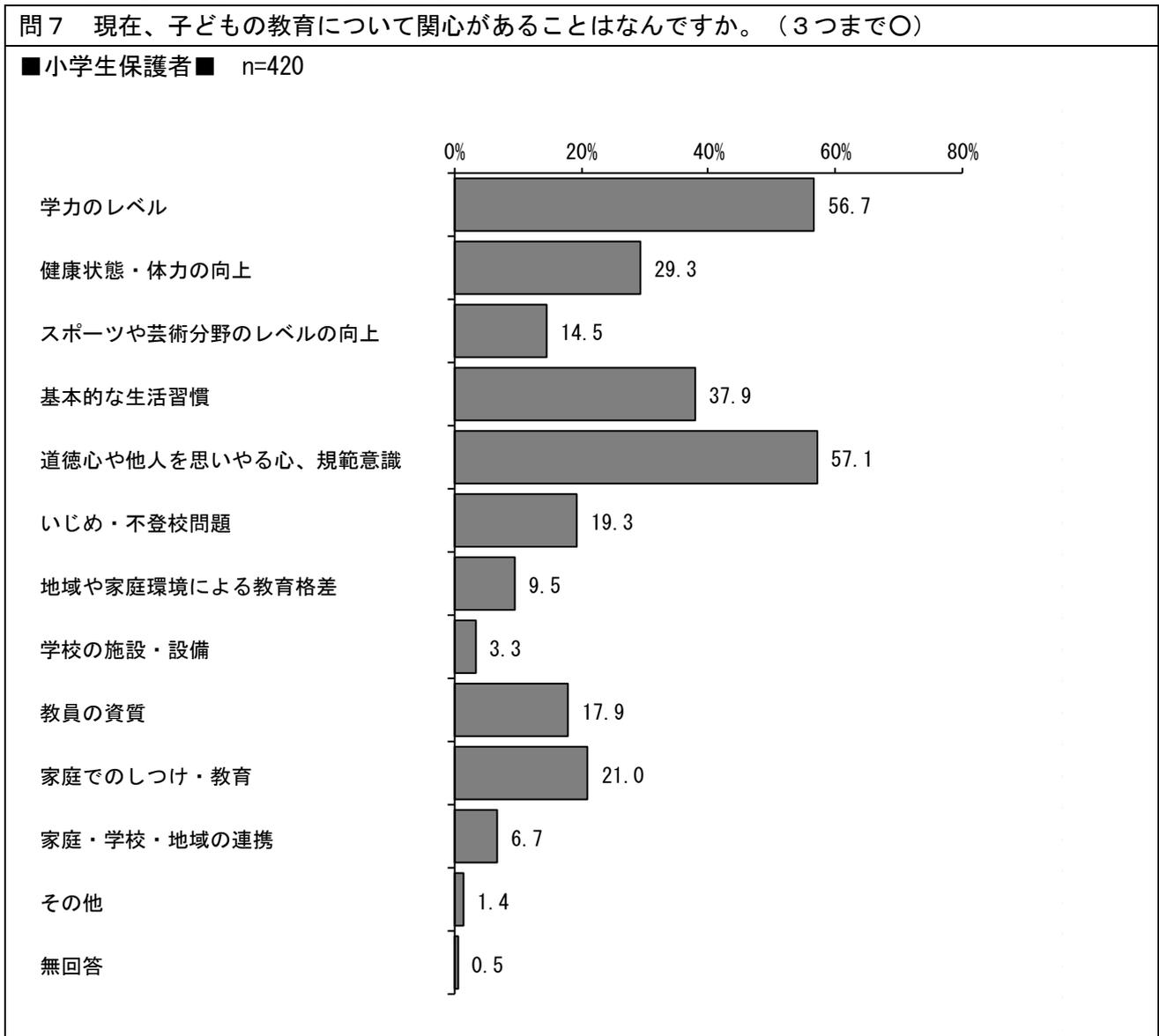


【中学生保護者】

子どもに言うことで、「よく言う」と「時々言う」を合わせた『言う』が多い項目は、“8 部屋を片付けなさい” (73.0%) が7割を超えて最も多くなっている。次いで、“6 早く寝なさい、早く起きなさい” (69.6%)、“2 テレビやゲームをやり過ぎ” (67.1%) で6割以上となっている。

3 子どもの教育について

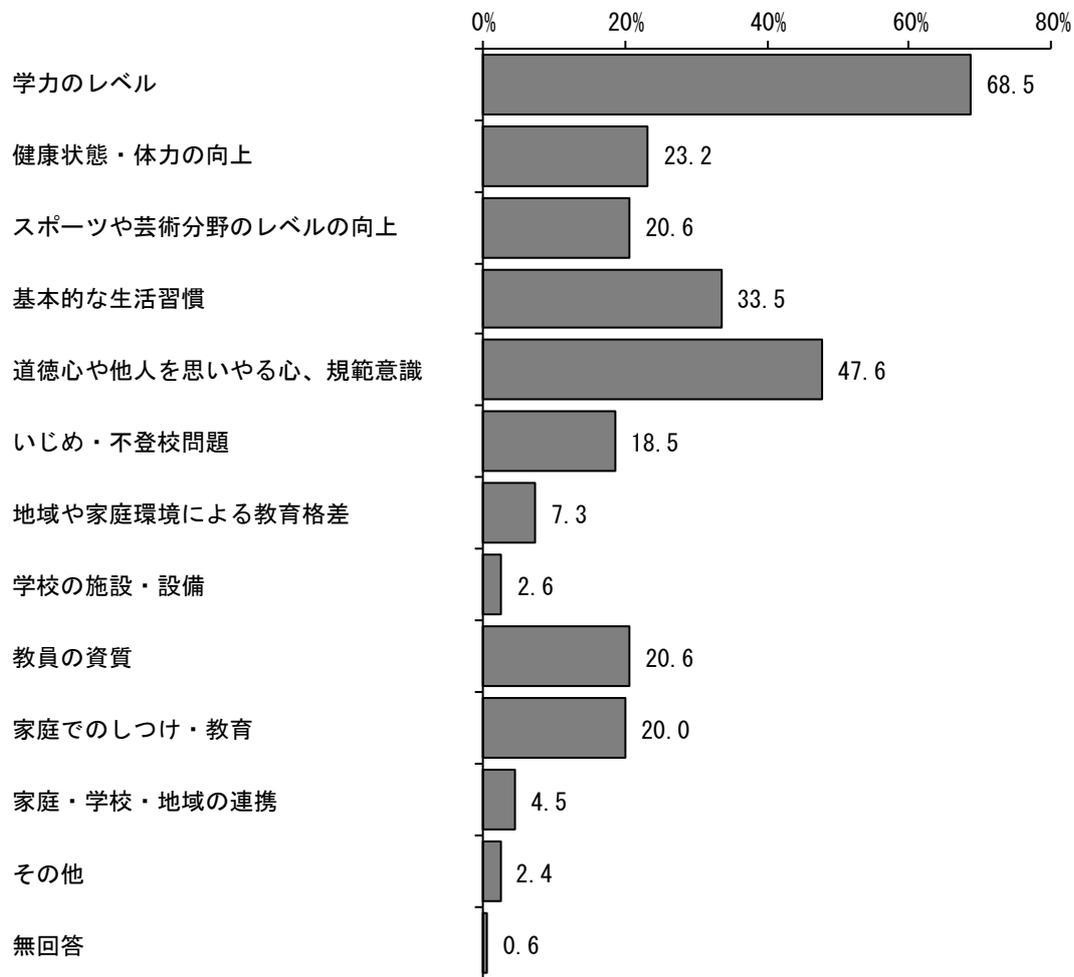
(1) 子どもの教育について関心があること



【小学生保護者】

子どもの教育について関心があることは、「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」(57.1%)、「学力のレベル」(56.7%)が5割台と多くなっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



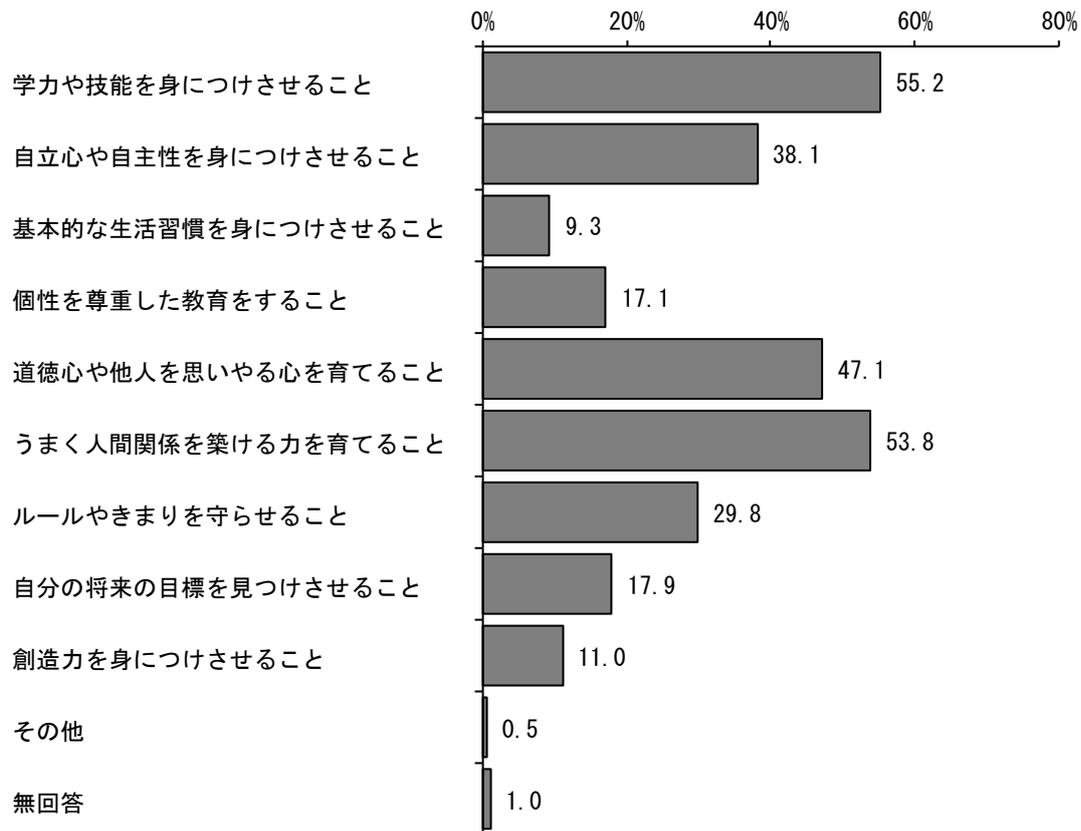
【中学生保護者】

子どもの教育について関心があることは、「学力のレベル」（68.5%）が約7割と最も多くなっている。次いで、「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」（47.6%）、「基本的な生活習慣」（33.5%）となっている。

(2) 小中学校に期待する役割

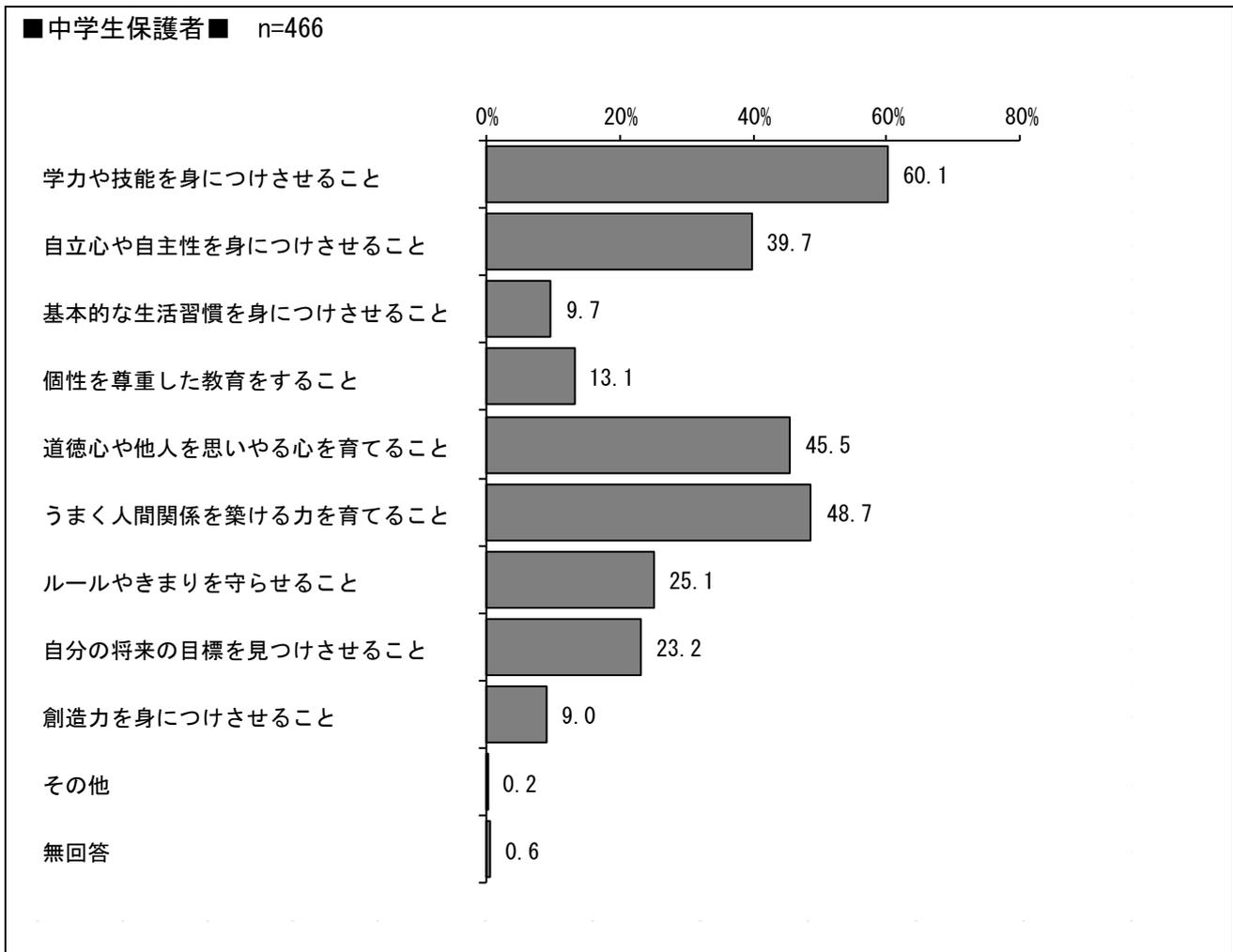
問8 小中学校にどのような役割を期待しますか。(3つまで○)

■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

小中学校に期待する役割は、「学力や技能を身につけさせること」(55.2%)、「うまく人間関係を築ける力を育てること」(53.8%)が5割台半ばと多くなっている。次いで、「道徳心や他人を思いやる心を育てること」(47.1%)となっている。



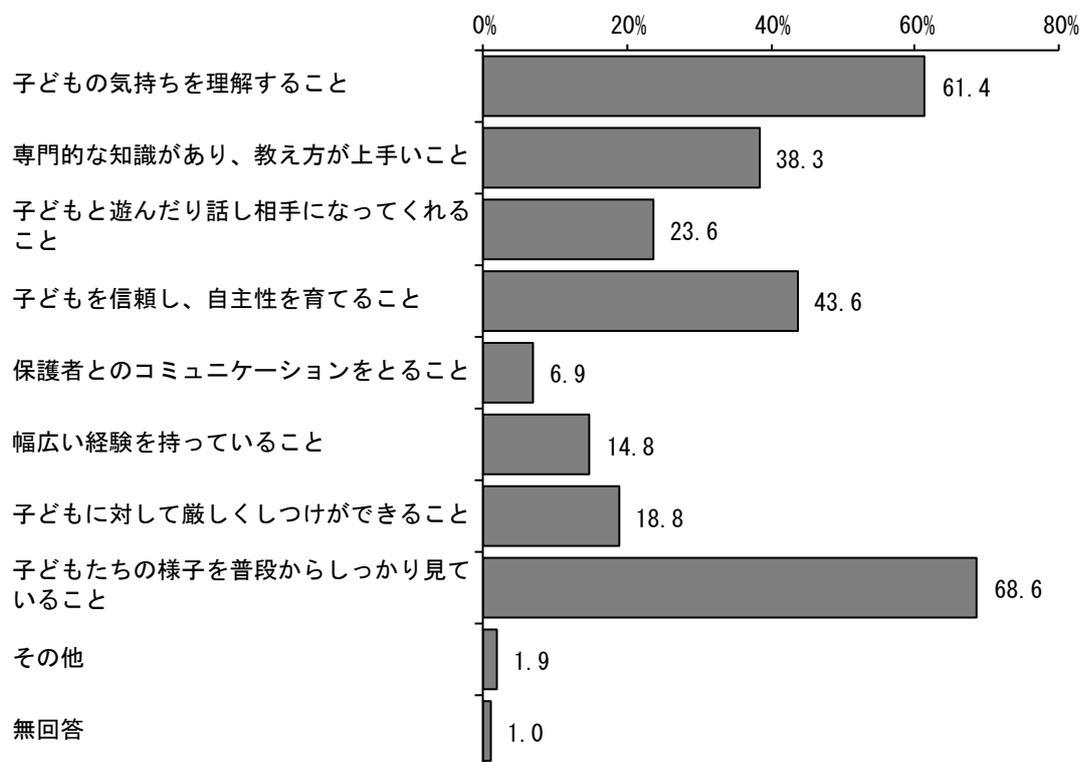
【中学生保護者】

小中学校に期待する役割は、「学力や技能を身につけさせること」(60.1%)が約6割と最も多くなっている。次いで、「うまく人間関係を築ける力を育てること」(48.7%)、「道徳心や他人を思いやる心を育てること」(45.5%)、「自立心や自主性を身につけさせること」(39.7%)となっている。

(3) 学校の教師に期待すること

問9 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

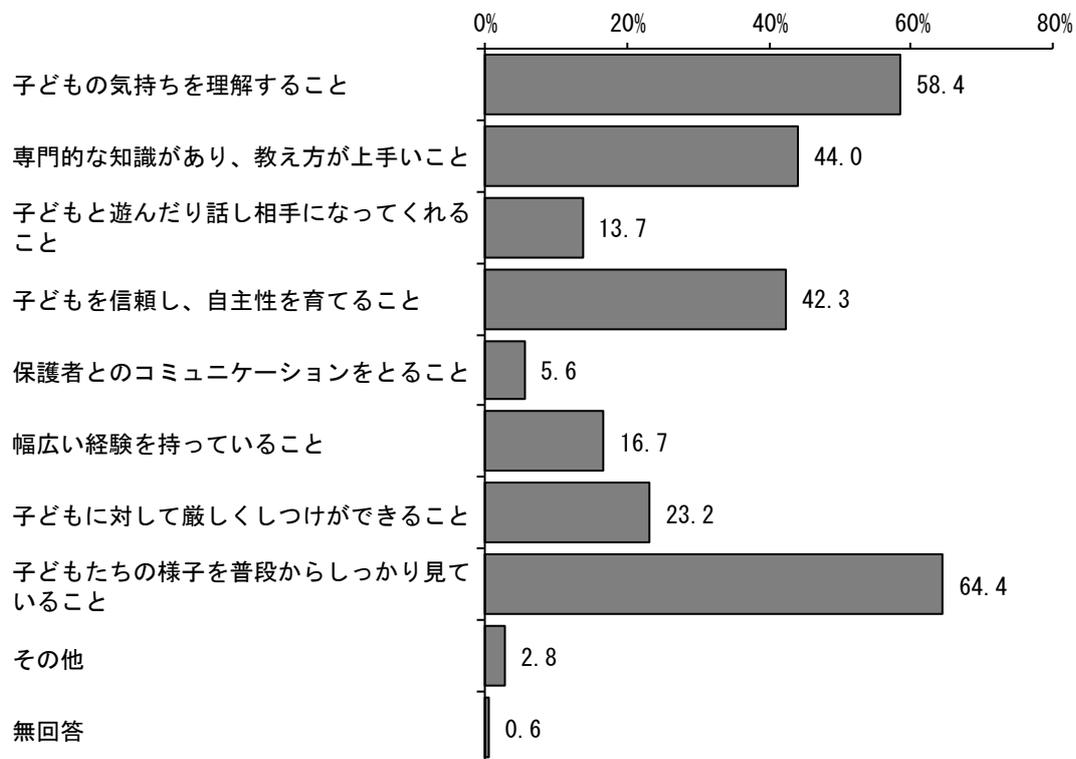
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

学校の教師に期待することは、「子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること」(68.6%)が約7割と最も多く、次いで、「子どもの気持ちを理解すること」(61.4%)、「子どもを信頼し、自主性を育てること」(43.6%)、「専門的な知識があり、教え方が上手いこと」(38.3%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



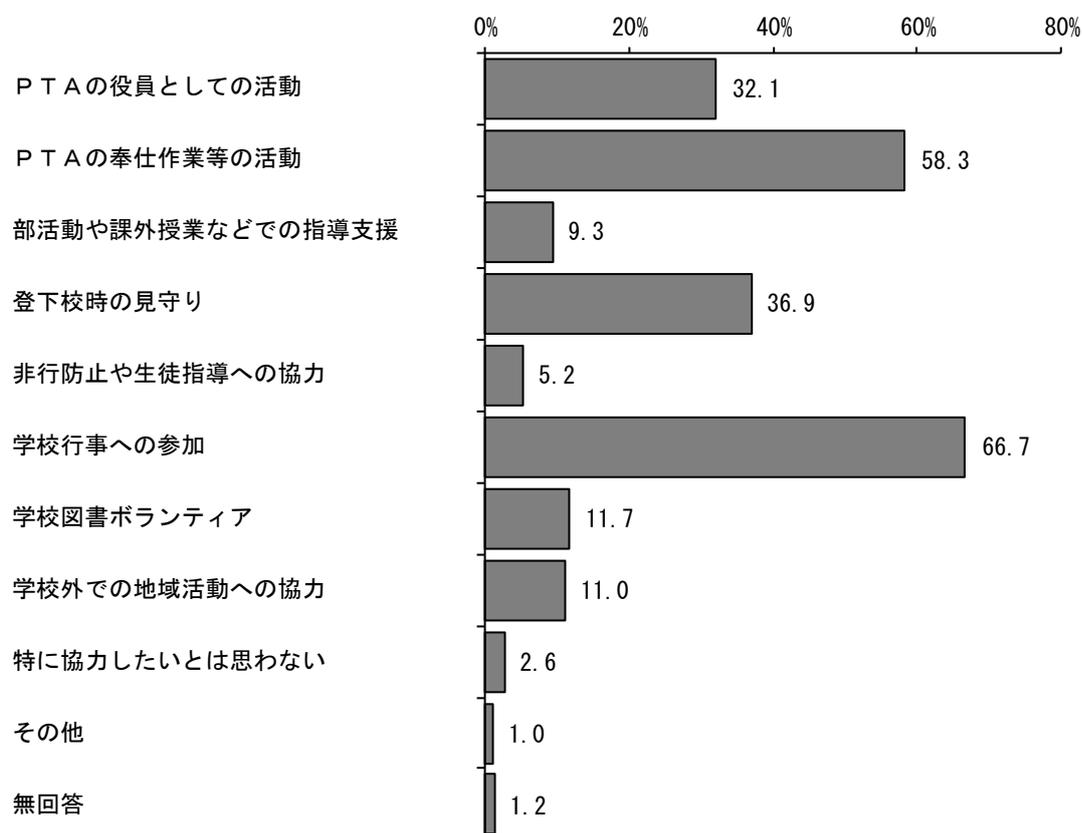
【中学生保護者】

学校の教師に期待することは、「子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること」（64.4%）が6割台半ばと最も多くなっている。次いで、「子どもの気持ちを理解すること」（58.4%）、「専門的な知識があり、教え方が上手いこと」（44.0%）、「子どもを信頼し、自主性を育てること」（42.3%）となっている。

(4) 学校に協力したり参加しても良いと思われること

問10 お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。
(3つまで○)

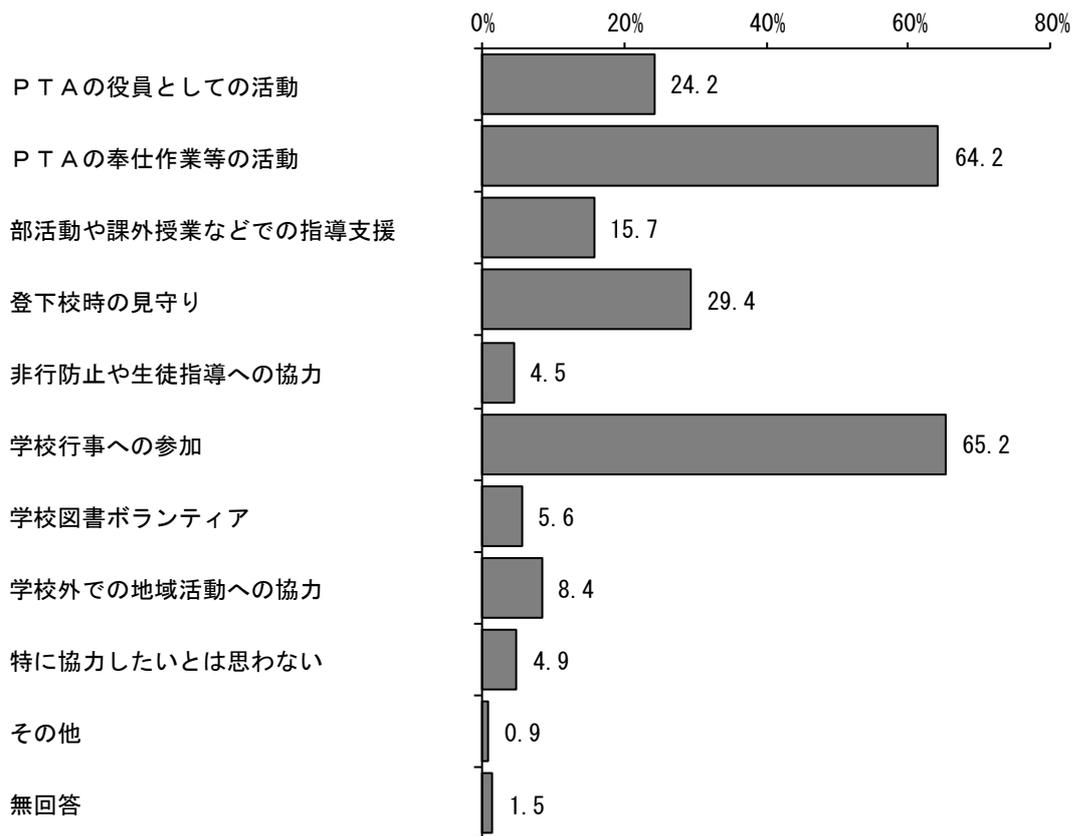
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

学校に協力したり参加しても良いと思われることは、「学校行事への参加」(66.7%)が6割台半ばと最も多く、次いで「PTAの奉仕作業等の活動」(58.3%)、「登下校時の見守り」(36.9%)、「PTAの役員としての活動」(32.1%)となっている。

■中学生保護者■ n=466



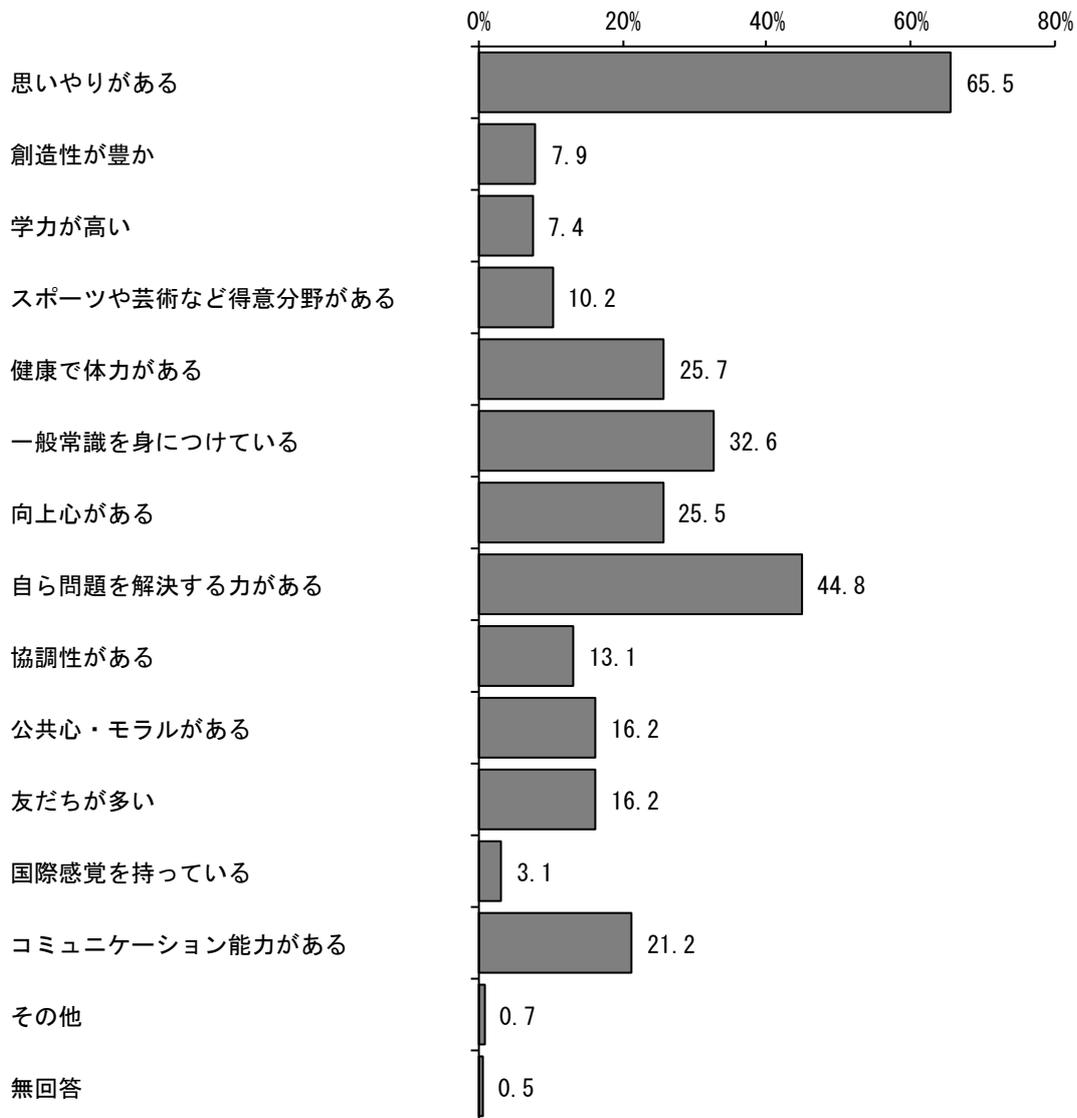
【中学生保護者】

学校に協力したり参加しても良いと思われることは、「学校行事への参加」(65.2%)、「P T Aの奉仕作業等の活動」(64.2%)が6割台半ばと多くなっている。次いで、「登下校時の見守り」(29.4%)、「P T Aの役員としての活動」(24.2%)は、2割台となっている。

(5) どのような子どもに育てほしいか

問11 どのような子どもに育てほしいと思いますか。(3つまで○)

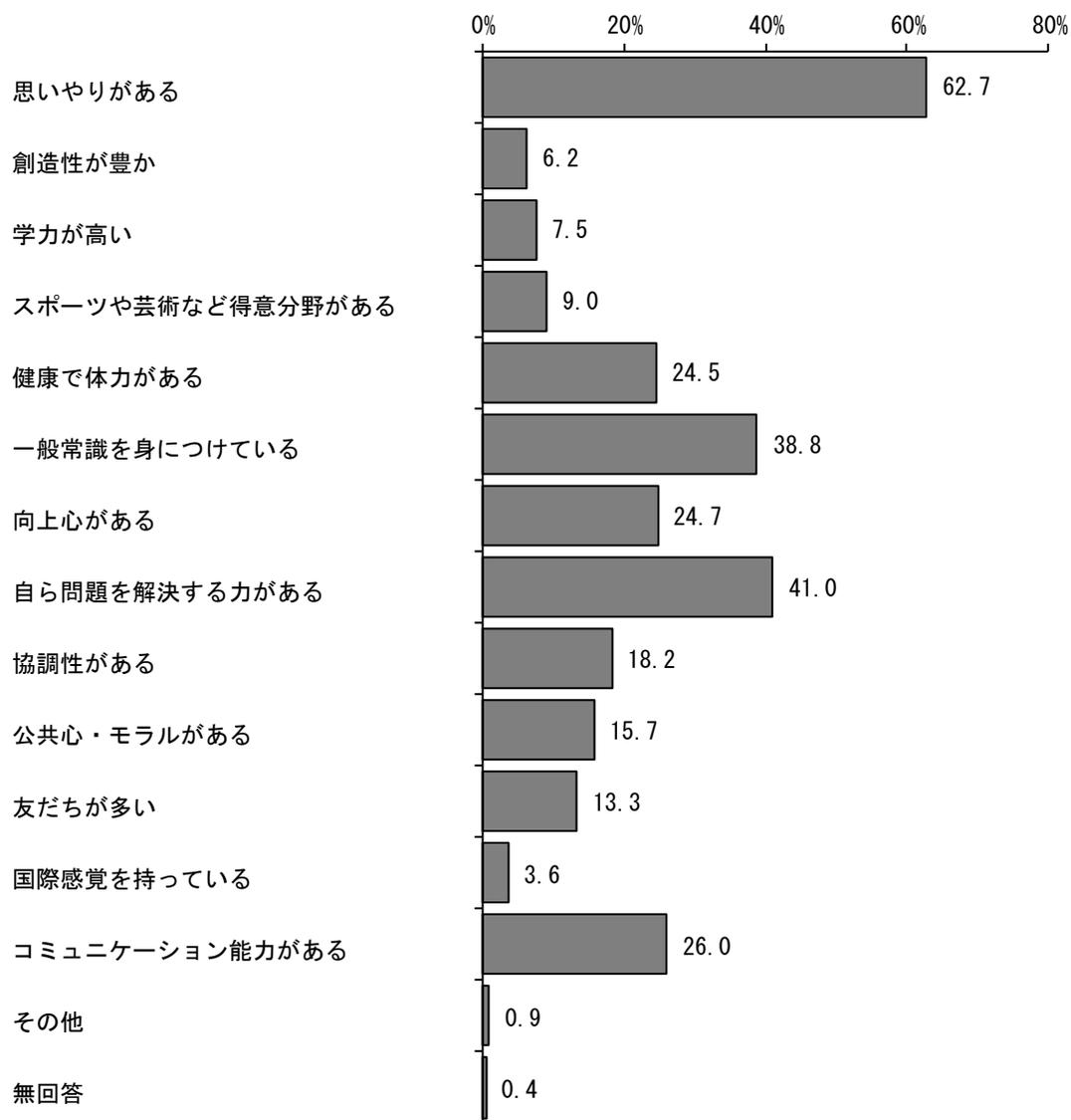
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

どのような子どもに育てほしいかは、「思いやりがある」(65.5%)が6割台半ばと最も多く、次いで、「自ら問題を解決する力がある」(44.8%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



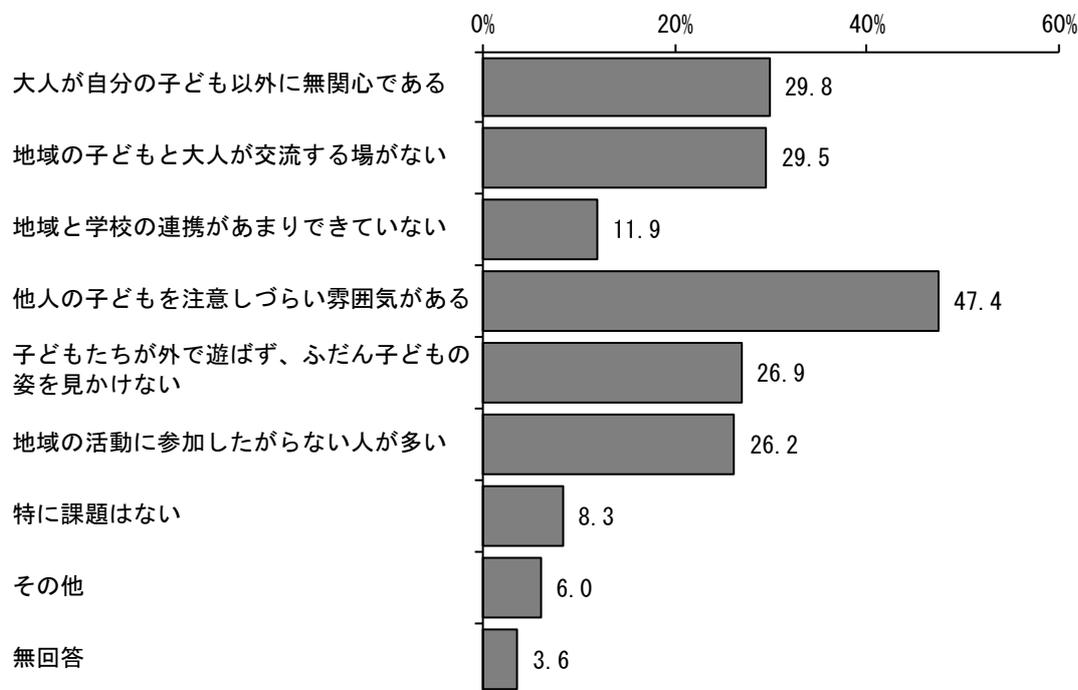
【中学生保護者】

どのような子どもに育ててほしいかは、「思いやりがある」(62.7%)が6割を超えて最も多く、次いで、「自ら問題を解決する力がある」(41.0%)、「一般常識を身につけている」(38.8%)となっている。

(6) 地域ぐるみ教育についての課題

問 12 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。(3つまで)

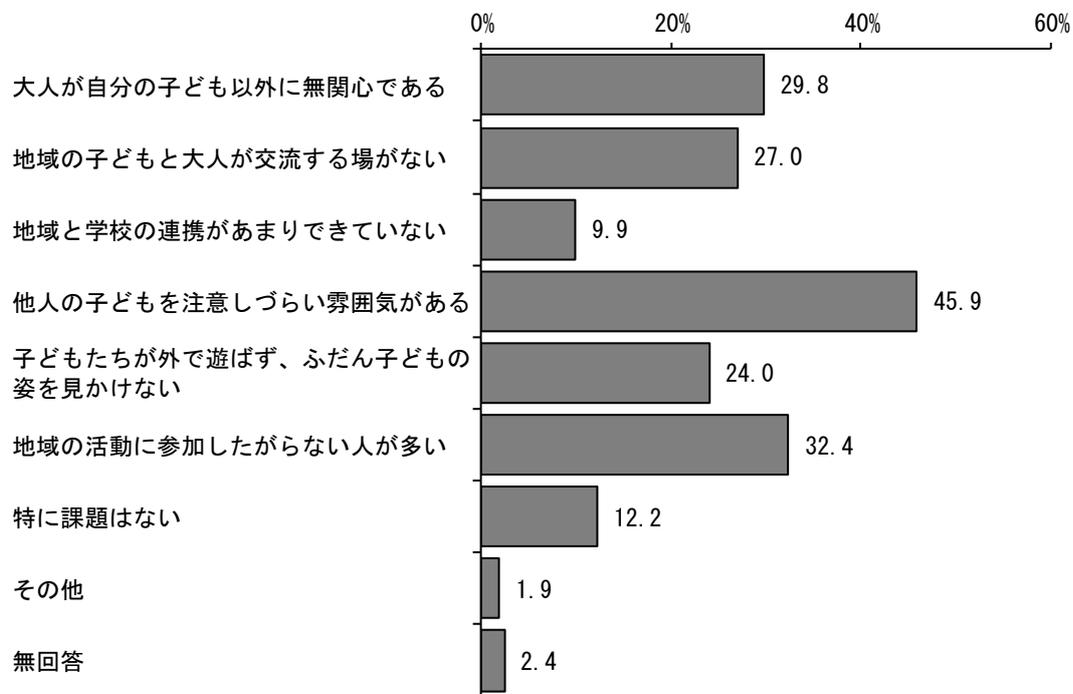
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

地域ぐるみ教育についての課題は、「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」(47.4%)が約5割と最も多くなっている。「大人が自分の子ども以外に無関心である」(29.8%)、「地域の子どもと大人が交流する場がない」(29.5%)、「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」(26.9%)、「地域の活動に参加したがる人が多い」(26.2%)は、いずれも2割台となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



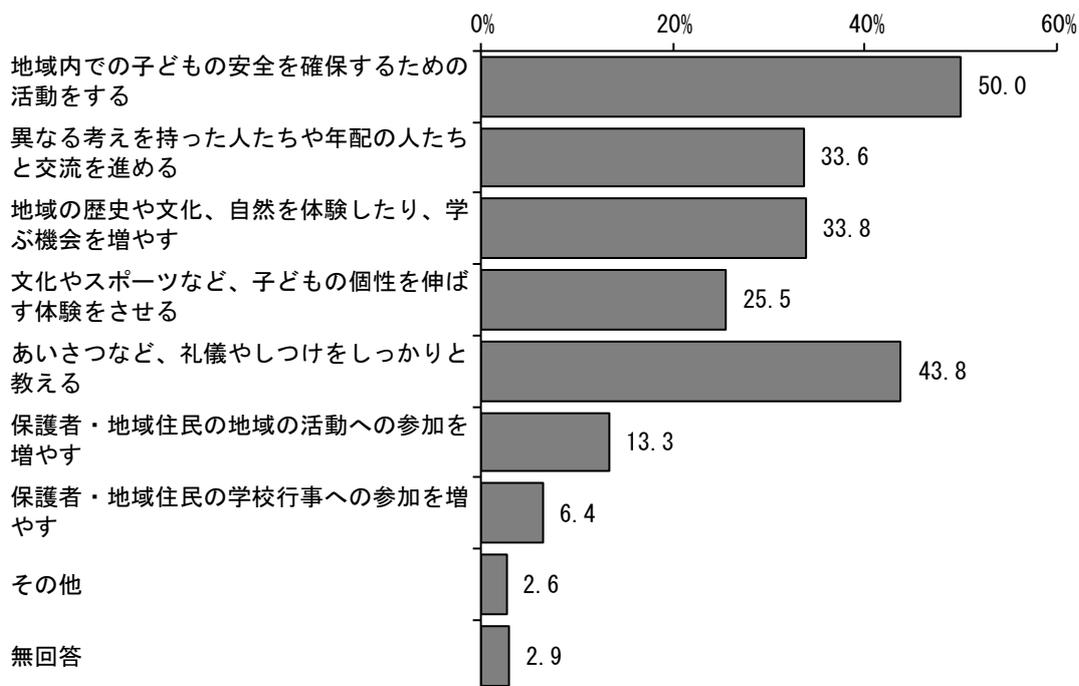
【中学生保護者】

地域ぐるみ教育についての課題は、「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」（45.9%）が4割台半ばと最も多くなっている。次いで、「地域の活動に参加したがる人が多い」（32.4%）、「大人が自分の子ども以外に無関心である」（29.8%）、「地域の子どもと大人が交流する場がない」（27.0%）、「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」（24.0%）となっている。

(7) 育児をするうえで地域で力を入れるべきこと

問13 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。
(3つまで○)

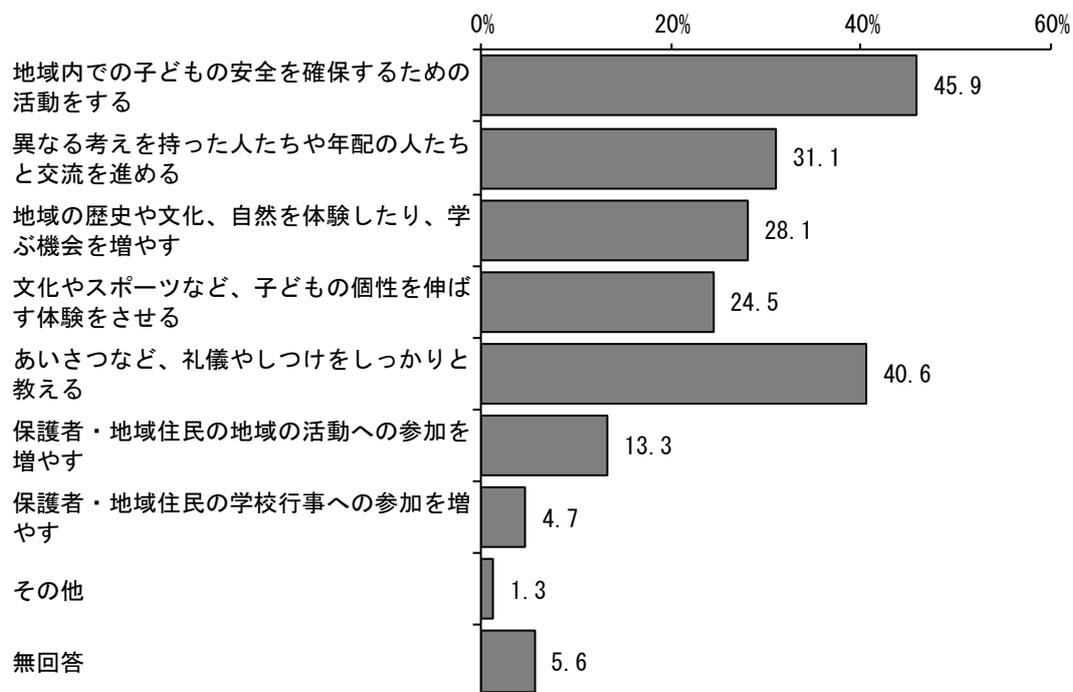
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

育児をするうえで地域で力を入れるべきことは、「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」(50.0%)が5割と最も多く、次いで、「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」(43.8%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



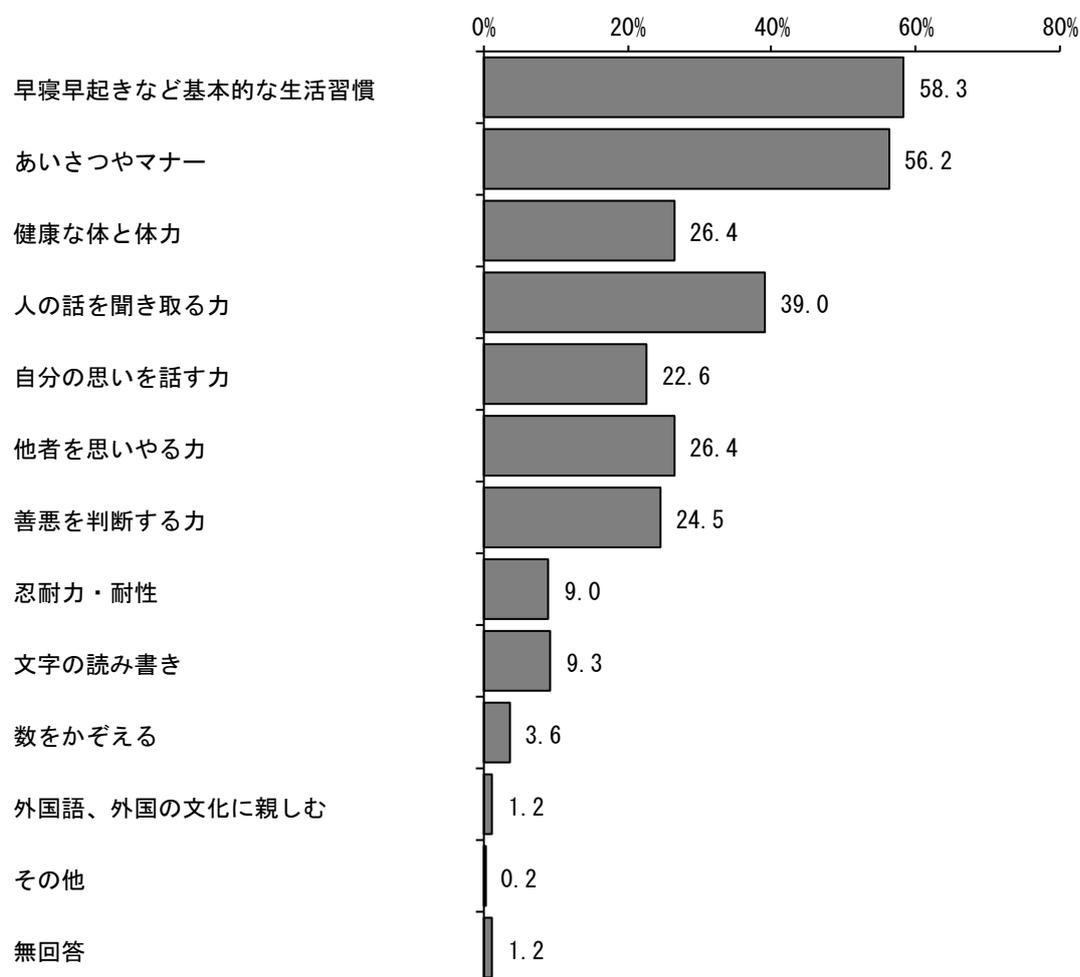
【中学生保護者】

育児をするうえで地域で力を入れるべきことは、「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」(45.9%)が4割台半ばと最も多く、次いで、「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」(40.6%)となっている。

(8) 就学前に身につけておきたいこと

問14 子どもが小学校に上がる前に身につけておきたいことはなんでしょうか。(3つまで○)

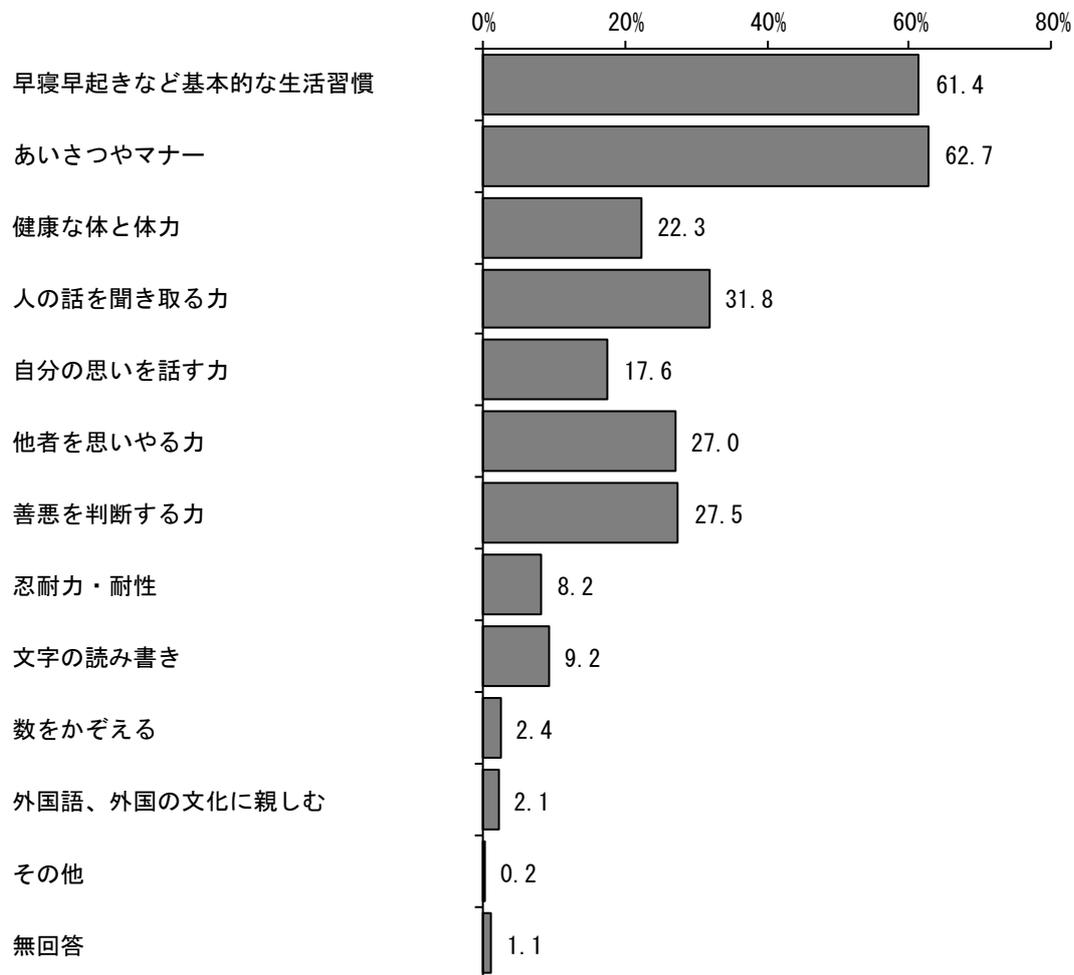
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

就学前に身につけておきたいことは、「早寝早起きなど基本的な生活習慣」(58.3%)、「あいさつやマナー」(56.2%)が5割台と多く、次いで、「人の話を聞き取る力」(39.0%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



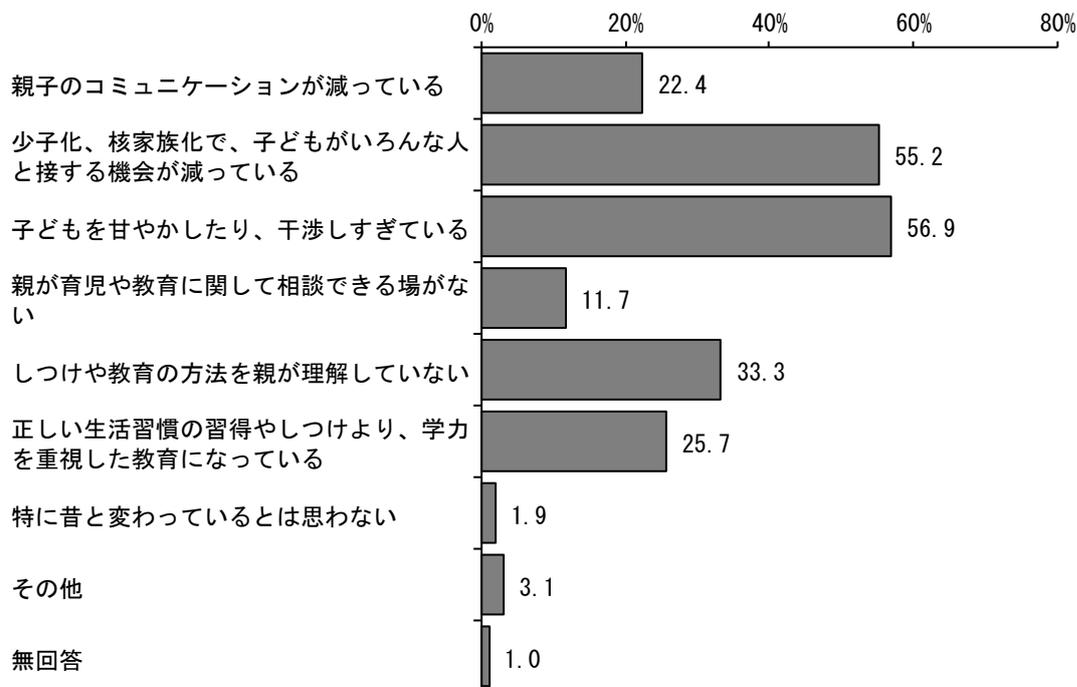
【中学生保護者】

就学前に身につけておきたいことは、「あいさつやマナー」(62.7%)、「早寝早起きなど基本的な生活習慣」(61.4%)が6割を超えて多くなっている。

(9) 家庭や親子を取り巻く状況について感じること

問 15 家庭、親子を取り巻く状況についてお感じになっていることはありますか。ご自身のことではなく、社会全般の事としてお答えください。(3つまで○)

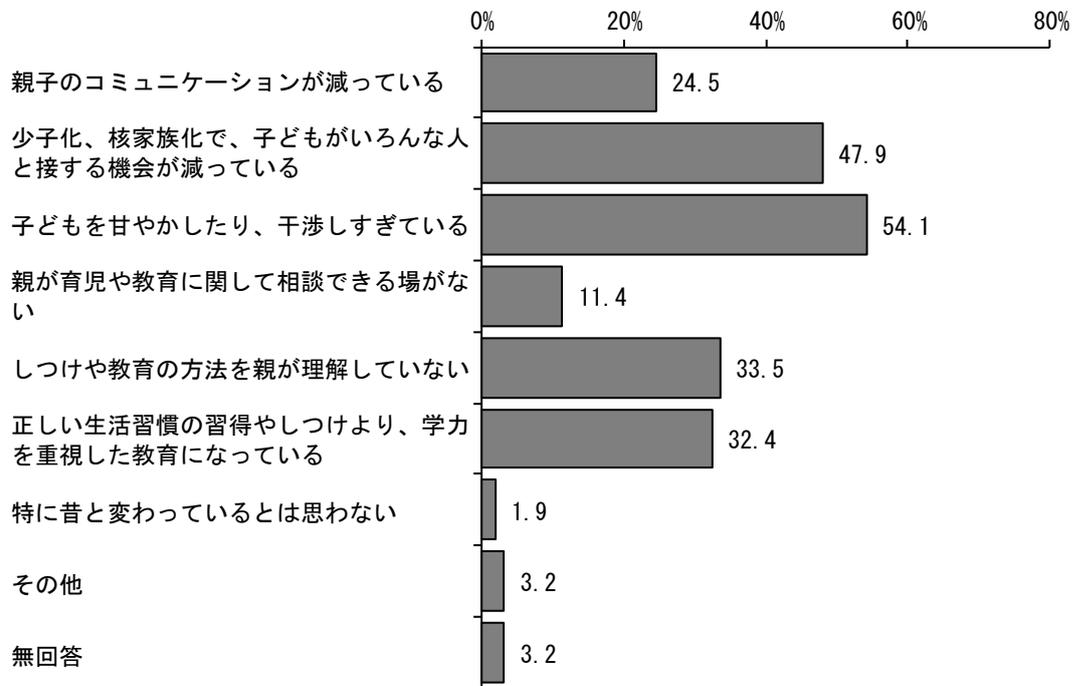
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

家庭や親子を取り巻く状況について感じることは、「子どもを甘やかしたり、干渉しすぎている」(56.9%)、「少子化、核家族化で、子どもがいろんな人と接する機会が減っている」(55.2%)が5割台半ばと多くなっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



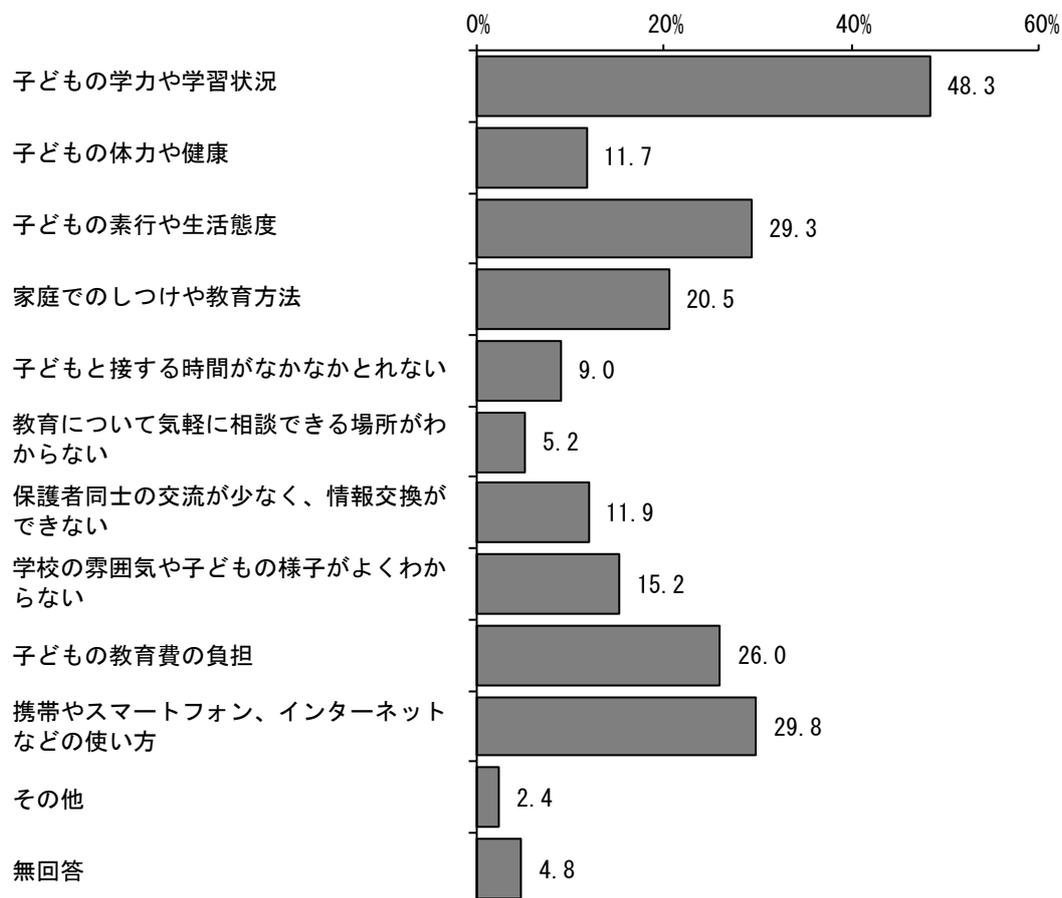
【中学生保護者】

家庭や親子を取り巻く状況について感じることは、「子どもを甘やかしたり、干渉しすぎている」(54.1%)が5割台半ばと最も多くなっている。次いで、「少子化、核家族化で、子どもがいろんな人と接する機会が減っている」(47.9%)となっている。

(10) 子どもの教育について気になることや心配なこと

問16 お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。(3つまで○)

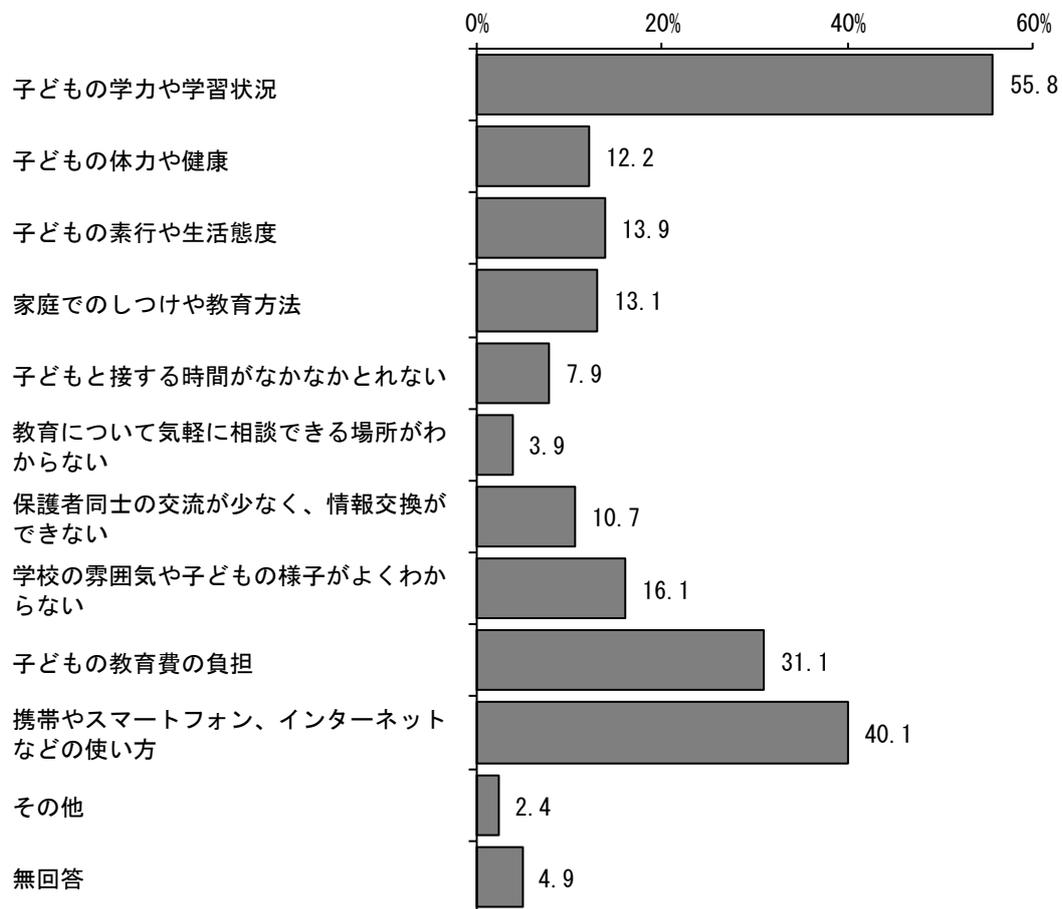
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

子どもの教育について気になることや心配なことは、「子どもの学力や学習状況」(48.3%)が約5割と最も多くなっている。次いで、「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」(29.8%)、「子どもの素行や生活態度」(29.3%)、「子どもの教育費の負担」(26.0%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



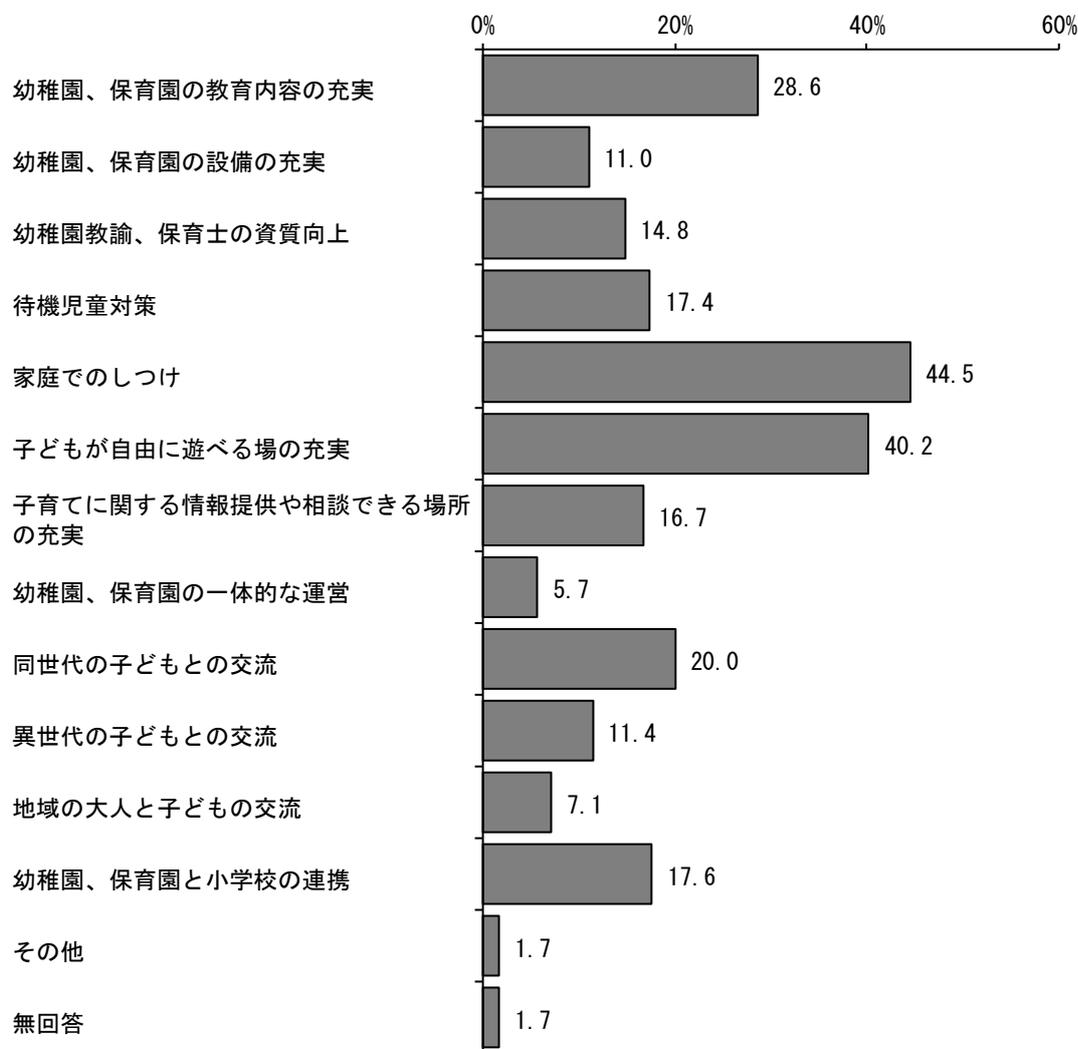
【中学生保護者】

子どもの教育について気になることや心配なことは、「子どもの学力や学習状況」(55.8%)が5割台半ばと最も多くなっている。次いで、「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」(40.1%)、「子どもの教育費の負担」(31.1%)となっている。

(11) 就学前教育の充実のために必要なこと

問 17 就学前（小学校入学前）教育の充実のために必要なことはなんでしょうか。（3つまで○）

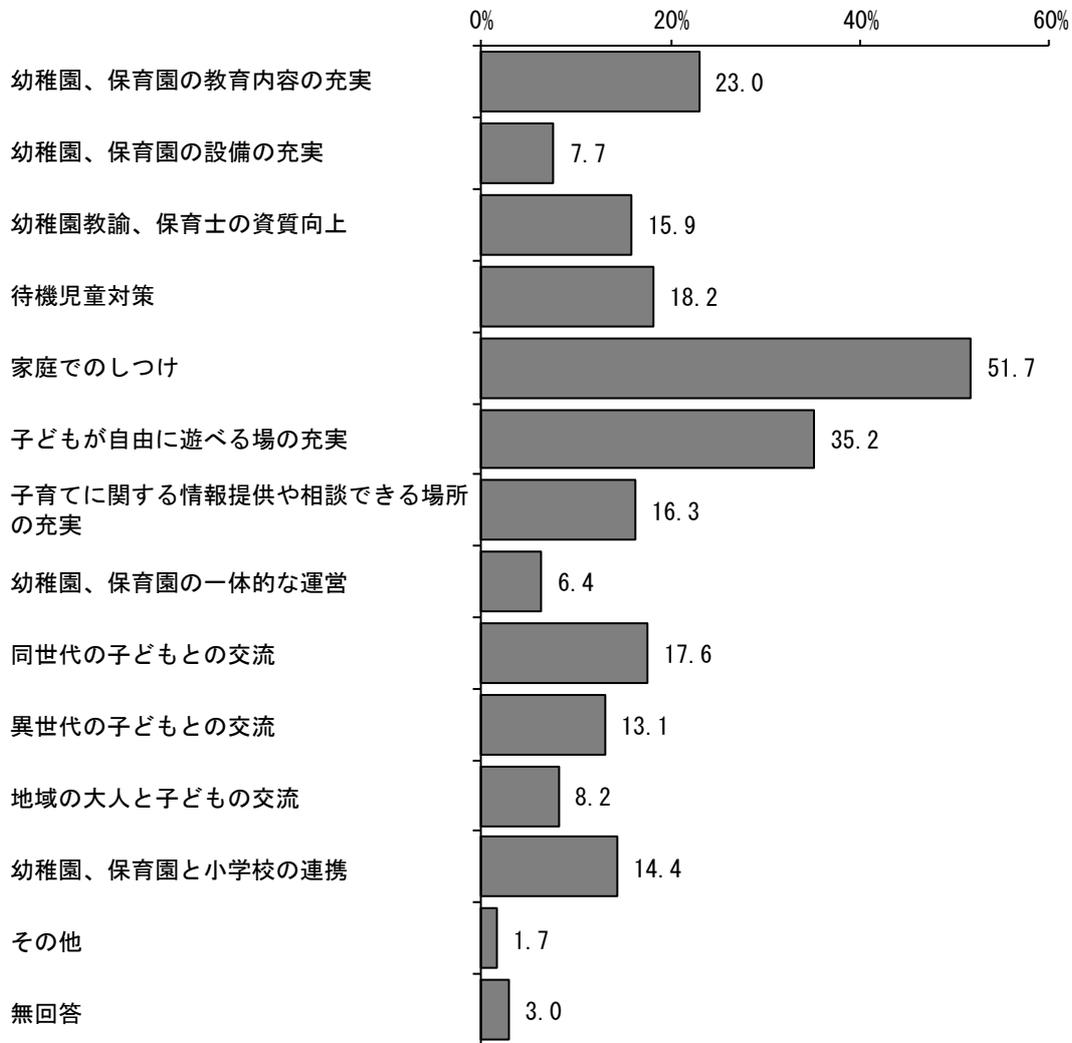
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

就学前教育の充実のために必要なことは、「家庭でのしつけ」（44.5%）、「子どもが自由に遊べる場の充実」（40.2%）が4割台と多くなっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



【中学生保護者】

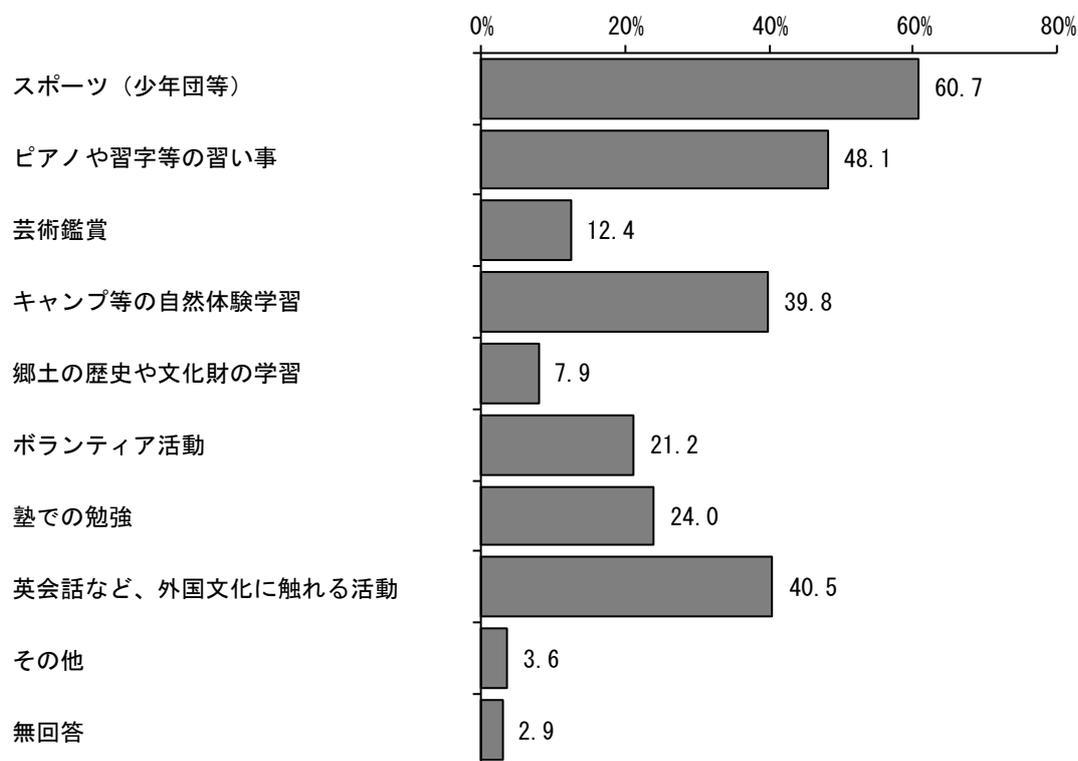
就学前教育の充実のために必要なことは、「家庭でのしつけ」(51.7%)が5割を超えて最も多く、次いで、「子どもが自由に遊べる場の充実」(35.2%)となっている。

(12) 学校以外で子どもたちにやらせたい（やっている）こと

問18 学校以外で、子どもたちにやらせたい（やっている）ことはありますか。

（当てはまるものすべてに○）

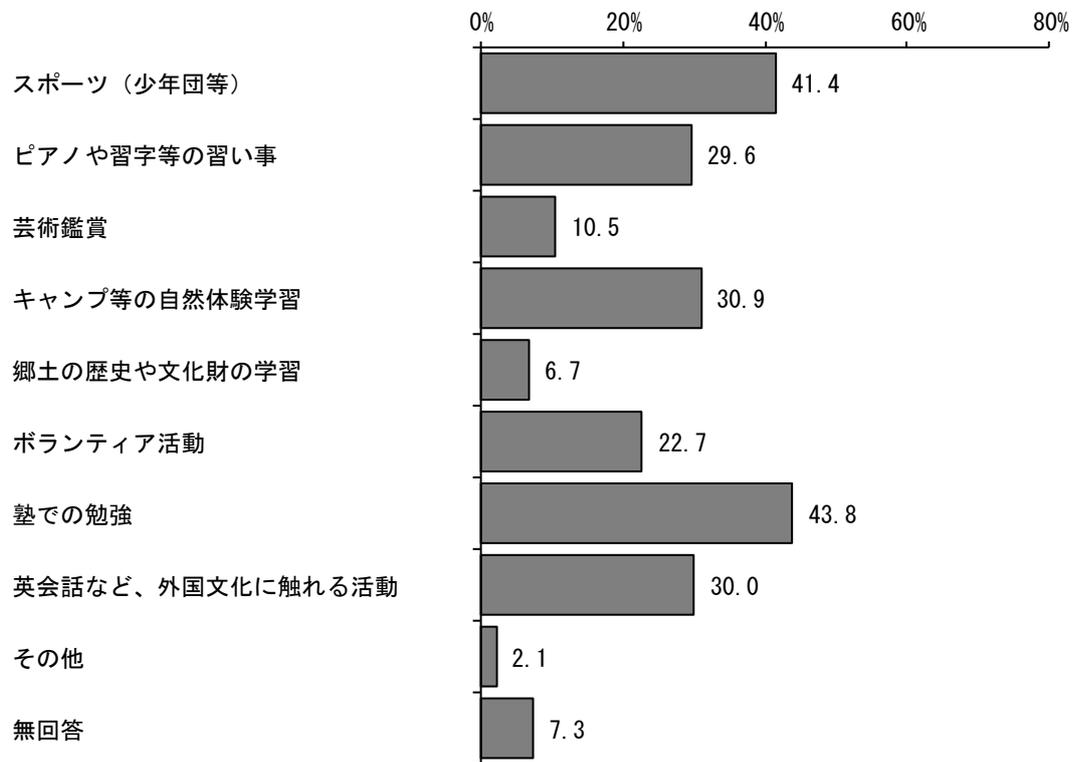
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

学校以外で子どもたちにやらせたい（やっている）ことは、「スポーツ（少年団等）」（60.7%）が約6割と最も多くなっている。次いで「ピアノや習字等の習い事」（48.1%）、「英会話など、外国文化に触れる活動」（40.5%）、「キャンプ等の自然体験学習」（39.8%）となっている。

■中学生保護者■ n=466



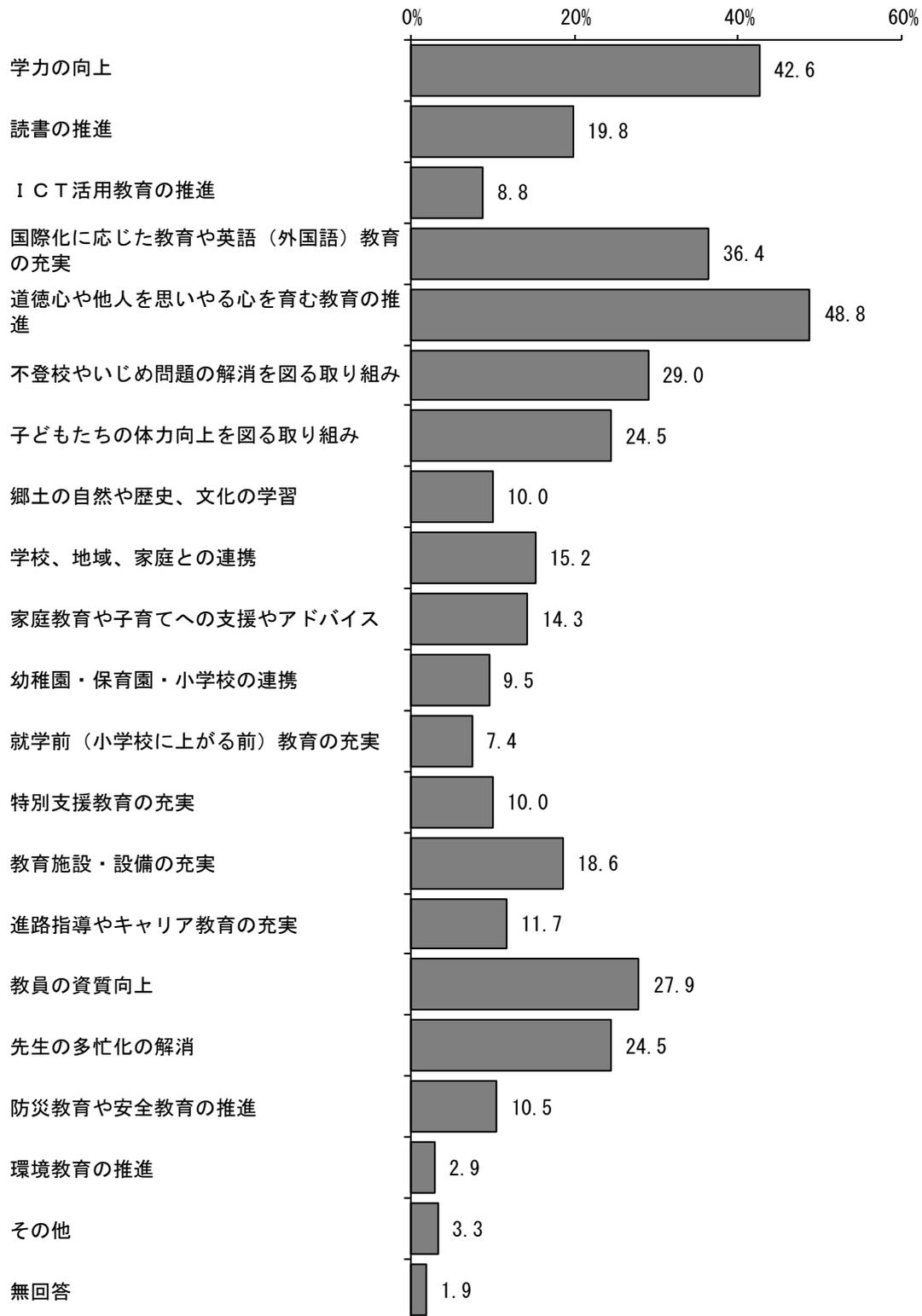
【中学生保護者】

学校以外で子どもたちにやらせたい (やっている) ことは、「塾での勉強」(43.8%)、「スポーツ (少年団等)」(41.1%) が4割台と多くなっている。「キャンプ等の自然体験学習」(30.9%)、「英会話など、外国文化に触れる活動」(30.0%)、「ピアノや習字等の習い事」(29.6%)は、3割前後となっている。

(13) 重要な裾野市が取り組む教育施策

問19 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。（5つまで○）

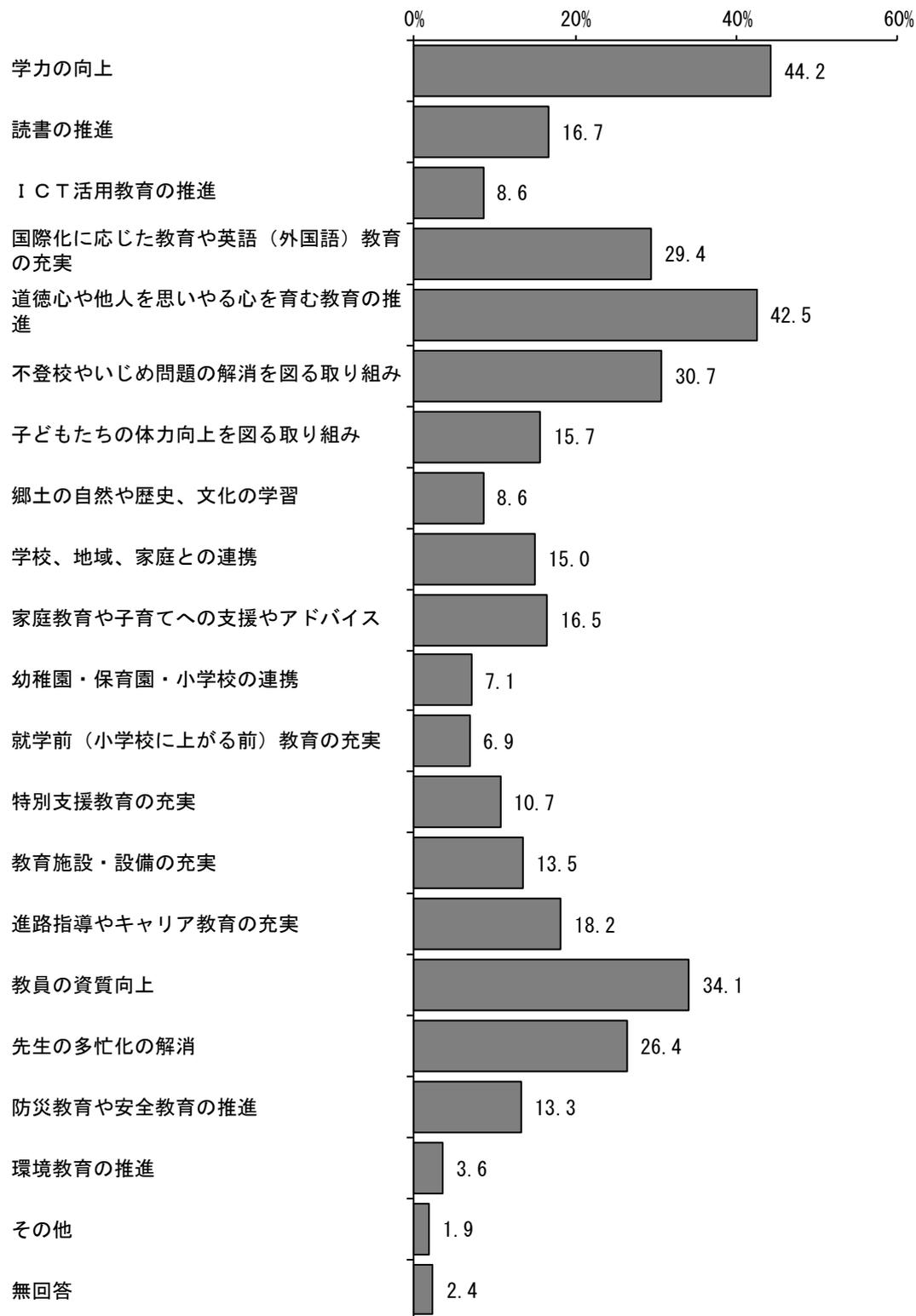
■小学生保護者■ n=420



【小学生保護者】

重要な裾野市が取り組む教育施策は、「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」(48.8%)が約5割と最も多くなっている。次いで、「学力の向上」(42.6%)、「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」(36.4%)となっている。

■ 中学生保護者 ■ n=466



【中学生保護者】

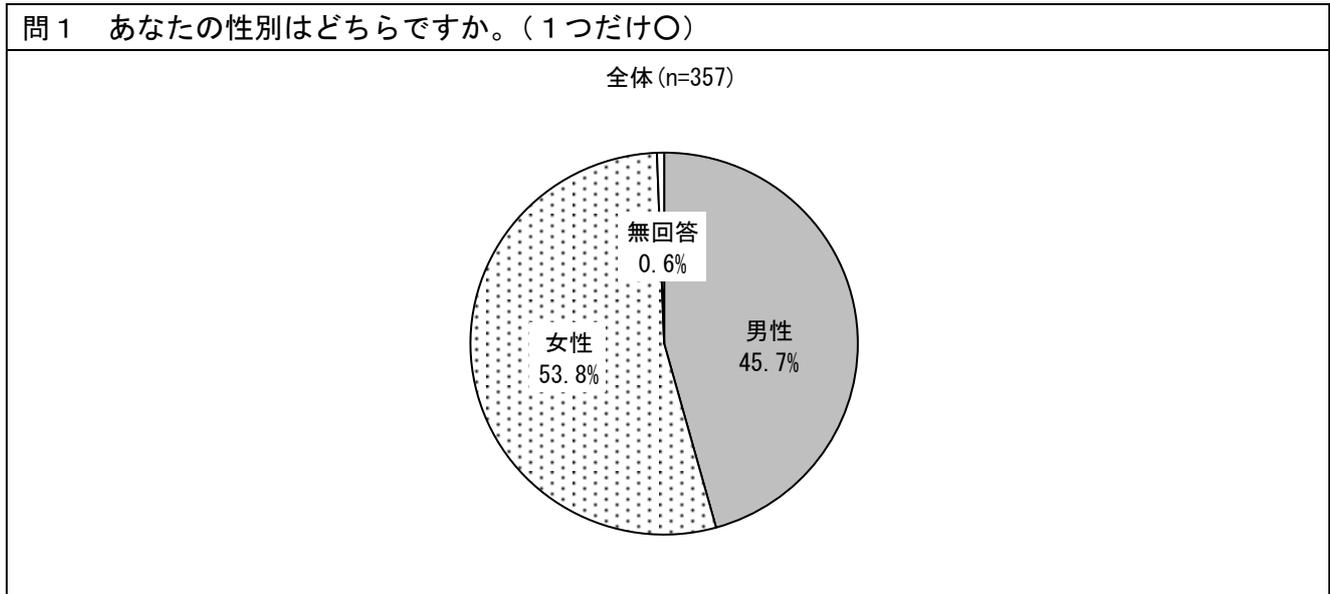
重要な裾野市が取り組む教育施策は、「学力の向上」(44.2%)、「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」(42.5%)が4割台と多くなっている。次いで、「教員の資質向上」(34.1%)、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」(30.7%)となっている。

Ⅱ 調查結果

< iii 一般市民編 >

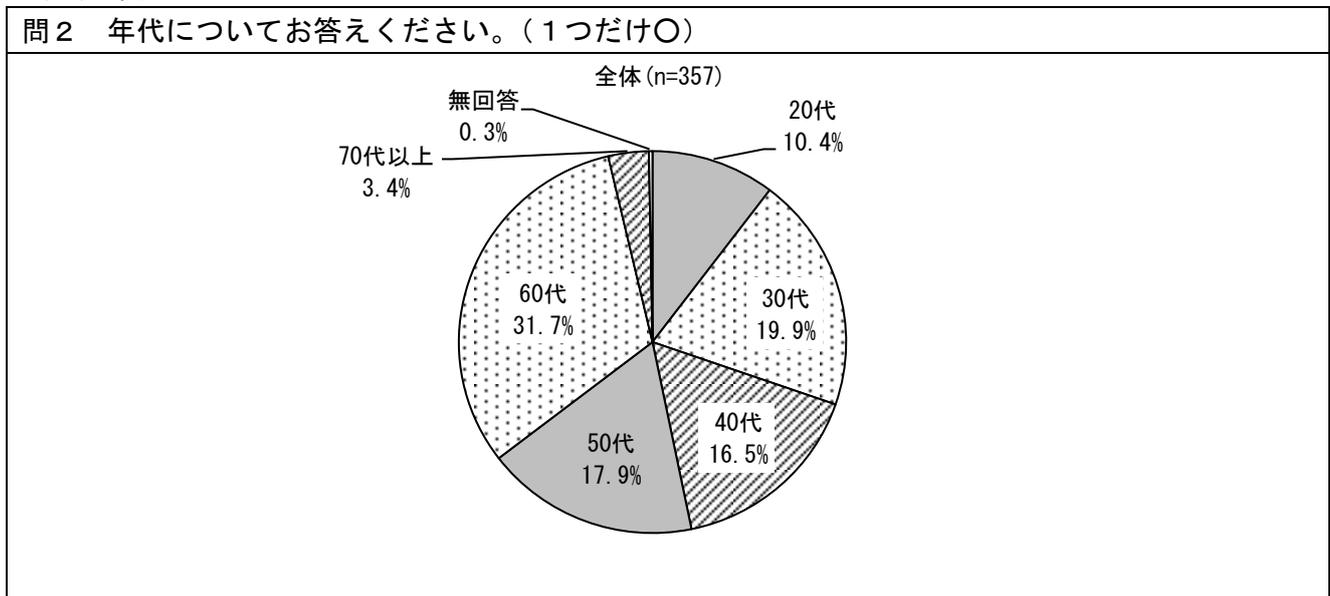
1 属性

(1) 性別



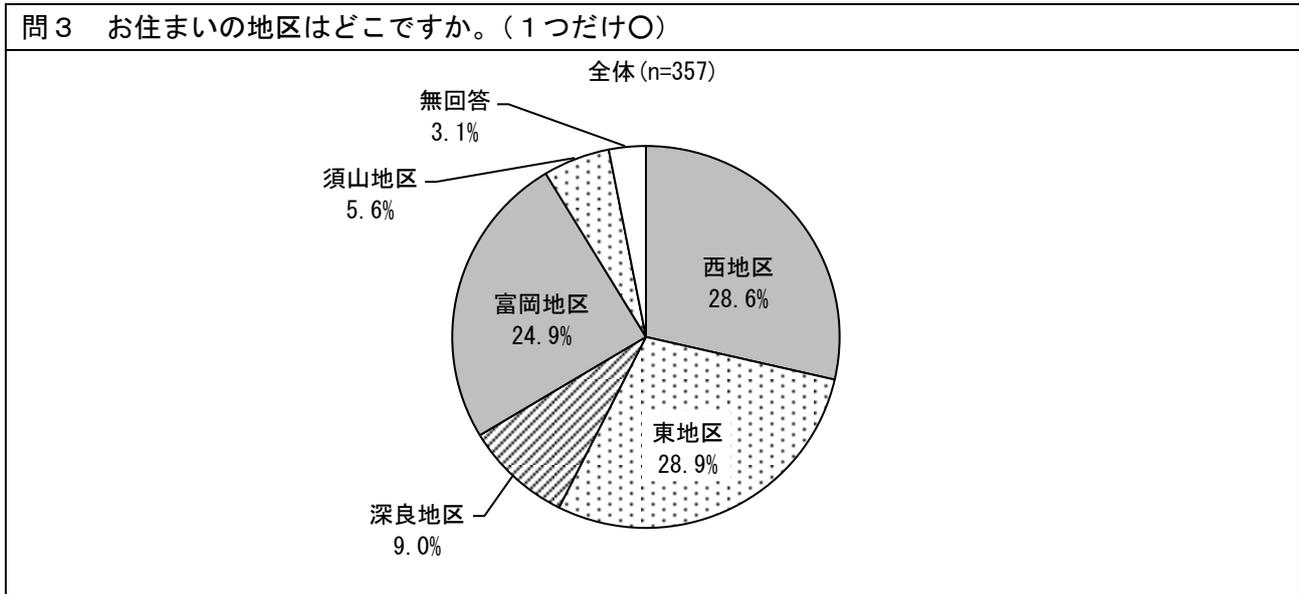
性別は、「男性」(45.7%)、「女性」(53.8%)となっている。

(2) 年代



年代は、「60代」(31.7%)が3割を超えて最も多く、次いで、「30代」(19.9%)、「50代」(17.9%)、「40代」(16.5%)となっている。

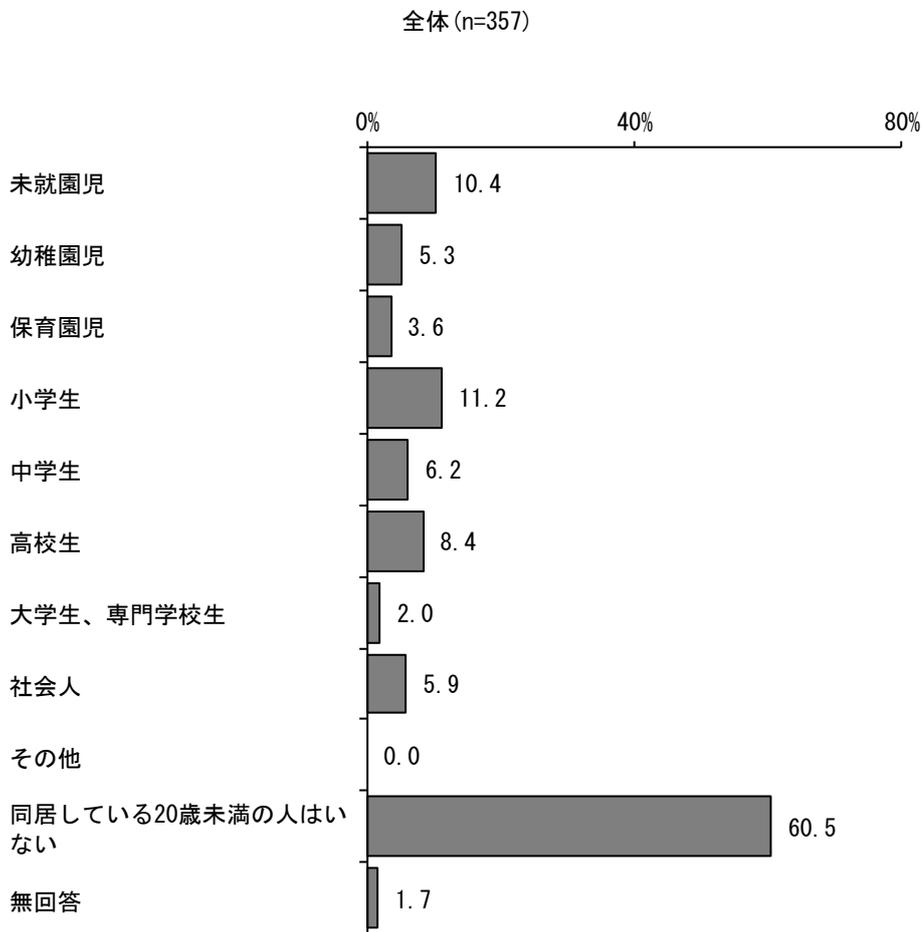
(3) 居住地区



居住地区は、「東地区」(28.9%)、「西地区」(28.6%)、「富岡地区」(24.9%)が2割台と多くなっている。

(4) 同居する未成年者

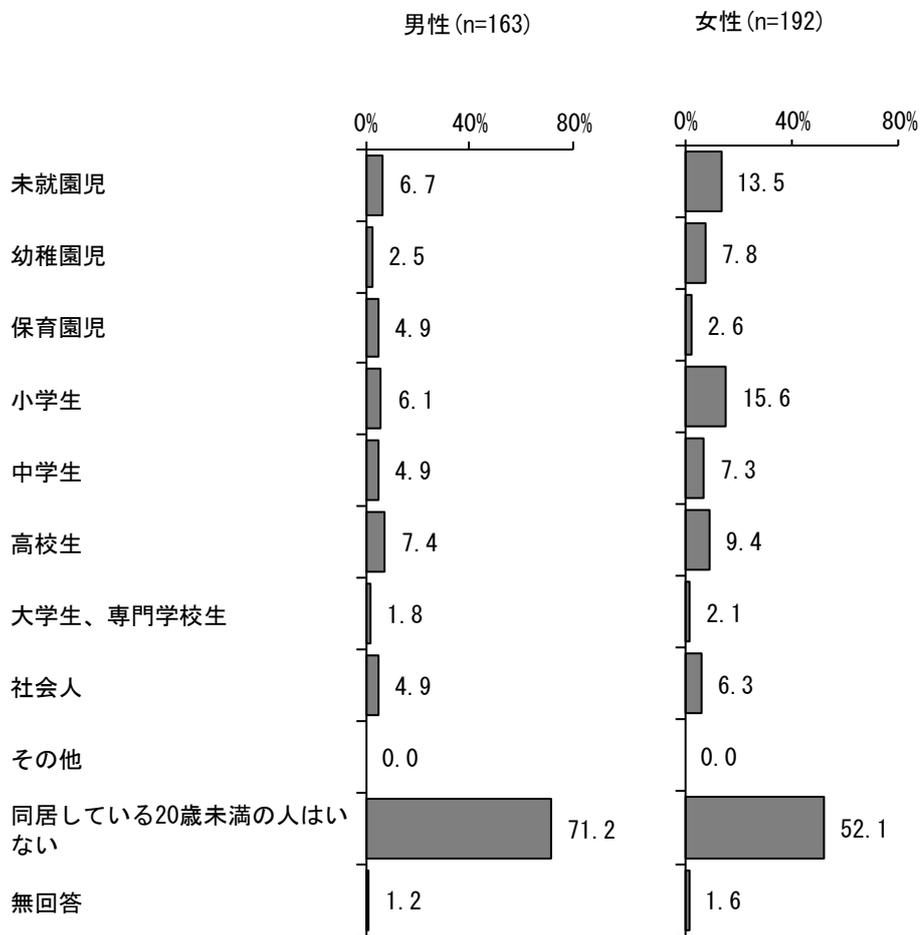
問4 同居している20歳未満の方はいますか。(あてはまるものすべてに○)



【全体】

同居する未成年者がいる家庭では、「小学生」(11.2%)、「未就園児」(10.4%)などが多くなっている一方、全体では「同居している20歳未満の人はいない」(60.5%)が多くなっている。

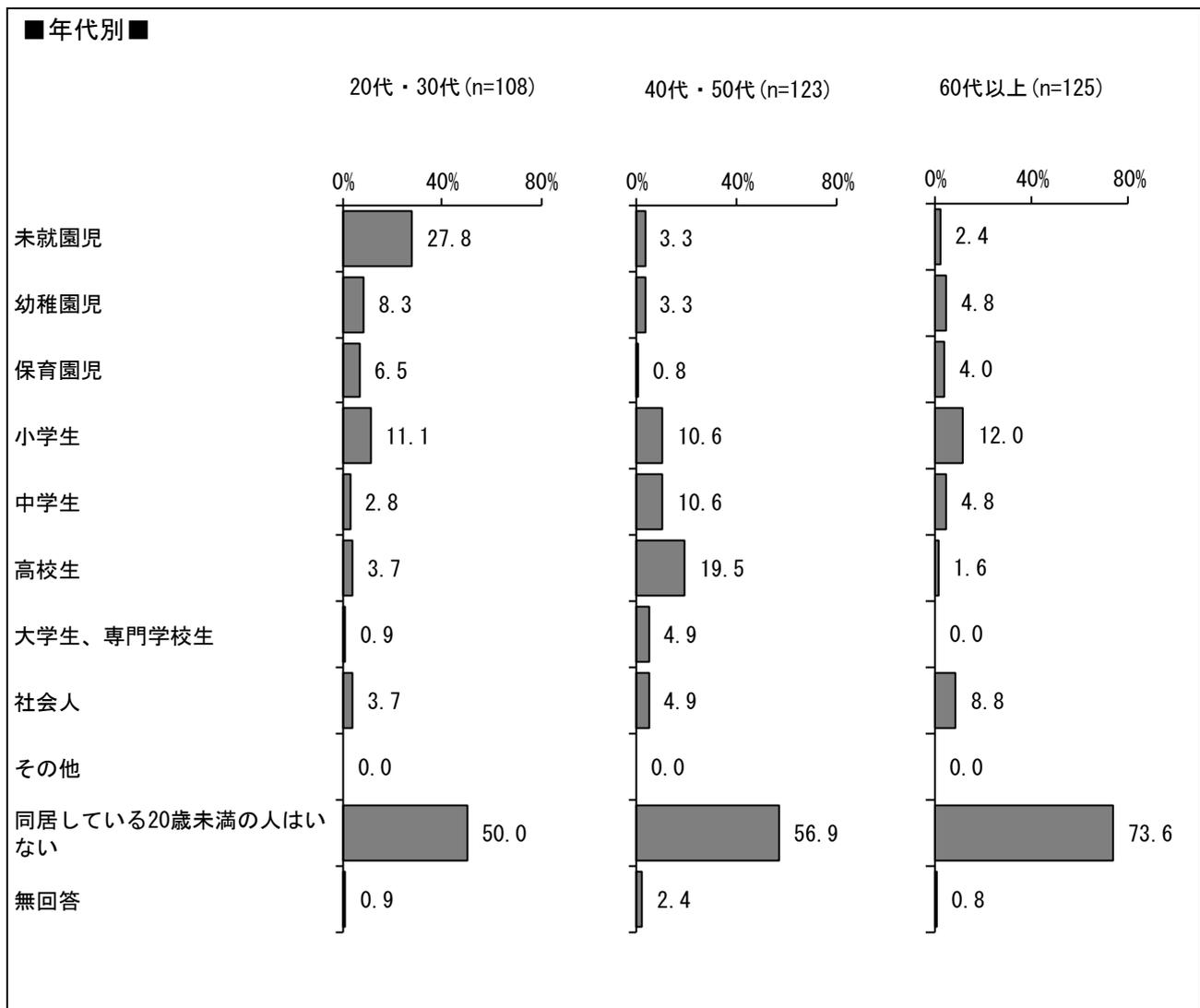
■ 性別 ■



【性別】

男性は、「同居している 20 歳未満の人はいない」(71.2%) が多くなっている。

女性は、「小学生」(15.6%)、「未就園児」(13.5%) が 1 割台半ばとなっている一方、「同居している 20 歳未満の人はいない」(52.1%) が多くなっている。



【年代別】

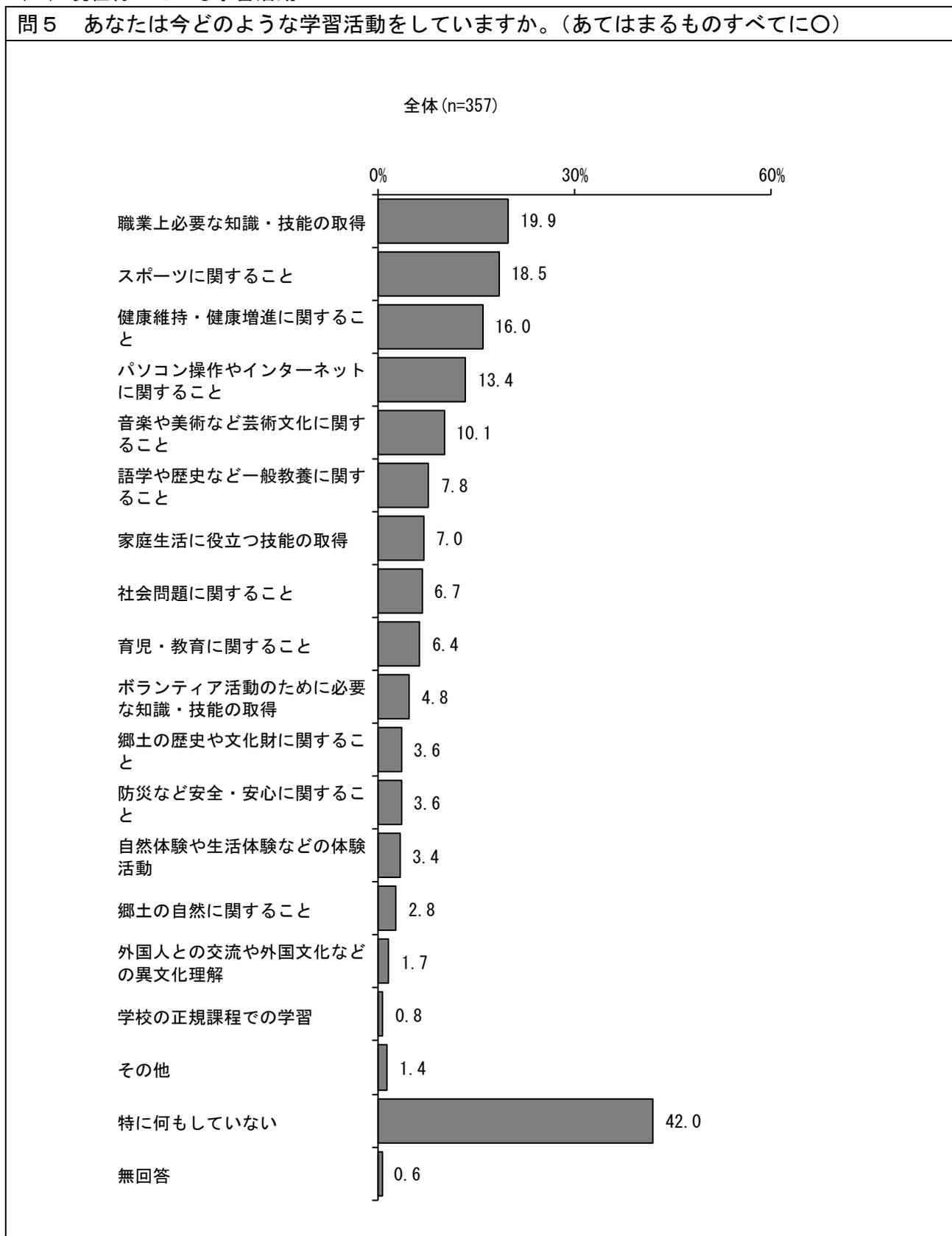
20代・30代は、「未就園児」(27.8%)が約3割となっている一方、「同居している20歳未満の人はいない」(50.0%)が多くなっている。

40代・50代は、「高校生」(19.5%)が約2割となっている一方、「同居している20歳未満の人はいない」(56.9%)が多くなっている。

60代以上は、「小学生」(12.0%)が1割を超えているが、「同居している20歳未満の人はいない」(73.6%)が多くなっている。

2 学習活動について

(1) 現在行っている学習活動

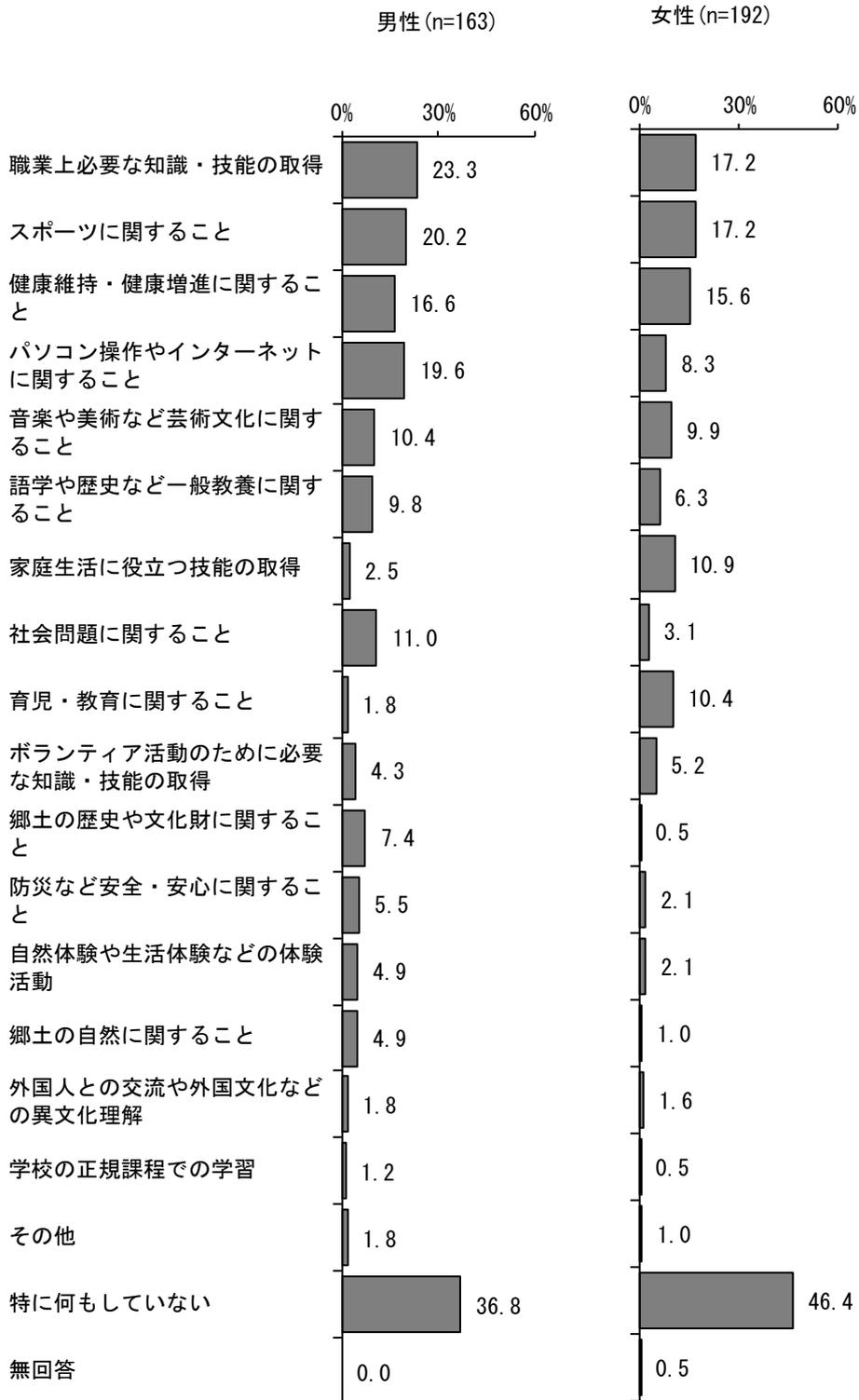


【全体】

現在行っている学習活動は、「職業上必要な知識・技能の取得」(19.9%)、「スポーツに関すること」(18.5%)、「健康維持・健康増進に関すること」(16.0%)、「パソコン操作やインターネットに関すること」(13.4%)、「音楽や美術など芸術文化に関すること」(10.1%)が1割以上となっている。

他方で、「特に何もしていない」(42.0%)が4割を超えて多くなっている。

■性別■

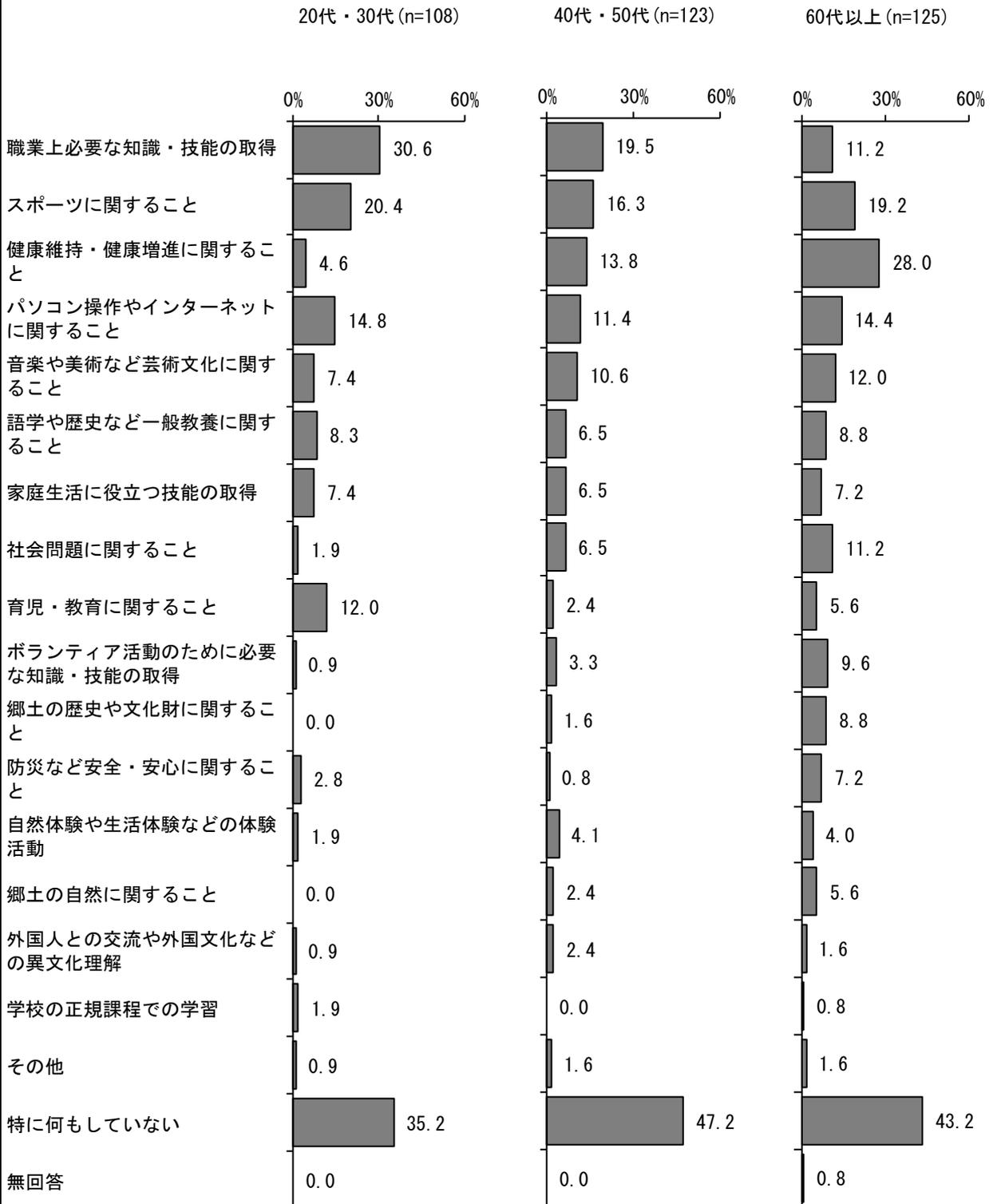


【性別】

男性は、「職業上必要な知識・技能の取得」(23.3%)、「スポーツに関すること」(20.2%)、「パソコン操作やインターネットに関すること」(19.6%)、「健康維持・健康増進に関すること」(16.6%)となっている一方、「特に何もしていない」(36.8%)が3割台半ばと多くなっている。

女性は、「職業上必要な知識・技能の取得」(17.2%)、「スポーツに関すること」(17.2%)、「健康維持・健康増進に関すること」(15.6%)となっている一方、「特に何もしていない」(46.4%)が4割台半ばと多くなっている。

■年代別■



【年代別】

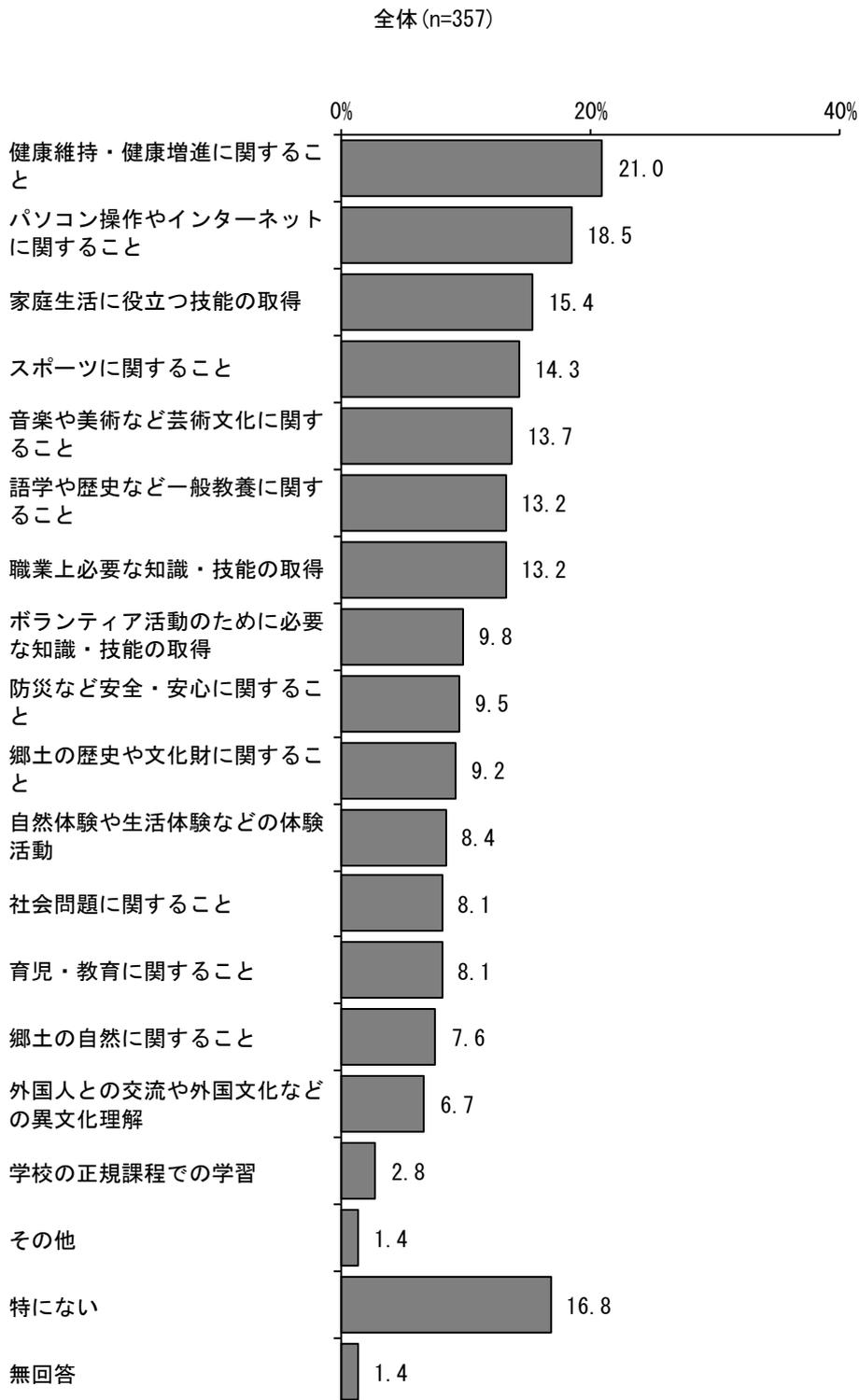
20代・30代は、「職業上必要な知識・技能の取得」(30.6%)、「スポーツに関すること」(20.4%)が多くなっている一方、「特に何もしていない」(35.2%)となっている。

40代・50代は、「職業上必要な知識・技能の取得」(19.5%)、「スポーツに関すること」(16.3%)が多くなっている一方、「特に何もしていない」(47.2%)が約5割と多くなっている。

60代以上は、「健康維持・健康増進に関すること」(28.0%)が多くなっている一方、「特に何もしていない」(43.2%)が4割を超えて多くなっている。

(2) 今後行ってみたい学習活動

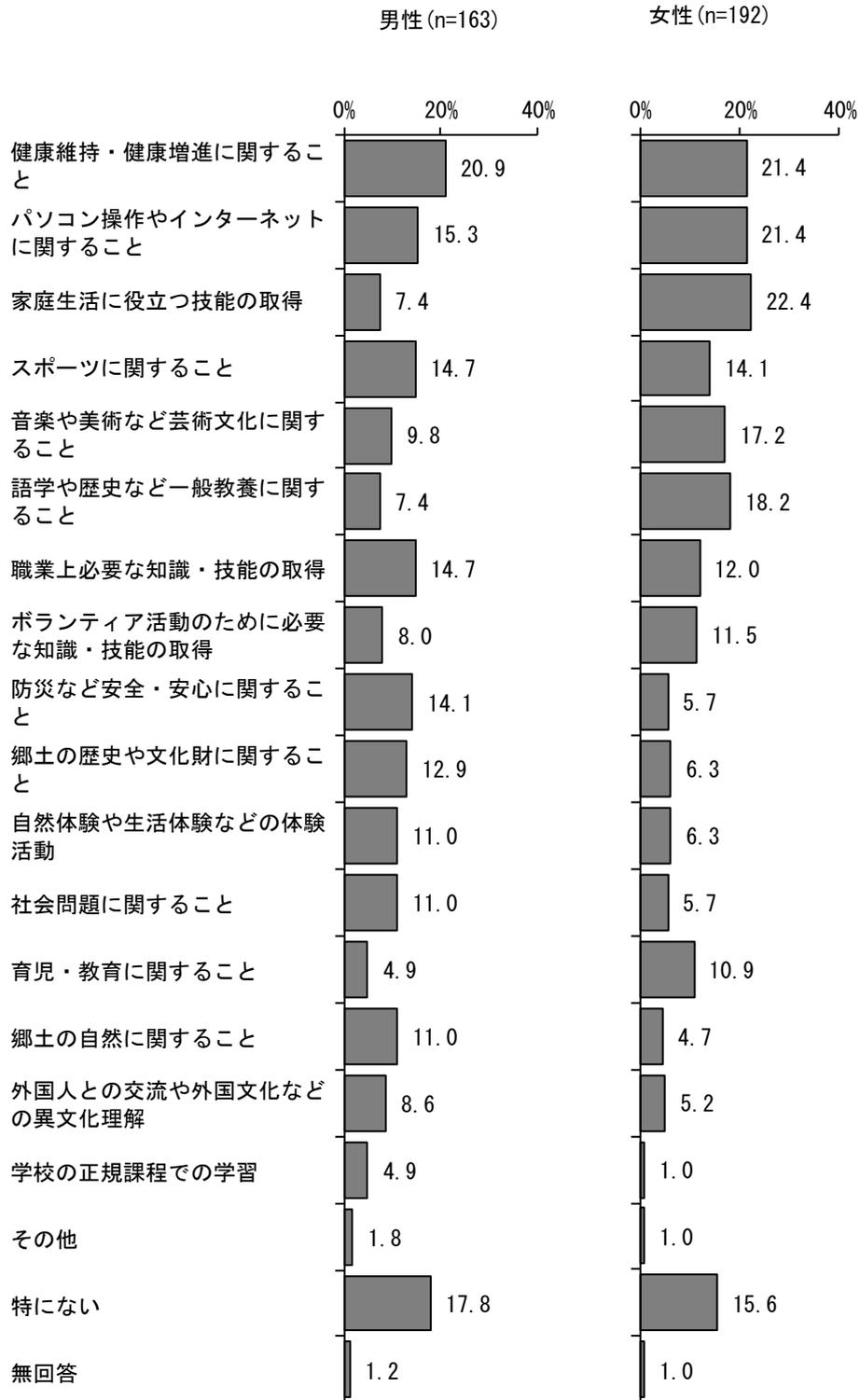
問6 今後、どのような学習活動をしてみたいと思いますか。(3つまで○)



【全体】

今後行ってみたい学習活動は、「健康維持・健康増進に関すること」(21.0%)、「パソコン操作やインターネットに関すること」(18.5%)などが多くなっている。他方で、「特にない」(16.8%)は1割台半ばとなっている。

■性別■

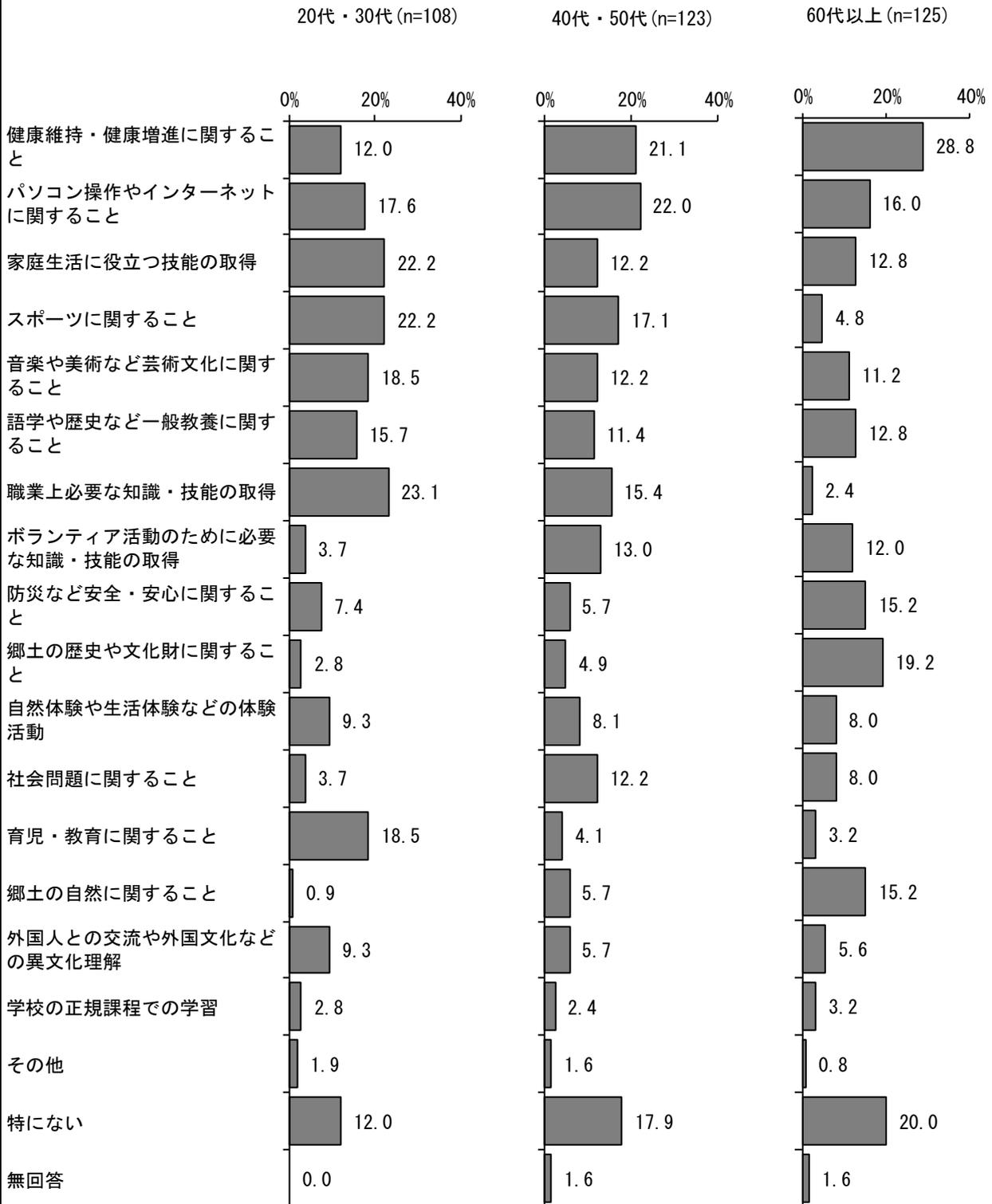


【性別】

男性は、「健康維持・健康増進に関すること」(20.9%)が2割を超えて最も多くなっている。

女性は、「家庭生活に役立つ技能の取得」(22.4%)、「健康維持・健康増進に関すること」(21.4%)、「パソコン操作やインターネットに関すること」(21.4%)が2割を超えて多くなっている。

■年代別■



【年代別】

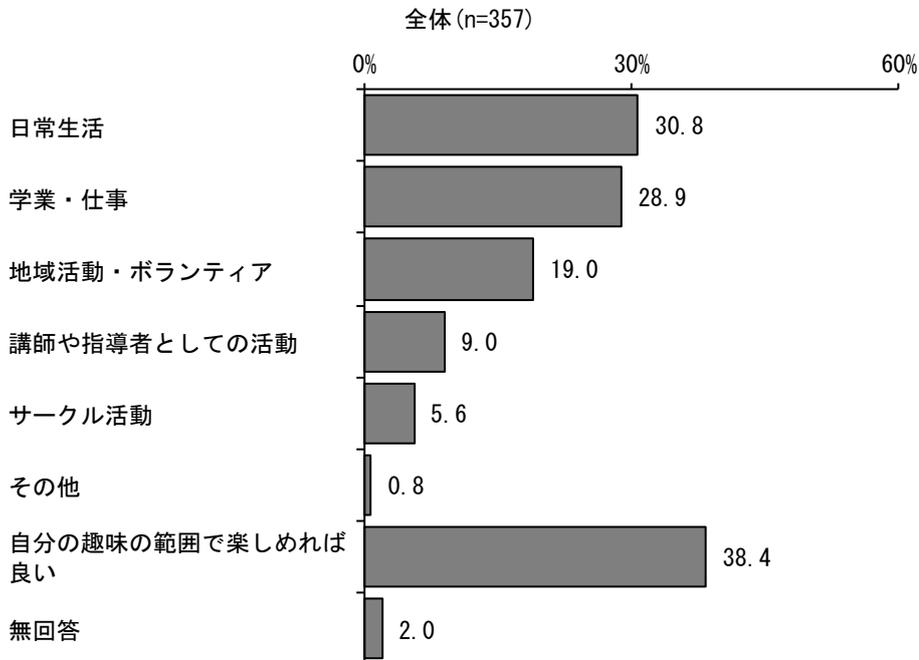
20代・30代は、「職業上必要な知識・技能の取得」(23.1%)、「家庭生活に役立つ技能の取得」(22.2%)、「スポーツに関すること」(22.2%)が2割を超えて最も多くなっている。

40代・50代は、「パソコン操作やインターネットに関すること」(22.0%)、「健康維持・健康増進に関すること」(21.1%)が2割を超えて多くなっている。

60代以上は、「健康維持・健康増進に関すること」(28.8%)が約3割と最も多くなっている。

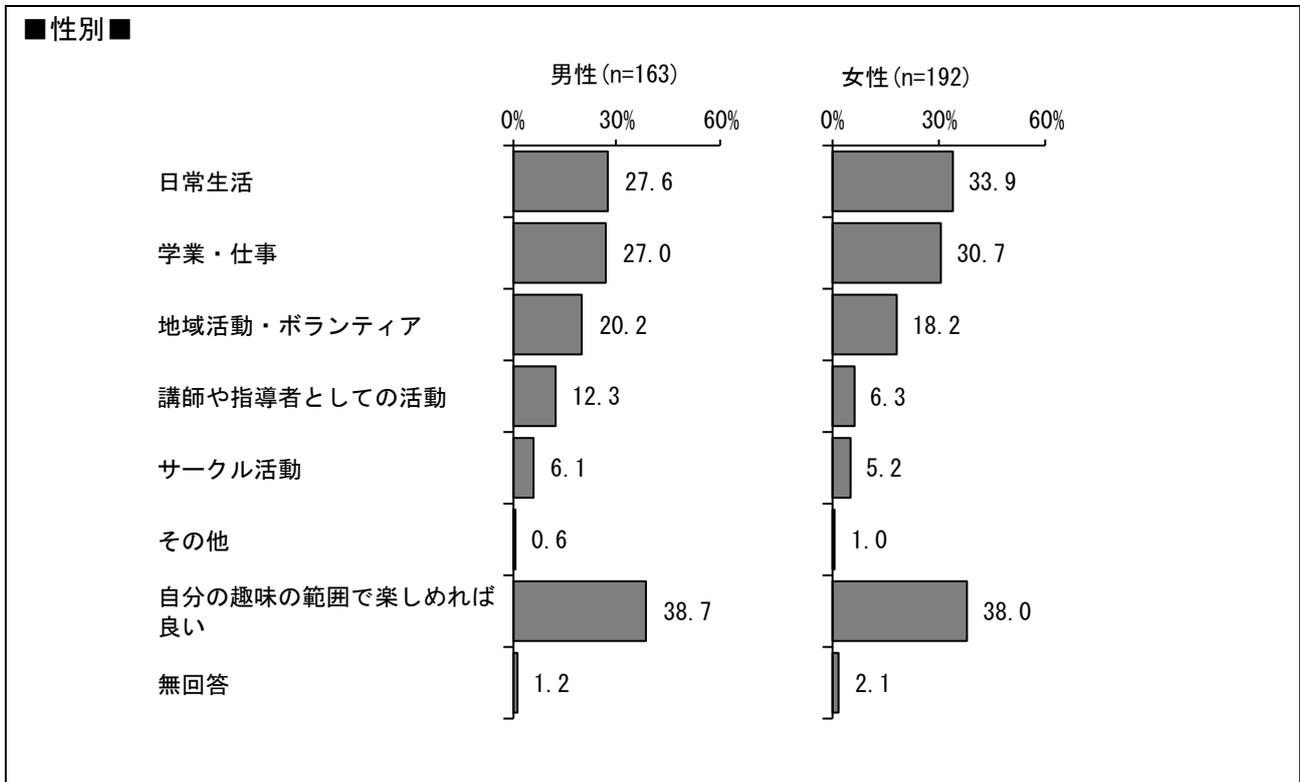
(3) 習得した知識や技能を生かしたい機会

問7 これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに活かしてみたいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)



【全体】

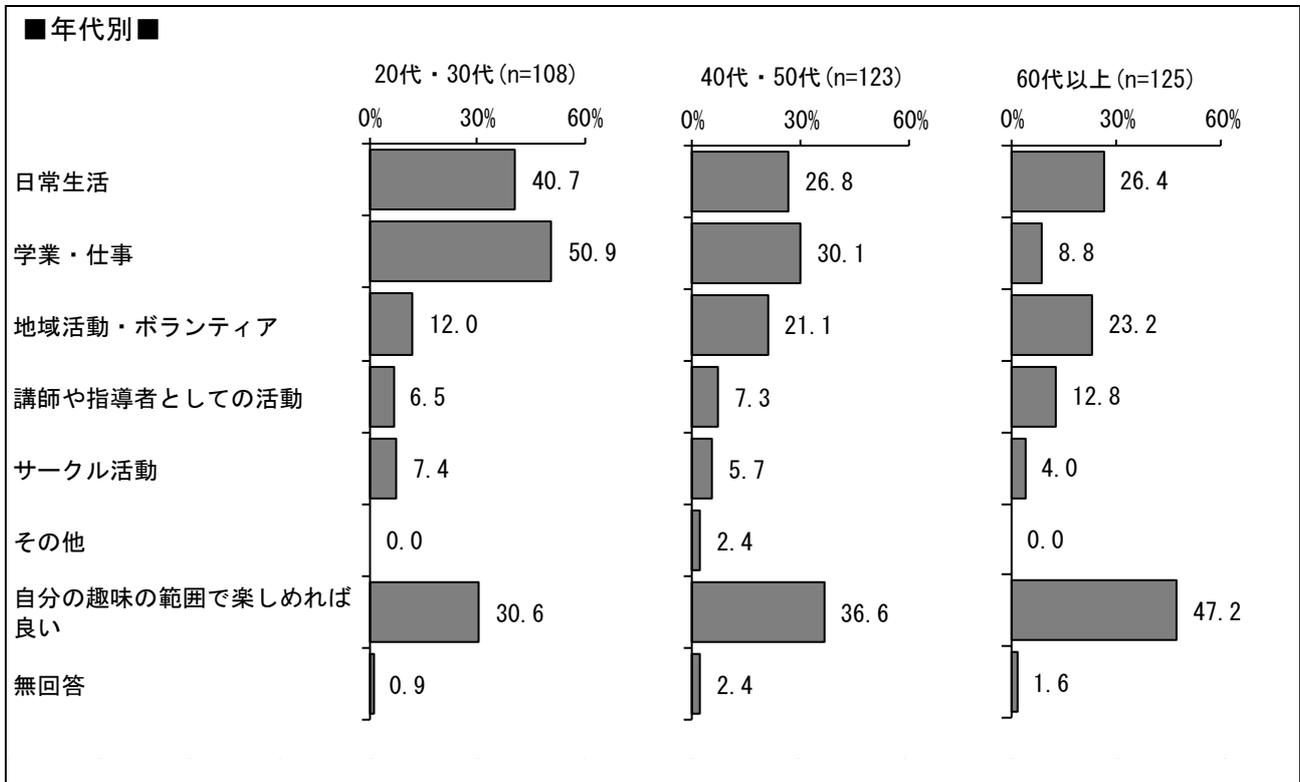
習得した知識や技能を生かしたい機会は、「日常生活」(30.8%)、「学業・仕事」(28.9%)となっている一方、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い」(38.4%)が約4割と多くなっている。



【性別】

男性は、「日常生活」(27.6%)、「学業・仕事」(27.0%)となっている一方、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い」(38.7%)が約4割と多くなっている。

女性は、「日常生活」(33.9%)、「学業・仕事」(30.7%)となっている一方、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い」(38.0%)が約4割と多くなっている。



【年代別】

20代・30代は、「学業・仕事」(50.9%)が約5割と最も多く、次いで、「日常生活」(40.7%)となっている。

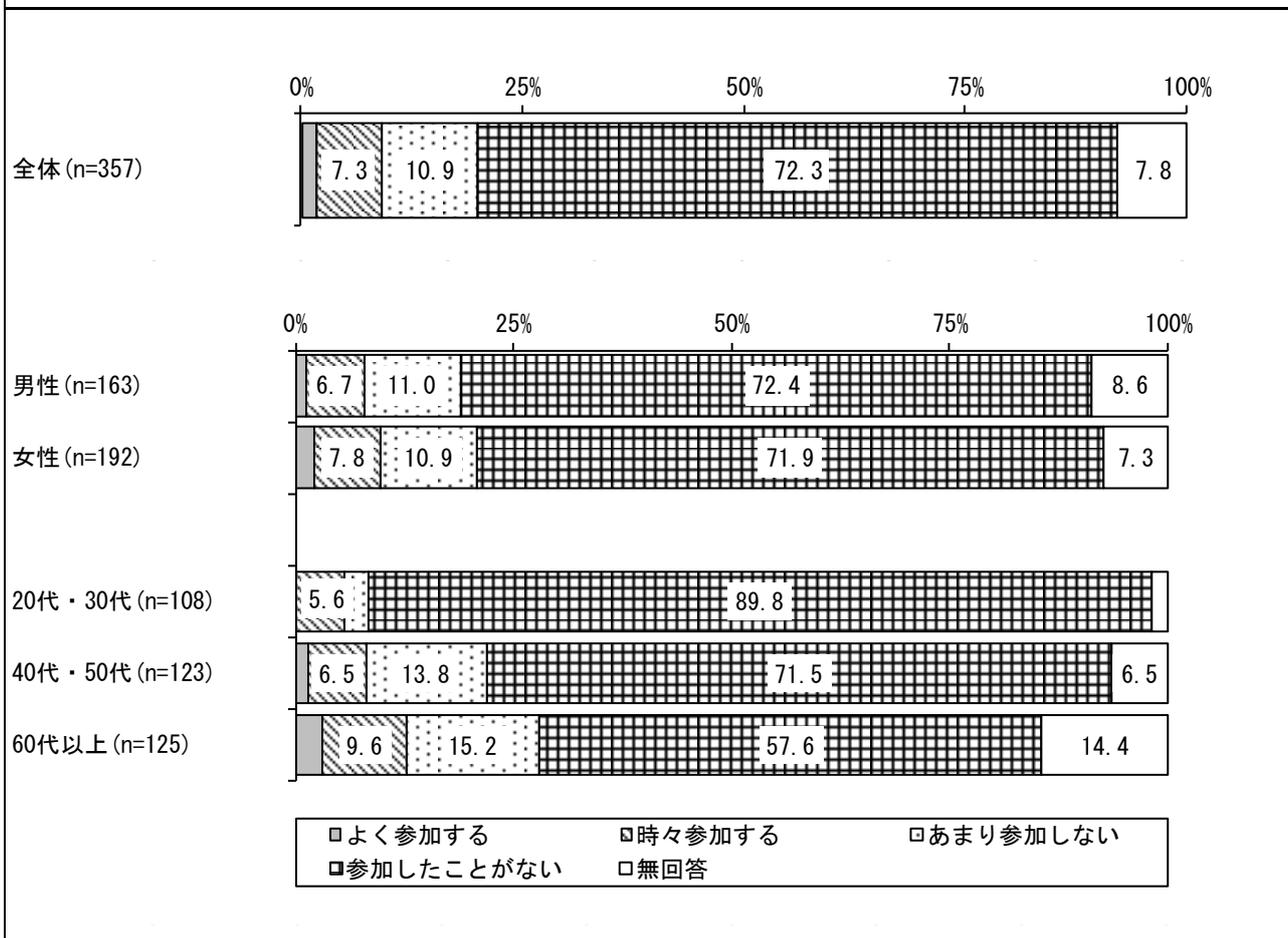
40代・50代は、「学業・仕事」(30.1%)、「日常生活」(26.8%)、「地域活動・ボランティア」(21.1%)となっている一方、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い」(36.6%)が3割台半ばと多くなっている。

60代以上は、「日常生活」(26.4%)、「地域活動・ボランティア」(23.2%)となっている一方で、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い」(47.2%)が約5割と多くなっている。

(4) イベントへの参加状況

問8 あなたは下記事業やイベントに参加したことがありますか。(各項目について1つだけ○)

1 生涯学習教養講座



【全体】

“1 生涯学習教養講座”への参加状況は、「参加したことがない」(72.3%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が9.0%と約1割となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が7.9%となっている。

女性は、『参加する』が9.9%となっている。

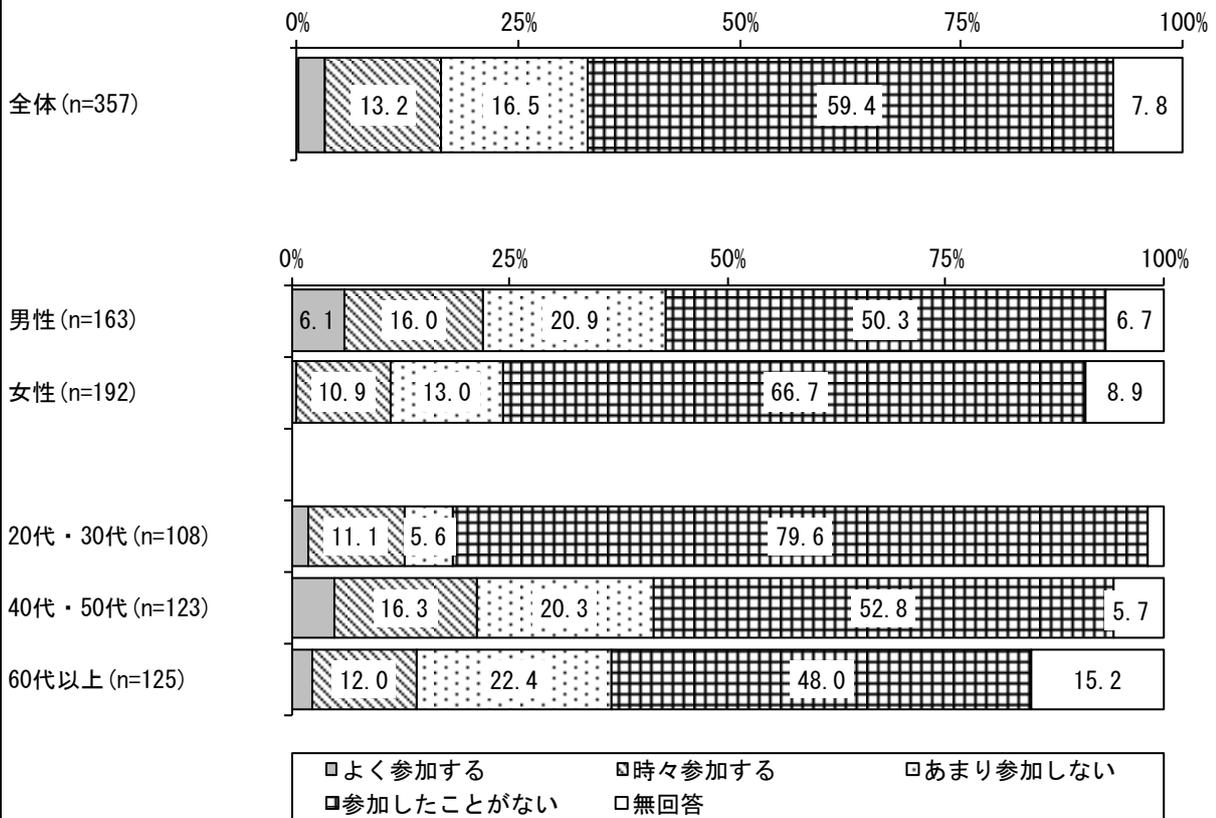
【年代】

20代・30代は、『参加する』が5.6%となっている。

40代・50代は、『参加する』が8.1%となっている。

60代以上は、『参加する』が12.8%と1割を超えている。

2 各種スポーツ大会



【全体】

“2 各種スポーツ大会”への参加状況は、「参加したことがない」(59.4%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が16.3%と1割台半ばとなっている。

【性別】

男性は、『参加する』が22.1%と2割を超えている。

女性は、『参加する』が11.4%となっている。

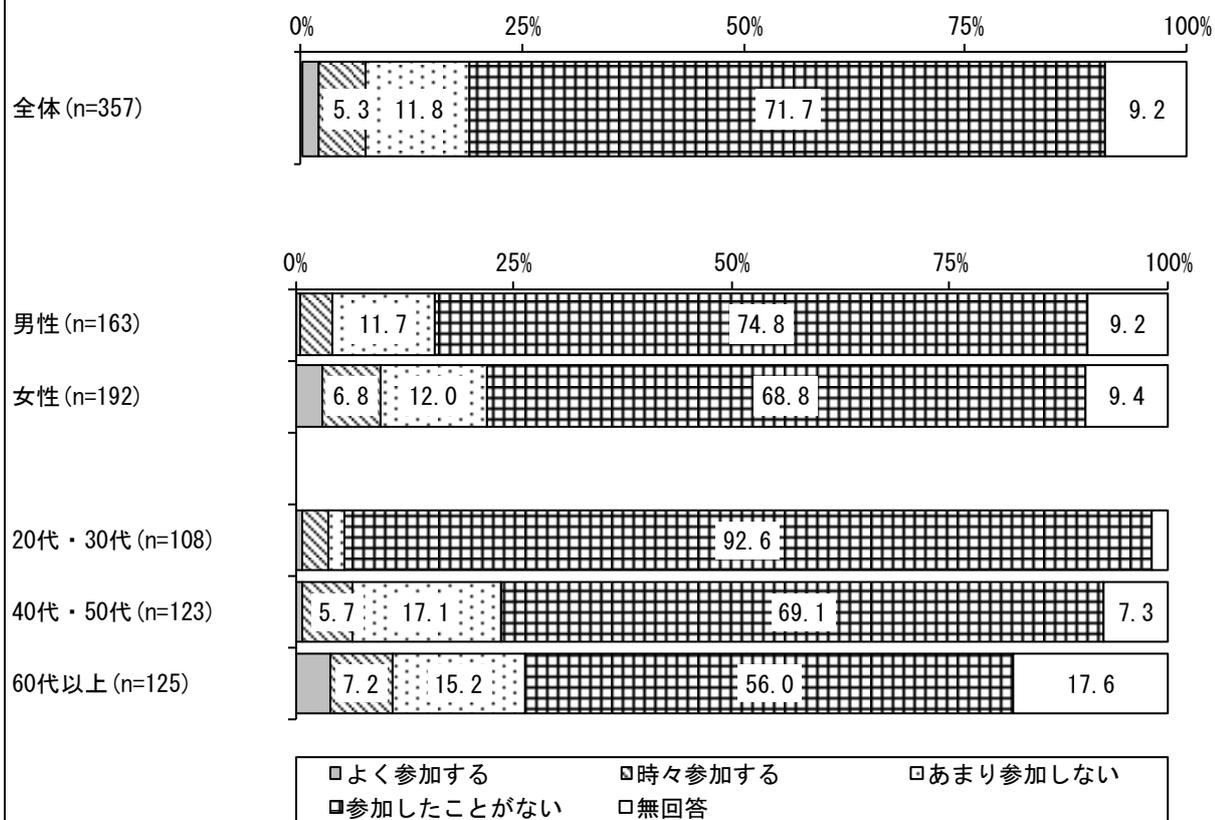
【年代】

20代・30代は、『参加する』が13.0%となっている。

40代・50代は、『参加する』が21.1%と2割を超えている。

60代以上は、『参加する』が14.4%と1割台半ばとなっている。

3 各種スポーツ教室



【全体】

“3 各種スポーツ教室”への参加状況は、「参加したことがない」(71.7%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が7.3%と1割未満となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が4.3%となっている。

女性は、『参加する』が9.9%となっている。

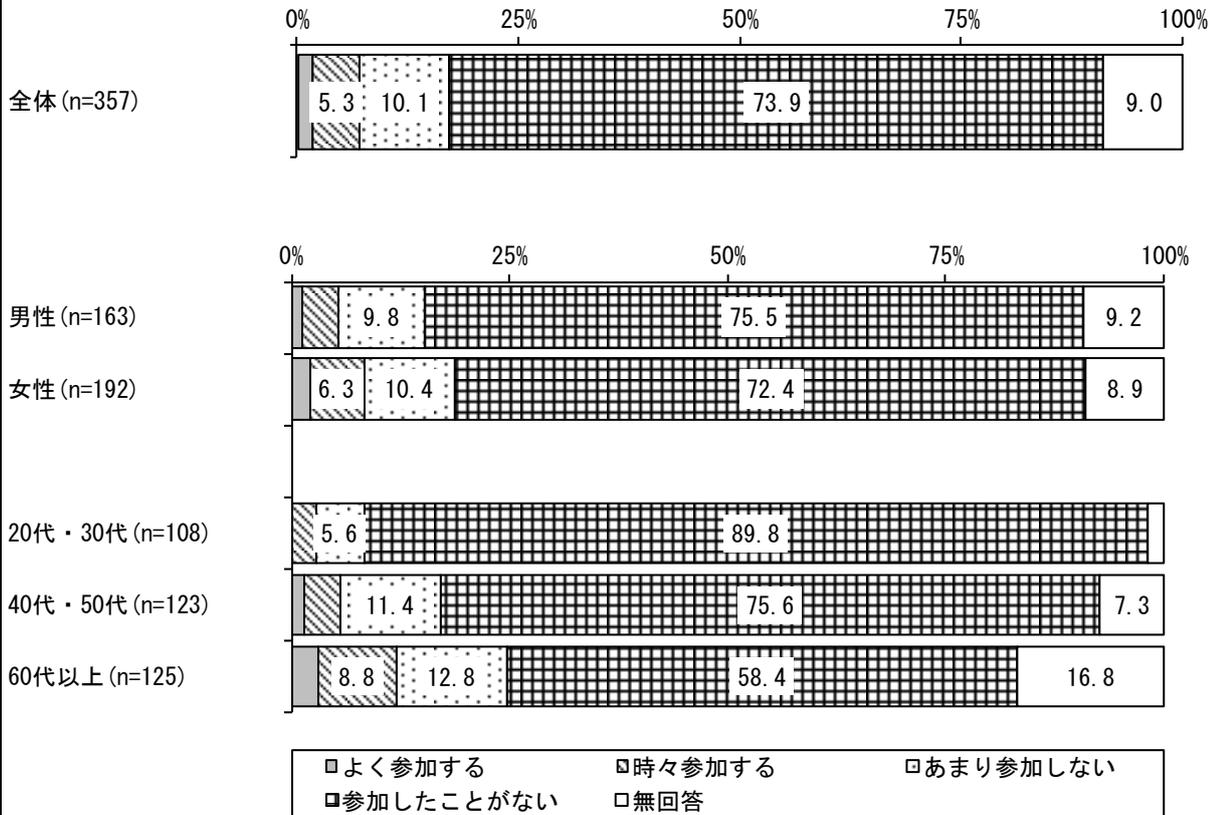
【年代】

20代・30代は、『参加する』が3.7%となっている。

40代・50代は、『参加する』が6.5%となっている。

60代以上は、『参加する』が11.2%と1割を超えている。

4 生涯学習センターや東西公民館が実施する各種講座・教室



【全体】

“4 生涯学習センターや東西公民館が実施する各種講座・教室”への参加状況は、「参加したことがない」(73.9%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が7.0%と1割未満となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が5.5%となっている。

女性は、『参加する』が8.4%となっている。

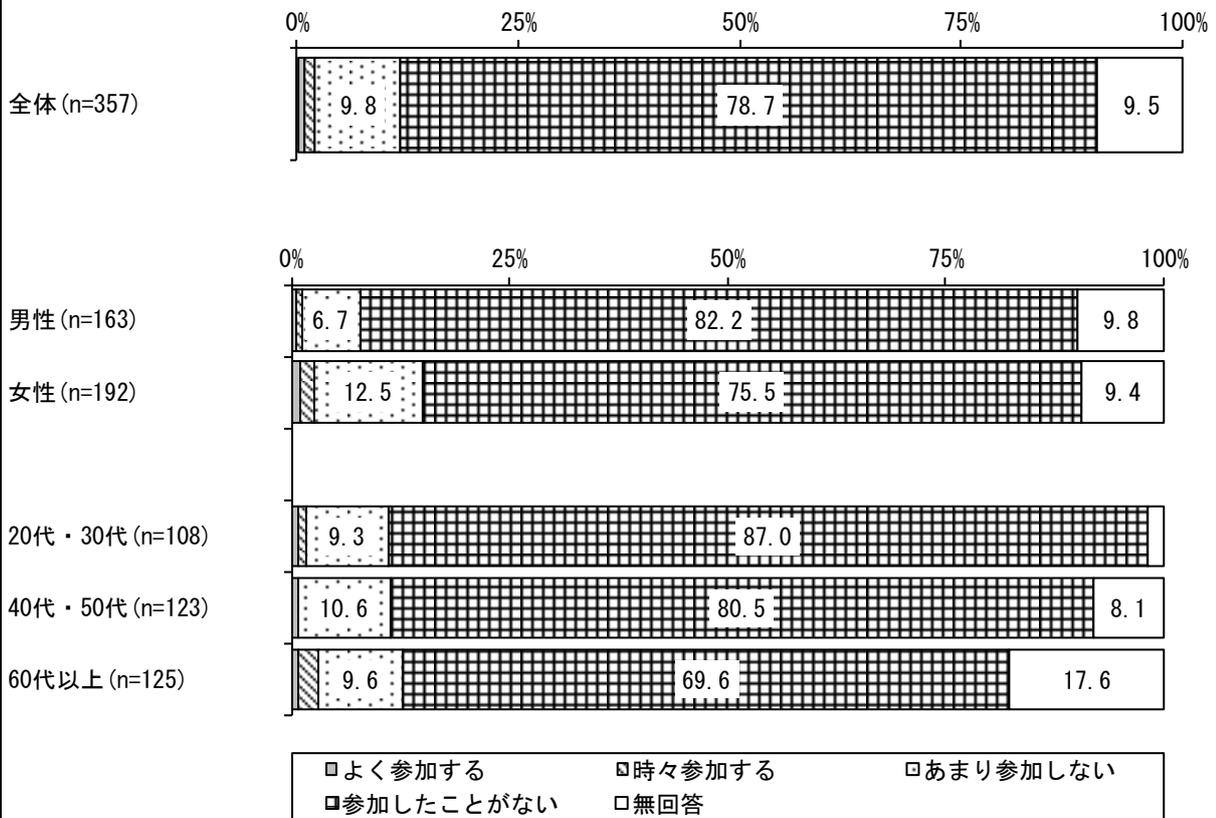
【年代】

20代・30代は、『参加する』が2.8%となっている。

40代・50代は、『参加する』が5.7%となっている。

60代以上は、『参加する』が12.0%と1割を超えている。

5 鈴木図書館が実施するイベント



【全体】

“5 鈴木図書館が実施するイベント”への参加状況は、「参加したことがない」(78.7%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が1.9%となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が1.2%となっている。

女性は、『参加する』が2.6%となっている。

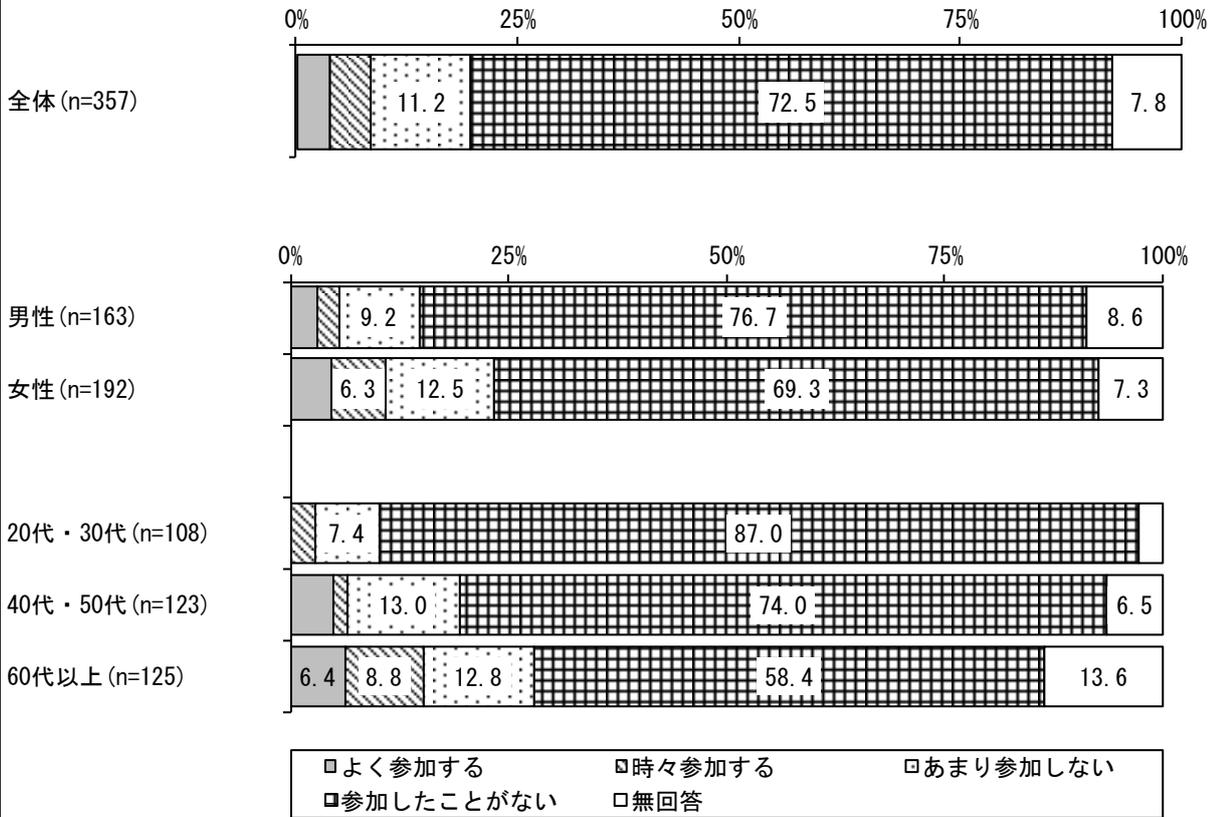
【年代】

20代・30代は、『参加する』が1.8%となっている。

40代・50代は、『参加する』が0.8%となっている。

60代以上は、『参加する』が3.2%となっている。

6 市民芸術祭



【全体】

“6 市民芸術祭”への参加状況は、「参加したことがない」(72.5%)が多くなっている。「よく参加する」と「参加する」を合わせた『時々参加する』が8.4%と1割未満となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が5.6%となっている。

女性は、『参加する』が11.0%と1割を超えている。

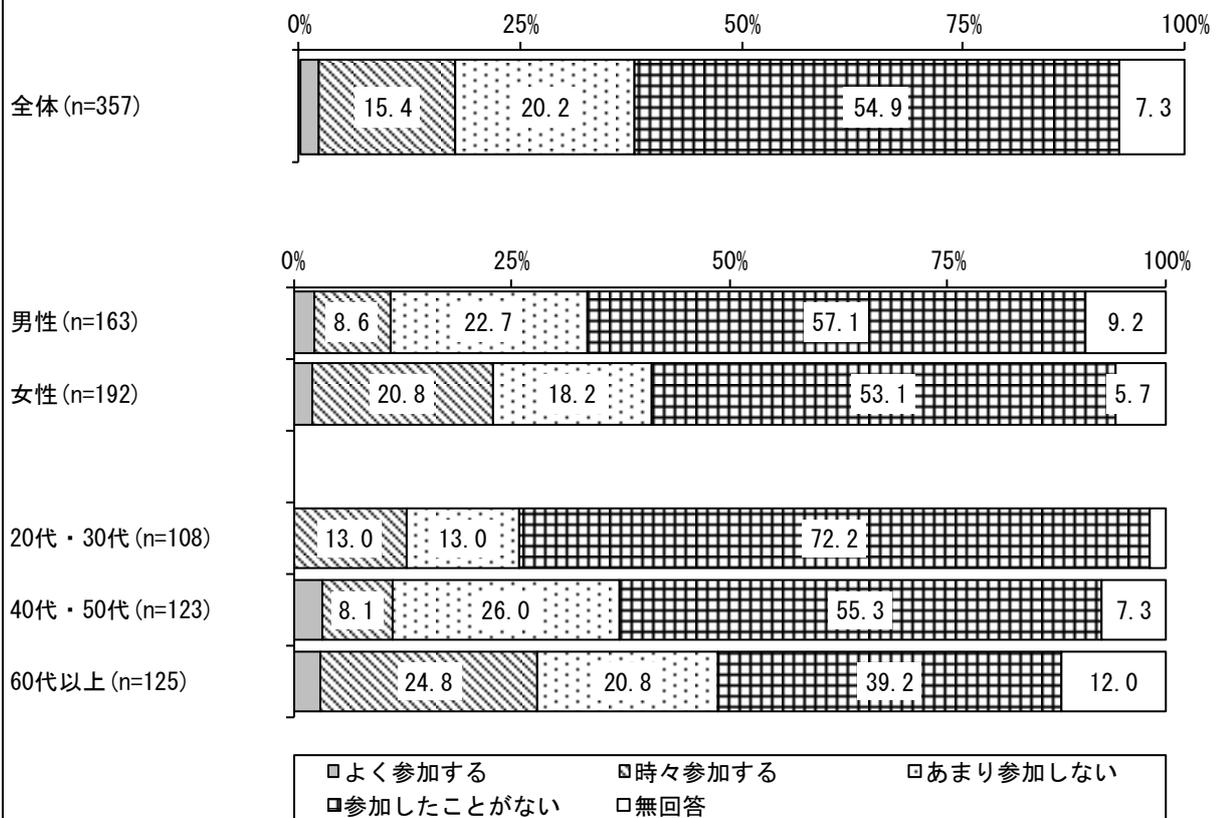
【年代】

20代・30代は、『参加する』が2.8%となっている。

40代・50代は、『参加する』が6.5%となっている。

60代以上は、『参加する』が15.2%と1割を超えている。

7 文化センター等で実施する演劇やコンサート



【全体】

“7 文化センター等で実施する演劇やコンサート”への参加状況は、「参加したことがない」(54.9%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が17.6%と約2割となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が11.1%となっている。

女性は、『参加する』が22.9%と2割を超えている。

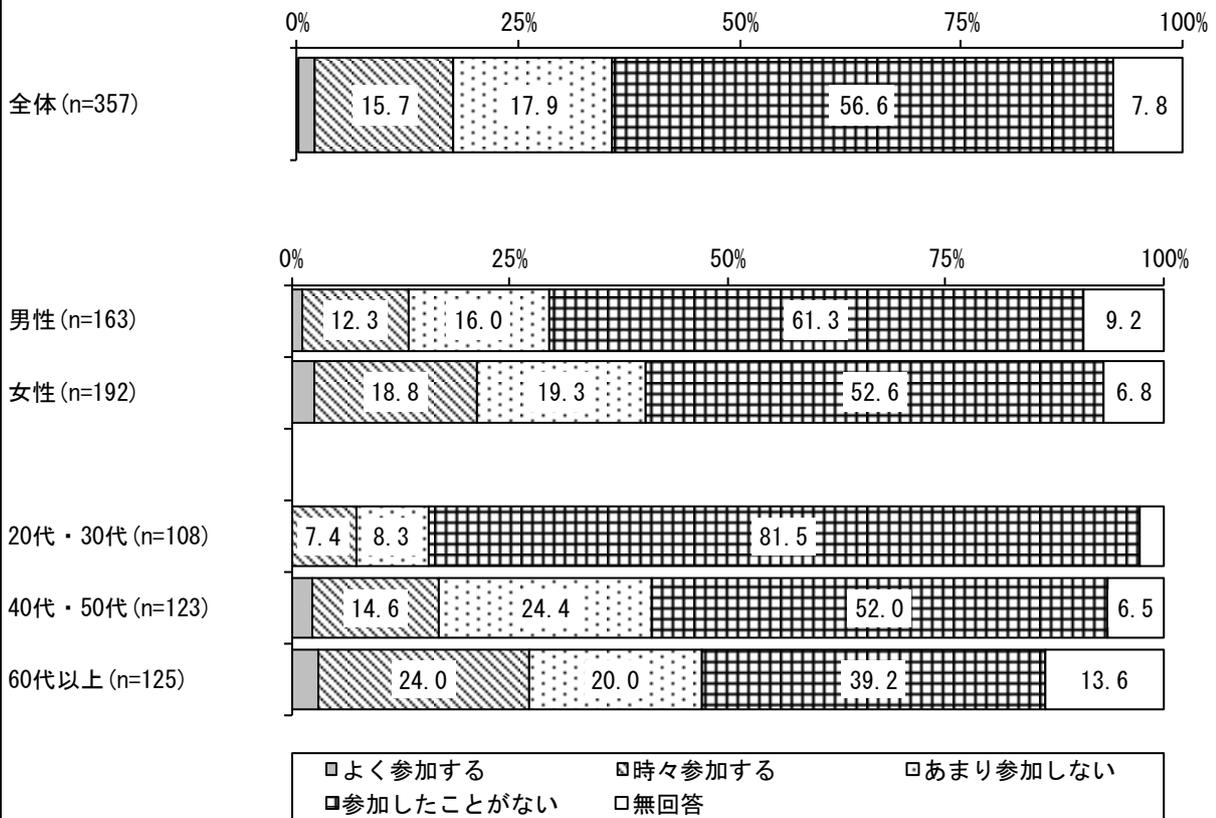
【年代】

20代・30代は、『参加する』が13.0%となっている。

40代・50代は、『参加する』が11.4%となっている。

60代以上は、『参加する』が28.0%と約3割となっている。

8 文化センター等で実施する展覧会や展示会



【全体】

“8 文化センター等で実施する展覧会や展示会”への参加状況は、「参加したことがない」(56.6%)が多くなっている。「よく参加する」と「時々参加する」を合わせた『参加する』が17.7%と約2割となっている。

【性別】

男性は、『参加する』が13.5%となっている。

女性は、『参加する』が21.4%と2割を超えている。

【年代】

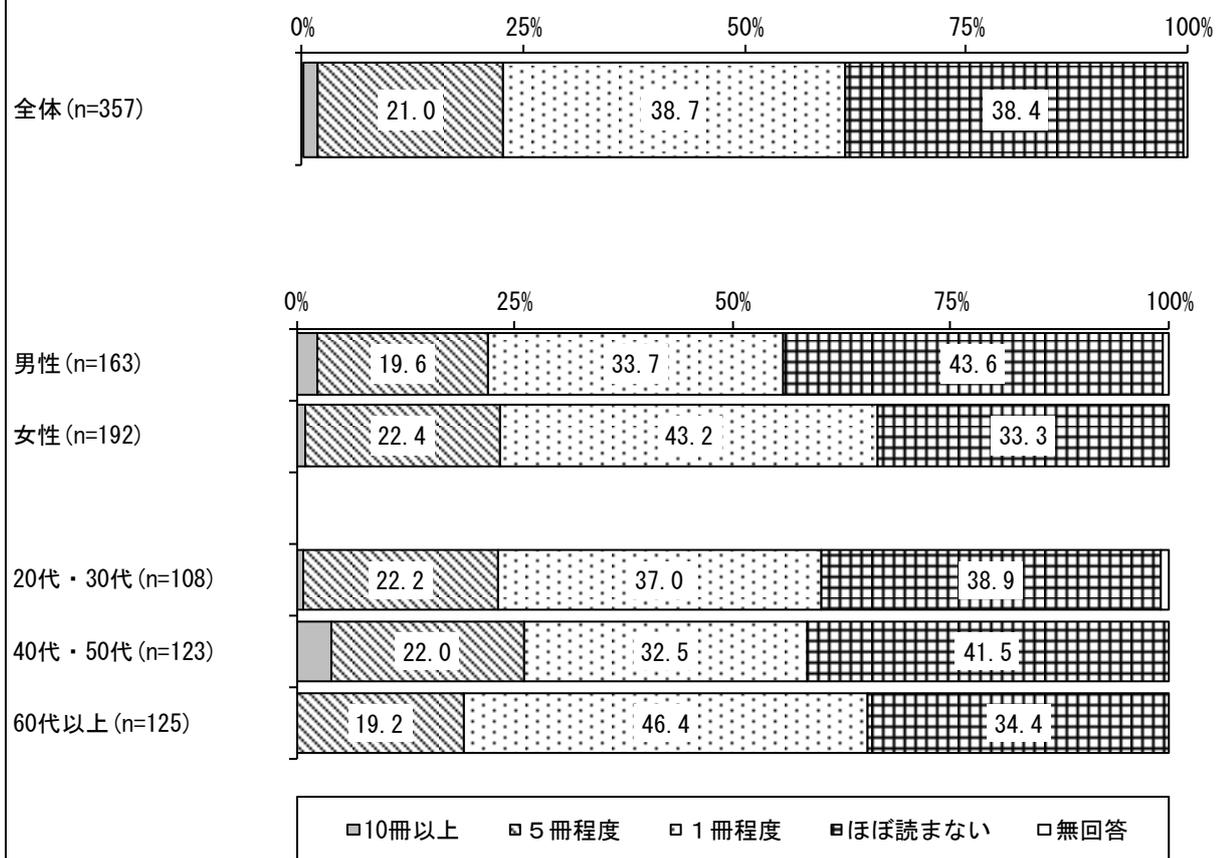
20代・30代は、『参加する』が7.4%となっている。

40代・50代は、『参加する』が17.0%となっている。

60代以上は、『参加する』が27.2%と約3割となっている。

(5) 1か月の読書量

問9 あなたは1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。(1つだけ○)



【全体】

1か月の読書量は、「1冊程度」(38.7%)、「ほぼ読まない」(38.4%)が約4割と多くなっている。

【性別】

男性は、「ほぼ読まない」(43.6%)が4割台半ばと最も多くなっている。

女性は、「1冊程度」(43.2%)が4割台半ばと最も多くなっている。

【年代】

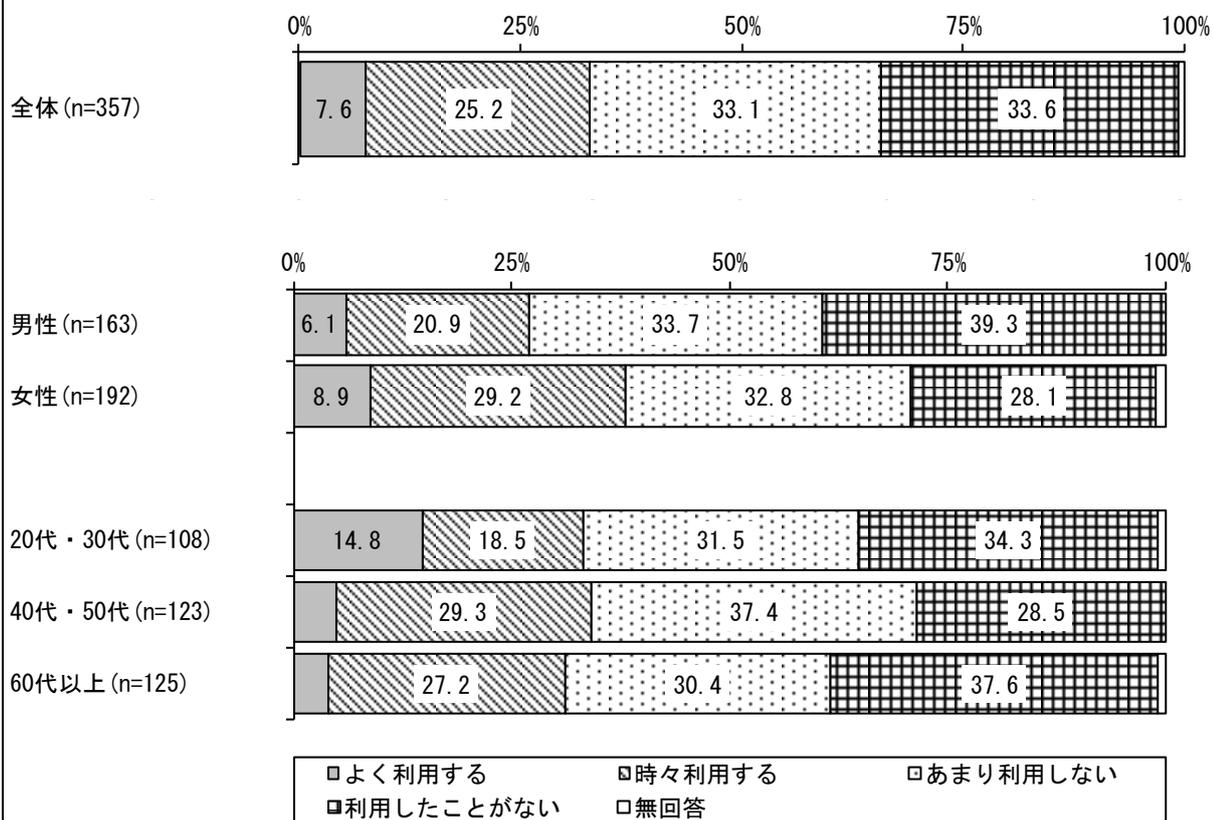
20代・30代は、「ほぼ読まない」(38.9%)、「1冊程度」(37.0%)が約4割と多くなっている。

40代・50代は、「ほぼ読まない」(41.5%)が4割を超えて最も多くなっている。

60代以上は、「1冊程度」(46.4%)が4割台半ばと最も多くなっている。

(6) 裾野市立鈴木図書館（文化センター分館も含む）の利用状況

問 10 あなたは裾野市立鈴木図書館（文化センター分館含む）を利用したことがありますか。
（1つだけ○）



【全体】

裾野市立鈴木図書館（文化センター分館も含む）の利用状況は、「よく利用する」（7.6%）と「時々利用する」（25.2%）を合わせた『利用する』（32.8%）が3割程度となっている。

【性別】

男性は、『利用する』（27.0%）が約3割となっている。

女性は、『利用する』（38.1%）が約4割となっている。

【年代】

20代・30代は、『利用する』（33.3%）が3割を超えている。

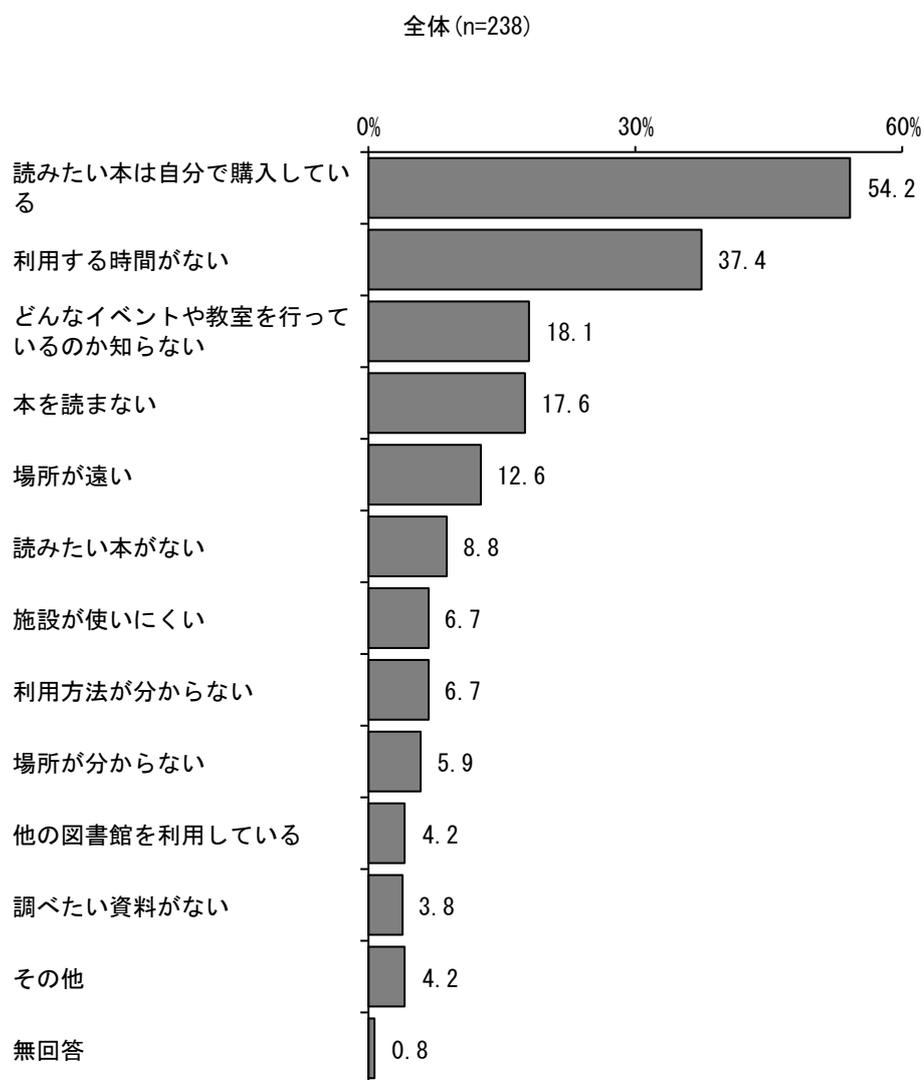
40代・50代は、『利用する』（34.2%）が3割台半ばとなっている。

60代以上は、『利用する』（31.2%）が3割を超えている。

(7) 図書館を利用しない理由

問 10 で「3. あまり利用しない」、「4. 利用したことがない」と回答した方のみお答えください。

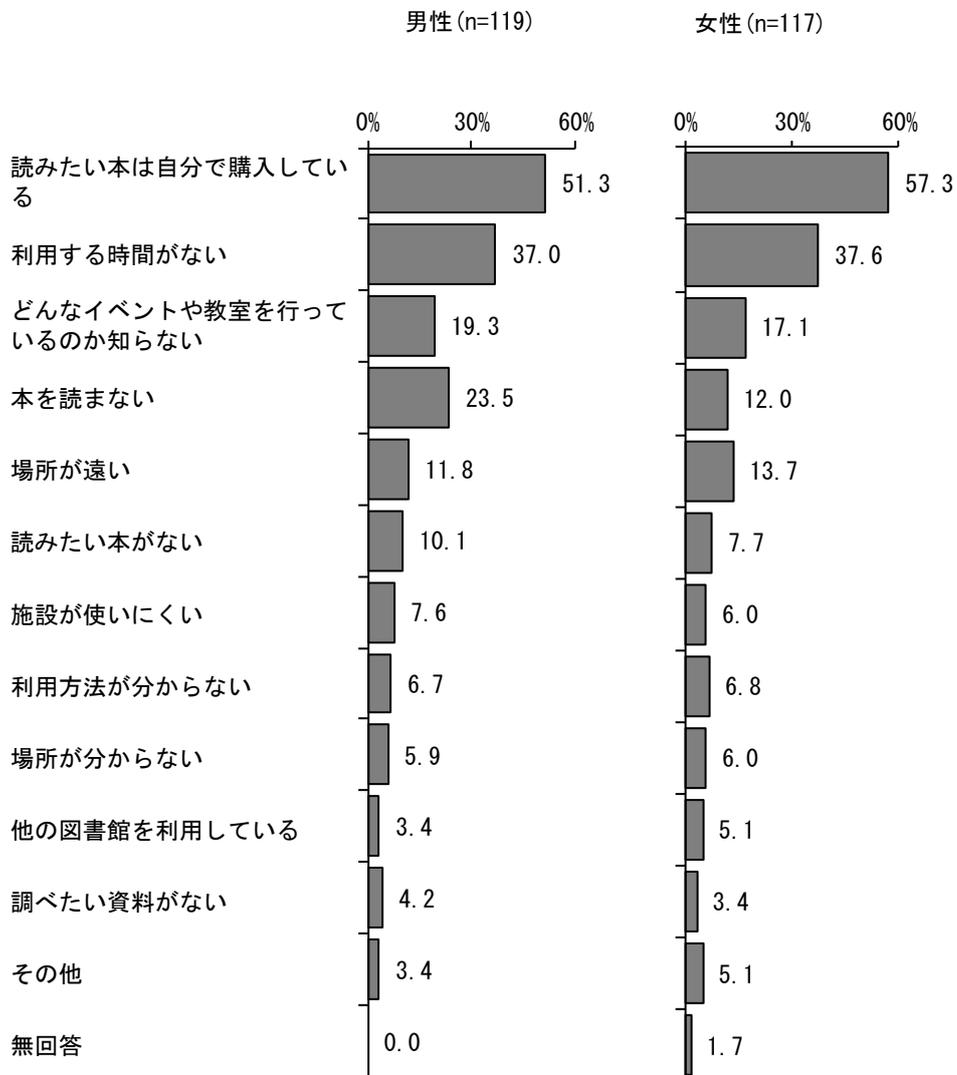
問 11 図書館を利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



【全体】

図書館を利用しない理由は、「読みたい本は自分で購入している」(54.2%)が5割半ばと最も多く、次いで、「利用する時間がない」(37.4%)となっている。

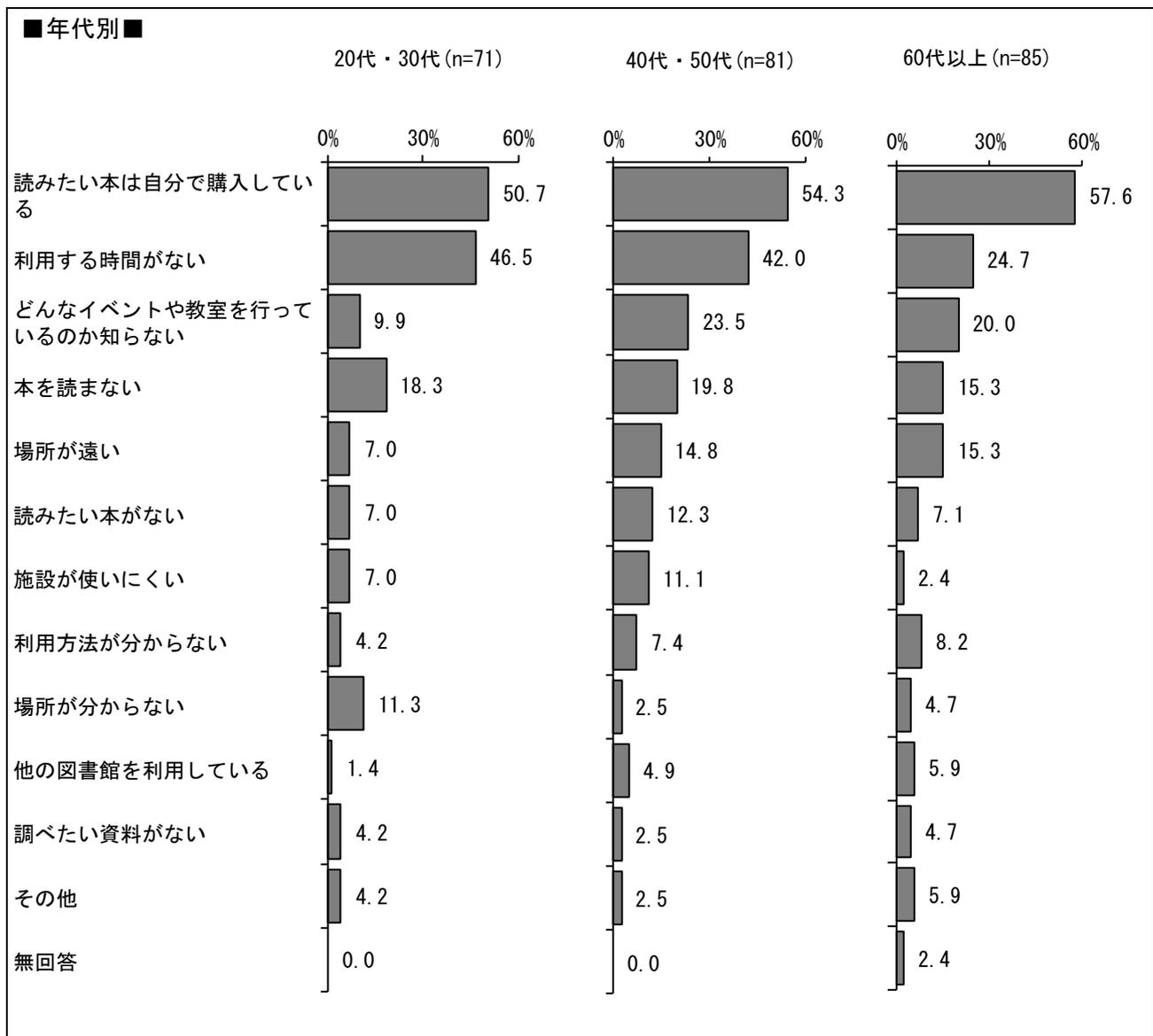
■ 性別 ■



【性別】

男性は、「読みたい本は自分で購入している」(51.3%)が5割を超えて最も多く、次いで、「利用する時間がない」(37.0%)となっている。

女性は、「読みたい本は自分で購入している」(57.3%)が約6割と最も多く、次いで、「利用する時間がない」(37.6%)となっている。



【年代別】

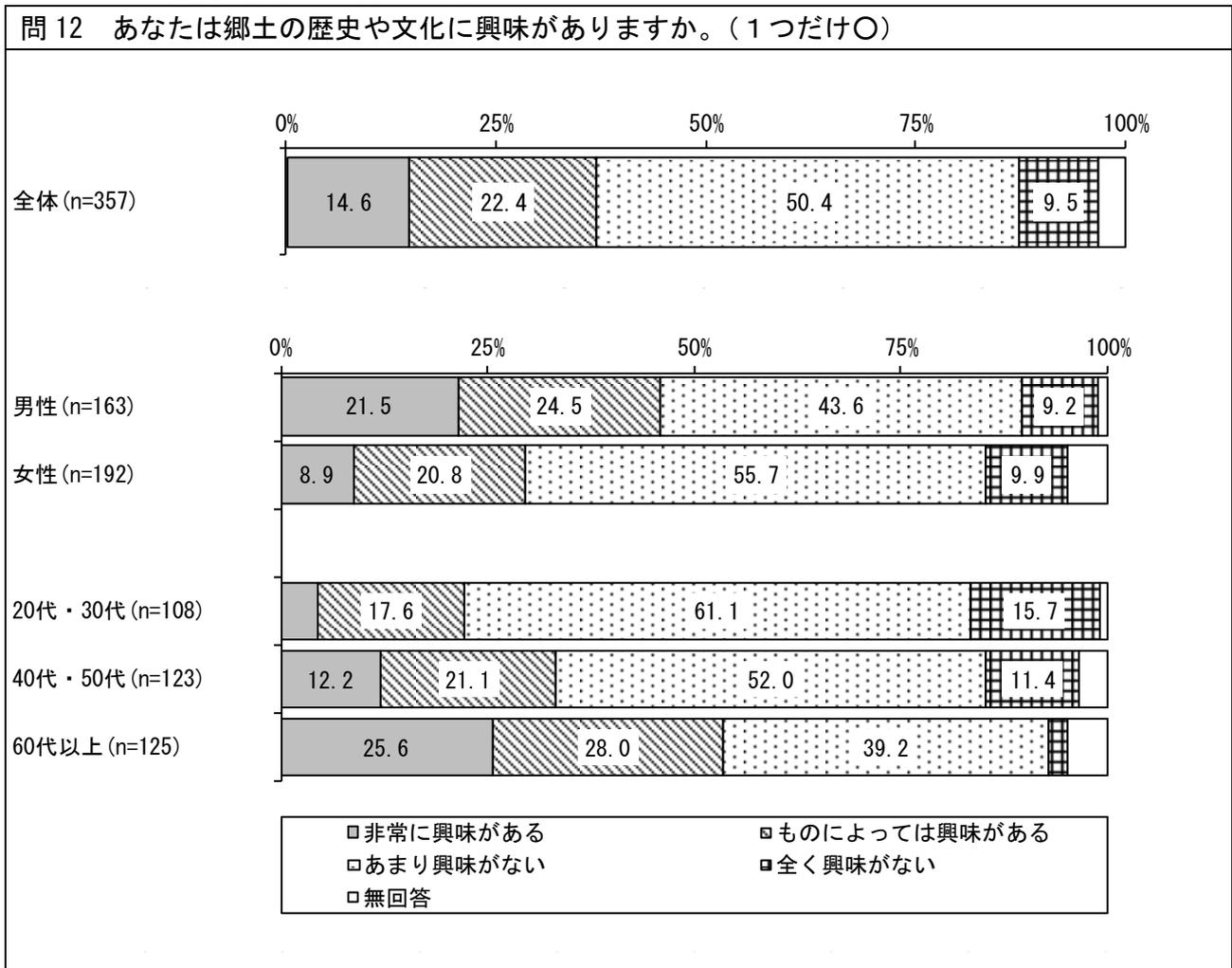
20代・30代は、「読みたい本は自分で購入している」(50.7%)、「利用する時間がない」(46.5%)が多くなっている。

40代・50代は、「読みたい本は自分で購入している」(54.3%)が5割台半ばと最も多く、次いで、「利用する時間がない」(42.0%)となっている。

60代以上は、「読みたい本は自分で購入している」(57.6%)が約6割と最も多くなっている。

3 文化財や文化施設について

(1) 郷土の歴史や文化への興味の有無



【全体】

郷土の歴史や文化への興味の有無は、「非常に興味がある」(14.6%)と「ものによっては興味がある」(22.4%)を合わせた『興味がある』(37.0%)が約4割となっている。

【性別】

男性は、『興味がある』(46.0%)が4割台半ばとなっている。

女性は、『興味がある』(29.7%)が約3割となっている。

【年代】

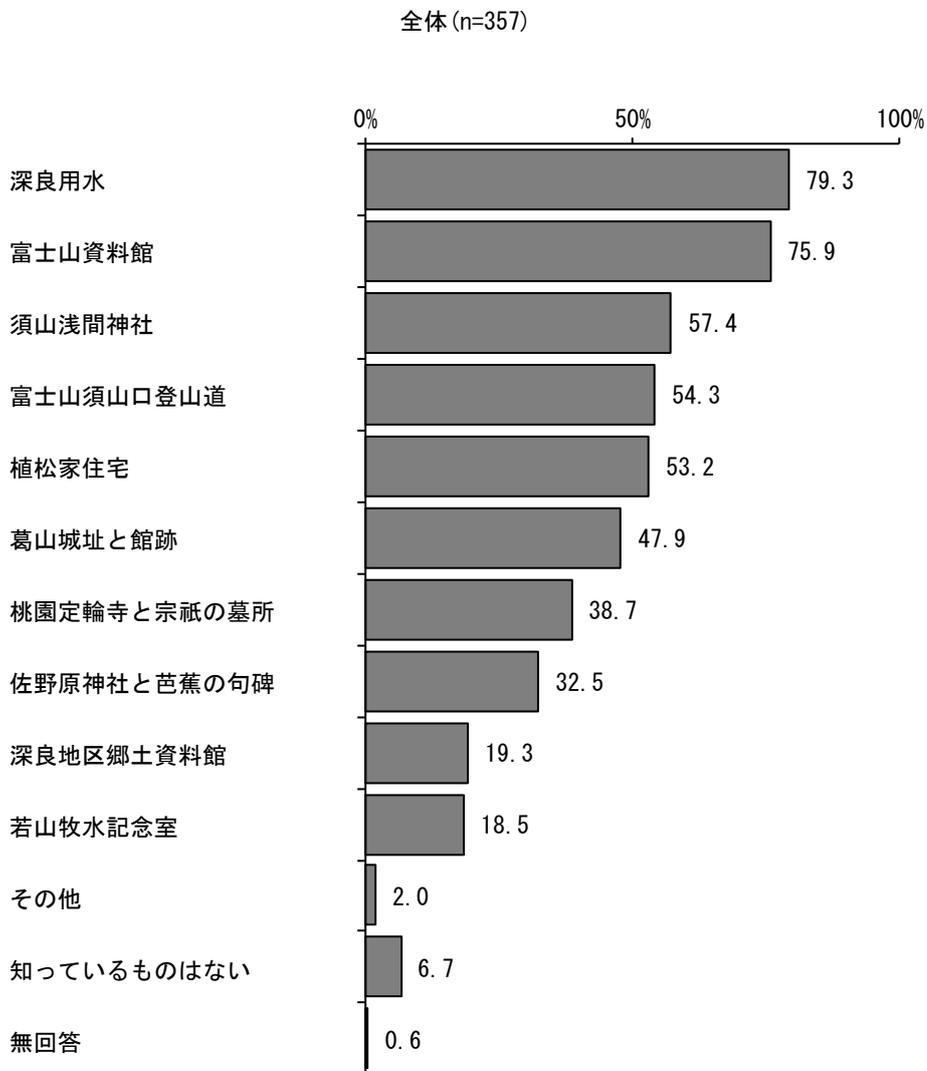
20代・30代は、『興味がある』(22.2%)が2割を超えている。

40代・50代は、『興味がある』(33.3%)が3割台半ばとなっている。

60代以上は、『興味がある』(53.6%)が5割台半ばとなっている。

(2) 知っている裾野市の文化財や施設

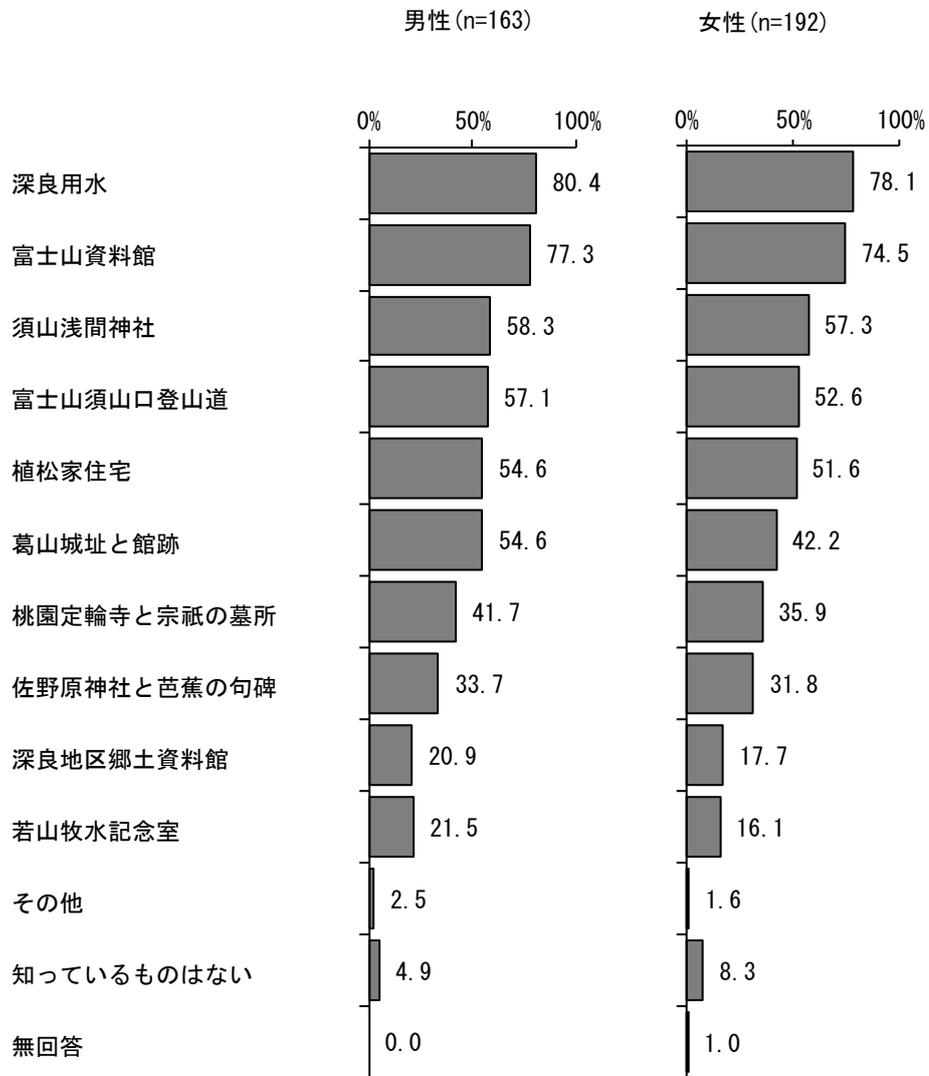
問 13 あなたは裾野市にある文化財や施設を知っていますか。(知っているものすべてに○)



【全体】

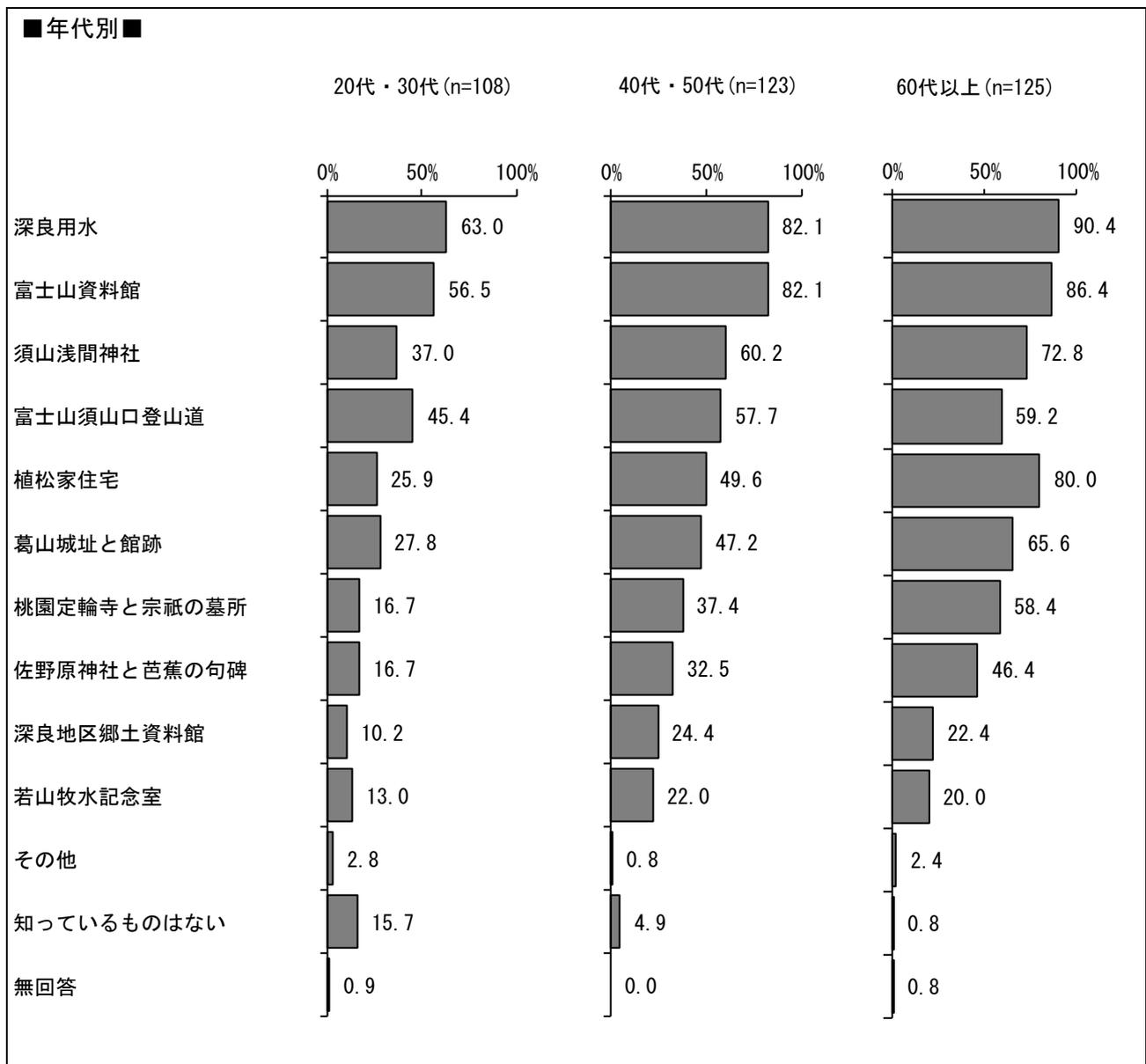
知っている裾野市の文化財や施設は、「深良用水」(79.3%)、「富士山資料館」(75.9%)が7割台と多くなっている。次いで、「須山浅間神社」(57.4%)、「富士山須山口登山道」(54.3%)、「植松家住宅」(53.2%)、「葛山城址と館跡」(47.9%)となっている。

■ 性別 ■



【性別】

男性は、「深良用水」(80.4%)、「富士山資料館」(77.3%) が約8割と多くなっている。
 女性は、「深良用水」(78.1%)、「富士山資料館」(74.5%) が7割台と多くなっている。



【年代別】

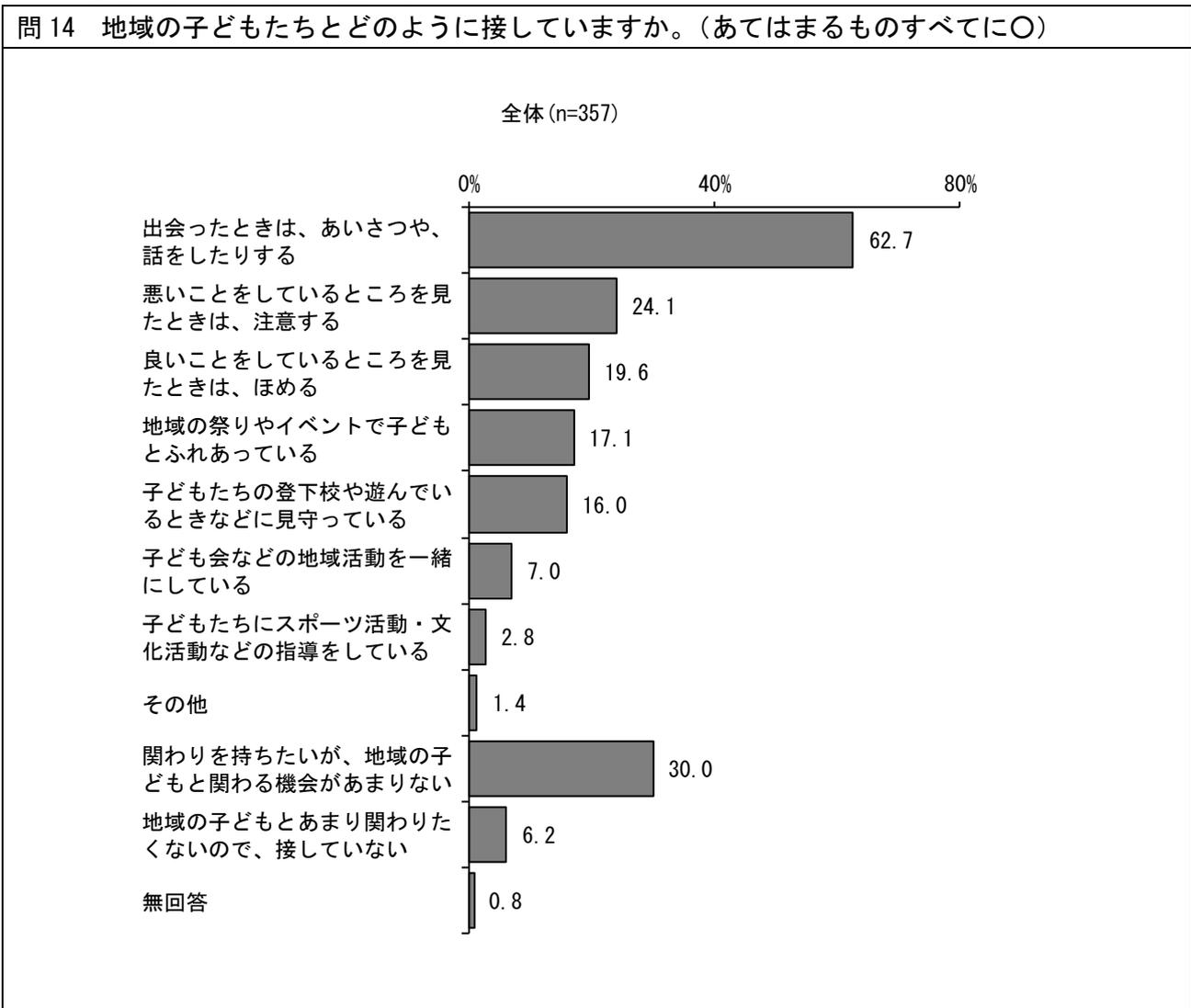
20代・30代は、「深良用水」(63.0%)が6割を超えて最も多く、次いで、「富士山資料館」(56.5%)、「富士山須山口登山道」(45.4%)となっている。

40代・50代は、「深良用水」(82.1%)、「富士山資料館」(82.1%)が8割を超えて多くなっている。

60代以上は、「深良用水」(90.4%)が約9割と最も多く、次いで、「富士山資料館」(86.4%)、「植松家住宅」(80.0%)となっている。

4 裾野市の子どもたちについて

(1) 地域の子どもたちとの接し方

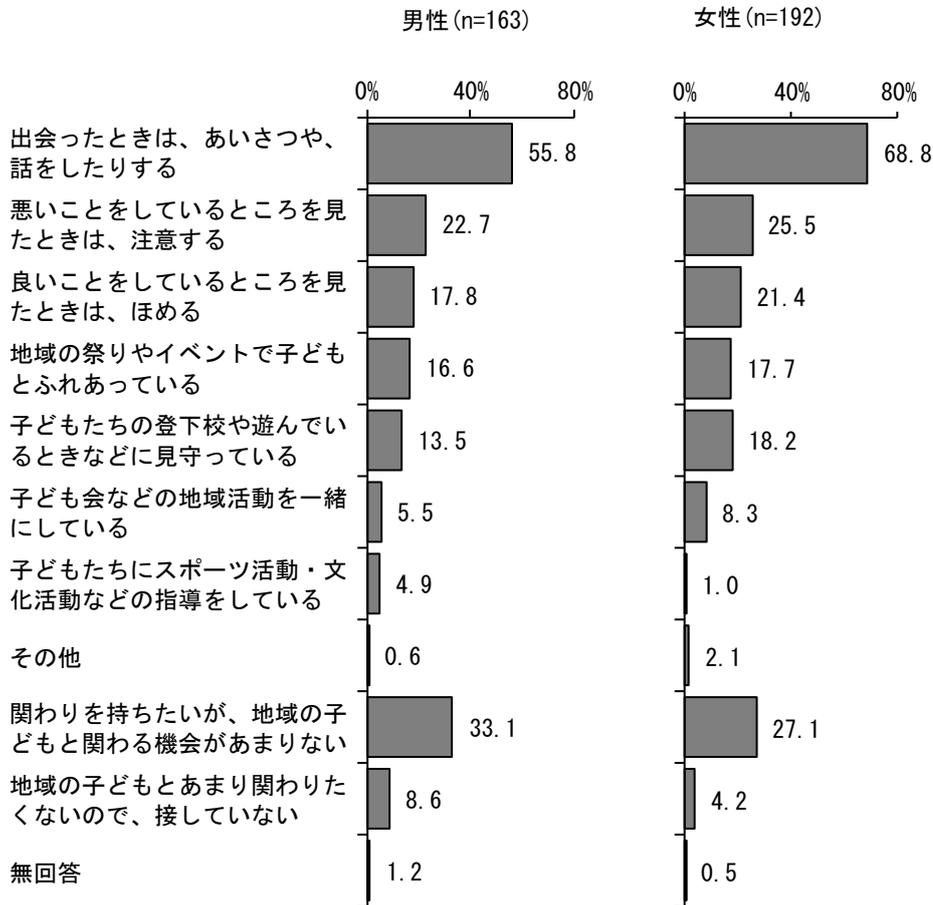


【全体】

地域の子どもたちとの接し方は、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(62.7%)が6割を超えて最も多く、次いで、「悪いことをしているところを見たときは、注意する」(24.1%)、「良いことをしているところを見たときは、ほめる」(19.6%)となっている。

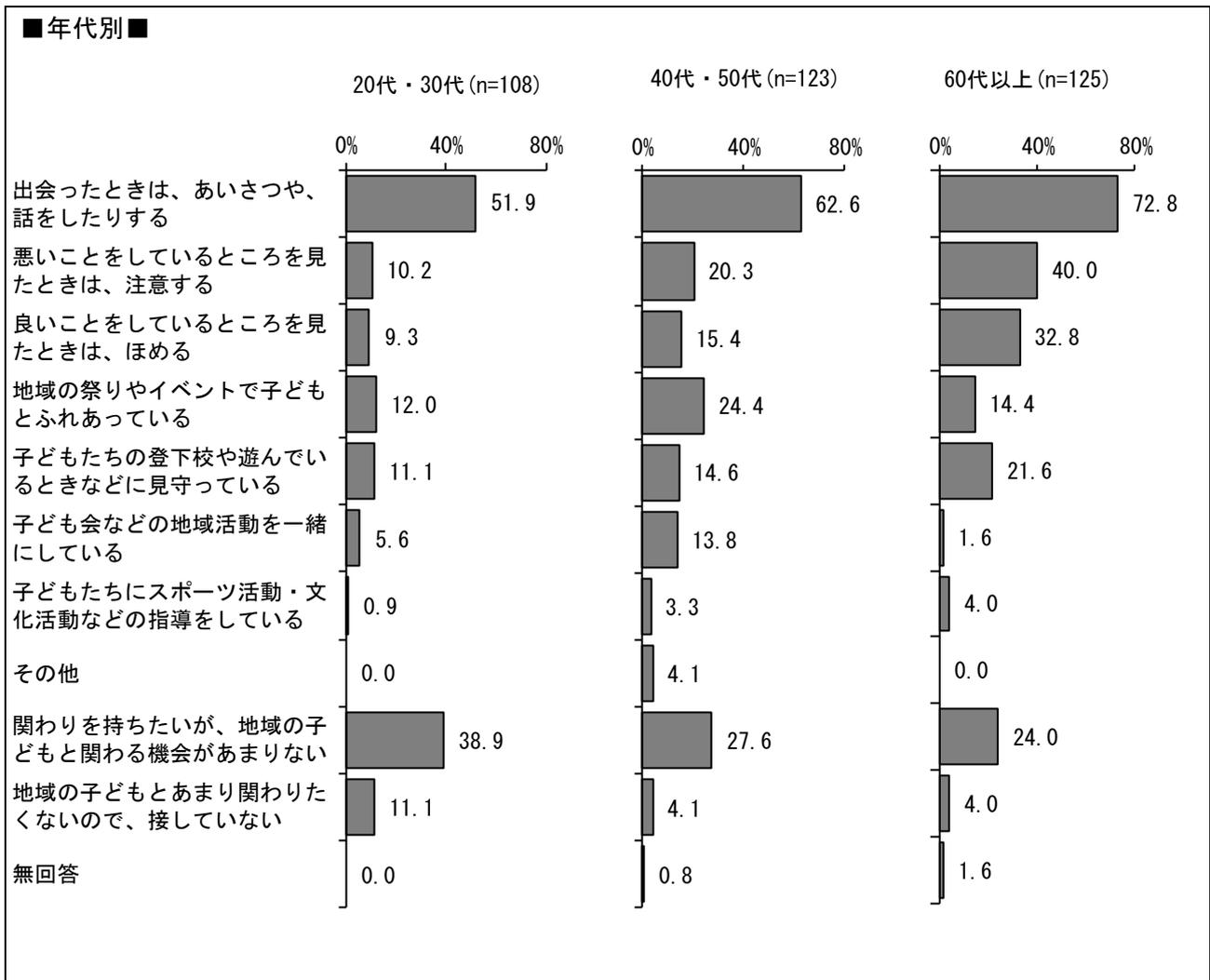
他方、「関わりを持ちたいが、地域の子どものと関わる機会があまりない」(30.0%)が多くなっている。

■性別■



【性別】

男性は、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(55.8%)が5割半ばと最も多くなっている。他方、「関わりを持ちたいが、地域の子どもの関わる機会があまりない」が33.1%となっている。女性も、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(68.8%)が約7割と最も多くなっている。



【年代別】

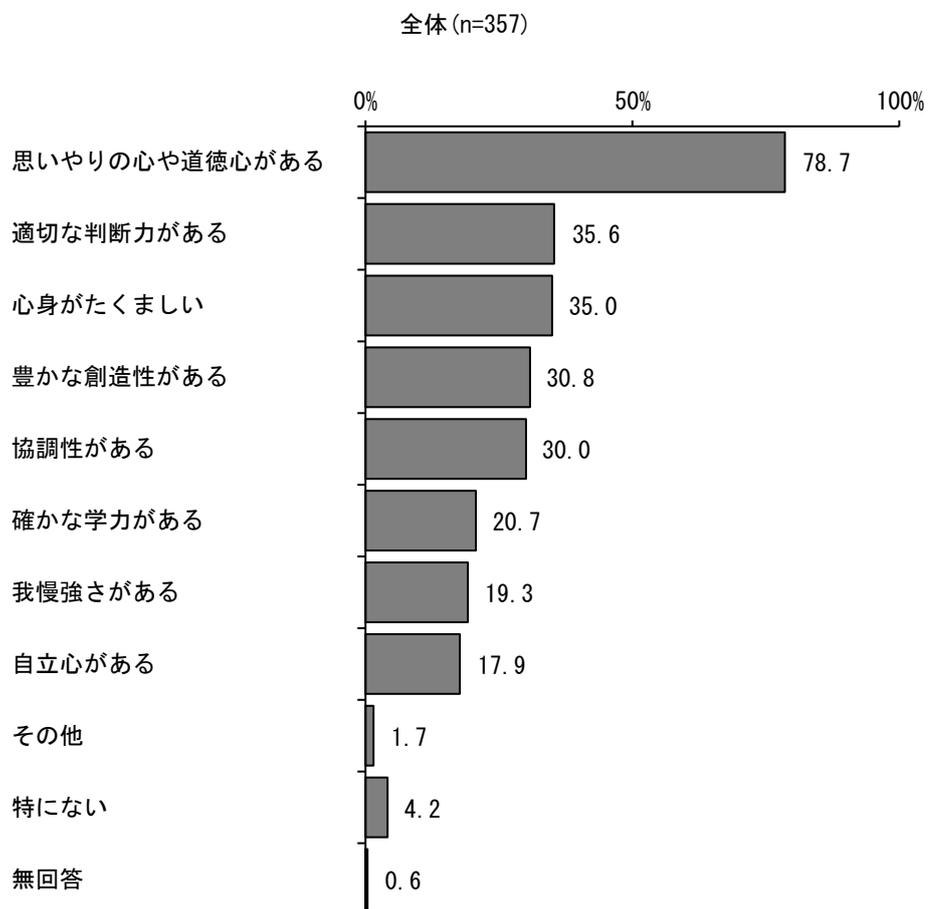
20代・30代は、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(51.9%)が5割を超えて最も多くなっている。他方、「関わりを持ちたいが、地域の子どものと関わる機会があまりない」が38.9%となっている。

40代・50代は、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(62.6%)が6割を超えて最も多くなっている。

60代以上は、「出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」(72.8%)が7割を超えて最も多くなっている。次いで、「悪いことをしているところを見たときは、注意する」(40.0%)、「良いことをしているところを見たときは、ほめる」(32.8%)となっている。

(2) 裾野市の子どもたちに望む資質

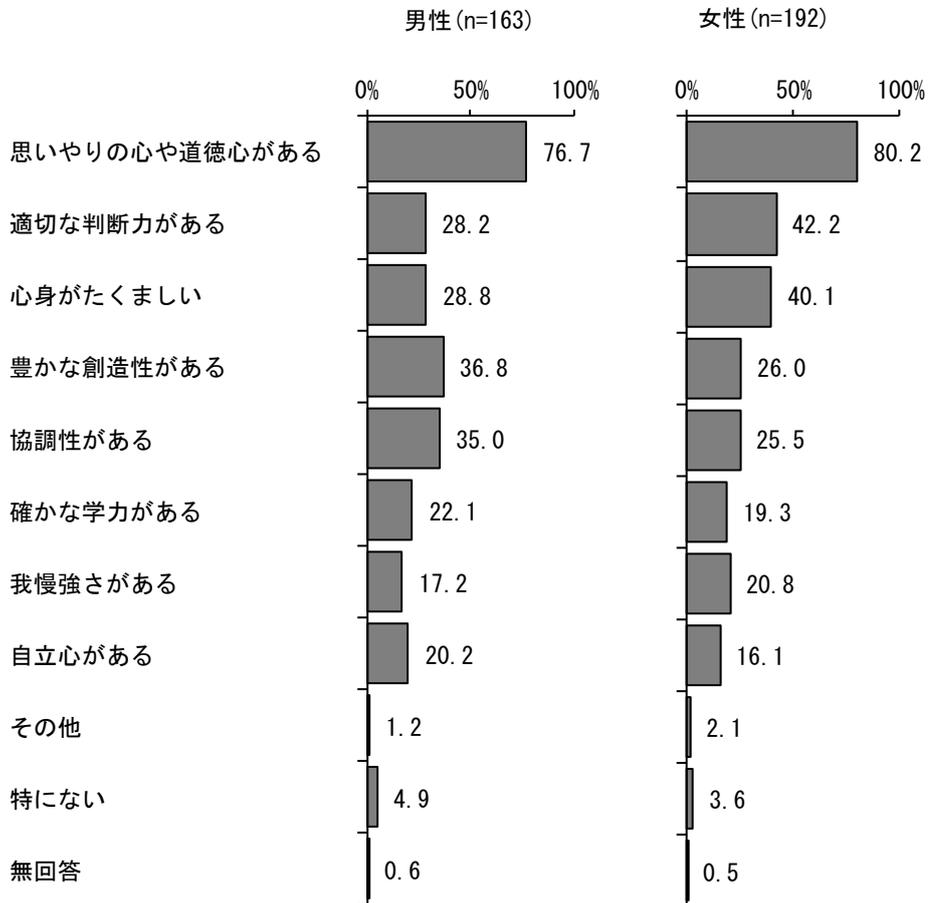
問 15 裾野市の子どもたちが、どのような子どもであってほしいと思いますか。(3つまで○)



【全体】

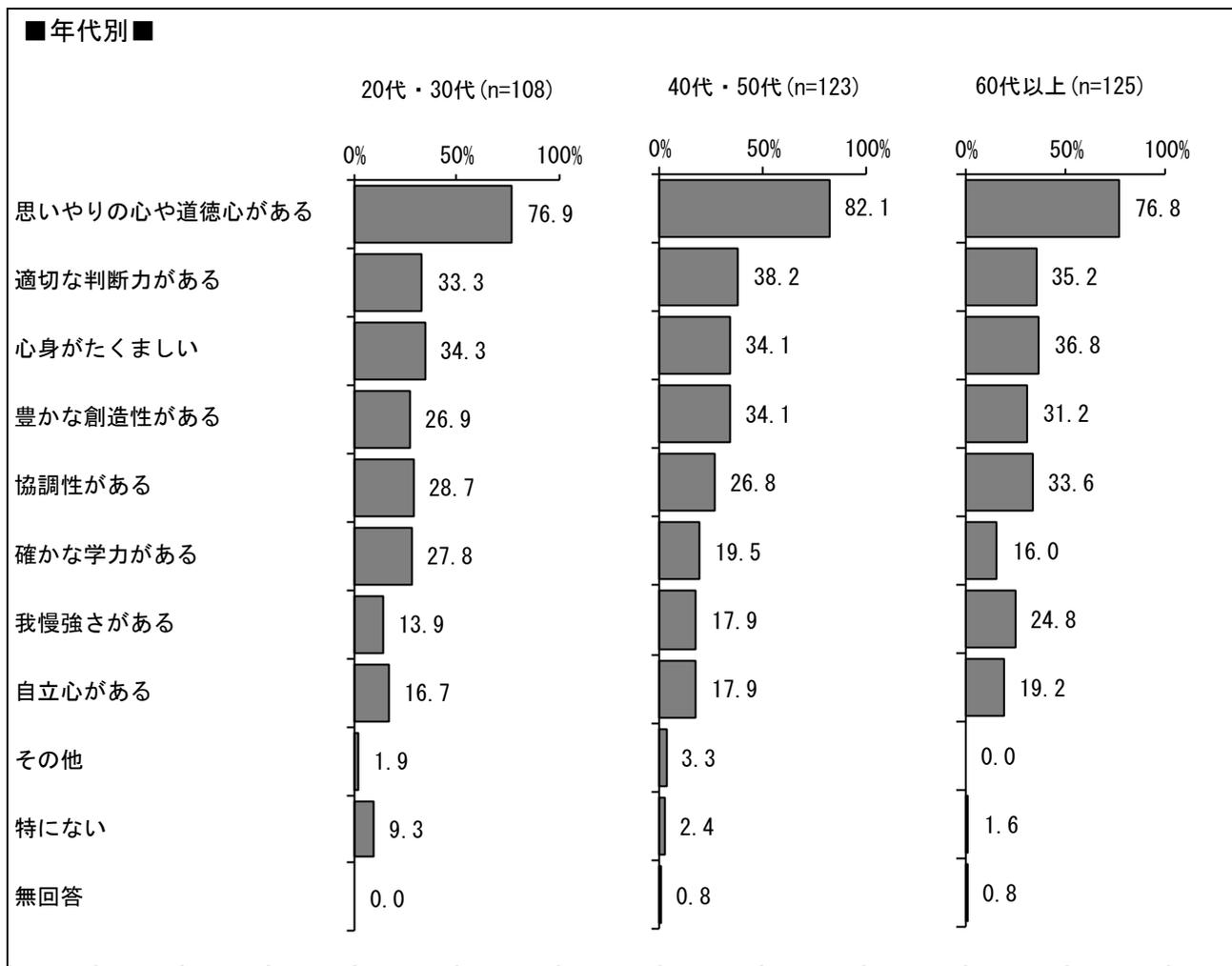
裾野市の子どもたちに望む資質は、「思いやりの心や道徳心がある」(78.7%)が約8割と最も多くなっている。

■ 性別 ■



【性別】

男性は、「思いやりの心や道徳心がある」(76.7%)が7割台半ばと最も多くなっている。
 女性は、「思いやりの心や道徳心がある」(80.2%)が約8割と最も多くなっている。

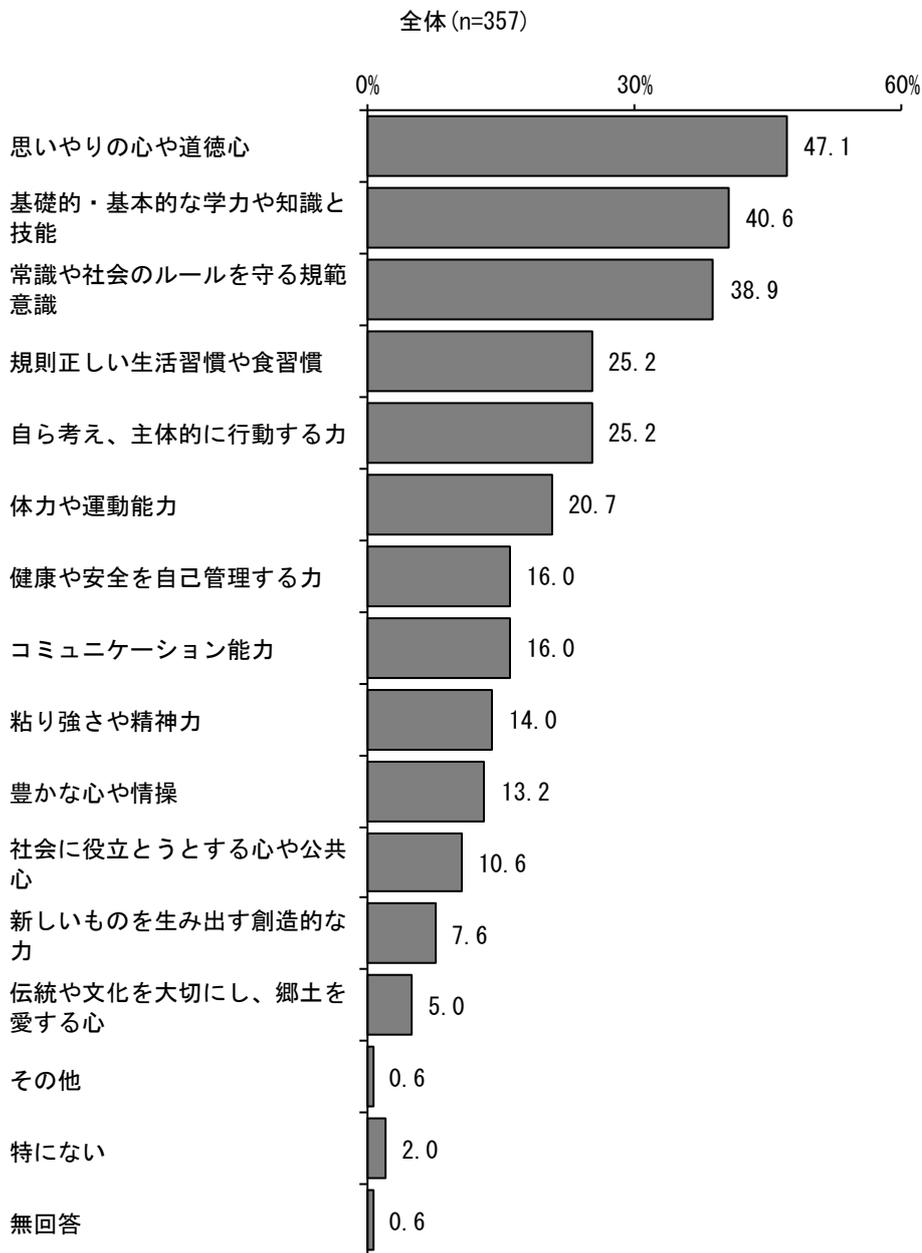


【年代別】

20代・30代は、「思いやりの心や道徳心がある」(76.9%)が7割台半ばと最も多くなっている。
 40代・50代は、「思いやりの心や道徳心がある」(82.1%)が8割を超えて最も多くなっている。
 60代以上は、「思いやりの心や道徳心がある」(76.8%)が7割台半ばと最も多くなっている。

(3) 子どもたちが健やかに育つために身につけるべきこと

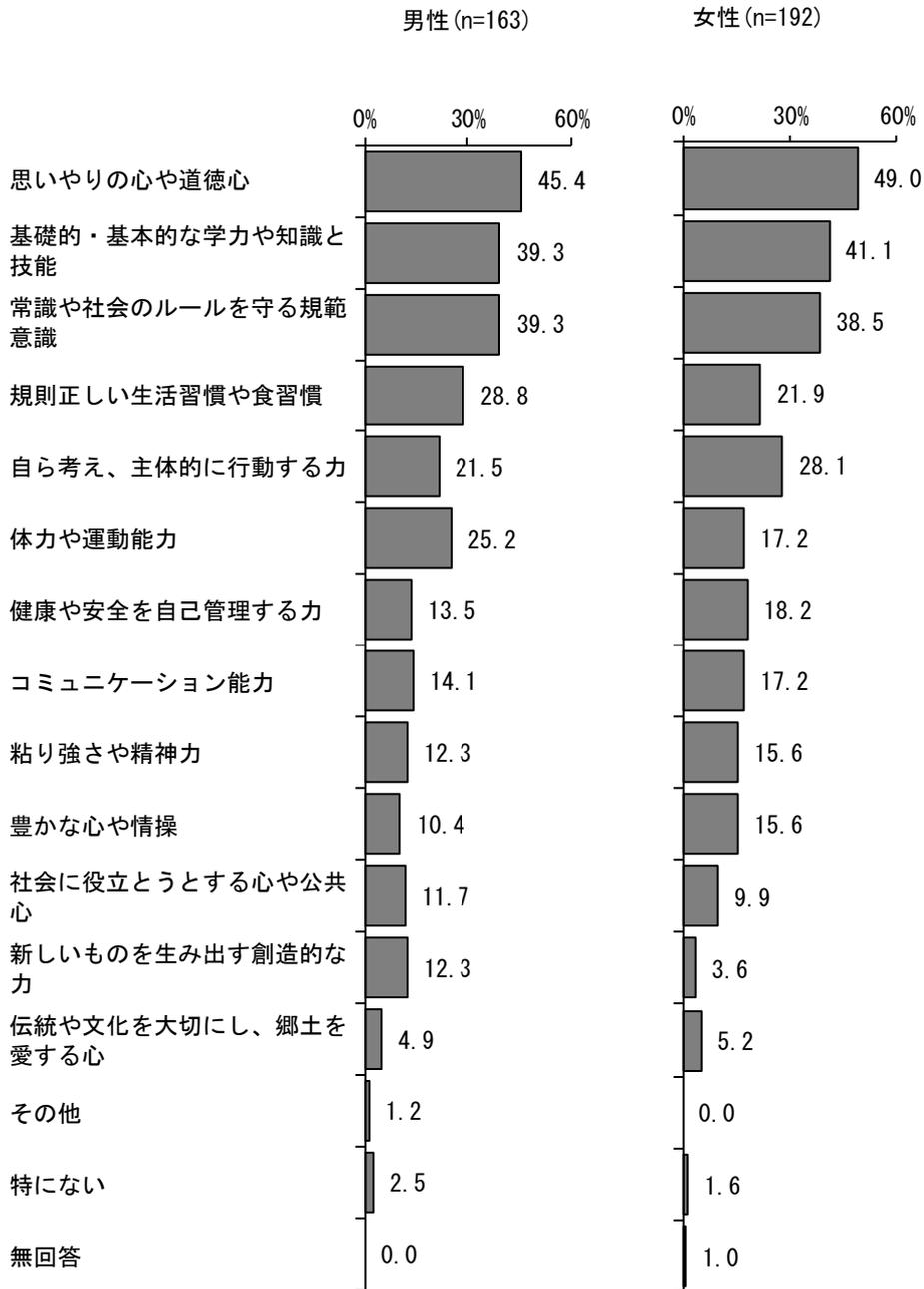
問 16 子どもたちが健やかに育つためにどんなことを身に付けさせるべきだと思いますか。
(3つまで○)



【全体】

子どもたちが健やかに育つために身につけるべきことは、「思いやりの心や道徳心」(47.1%)が約5割と最も多く、次いで、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(40.6%)、「常識や社会のルールを守る規範意識」(38.9%)となっている。

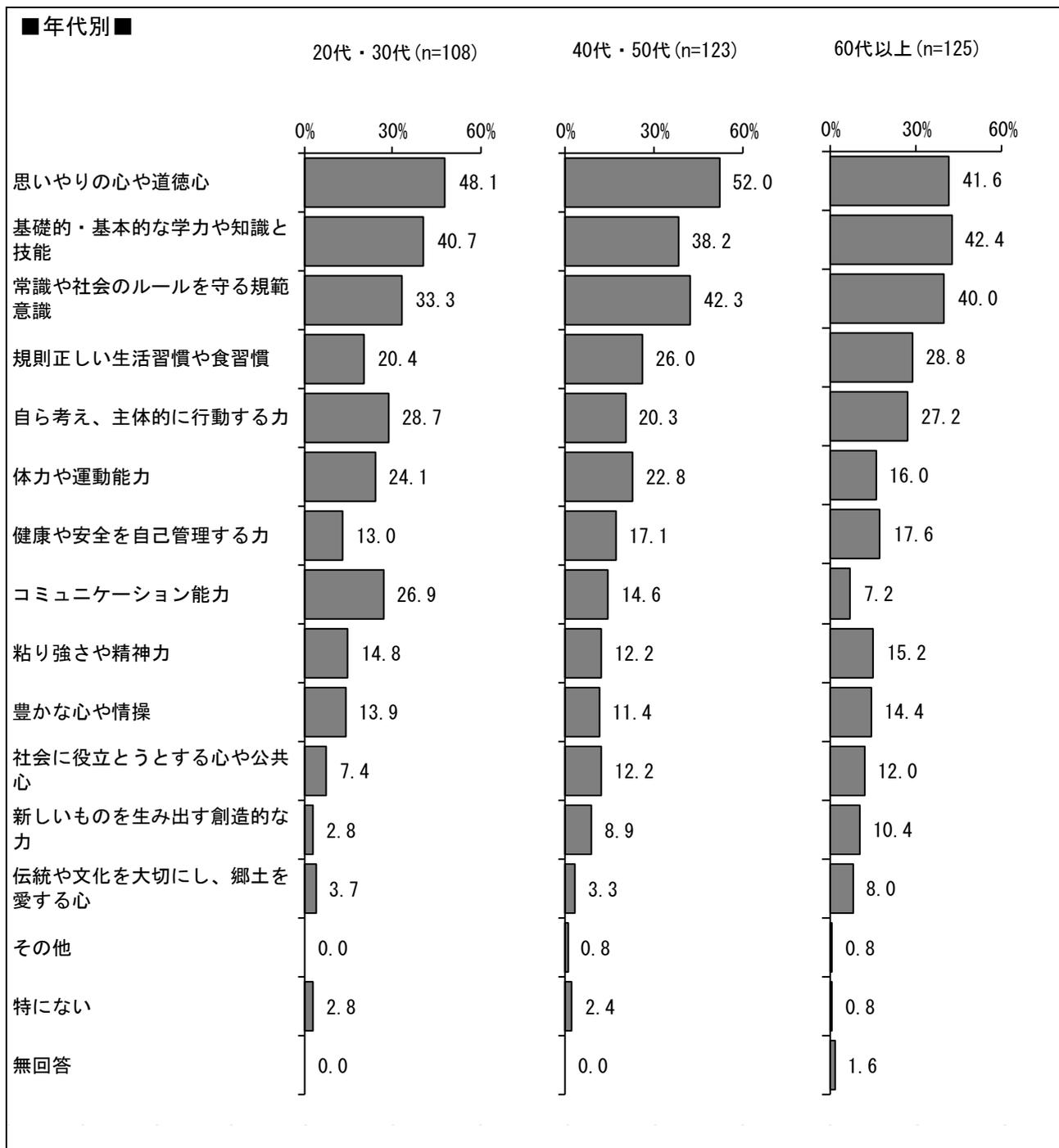
■性別■



【性別】

男性は、「思いやりの心や道徳心」(45.4%)が4割台半ばと最も多く、次いで、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(39.3%)、「常識や社会のルールを守る規範意識」(39.3%)となっている。

女性は、「思いやりの心や道徳心」(49.0%)が約5割と最も多く、次いで、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(41.1%)、「常識や社会のルールを守る規範意識」(38.5%)となっている。



【年代別】

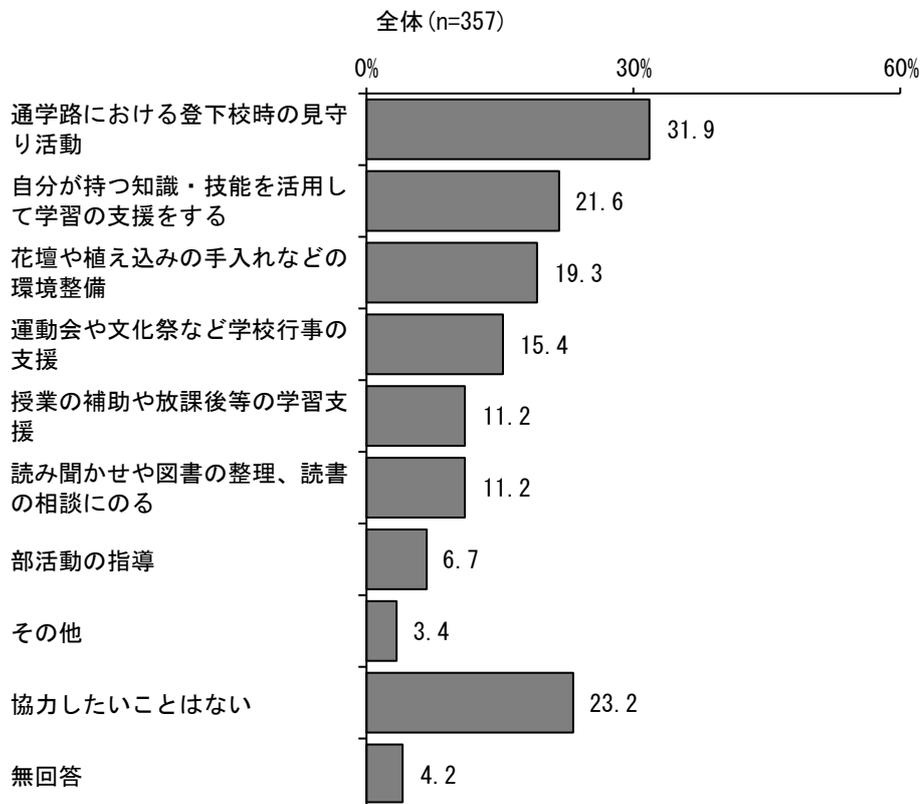
20代・30代は、「思いやりの心や道徳心」(48.1%)が約5割と最も多く、次いで、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(40.7%)、「常識や社会のルールを守る規範意識」(33.3%)となっている。

40代・50代は、「思いやりの心や道徳心」(52.0%)が5割を超えて最も多く、次いで、「常識や社会のルールを守る規範意識」(42.3%)、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(38.2%)となっている。

60代以上は、「基礎的・基本的な学力や知識と技能」(42.4%)、「思いやりの心や道徳心」(41.6%)、「常識や社会のルールを守る規範意識」(40.0%)が4割台と多くなっている。

(4) 学校に対して協力してみたいこと

問 17 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

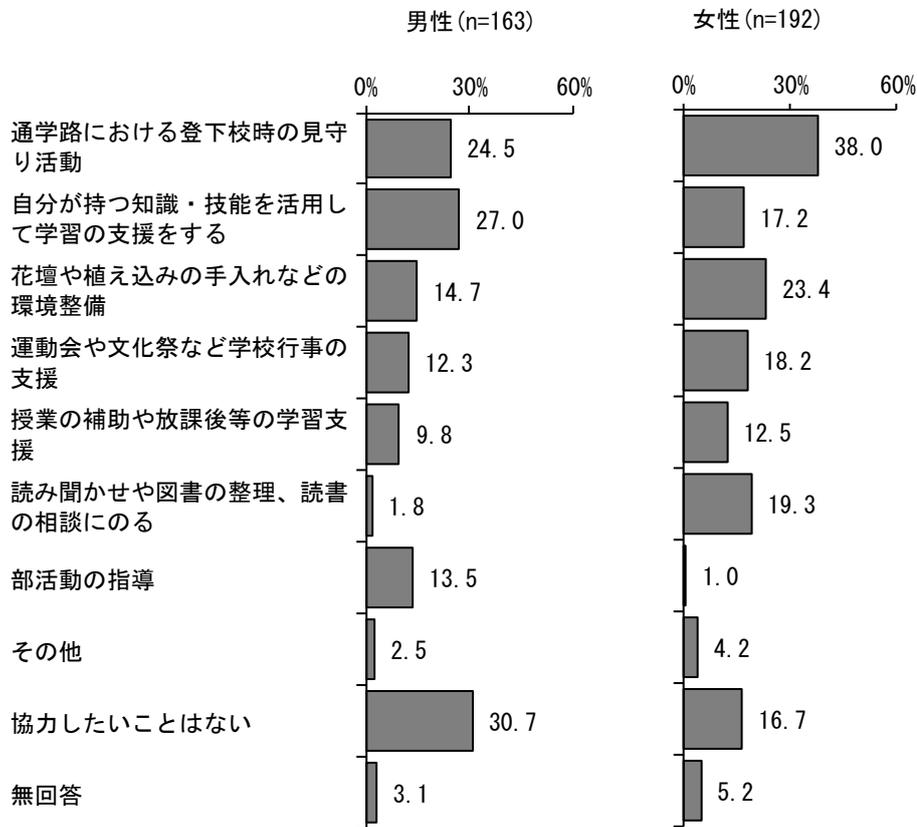


【全体】

学校に対して協力してみたいことは、「通学路における登下校時の見守り活動」(31.9%)が3割を超えて最も多く、次いで、「自分が持つ知識・技能を活用して学習の支援をする」(21.6%)、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」(19.3%)となっている。

他方、「協力したいことはない」は、23.2%となっている。

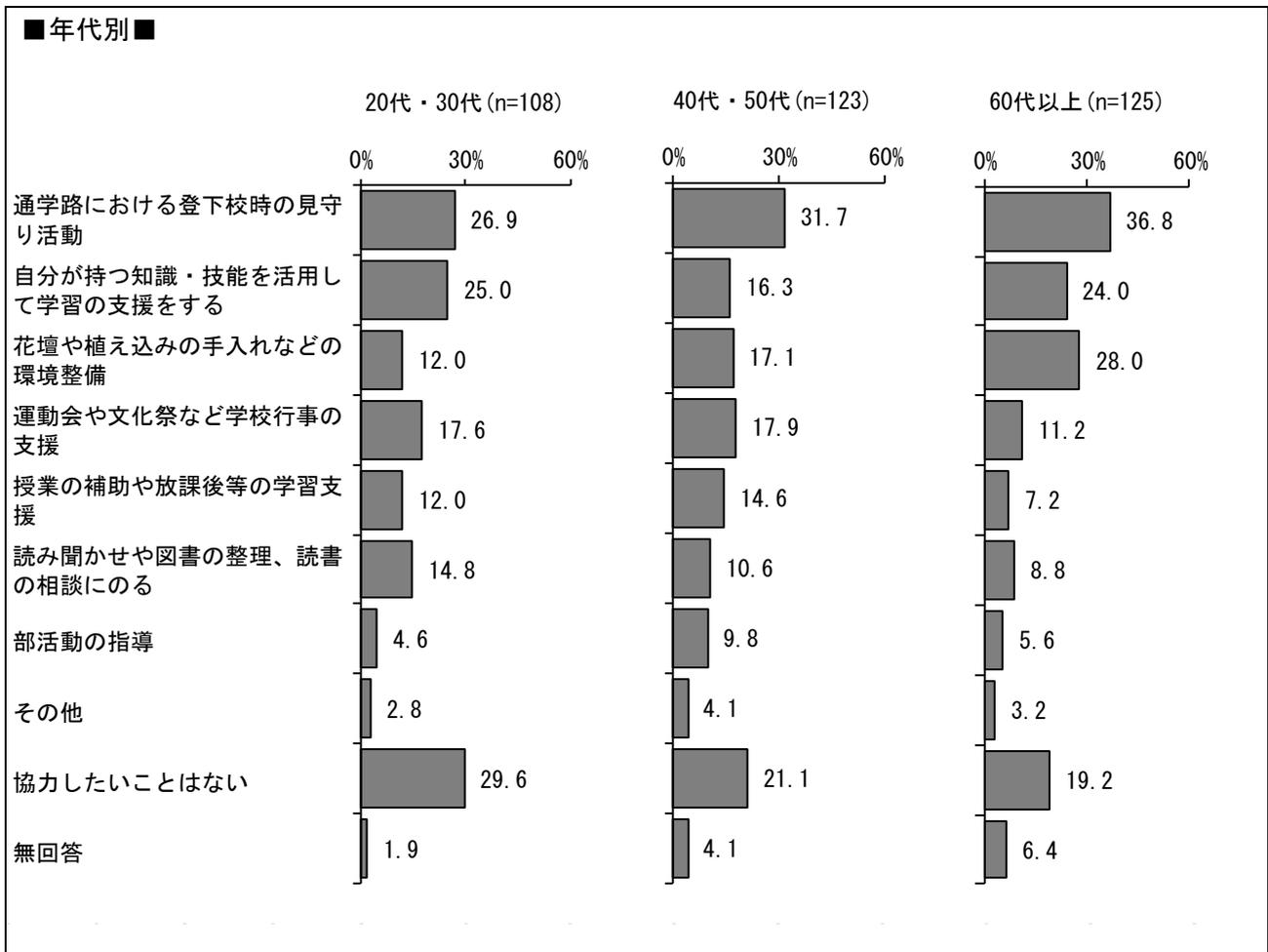
■ 性別 ■



【性別】

男性は、「自分が持つ知識・技能を活用して学習の支援をする」(27.0%)、「通学路における登下校時の見守り活動」(24.5%)が多くなっている一方、「協力したいことはない」(30.7%)が約3割と多くなっている。

女性は、「通学路における登下校時の見守り活動」(38.0%)が約4割と最も多くなっている。



【年代別】

20代・30代は、「通学路における登下校時の見守り活動」(26.9%)、「自分が持つ知識・技能を活用して学習の支援をする」(25.0%)が多くなっている一方、「協力したいことはない」(29.6%)が約3割と多くなっている。

40代・50代は、「通学路における登下校時の見守り活動」(31.7%)が約3割と最も多くなっている。

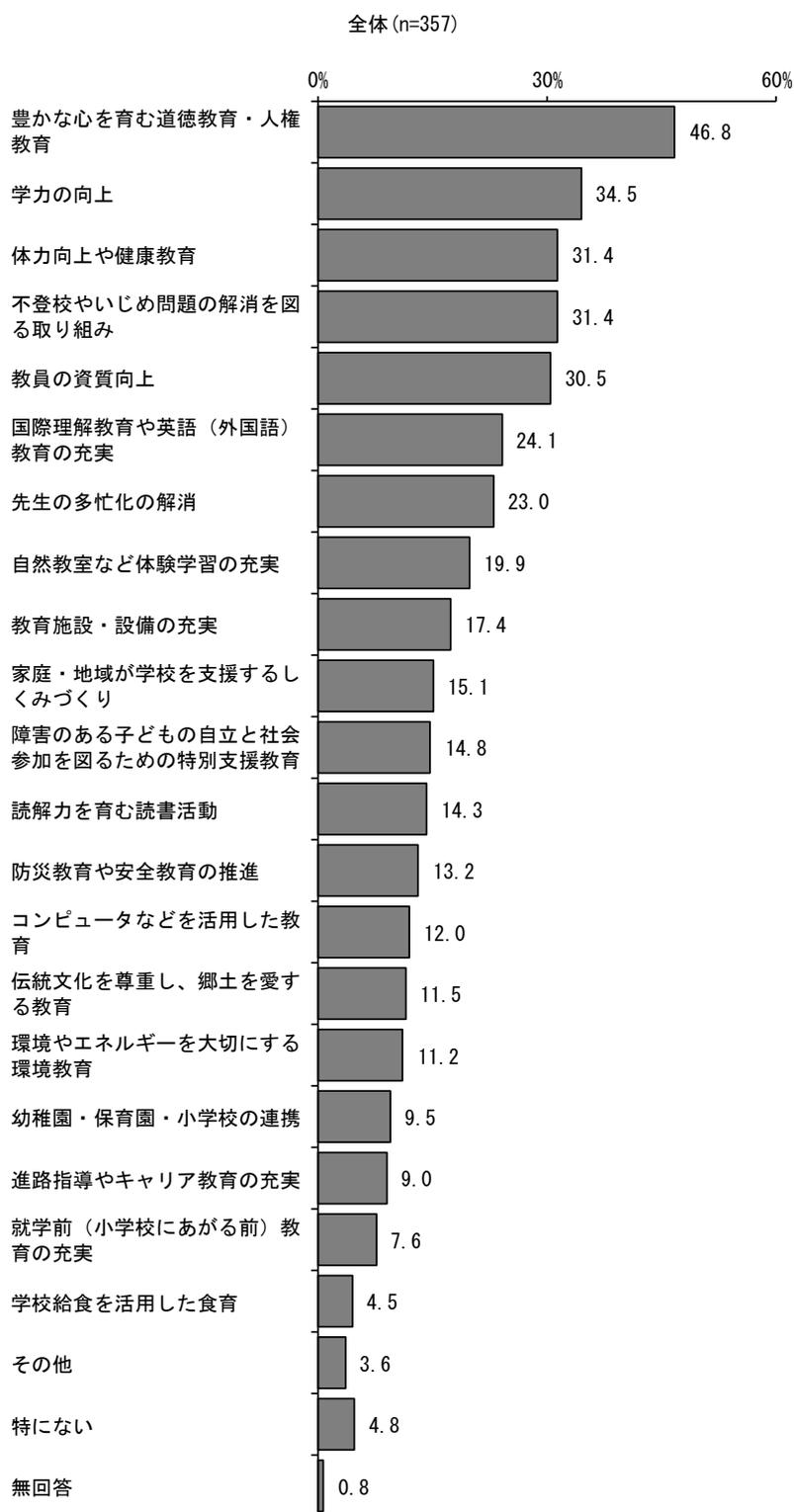
60代以上は、「通学路における登下校時の見守り活動」(36.8%)が3割台半ばと最も多く、次いで、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」(28.0%)、「自分が持つ知識・技能を活用して学習の支援をする」(24.0%)となっている。

5 裾野市の教育施策や教育事業について

(1) 特に力を入れて行う必要のある学校教育に関する教育施策や事業

問 18 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。

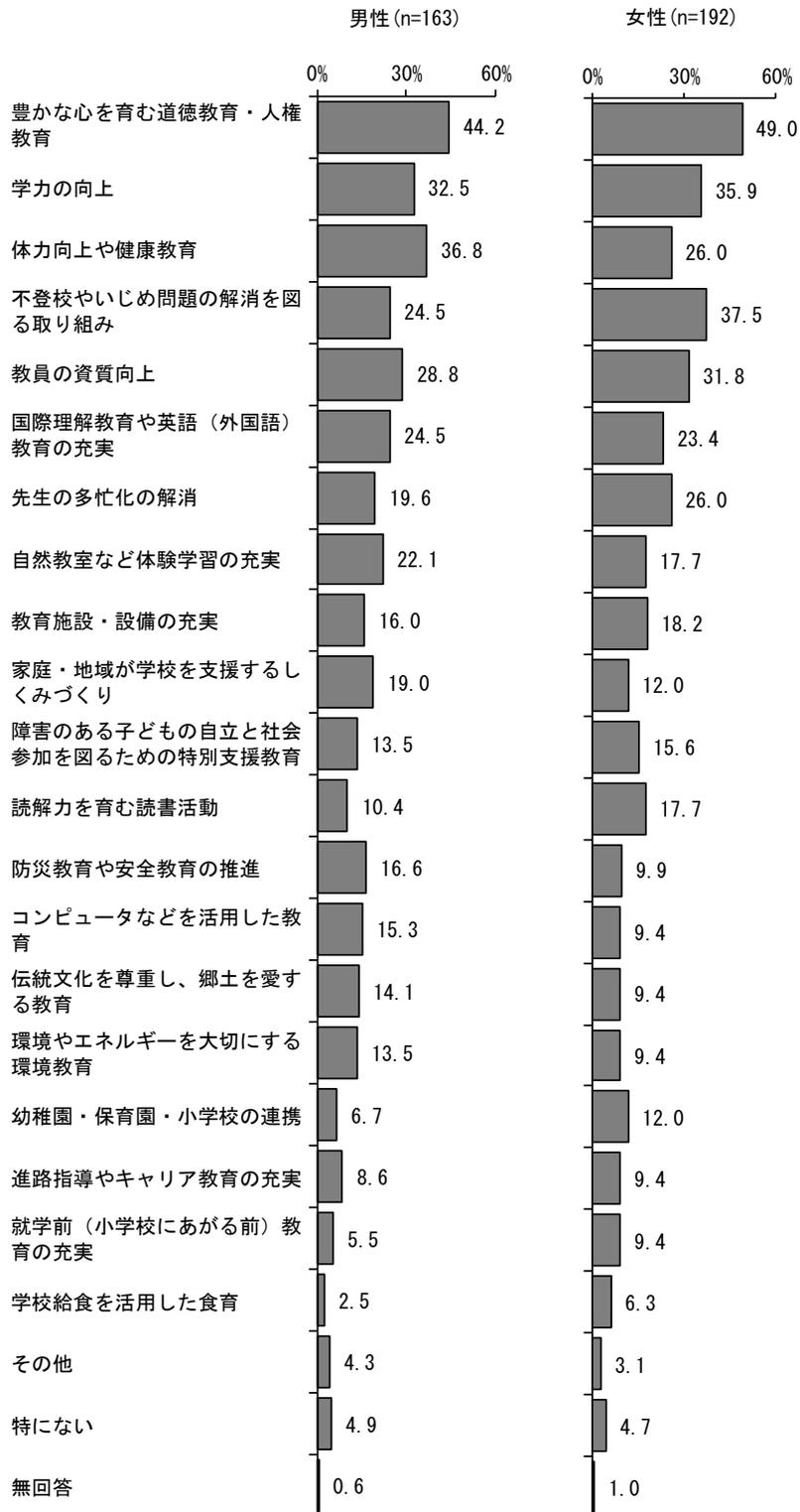
18-1 学校教育について (5つまで○)



【全体】

特に力を入れて行う必要のある学校教育に関する教育施策や事業は、「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」(46.8%)が4割台半ばと最も多くなっている。次いで、「学力の向上」(34.5%)、「体力向上や健康教育」(31.4%)、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」(31.4%)、「教員の資質向上」(30.5%)となっている。

■性別■

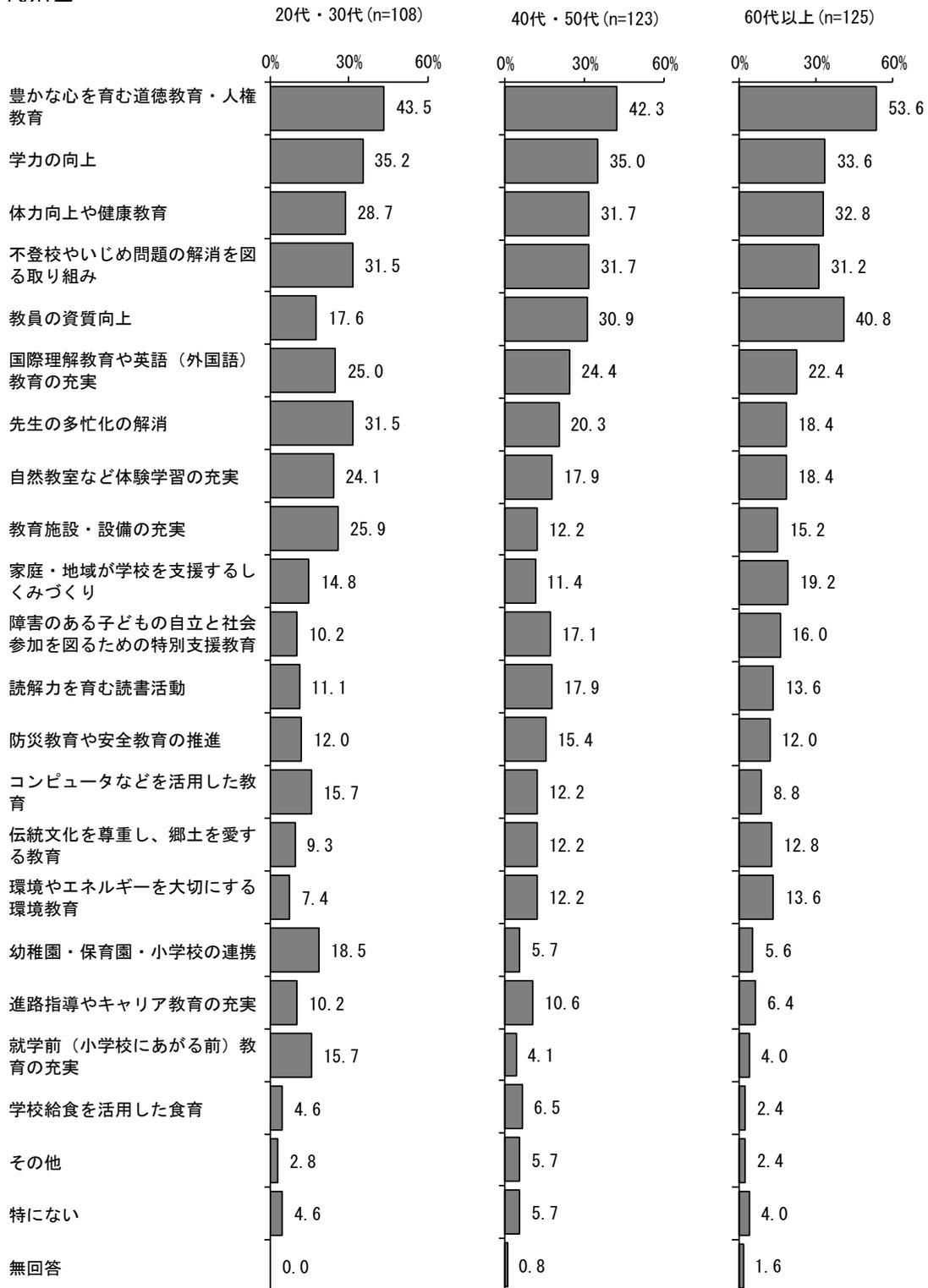


【性別】

男性は、「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」(44.2%)が4割台半ばと最も多くなっている。次いで、「体力向上や健康教育」(36.8%)、「学力の向上」(32.5%)となっている。

女性は、「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」(49.0%)が約5割と最も多くなっている。次いで、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」(37.5%)、「学力の向上」(35.9%)、「教員の資質向上」(31.8%)となっている。

■年代別■



【年代別】

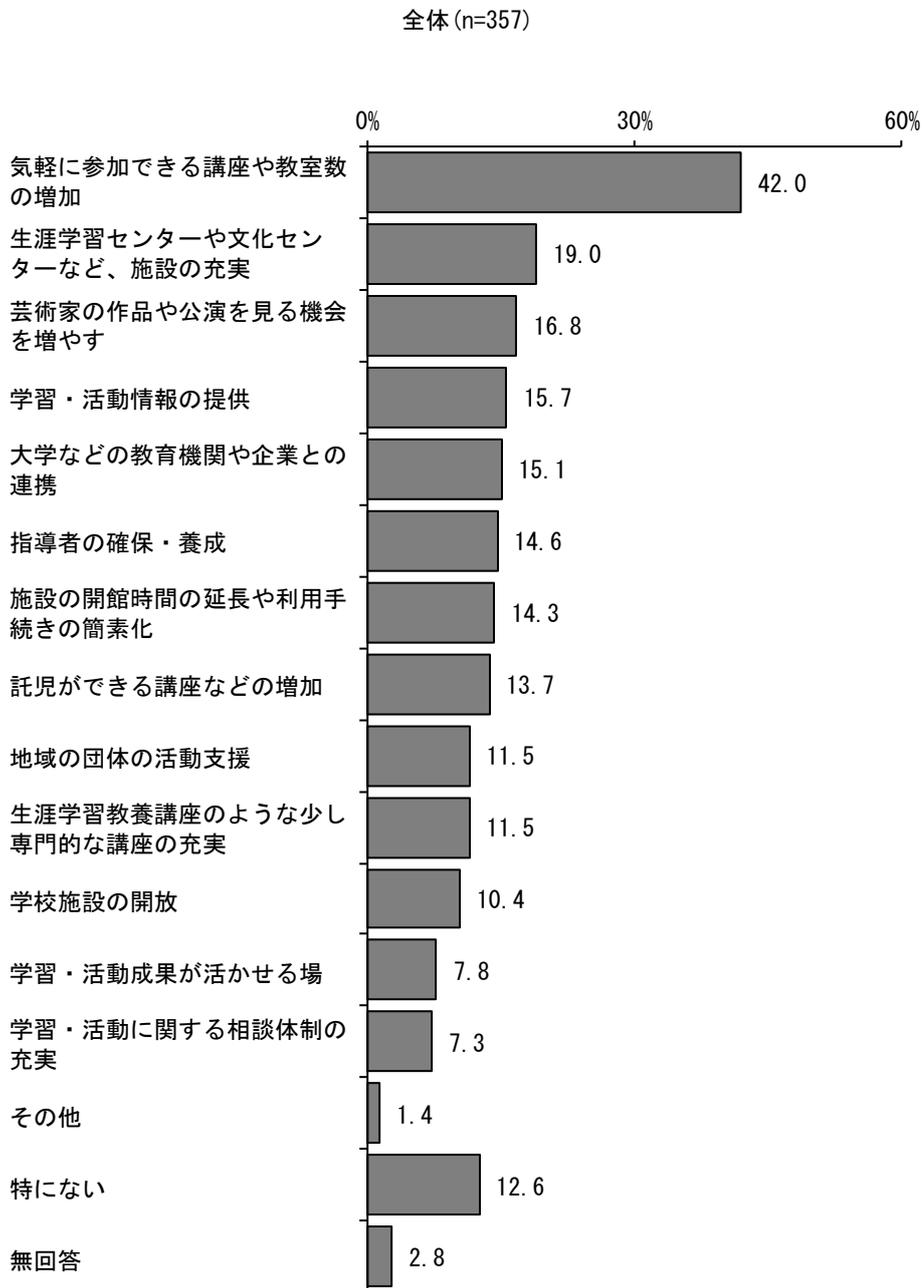
20代・30代は、「豊かな心を育む道德教育・人権教育」(43.5%)が4割台半ばと最も多くなっている。次いで、「学力の向上」(35.2%)、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」(31.5%)、「先生の多忙化の解消」(31.5%)となっている。

40代・50代は、「豊かな心を育む道德教育・人権教育」(42.3%)が4割を超えて最も多くなっている。次いで、「学力の向上」(35.0%)、「体力向上や健康教育」(31.7%)、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」(31.7%)、「教員の資質向上」(30.9%)となっている。

60代以上は、「豊かな心を育む道德教育・人権教育」(53.6%)が5割を超えて最も多くなっている。次いで、「教員の資質向上」(40.8%)となっている。

(2) 特に力を入れて行う必要のある生涯学習に関する教育施策や事業

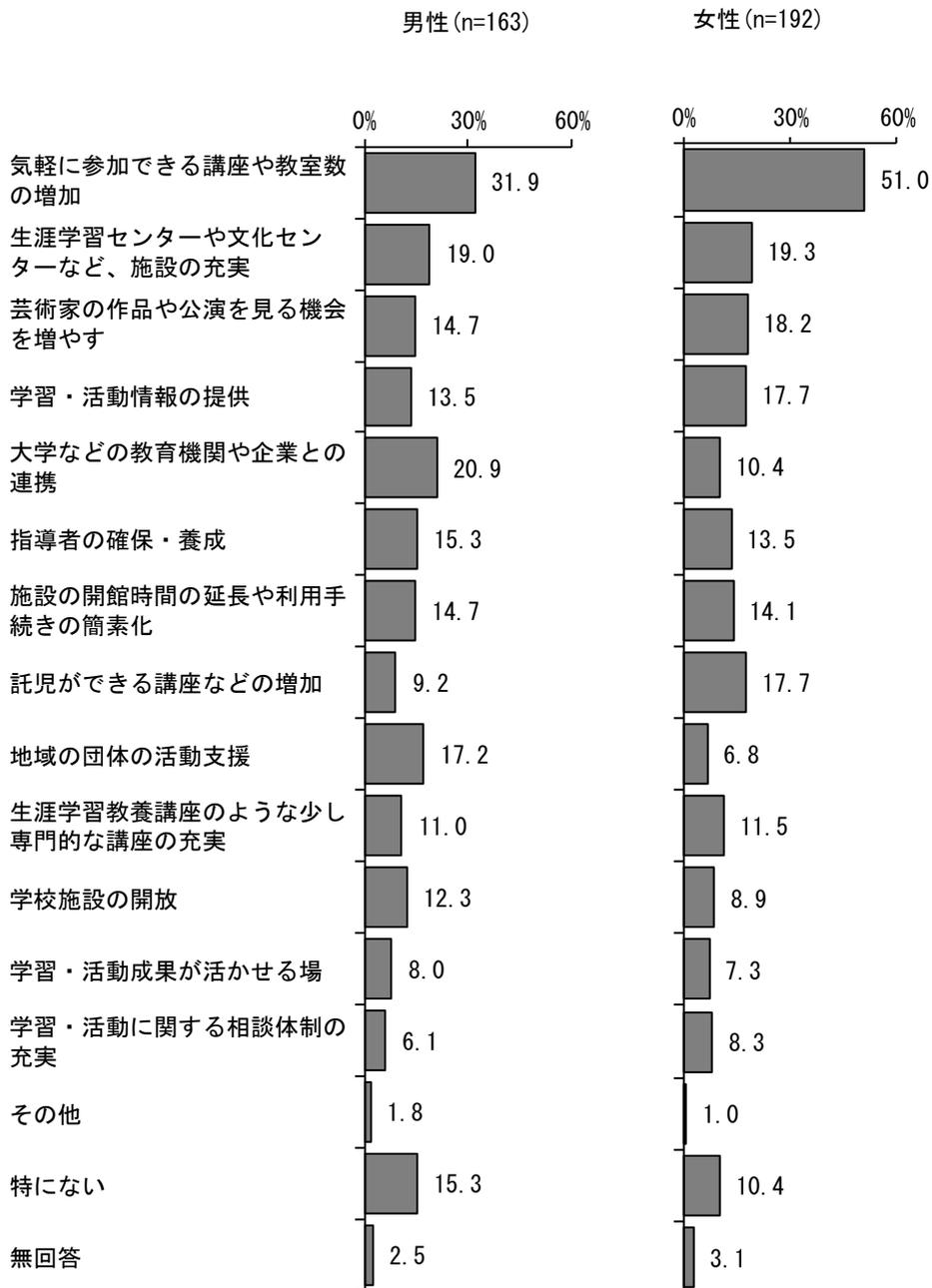
問 18 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。
18-2 生涯学習について (3つまで〇)



【全体】

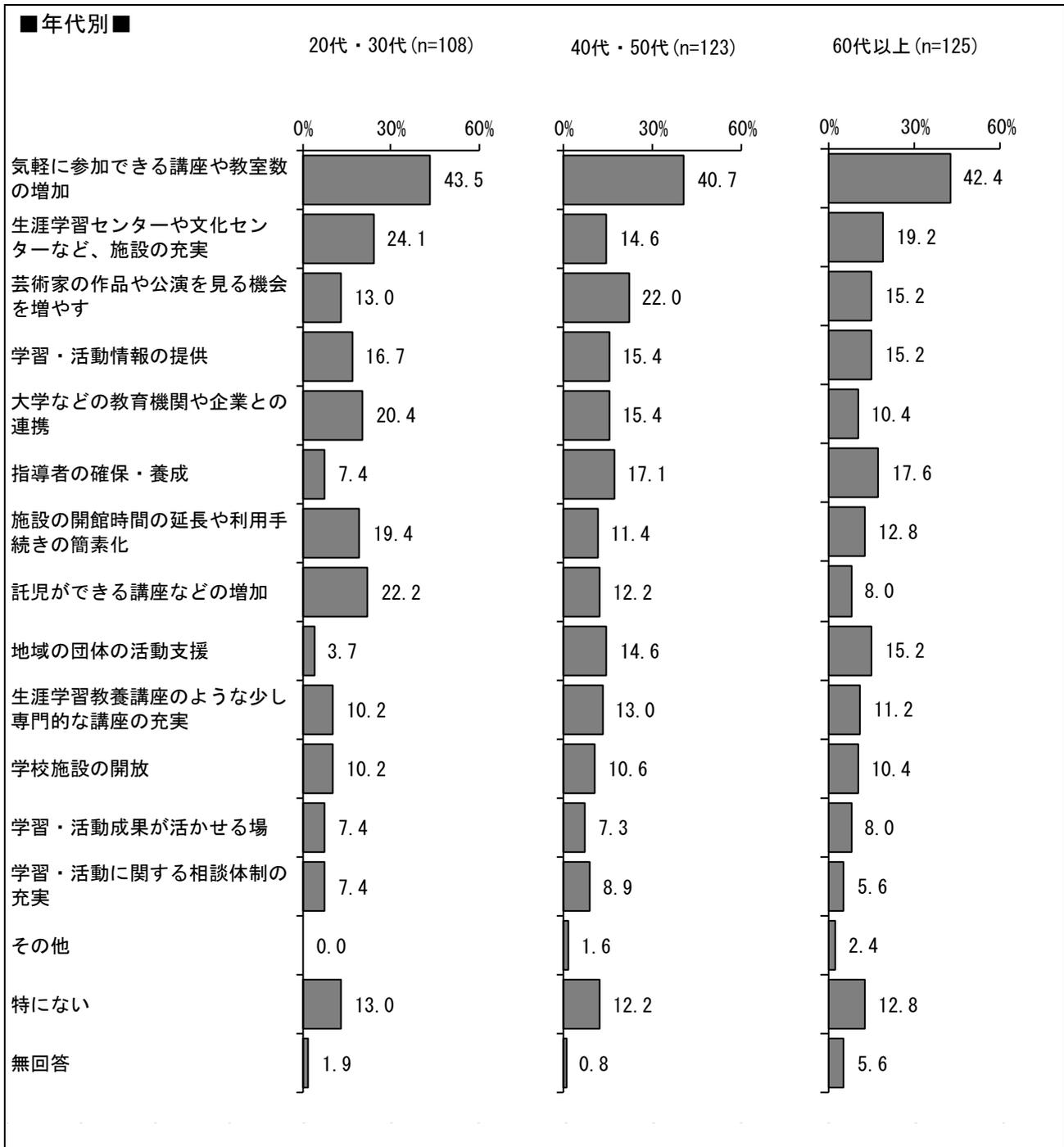
特に力を入れて行う必要のある生涯学習に関する教育施策や事業は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(42.0%)が4割を超えて最も多くなっている。

■性別■



【性別】

男性は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(31.9%)が3割を超えて最も多くなっている。女性は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(51.0%)が5割を超えて最も多くなっている。



【年代別】

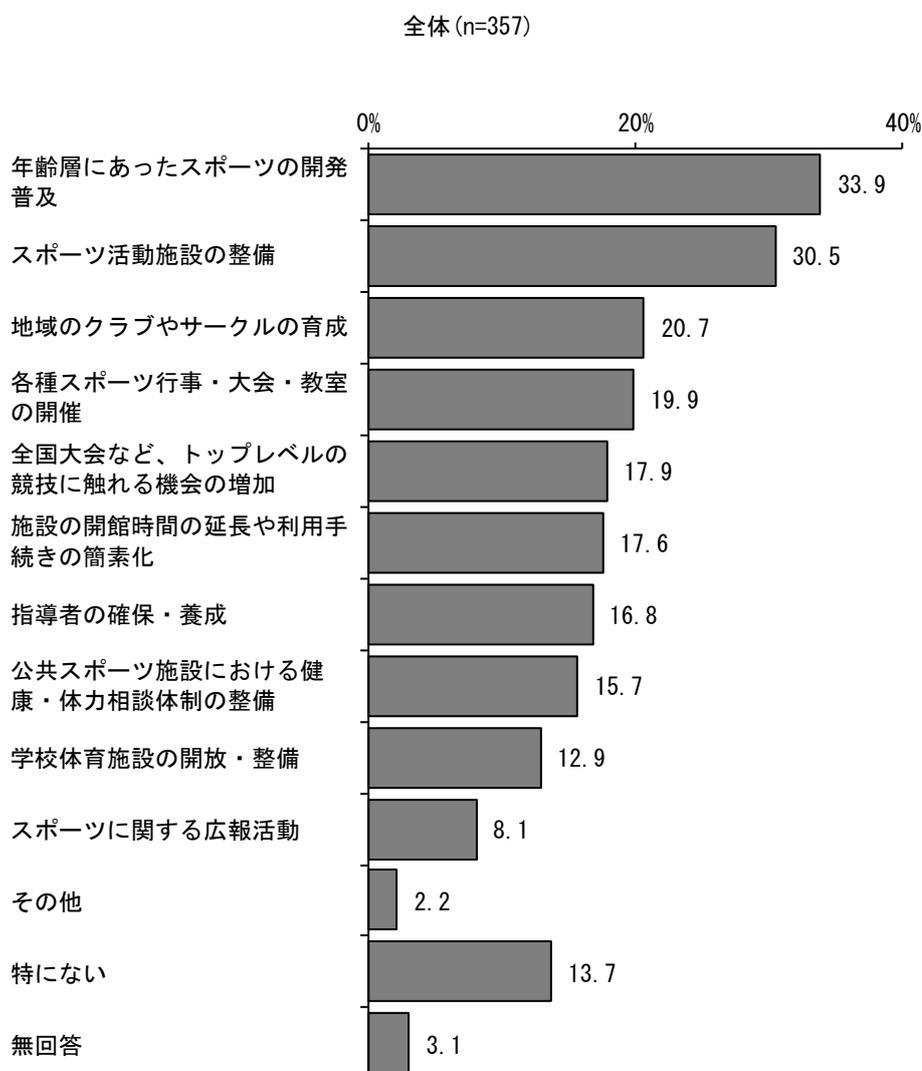
20代・30代は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(43.5%)が4割台半ばと最も多くなっている。

40代・50代は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(40.7%)が約4割と最も多くなっている。

60代以上は、「気軽に参加できる講座や教室数の増加」(42.4%)が4割を超えて最も多くなっている。

(3) 特に力を入れて行う必要のあるスポーツ活動に関する教育施策や事業

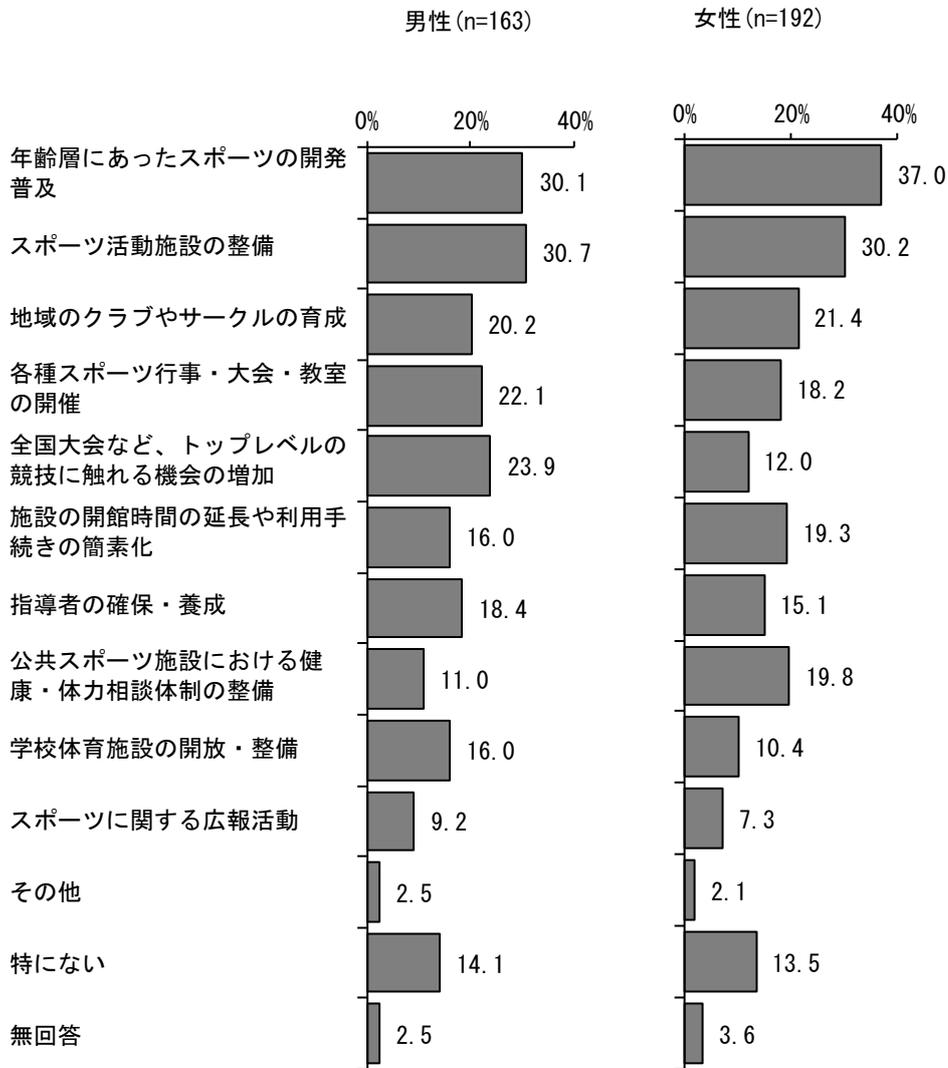
問 18 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。
18-3 スポーツ活動について (3つまで○)



【全体】

特に力を入れて行う必要のあるスポーツ活動に関する教育施策や事業は、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(33.9%)、「スポーツ活動施設の整備」(30.5%)が3割台と多くなっている。

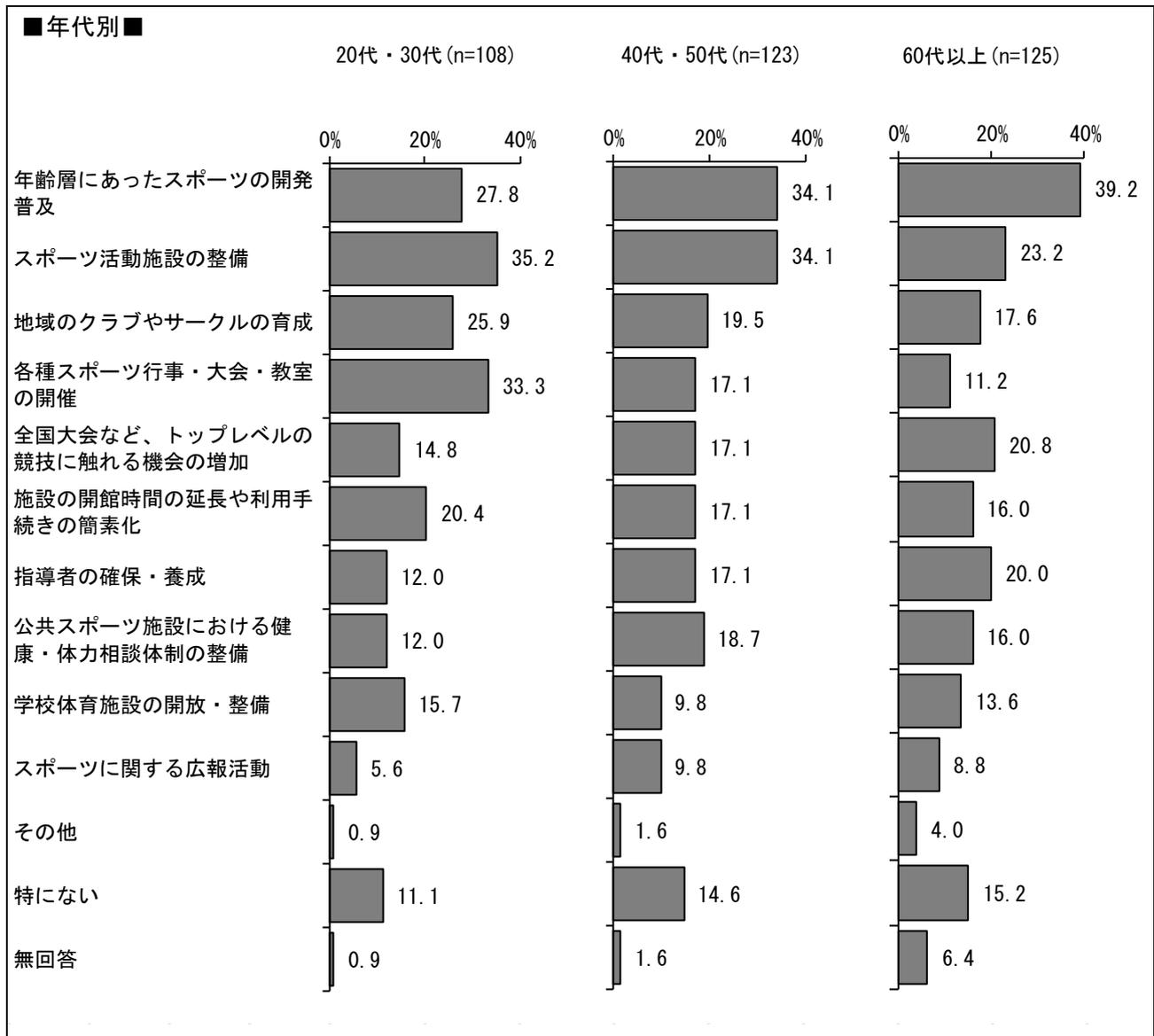
■性別■



【性別】

男性は、「スポーツ活動施設の整備」(30.7%)、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(30.1%)が約3割と多くなっている。

女性は、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(37.0%)、「スポーツ活動施設の整備」(30.2%)が3割台と多くなっている。



【年代別】

20代・30代は、「スポーツ活動施設の整備」(35.2%)、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」(33.3%)が3割台と多くなっている。

40代・50代は、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(34.1%)、「スポーツ活動施設の整備」(34.1%)が3割台半ばと多くなっている。

60代以上は、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(39.2%)が約4割と最も多くなっている。

(4) 就学前教育の充実のために必要なこと

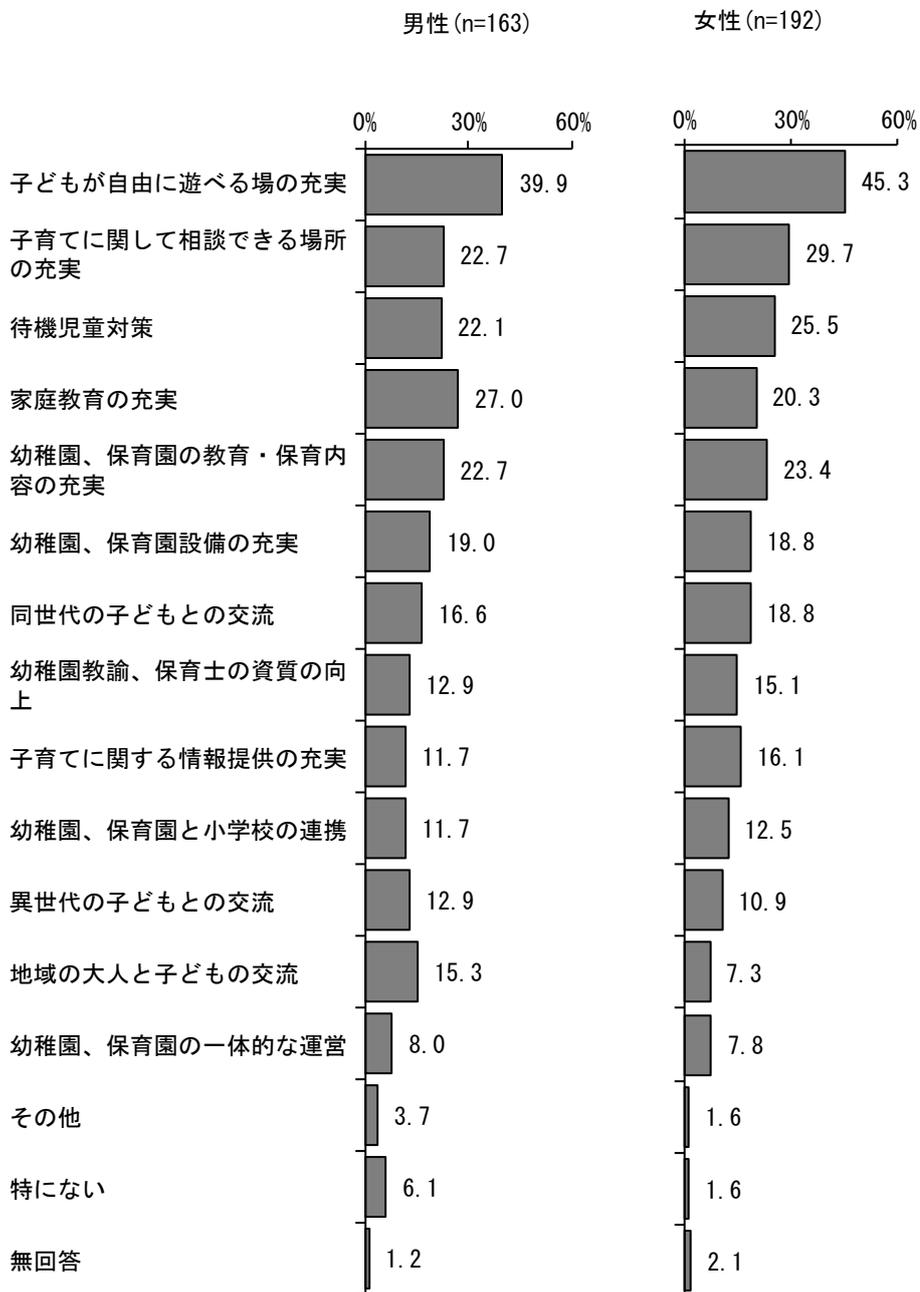
問 19 就学前（小学校入学前）教育の充実に必要なことは何だと思えますか。（3つまで○）



【全体】

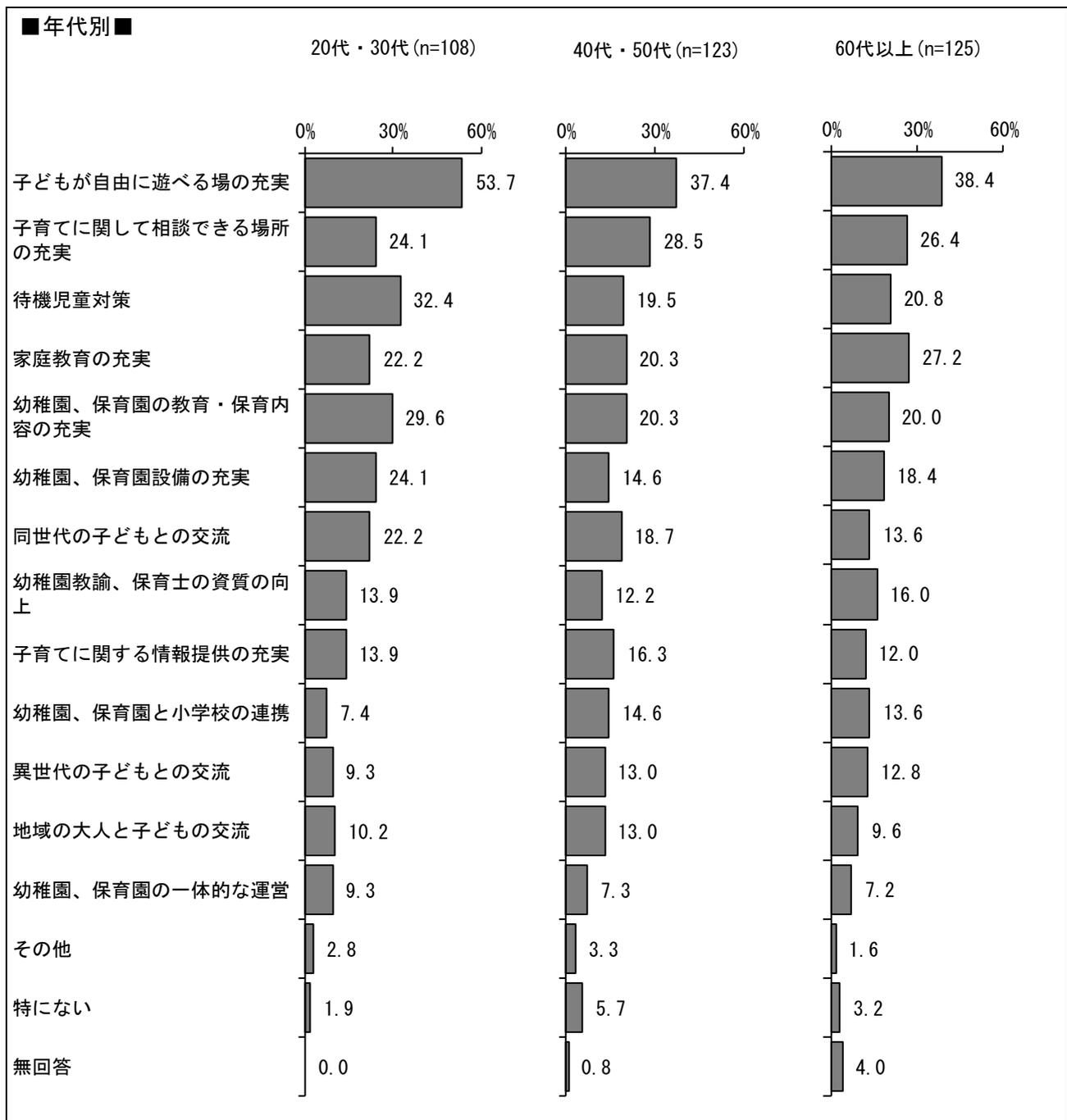
就学前教育の充実のために必要なことは、「子どもが自由に遊べる場の充実」(42.6%)が4割を超えて最も多くなっている。

■性別■



【性別】

男性は、「子どもが自由に遊べる場の充実」(39.9%)が約4割と最も多くなっている。
 女性は、「子どもが自由に遊べる場の充実」(45.3%)が4割台半ばと最も多くなっている。



【年代別】

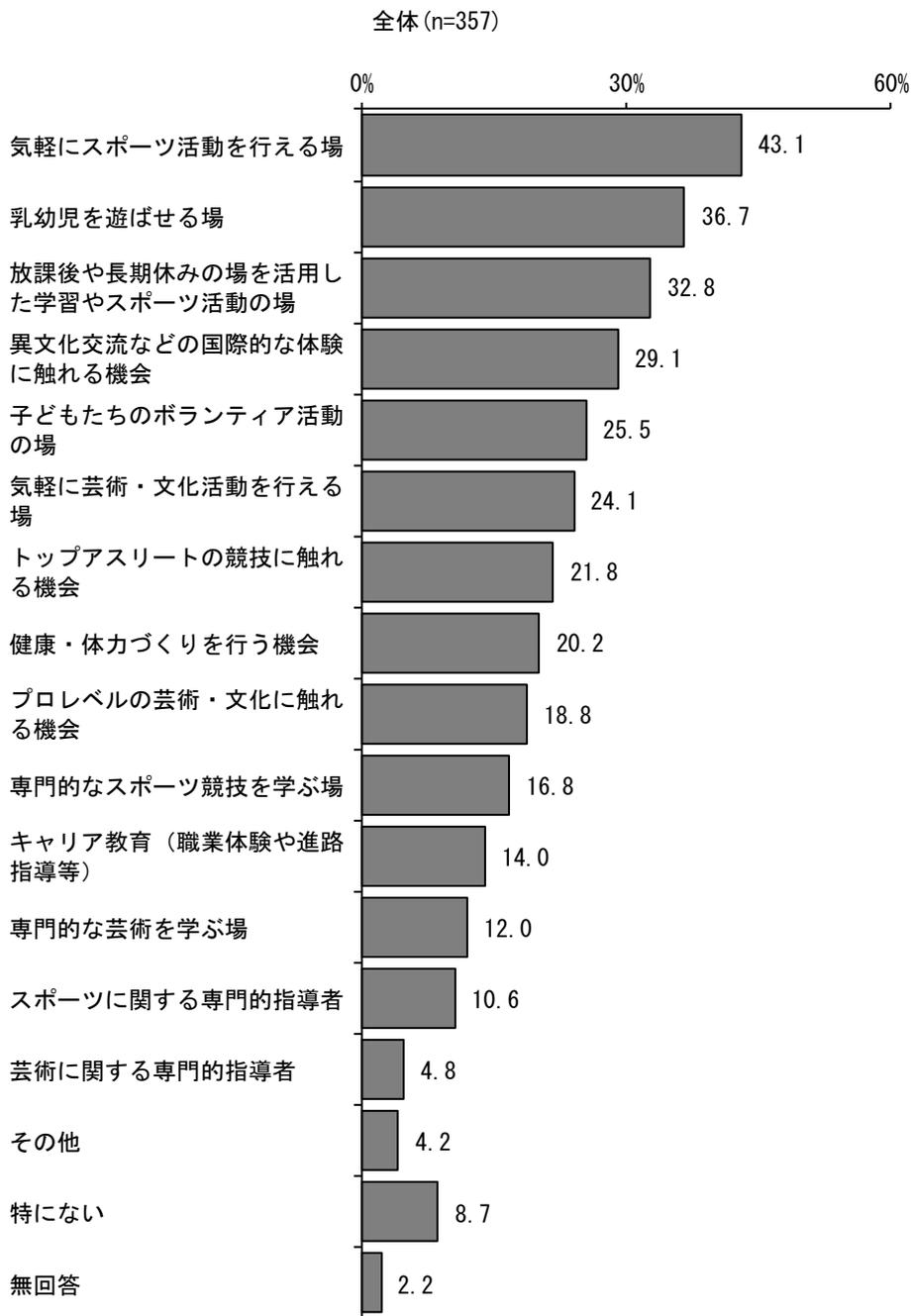
20代・30代は、「子どもが自由に遊べる場の充実」(53.7%)が5割台半ばと最も多くなっている。

40代・50代は、「子どもが自由に遊べる場の充実」(37.4%)、「子育てに関して相談できる場所の充実」(28.5%)が多くなっている。

60代以上は、「子どもが自由に遊べる場の充実」(38.4%)が約4割と最も多くなっている。次いで、「家庭環境の充実」(27.2%)、「子育てに関して相談できる場所の充実」(26.4%)となっている。

(5) 子どもの生涯学習に不足しているもの

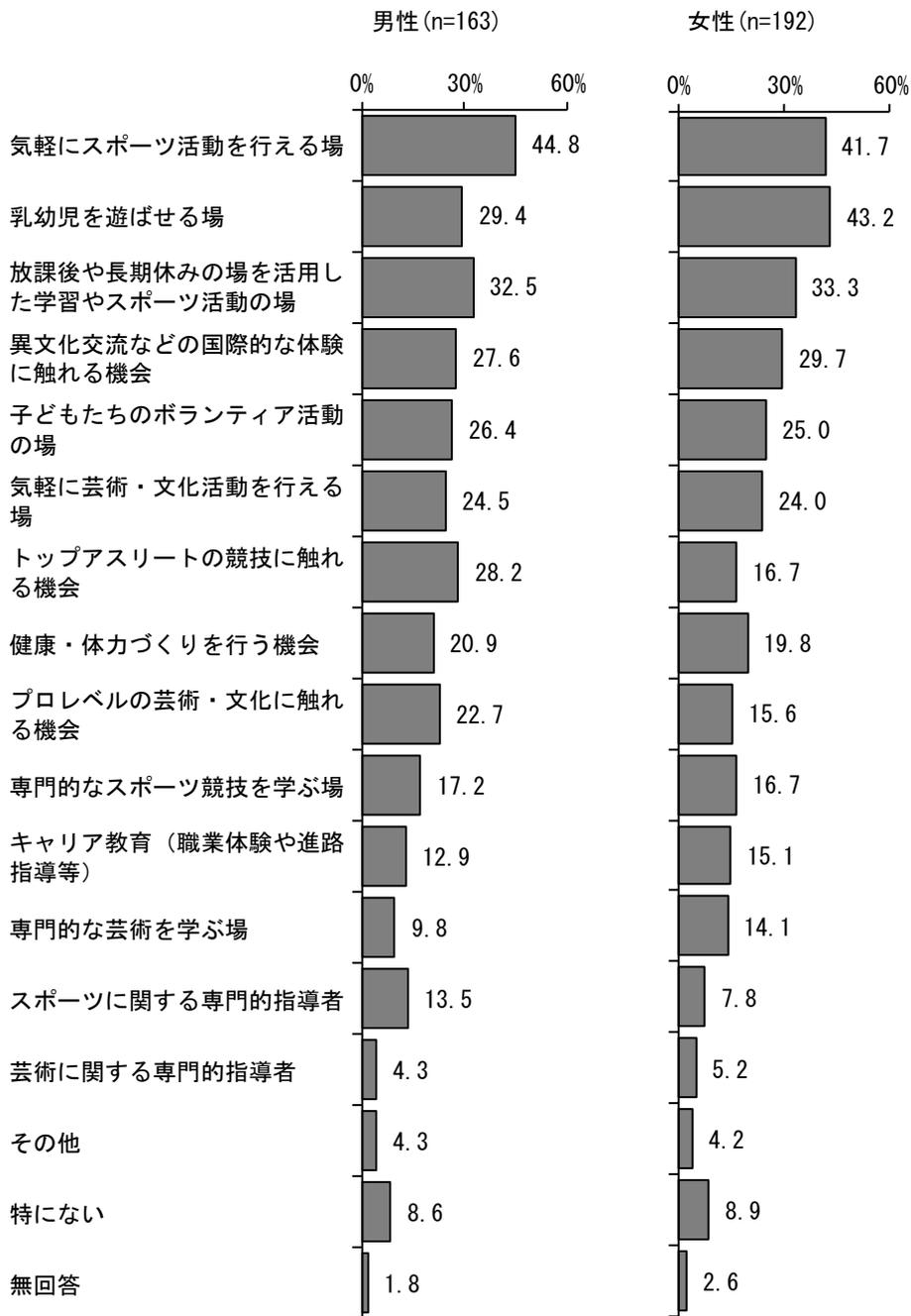
問 20 子どもに対する生涯学習について不足しているものは何だと思えますか。(5つまで○)



【全体】

子どもの生涯学習に不足しているものは、「気軽にスポーツ活動を行える場」(43.1%)が4割台半ばと最も多くなっている。次いで、「乳幼児を遊ばせる場」(36.7%)、「放課後や長期休みの場を活用した学習やスポーツ活動の場」(32.8%)となっている。

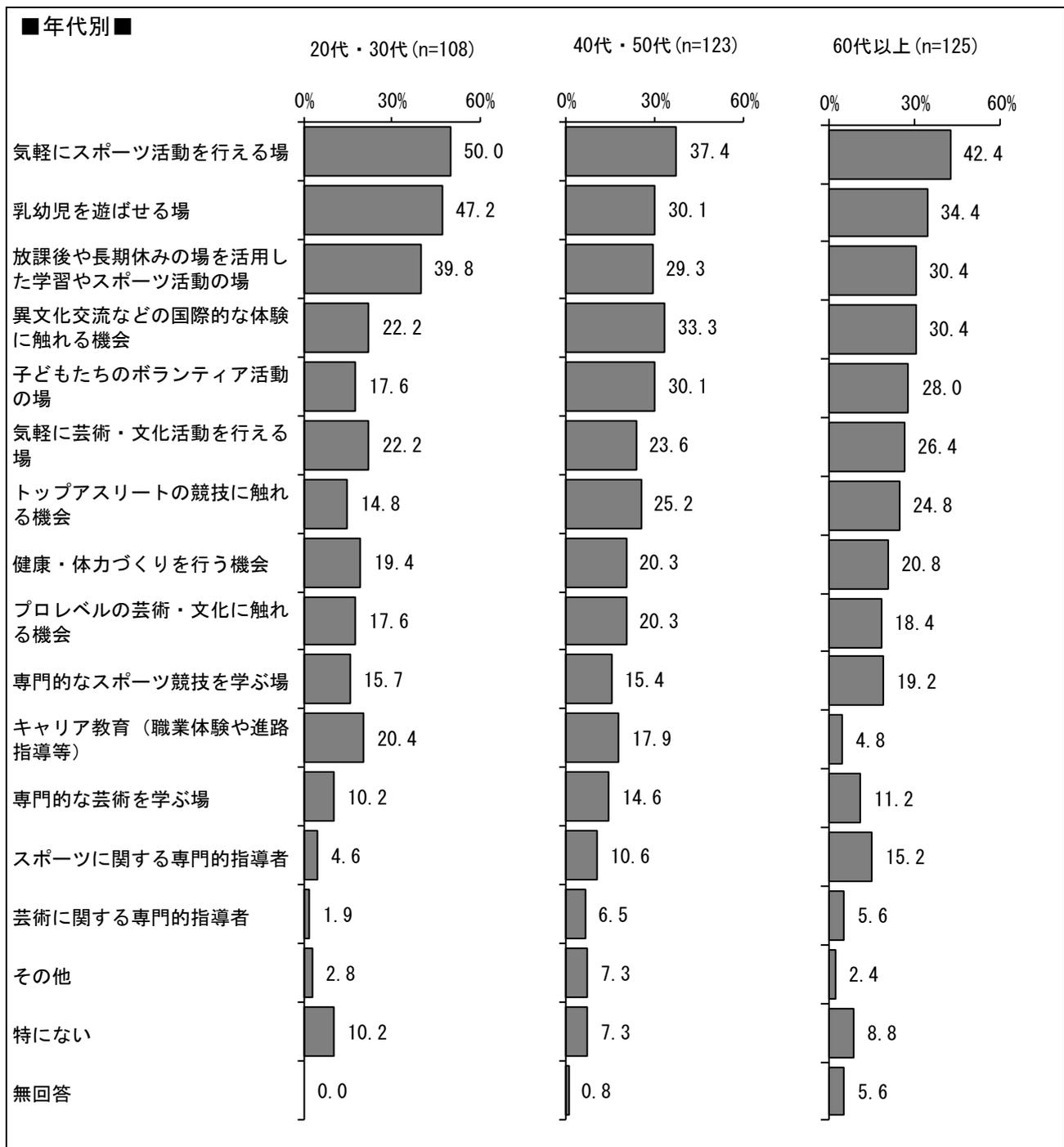
■性別■



【性別】

男性は、「可以轻松进行体育活动」（44.8%）が4割台半ばと最も多くなっている。

女性は、「乳幼児を遊ばせる場」（43.2%）、「可以轻松进行体育活动」（41.7%）が4割台と多くなっている。



【年代別】

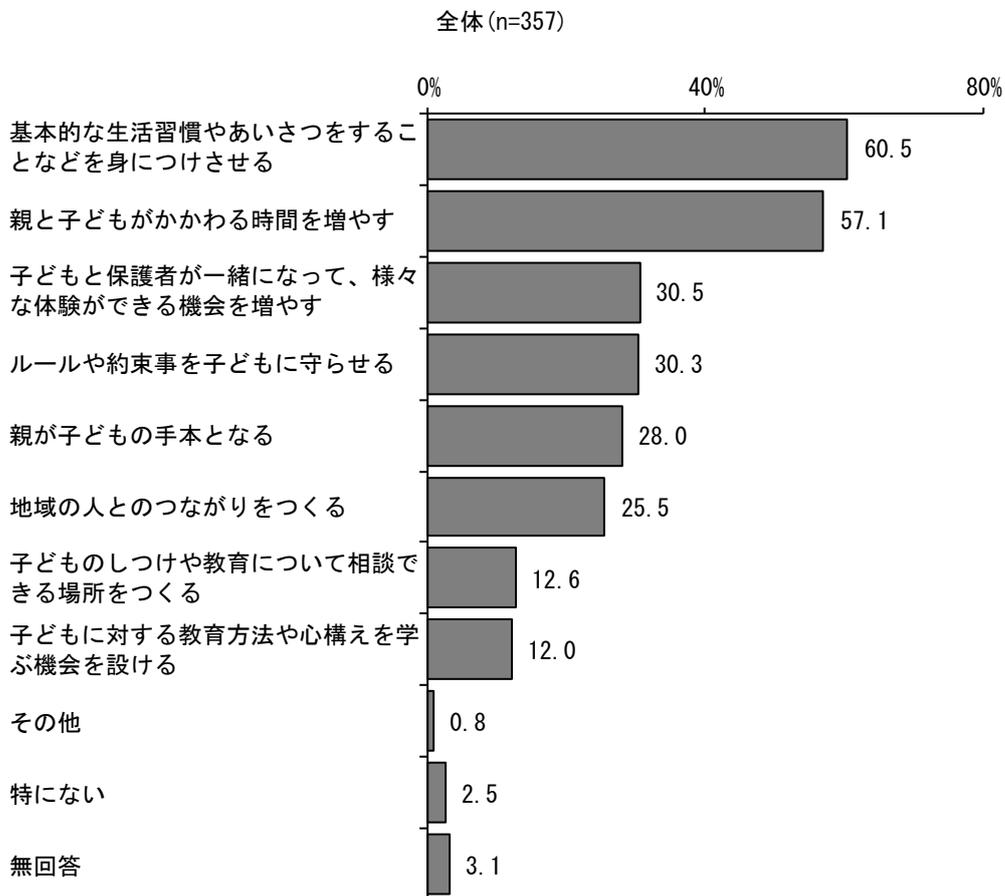
20代・30代は、「気軽にスポーツ活動を行える場」（50.0%）、「乳幼児を遊ばせる場」（47.2%）が5割前後と最も多くなっている。次いで、「放課後や長期休みの場を活用した学習やスポーツ活動の場」（39.8%）となっている。

40代・50代は、「気軽にスポーツ活動を行える場」（37.4%）が約4割と最も多くなっている。次いで、「異文化交流などの国際的な体験に触れる機会」（33.3%）、「乳幼児を遊ばせる場」（30.1%）、「子どもたちのボランティア活動の場」（30.1%）となっている。

60代以上は、「気軽にスポーツ活動を行える場」（42.4%）が4割を超えて最も多くなっている。

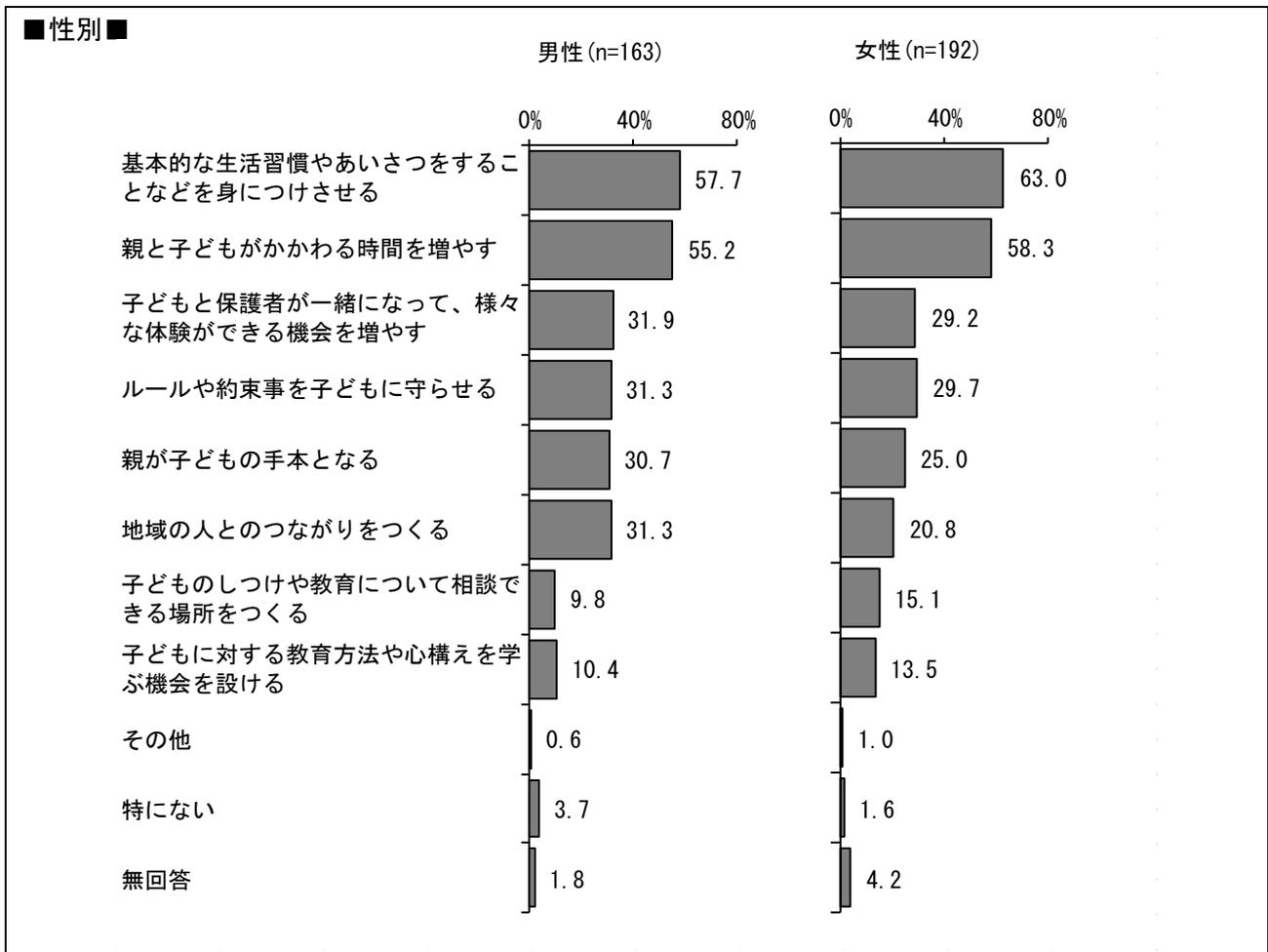
(6)「家庭での教育」に必要な取り組み

問 21 「家庭での教育」では、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)



【全体】

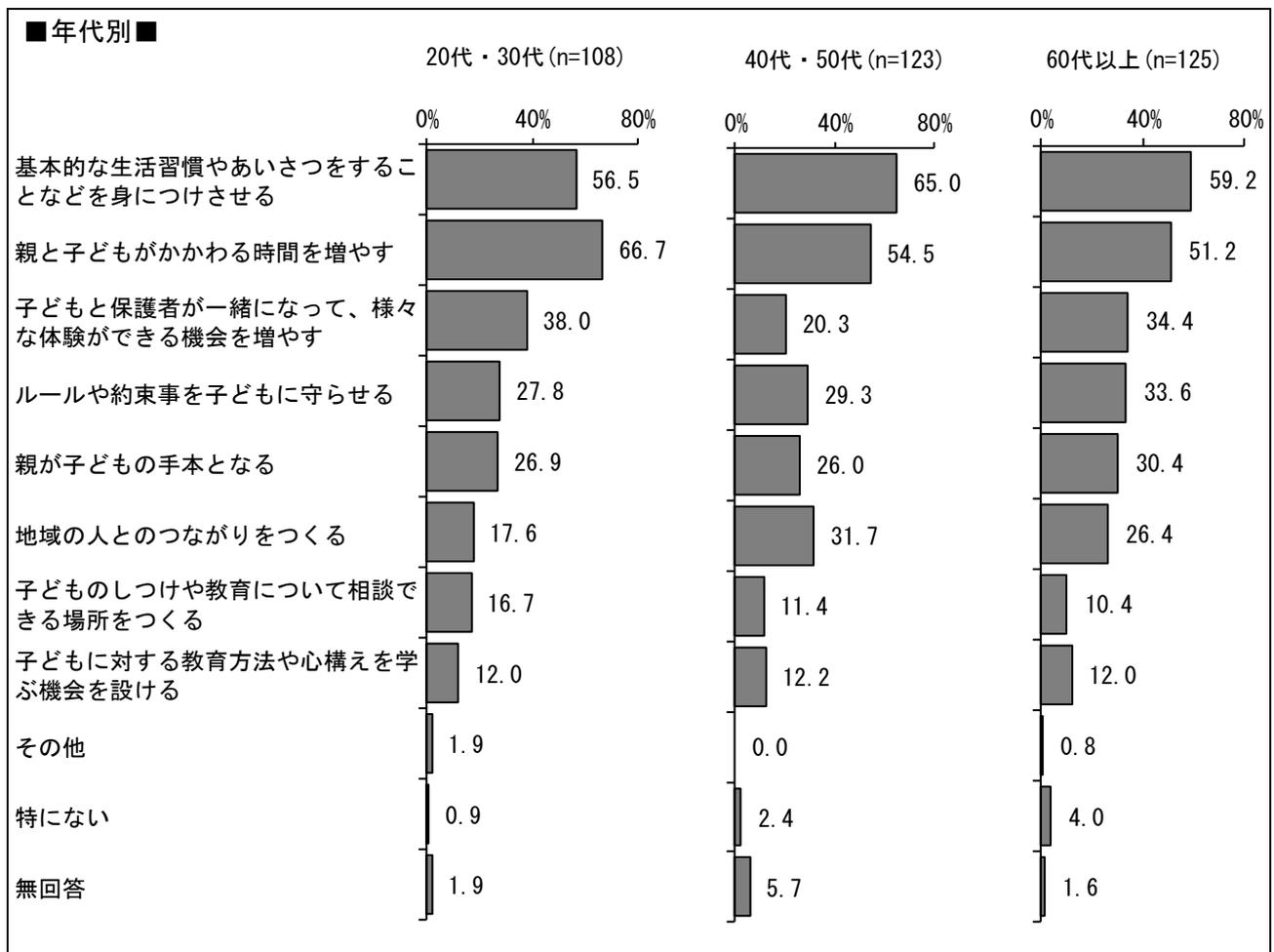
「家庭での教育」に必要な取り組みは、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(60.5%)、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(57.1%)が6割前後と多くなっている。



【性別】

男性は、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(57.7%)、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(55.2%)が5割台と多くなっている。

女性は、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(63.0%)、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(58.3%)が6割前後と多くなっている。



【年代別】

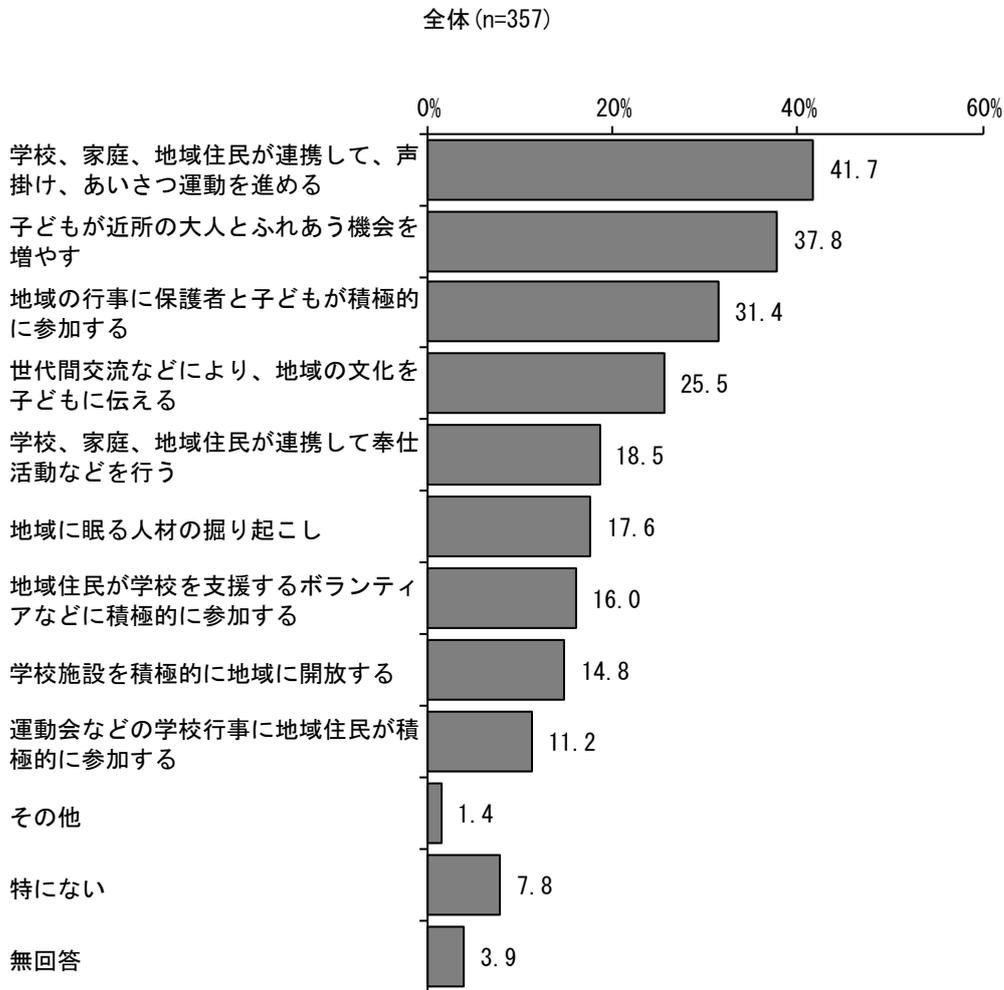
20代・30代は、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(66.7%)が6割台半ばと最も多く、次いで、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(56.5%)となっている。

40代・50代は、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(65.0%)、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(54.5%)が多くなっている。

60代以上は、「基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる」(59.2%)、「親と子どもがかかわる時間を増やす」(51.2%)が多くなっている。

(7)「地域ぐるみ教育」を進めるために必要な取り組み

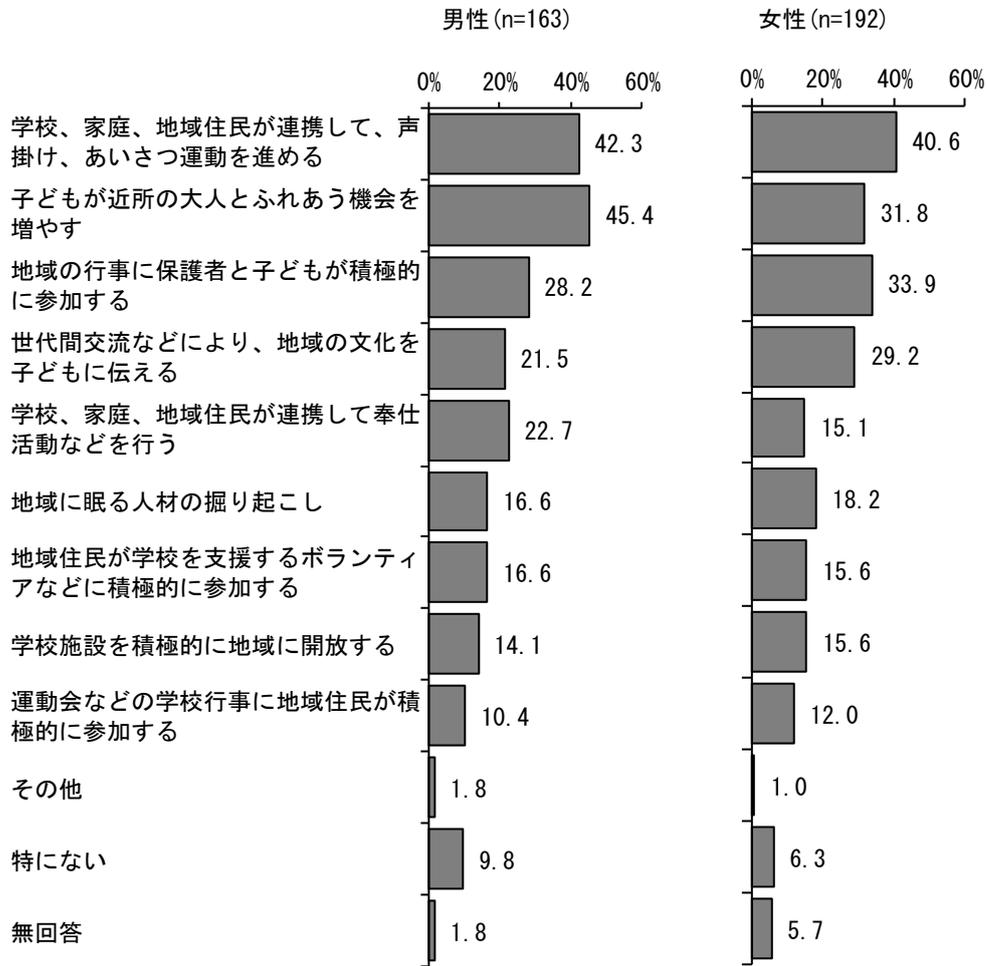
問 22 「地域ぐるみ教育」を進めるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまで○)



【全体】

「地域ぐるみ教育」を進めるために必要な取り組みは、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(41.7%)が4割を超えて最も多くなっている。次いで、「子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす」(37.8%)、「地域の行事に保護者と子どもが積極的に参加する」(31.4%)、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもに伝える」(25.5%)となっている。

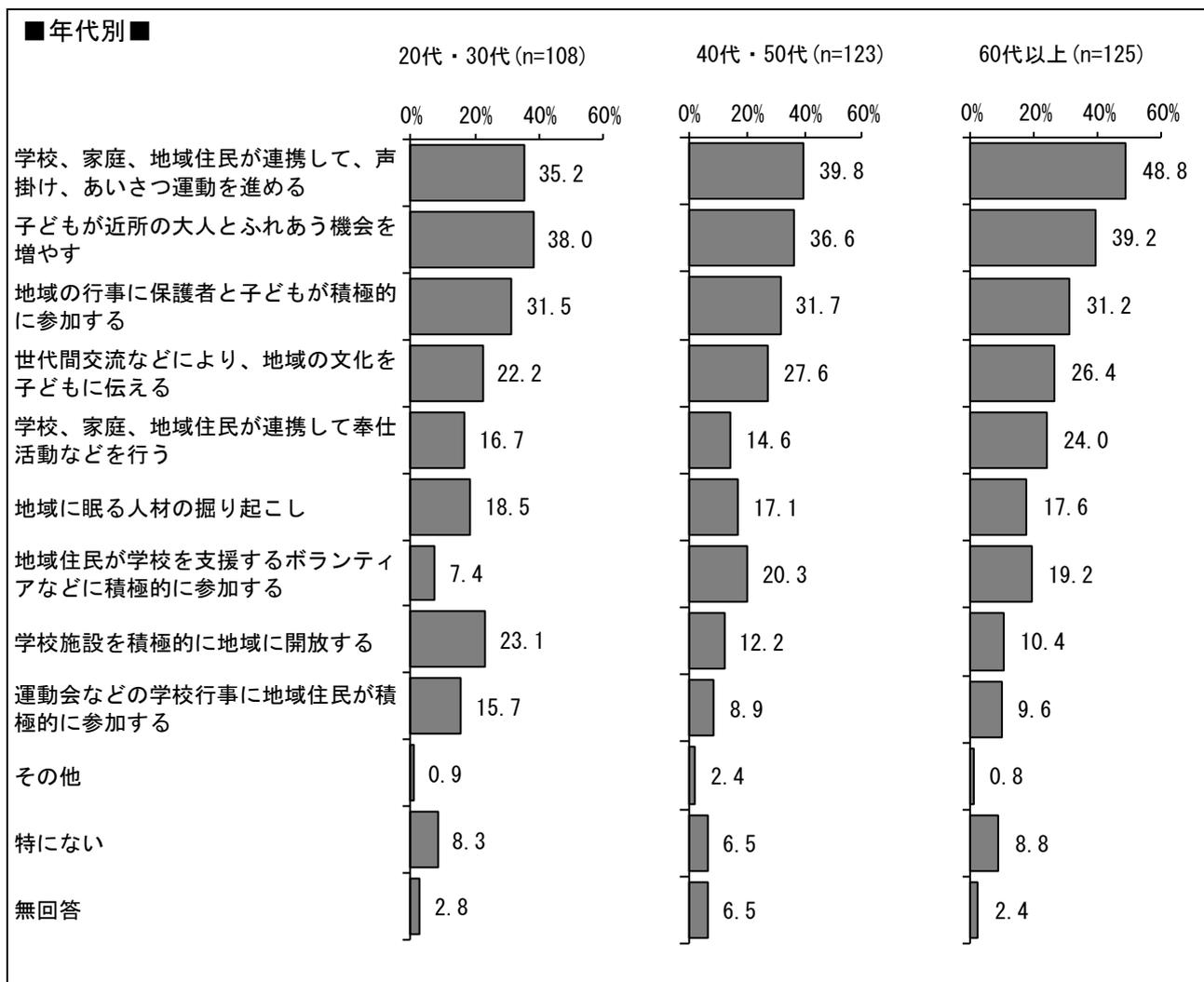
■性別■



【性別】

男性は、「子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす」(45.4%)、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(42.3%)が4割台と多くなっている

女性は、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(40.6%)が約4割と最も多くなっている。次いで、「地域の行事に保護者と子どもが積極的に参加する」(33.9%)、「子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす」(31.8%)、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもに伝える」(29.2%)となっている。



【年代別】

20代・30代は、「子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす」(38.0%)、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(35.2%)、「地域の行事に保護者と子どもが積極的に参加する」(31.5%)が3割台と多くなっている。

40代・50代は、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(39.8%)、「子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす」(36.6%)、「地域の行事に保護者と子どもが積極的に参加する」(31.7%)、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもに伝える」(27.6%)が多くなっている。

60代以上は、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」(48.8%)が約5割と最も多くなっている。

Ⅲ 調査票

(1) 児童・生徒向けアンケート調査票

問1 通っている学校はどちらですか。(ひとつに○をつけてください)

1. 東小 2. 西小 3. 深良小 4. 富岡第一小 5. 富岡第二小
6. 須山小 7. 向田小 8. 千福が丘小 9. 南小
10. 東中 11. 西中 12. 深良中 13. 富岡中 14. 須山中

問2 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1. 男性 2. 女性

問3 あなたは、学校生活に関する次のようなことに、どれくらい満足していますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

	項目	満足	まあ満足	やや不満	不満
1	授業のわかりやすさ	4	3	2	1
2	学校の行事(遠足や運動会など)	4	3	2	1
3	校舎や教室のきれいさ	4	3	2	1
4	校舎や教室の広さ	4	3	2	1
5	トイレなどの設備のきれいさ	4	3	2	1
6	図書室の使いやすさ	4	3	2	1
7	パソコン教室の使いやすさ	4	3	2	1
8	休み時間や放課後の過ごし方	4	3	2	1
9	学校のきまりやルール	4	3	2	1
10	信頼できる先生がいる	4	3	2	1
11	クラスの係や委員会活動	4	3	2	1
12	クラブや部活動	4	3	2	1

問4 あなたは、次のことについて、どのように感じていますか。

(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

	項目	そう思う	ややそう 思う	あまり思 わない	思わない
1	学校が楽しい	4	3	2	1
2	クラスの雰囲気がよい	4	3	2	1
3	友だちと仲良くできている	4	3	2	1
4	先生との良い関係ができている	4	3	2	1
5	もっと学力を向上させたい	4	3	2	1
6	何事にも積極的に取り組んでいる	4	3	2	1
7	授業がわかりやすい	4	3	2	1
8	たくさん読書をしている	4	3	2	1
9	学校以外でスポーツ（運動）をしている	4	3	2	1
10	何よりも勉強をがんばりたい	4	3	2	1
11	勉強より趣味や特技などをがんばりたい	4	3	2	1
12	ルールやきまりを守りたい	4	3	2	1
13	家族とのふれあいを大切にしたい	4	3	2	1
14	地域の人たちとの交流をしたい	4	3	2	1
15	友だちを大切にしたい	4	3	2	1
16	クラスの係や委員会活動を進んでやりたい	4	3	2	1

問5 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください。

(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

	項目	そう思 う	ややそ う思う	あまり 思わな い	思わな い
1	新しいことを知るの楽しい	4	3	2	1
2	テストでいい点数をとるとうれしい	4	3	2	1
3	勉強しないと家の人にしかられる	4	3	2	1
4	友だちに負けたくない	4	3	2	1
5	希望する高校や大学に入りたい	4	3	2	1
6	世の中で役に立つ人になりたい	4	3	2	1
7	夢をかなえたい	4	3	2	1
8	友達と一緒に勉強することが好き	4	3	2	1
9	子どもは勉強するのが当たり前	4	3	2	1
10	理由がわからないけど何となくやっている	4	3	2	1

問6 あなたはどのような授業、学習が好きですか。
(3つまで○をしてください)

1. 普通に先生が教えてくれる授業
2. 自分で調べる学習
3. グループで話し合う学習
4. パソコンを使って調べる学習
5. 観察や実験
6. 考えたこと、調べたことを発表する学習
7. 地域のことを調べる学習
8. 学校の先生以外の人のお話を聞く学習
9. 違う学年の人と一緒に活動する学習
10. テスト

問7 あなたは勉強が分からない時どうしていますか。
(当てはまるものにすべて○をしてください)

1. 教科書や参考書などを使って自分で調べる
2. インターネットで自分で調べる
3. 先生に聞く
4. 親や友だちに聞く
5. 塾で教えてもらう
6. 特に何もしない

問8 あなたは悩み事や困ったことがある場合まず誰に相談しますか。
(ひとつだけ○をしてください)

1. 親 2. 先生 3. 友だち 4. その他 ()

問9 学校や先生に対して、どのようなことを望みますか。
(3つまで○をつけてください)

1. 興味のあることをたくさん勉強したい
2. クラスの人数をもっと少なくしてほしい
3. クラスの人数をもっと多くしてほしい
4. 体験学習などをたくさんしたい
5. 一人一人の力に合わせた内容を教えてほしい
6. 学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくして欲しい
7. 全国の子どもの中で自分の学力がどれくらいなのかを知りたい
8. 地域のボランティアの人などに勉強の手助けをしてほしい
9. いけないことはいけないと、しっかり注意してほしい
10. 悩みや意見をじっくり聞いてほしい
11. がんばっていることをもっと認めてほしい
12. いじめのない楽しい生活の送れる学校づくりをしてほしい
13. その他 ()

問 10 あなたはどのようなことを身につけたいと思いますか。
(3つまで○をつけてください)

1. しっかりした学力
2. 基本的な生活習慣
3. 健康・体力
4. 何でも自分から進んでやる積極性
5. がまん強さ
6. 周りの人と協力する力
7. 新しいことを考える創造力
8. 将来の目標や希望を持つこと
9. 思いやりの心
10. ルールや決まりを守ること
11. 自分の考えをしっかり伝える力

問 11 あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。(例えば、深良用水、宗祇の墓、佐野原神社、葛山城址、須山浅間神社などの文化財やその物語など)
(ひとつだけ○をつけてください)

1. 興味ある
2. 興味あるものもある (例えば:)
3. あまり興味ない
4. 興味ない

問 12 あなたはどのくらい読書をしていますか。

1. 1週間に1冊以上
2. 1ヶ月に1冊以上
3. 1年間に数冊
4. ほとんど読書しない

問 13 問 12 で、「1年間に数冊」または「ほとんど読書しない」と回答した人に質問します。あなたが読書をあまりしない理由はなんですか。
(ふたつまで○をつけてください)

1. 文章を読むことが苦手
2. 興味のある本があまりない
3. 読書より、ゲームやテレビの方が楽しい
4. 勉強や習い事などで時間がない
5. メールやインターネットなどの方が楽しい
6. その他 ()

問 14 あなたは次のことについて、自分がどの程度できていると思いますか。
 (それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

	項目	しっかり でき ている	だいた いでき ている	あまり できて いない	できて いない
1	あいさつをしっかりしている	4	3	2	1
2	テレビを見たりゲームをする時間は決めている	4	3	2	1
3	友だちとのメール等をやる時間は決めている	4	3	2	1
4	友だちと仲良くしている	4	3	2	1
5	うそをつかない	4	3	2	1
6	早寝早起きをしている	4	3	2	1
7	しっかり勉強している	4	3	2	1
8	部屋をきれいにしている	4	3	2	1
9	弱いものいじめはしない	4	3	2	1
10	人に迷惑をかけない	4	3	2	1
11	お手伝いをしている	4	3	2	1
12	先生や人の言うことをよく聞きいて いる	4	3	2	1
13	よく運動したり外で遊んでいる	4	3	2	1

問 15 あなたはお父さんやお母さんから次のことを言われますか。
 (それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

	項目	よく言 われる	時々言 われる	あまり 言われ ない	言われ ない
1	ちゃんとあいさつをしなさい	4	3	2	1
2	テレビやゲームをやり過ぎ	4	3	2	1
3	メールやインターネットをやり過ぎ	4	3	2	1
4	友だちと仲良くしなさい	4	3	2	1
5	うそをつかないようにしなさい	4	3	2	1
6	早く寝なさい、早く起きなさい	4	3	2	1
7	もっと勉強しなさい	4	3	2	1
8	部屋を片付けなさい	4	3	2	1
9	弱いものいじめをしてはいけない	4	3	2	1
10	人に迷惑をかけないようにしなさい	4	3	2	1
11	手伝いをしなさい	4	3	2	1
12	先生や人の言うことをよく聞きなさい	4	3	2	1
13	もっと運動しなさい	4	3	2	1

問 16 あなたは、ふだん（平日）次のことをすることがどれぐらいありますか。
（それぞれについてひとつだけ○をつけてください）

	項目	全くしない	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上
1	宿題	4	3	2	1
2	自主勉強	4	3	2	1
3	マンガや雑誌を読む	4	3	2	1
4	本（マンガや雑誌以外）を読む	4	3	2	1
5	テレビのニュース番組を見る	4	3	2	1
6	新聞を読む	4	3	2	1
7	家の手伝いをする	4	3	2	1
8	スポーツ・体力づくり	4	3	2	1
9	インターネットや SNS	4	3	2	1

問 17 あなたは次のことについて、親とどのくらい話をしますか。
（それぞれについてひとつだけ○をつけてください）

	項目	毎日する	時々する	あまりしない	まったくしない
1	学校での出来事について	4	3	2	1
2	勉強や成績のことについて	4	3	2	1
3	将来や進路のことについて	4	3	2	1
4	友だちのことについて	4	3	2	1
5	社会の出来事について	4	3	2	1
6	趣味や遊びのことについて	4	3	2	1

問 18 親との関係について、次のことはあてはまりますか。
（それぞれについてひとつだけ○をつけてください）

	項目	あてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	悪いことをしかってくれる	4	3	2	1
2	いいことをほめてくれる	4	3	2	1
3	困った時に助けてくれる	4	3	2	1
4	勉強を教えてくれる	4	3	2	1
5	口うるさい	4	3	2	1
6	約束したことを守ってくれない	4	3	2	1
7	考えをおしつけてくる	4	3	2	1

問 19 食に関して、次のことはあてはまりますか。

(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

(1) 家庭での食事について

	項目	あてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	朝食を毎朝食べる	4	3	2	1
2	家族みんなで食事をする	4	3	2	1
3	食事中は会話をする	4	3	2	1
4	食事の準備や片付けを手伝う	4	3	2	1

(2) 給食について

	項目	そう思う	少しそう思う	そう思わない	思わない
1	給食はおいしい	4	3	2	1
2	給食の時間が楽しい	4	3	2	1
3	メニューに満足している	4	3	2	1
4	栄養のバランスがとれている	4	3	2	1

問 20 あなたは次のような経験がありますか。

(あてはまるものにすべて○を付けてください)

1. 悪いことをした時、近所の人にしかられたり注意される
2. 近所の人に道であった時に、あいさつや声をかけられる
3. 良いことをした時、近所の人にほめられる
4. 近所の人にはわからないことやできないことを教えてくれる
5. 近所の人はいっしょに遊んでくれる
6. 困っている時に、近所の人には相談にのってくれる
7. 友だちとけんかしたりいじめられているとき近所の人から助けてくれる
8. 近所の人とあまり会ったり話をしたことはない

問 21 あなたは学校以外の行事や活動に参加していますか。

(あてはまるものにすべて○を付けてください)

1. 子ども会 (リーダーズクラブ)
2. お祭りなどの地域の行事
3. スポーツ少年団等の活動
4. ボランティア活動
5. ボーイスカウト、ガールスカウト
6. 特に参加しているものはない
7. その他 ()

ご協力ありがとうございました。

(2) 保護者向けアンケート調査票

問1. このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。

(当てはまる番号に○)

性別：1. 男 2. 女

年齢：1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代以上

問2. お子さん（この調査票を持ち帰ったお子さん）はどここの学校に通学していますか。

(当てはまる番号に○)

1. 東小 2. 西小 3. 深良小 4. 富岡第一小 5. 富岡第二小
6. 須山小 7. 向田小 8. 千福が丘小 9. 南小
10. 東中 11. 西中 12. 深良中 13. 富岡中 14. 須山中

問3. この調査票を持ち帰ったお子さん意外にお子さんはいますか。(当てはまる番号に○)

1. いる 2. いない

問4. 問3で「いる」と回答した方にうかがいます。そのお子さんは何年生ですか。

(該当するものすべてに○)

1. 未就学（小学校入学前）
2. 小学1年 3. 小学2年 4. 小学3年
5. 小学4年 6. 小学5年 7. 小学6年
8. 中学1年 9. 中学2年 10. 中学3年
11. 中学校卒業以上（20歳未満）

問5. お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。
 (それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

	項目	あてはまる	どちらか といえば あてはまる	どちらか といえば あてはまらない	あてはまらない
1	友だちとの良い関係ができている	4	3	2	1
2	先生との良い関係ができている	4	3	2	1
3	学校が楽しいと感じている	4	3	2	1
4	何事にも自信を持って取り組んでいる	4	3	2	1
5	よく読書をしている	4	3	2	1
6	自主的に勉強に取り組んでいる	4	3	2	1
7	スポーツや文化活動に取り組んでいる	4	3	2	1
8	あいさつをしっかりとっている	4	3	2	1
9	テレビやゲームをやる時間が長い	4	3	2	1
10	うそをつかない	4	3	2	1
11	早寝早起きをしている	4	3	2	1
12	部屋をきれいにしている	4	3	2	1
13	弱いものをいじめはしない	4	3	2	1
14	人に迷惑をかけない	4	3	2	1
15	手伝いをよくする	4	3	2	1
16	先生や人の言うことをよく聞いている	4	3	2	1

問6. あなたはお子さんに次のようなことを言いますか。
 (それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

	項目	よく言う	時々言う	あまり言わない	言わない
1	ちゃんとあいさつをきなさい	4	3	2	1
2	テレビやゲームをやり過ぎ	4	3	2	1
3	メールやインターネットをやり過ぎ	4	3	2	1
4	友だちと仲良くきなさい	4	3	2	1
5	うそをつかないようにきなさい	4	3	2	1
6	早く寝なさい、早く起きなさい	4	3	2	1
7	もっと勉強きなさい	4	3	2	1
8	部屋を片付けなさい	4	3	2	1
9	弱いものをいじめないようにきなさい	4	3	2	1
10	人に迷惑をかけないようにきなさい	4	3	2	1
11	手伝いをきなさい	4	3	2	1
12	先生や人の言うことをよく聞きなさい	4	3	2	1
13	もっと運動きなさい	4	3	2	1

問7. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで○)

1. 学力のレベル
2. 健康状態・体力の向上
3. スポーツや芸術分野のレベルの向上
4. 基本的な生活習慣
5. 道徳心や他人を思いやる心、規範意識
6. いじめ・不登校問題
7. 地域や家庭環境による教育格差
8. 学校の施設・設備
9. 教員の資質
10. 家庭でのしつけ・教育
11. 家庭・学校・地域の連携
12. その他 ()

問8. 小中学校にどのような役割を期待しますか。(3つまで○)

1. 学力や技能を身につけさせること
2. 自立心や自主性を身につけさせること
3. 基本的な生活習慣を身につけさせること
4. 個性を尊重した教育をすること
5. 道徳心や他人を思いやる心を育てること
6. うまく人間関係を築ける力を育てること
7. ルールやきまりを守らせること
8. 自分の将来の目標を見つけさせること
9. 創造力を身につけさせること
10. その他 ()

問9. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

1. 子どもの気持ちを理解すること
2. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと
3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること
4. 子どもを信頼し、自主性を育てること
5. 保護者とのコミュニケーションをとること
6. 幅広い経験を持っていること
7. 子どもに対して厳しくしつけができること
8. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること
9. その他 ()

問10. お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。(3つまで○)

1. PTAの役員としての活動
2. PTAの奉仕作業等の活動
3. 部活動や課外授業などでの指導支援
4. 登下校時の見守り
5. 非行防止や生徒指導への協力
6. 学校行事への参加
7. 学校図書ボランティア
8. 学校外での地域活動への協力
9. 特に協力したいとは思わない
10. その他 ()

問14. 子どもが小学校に上がる前に身につけておきたいことはなんだと思いますか。
(3つまで○)

1. 早寝早起きなど基本的な生活習慣
2. あいさつやマナー
3. 健康な体と体力
4. 人の話を聞き取る力
5. 自分の思いを話す力
6. 他者を思いやる力
7. 善悪を判断する力
8. 忍耐力・耐性
9. 文字の読み書き
10. 数をかぞえる
11. 外国語、外国の文化に親しむ
12. その他 ()

問15. 家庭、親子を取り巻く状況についてお感じになっていることはありますか。ご自身のことでなく、社会全般の事としてお答えください。(3つまで○)

1. 親子のコミュニケーションが減っている
2. 少子化、核家族化で、子どもがいろんな人と接する機会が減っている
3. 子どもを甘やかしたり、干渉しすぎている
4. 親が育児や教育に関して相談できる場がない
5. しつけや教育の方法を親が理解していない
6. 正しい生活習慣の習得やしつけより、学力を重視した教育になっている
7. 特に昔と変わっているとは思わない
8. その他 ()

問16. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。
(3つまで○)

1. 子どもの学力や学習状況
2. 子どもの体力や健康
3. 子どもの素行や生活態度
4. 家庭でのしつけや教育方法
5. 子どもと接する時間がなかなかとれない
6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない
7. 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
8. 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない
9. 子どもの教育費の負担
10. 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方
11. その他 ()

(3) 一般市民向けアンケート調査票

1. あなたご自身についてお尋ねします。

問1. あなたの性別はどちらですか。(1つだけ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. 年代についてお答えください。(1つだけ○)

- | | | | |
|--------|----------|--------|--------|
| 1. 20代 | 2. 30代 | 3. 40代 | 4. 50代 |
| 5. 60代 | 6. 70代以上 | | |

問3. お住まいの地区はどこですか。(1つだけ○)

- | | | | | |
|--------|--------|---------|---------|---------|
| 1. 西地区 | 2. 東地区 | 3. 深良地区 | 4. 富岡地区 | 5. 須山地区 |
|--------|--------|---------|---------|---------|

問4. 同居している20歳未満の方はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------------|---------|------------|
| 1. 未就園児 | 2. 幼稚園児 | 3. 保育園児 |
| 4. 小学生 | 5. 中学生 | 6. 高校生 |
| 7. 大学生、専門学校生 | 8. 社会人 | 9. その他 () |
| 10. 同居している20歳未満の人はいない | | |

2. あなたご自身の学習活動についてお尋ねします。

問5. あなたは今どのような学習活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 音楽や美術など芸術文化に関すること |
| 2. スポーツに関すること |
| 3. 郷土の自然に関すること |
| 4. 郷土の歴史や文化財に関すること |
| 5. 社会問題に関すること (社会・時事、国際、環境など) |
| 6. 育児・教育に関すること (家庭教育、幼児教育、教育問題など) |
| 7. 語学や歴史など一般教養に関すること |
| 8. ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得 (高齢者や障害者などの介護・支援に関する事など) |
| 9. 家庭生活に役立つ技能の取得 (料理、洋裁、和裁、編み物など) |
| 10. 職業上必要な知識・技能の取得 (仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) |
| 11. 防災など安全・安心に関すること |
| 12. パソコン操作やインターネットに関すること |
| 13. 健康維持・健康増進に関すること |
| 14. 外国人との交流や外国文化などの異文化理解 |
| 15. 自然体験や生活体験などの体験活動 |
| 16. 学校 (高等・専門・各種学校、大学、大学院など) の正規課程での学習 |
| 17. その他 () |
| 18. 特に何もしていない |

問6. 今後、どのような学習活動をしてみたいと思いますか。(3つまで○)

1. 音楽や美術など芸術文化に関すること
2. スポーツに関すること
3. 郷土の自然に関すること
4. 郷土の歴史や文化財に関すること
5. 社会問題に関すること(社会・時事、国際、環境など)
6. 育児・教育に関すること(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
7. 語学や歴史など一般教養に関すること
8. ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得(高齢者や障害者などの介護・支援に関する事など)
9. 家庭生活に役立つ技能の取得(料理、洋裁、和裁、編み物など)
10. 職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
11. 防災など安全・安心に関すること
12. パソコン操作やインターネットに関すること
13. 健康維持・健康増進に関すること
14. 外国人との交流や外国文化などの異文化理解
15. 自然体験や生活体験などの体験活動
16. 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習
17. その他()
18. 特になし

問7. これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに活かしてみたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 講師や指導者としての活動
2. 地域活動・ボランティア
3. サークル活動
4. 学業・仕事
5. 日常生活
6. その他()
7. 自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに活かしたいとは思わない)

問8. あなたは下記事業やイベントに参加したことがありますか。(各項目について1つだけ○)

※選択していただく4～1の数字は、集計上、便宜的に設定している数字であり、それぞれの点数を表示しているものではありません。

	よく参加する	時々参加する	あまり参加しない	参加したことがない
① 生涯学習教養講座	4	3	2	1
② 各種スポーツ大会	4	3	2	1
③ 各種スポーツ教室	4	3	2	1
④ 生涯学習センターや東西公民館が実施する各種講座・教室	4	3	2	1
⑤ 鈴木図書館が実施するイベント	4	3	2	1
⑥ 市民芸術祭	4	3	2	1
⑦ 文化センター等で実施する演劇やコンサート	4	3	2	1
⑧ 文化センター等で実施する展覧会や展示会	4	3	2	1

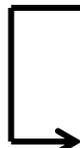
問9. あなたは1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。(1つだけ○)

1. 10冊以上	2. 5冊程度	3. 1冊程度	4. ほぼ読まない
----------	---------	---------	-----------

問 10. あなたは裾野市立鈴木図書館（文化センター分館含む）を利用したことがありますか。

（1つだけ○）

- | |
|--------------|
| 1. よく利用する |
| 2. 時々利用する |
| 3. あまり利用しない |
| 4. 利用したことがない |



【問 10 で「3. あまり利用しない」、「4. 利用したことがない」と回答した方のみお答えください】

問 11. 図書館を利用しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 本を読まない |
| 2. 読みたい本は自分で購入している |
| 3. 読みたい本がない |
| 4. 調べたい資料がない |
| 5. どんなイベントや教室を行っているのか知らない |
| 6. 施設が使いにくい |
| 7. 利用方法が分からない |
| 8. 場所が遠い |
| 9. 場所が分からない |
| 10. 他の図書館を利用している |
| 11. 利用する時間がない |
| 12. その他（ ） |

3. 文化財や文化施設についてお尋ねします。

問 12. あなたは郷土の歴史や文化に興味がありますか。(1つだけ○)

1. 非常に興味がある
2. ものによっては興味がある(興味があるもの:)
3. あまり興味がない
4. 全く興味がない

問 13. あなたは裾野市にある文化財や施設を知っていますか。(知っているものすべてに○)

1. 須山浅間神社
2. 深良用水
3. 植松家住宅
4. 葛山城址と館跡
5. 富士山須山口登山道
6. 桃園定輪寺と宗祇の墓所
7. 佐野原神社と芭蕉の句碑
8. 富士山資料館
9. 深良地区郷土資料館
10. 若山牧水記念室
11. その他 ()
12. 知っているものはない

4. 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見についてお尋ねします。

問 14. 地域の子どものたちとどのように接していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会ったときは、あいさつや、話をしたりする
2. 子どもたちの登下校や遊んでいるときなどに見守っている
3. 地域の祭りやイベントで子どもとふれあっている
4. 子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている
5. 子ども会などの地域活動を一緒にしている
6. 悪いことをしているところを見たときは、注意する
7. 良いことをしているところを見たときは、ほめる
8. その他 ()
9. 関わりを持ちたいが、地域の子どものと関わる機会があまりない
10. 地域の子どものとあまり関わりたくないなので、接していない

問 15. 裾野市の子どもたちが、どのような子どもであってほしいと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 確かな学力がある | 2. 思いやりの心や道徳心がある |
| 3. 心身がたくましい | 4. 協調性がある |
| 5. 豊かな創造性がある | 6. 自立心がある |
| 7. 我慢強さがある | 8. 適切な判断力がある |
| 9. その他 () | 10. 特にな |

問 16. 子どもたちが健やかに育つためにどんなことを身につけるべきだと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 基礎的・基本的な学力や知識と技能 | 2. 健康や安全を自己管理する力 |
| 3. 体力や運動能力 | 4. 規則正しい生活習慣や食習慣 |
| 5. 伝統や文化を大切にし、郷土を愛する心 | 6. 豊かな心や情操 |
| 7. 常識や社会のルールを守る規範意識 | 8. 社会に役立つとする心や公共心 |
| 9. 思いやりの心や道徳心 | 10. 粘り強さや精神力 |
| 11. 新しいものを生み出す創造的な力 | 12. コミュニケーション能力 |
| 13. 自ら考え、主体的に行動する力 | 14. その他 () |
| 15. 特にな | |

問 17. 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 授業の補助や放課後等の学習支援 |
| 2. 自分が持つ知識・技能を活用して学習の支援をする |
| 3. 運動会や文化祭など学校行事の支援 |
| 4. 読み聞かせや図書の整理、読書の相談にのる |
| 5. 花壇や植え込みの手入れなどの環境整備 |
| 6. 部活動の指導 |
| 7. 通学路における登下校時の見守り活動 |
| 8. その他 () |
| 9. 協力したいことはない |

問 20. 子どもに対する生涯学習について不足しているものは何だと思いますか。(5つまで○)

1. 乳幼児を遊ばせる場
2. 放課後や長期休みの場を活用した学習やスポーツ活動の場
3. 専門的なスポーツ競技を学ぶ場
4. 専門的な芸術を学ぶ場
5. 気軽にスポーツ活動を行える場
6. 気軽に芸術・文化活動を行える場
7. トップアスリートの競技に触れる機会
8. プロレベルの芸術・文化に触れる機会
9. スポーツに関する専門的指導者
10. 芸術に関する専門的指導者
11. 子どもたちのボランティア活動の場
12. キャリア教育（職業体験や進路指導等）
13. 健康・体力づくりを行う機会
14. 異文化交流などの国際的な体験に触れる機会
15. その他（)
16. 特にない

問 21. 「家庭での教育」では、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 親と子どもがかかわる時間を増やす
2. 地域の人とのつながりをつくる
3. 親が子どもの手本となる
4. ルールや約束事を子どもに守らせる
5. 基本的な生活習慣やあいさつをすることなどを身につけさせる
6. 子どものしつけや教育について相談できる場所をつくる
7. 子どもと保護者が一緒になって、様々な体験ができる機会を増やす
8. 子どもに対する教育方法や心構えを学ぶ機会を設ける
9. その他（)
10. 特にない

問 22. 「地域ぐるみ教育」を進めるためには、どのような取り組みが必要だと思いませんか。

(3つまで○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 世代間交流などにより、地域の文化を子どもに伝える2. 子どもが近所の大人とふれあう機会を増やす3. 地域住民が学校を支援するボランティアなどに積極的に参加する4. 学校、家庭、地域住民が連携して奉仕活動などを行う5. 学校施設を積極的に地域に開放する6. 学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める7. 地域の行事に保護者と子どもが積極的に参加する8. 運動会などの学校行事に地域住民が積極的に参加する9. 地域に眠る人材の掘り起こし10. その他 ()11. 特にない |
|--|

質問は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。